オンラインマニュアル - 取扱説明書 -

My Image Garden

日本語 (Japanese)

はじめにお読みください

オンラインマニュアルのご利用について

- オンラインマニュアル（以下、本マニュアルと呼ぶ）に掲載されている文章や写真、画像の全部または一部について、複製・転用・転載などを行うことはできません。
- キヤノンは、本マニュアルの掲載情報の変更や削除などを、原則としてお客様への予告なしに行います。また、止むを得ない事由により、本マニュアルの公開を中断あるいは中止させていただくことがあります。キヤノンは本マニュアルの情報変更、削除、公開の中断、中止により、お客様に生じたいかなる損害についても責任を負いません。
- 本マニュアルの内容については万全を期していますが、万一誤りや記載漏れなど、お気づきの点がございましたら、キヤノンお客様相談センターまでご連絡ください。
- 本マニュアルは、原則として製品発売当初の内容を記載しています。
- 本マニュアルでは、キヤノンが発売したすべての製品のマニュアルを公開していません。
  本マニュアルに記載がない製品をご使用の場合は、製品に付属の取扱説明書をご覧ください。

動作環境

本マニュアルは、以下の環境でのご利用を推奨しています。

- **推奨 OS（オペレーティングシステム）**
  Mac OS X v10.6.8 以上
- **推奨 Web ブラウザー**
  Safari 5 以上
  （各ブラウザーの設定条件として、cookie の使用を許可し、JavaScript を有効にしてください。）

印刷方法

本マニュアルを印刷する場合は、お使いの Web ブラウザーの印刷機能をご使用ください。

背景色や画像を印刷したい場合は、以下の手順でプリントダイアログのオプションを表示して、［背景をプリント］にチェックマークを付けてください。

1. ［ファイル］メニューから［プリント...］をクリック
2. ［詳細を表示］または ▼（下矢印）をクリック
3. ポップアップメニューで［Safari］を選択

本文中の記号

⚠警告

取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負うおそれのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。

⚠注意

取扱いを誤った場合に、傷害を負うおそれや物的損害が発生するおそれのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。

重要

守っていただきたい重要事項が書かれています。製品の故障・損傷や誤った操作を防ぐために、必ずお読みください。

参考

操作の参考になることや補足説明が書かれています。

基本

お使いの製品の基本的な操作について説明しています。

商標・ライセンスについて

- Microsoft は、Microsoft Corporation の登録商標です。
- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Mac、Mac OS、AirMac、Bonjour、iPad、iPhone、iPod touch および Safari は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。AirPrint、AirPrint ロゴは、Apple Inc.の商標です。
- IOS は、米国および他の国々で登録された Cisco の商標であり、ライセンスに基づいて使用しています。
- Adobe、Photoshop、Photoshop Elements、Lightroom および Adobe RGB、Adobe RGB (1998) は、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の米国ならびにその他の国における登録商標または商標です。
- DCF は、（社）電子情報技術産業協会の団体商標で、日本国内における登録商標です。
- Bluetooth は、米国 Bluetooth SIG, Inc.の商標であり、キヤノンはライセンスに基づいて使用しています。
- AOSS™は株式会社バッファローの商標です。
- らくらく無線スタートは、NEC アクセステクニカ株式会社の登録商標です。
- その他、本文中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

参考

- Windows Vista の正式名称は、Microsoft Windows Vista operating system です。

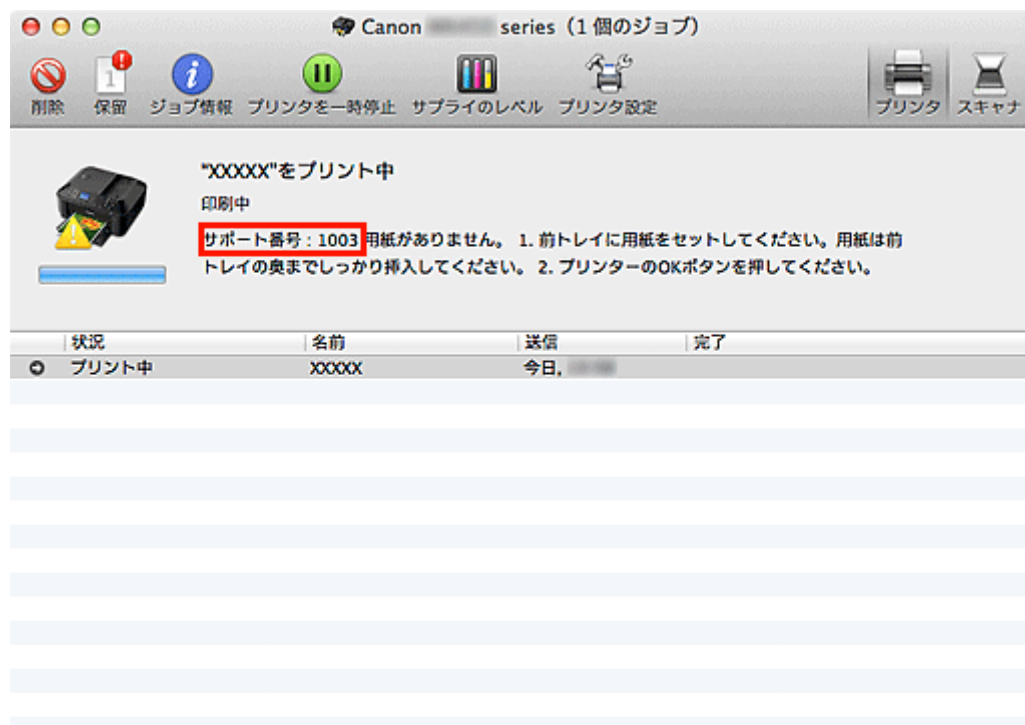
検索のヒント

検索ウィンドウにキーワードを入力して、目的のページを検索することができます。

重要

- 製品の機種名を入力して検索するときは、機種名の数字部分の上位 2 ケタのみを入力してください。
  <例>MX523 を検索する場合
  「MX52」と入力

- **機能を検索したい**
  お使いの製品の機種名 ＋ 知りたい機能のキーワードを入力することで、目的のページを見つけやすくなります。
  <例>お使いの製品が MX520 series で、用紙のセット方法を知りたい場合
  検索ウィンドウに"MX52 用紙のセット"を入力し検索

- **エラーを解決したい**
  お使いの製品の機種名 ＋ サポート番号を入力すると、より的確な検索結果を得ることができます。
  <例>お使いの製品が MX520 series で、以下のエラー画面が表示された場合
  検索ウィンドウに"MX52 1003"を入力し検索

- **アプリケーションソフトの機能を検索したい**

お使いのアプリケーションソフト名 + 知りたい機能のキーワードを入力することで、目的のページを見つけやすくなります。
<例>My Image Garden のコラージュ印刷について操作手順を知りたい場合
検索ウィンドウに"My Image Garden コラージュ"を入力し検索

- **参照先のページを検索したい**

  本マニュアル内に記載されている参照先のページは、お使いの機種名 + ページタイトルを入力して検索することができます。
  機能も入力すると、より参照先のページを見つけやすくなります。
  <例>MX520 series のオンラインマニュアルで、スキャンの操作手順ページに以下のように記載されている参照先のページを閲覧したい場合
  「詳しくは、オンラインマニュアルのホームからお使いの機種の「［色の設定］シート」を参照してください。」
  検索ウィンドウに"MX52 スキャン ［色の設定］シート"を入力し検索

My Image Garden とは

おすすめの作品機能を活用しよう

印刷してみよう

写真や文書を印刷しよう

スライドショーに表示されたおすすめの作品や画像を印刷しよう

作品を作って印刷しよう

- 写真をいろいろなレイアウトで印刷する
- コラージュを印刷する
- カードを印刷する
- カレンダーを印刷する
- シールを印刷する
- ディスクレーベルを印刷する
- 動画風のレイアウトで印刷する
- クラフトを印刷する

プレミアムコンテンツをダウンロードして印刷しよう

動画から静止画を切り出して印刷しよう

- 動画からフレーム合成した画像を作成する
- 動画から切り出した静止画を補正する

いろいろな使い方をしてみよう

My Image Garden の画面説明

パソコンに読み込んだ画像を活用するために

デジタルカメラ接続時やピクチャ CD 挿入時に起動するアプリケーションソフトによっては、画像が特殊な形式で保存され、その他のアプリケーションソフトで活用できない場合があります。このときは、本ページをご確認のうえ、画像を通常のフォルダーに保存するアプリケーションソフトに変更してください。

➡デジタルカメラ接続時に起動するアプリケーションソフトを確認／変更する
➡ピクチャ CD 挿入時に起動するアプリケーションソフトを確認／変更する

重要

- My Image Garden は、iPhoto ライブラリの画像を活用できません。

デジタルカメラ接続時に起動するアプリケーションソフトを確認／変更する

以下の手順で、デジタルカメラ接続時や SD カード挿入時に起動するアプリケーションソフトを確認／変更できます。パソコンに読み込んだ画像を My Image Garden で活用するために、イメージキャプチャを起動して画像を保存することをお勧めします。

1. **Finder の［移動］メニューから［アプリケーション］を選び、［iPhoto］アイコンをダブルクリック**

   iPhoto が起動します。

   参考

   - 「デジタルカメラを接続したときに iPhoto を使いますか？」というメッセージが表示された場合は、［いいえ］をクリックしてください。

2. **［iPhoto］メニューから、［環境設定...］を選択**

3. **［一般］シートの［カメラ接続時に開くアプリケーション］を確認**

   ### ［イメージキャプチャ］以外のアプリケーションソフトが指定されている場合

   ［イメージキャプチャ］を指定してください。これ以降、ご使用のパソコンにデジタルカメラを接続したり SD カードを挿入したりすると、イメージキャプチャが起動します。イメージキャプチャの画像の保存先フォルダーを My Image Garden で解析するように設定すると、さまざまな機能が活用できます。詳しい設定方法については、以下を参照してください。

   ➡デジタルカメラの画像を画像解析対象フォルダーに保存する

   ### ［イメージキャプチャ］が指定されている場合

   イメージキャプチャの画面で［読み込み先］（Mac OS X v10.5 の場合は［ダウンロード先］）に指定されているフォルダーに、デジタルカメラや SD カード内の画像が保存されます。My Image Garden の環境設定ダイアログで、［画像解析対象フォルダー］にイメージキャプチャの画像の保存先フォルダーを追加すると、さまざまな機能を活用できます。

   ➡［画像解析設定］シート

ピクチャ CD 挿入時に起動するアプリケーションソフトを確認／変更する

以下の手順で、ピクチャ CD をディスクドライブに挿入したときに起動するアプリケーションソフトを確認／変更できます。

1. **Finder の［移動］メニューから［アプリケーション］を選び、［システム環境設定］アイコンをダブルクリック**

   ［システム環境設定］ウィンドウが表示されます。

2. **［CD と DVD］をクリック**

3. **［ピクチャ CD をセットしたときの動作］を確認**

My Image Garden 以外のアプリケーションソフトが指定されている場合、以下の手順を行ってください。

4. **［ピクチャ CD をセットしたときの動作］で、［ほかのアプリケーションを開く...］を選択**

5. **［My Image Garden］アイコンを選び、［選択］をクリック**

   これ以降、ピクチャ CD をディスクドライブにセットすると、My Image Garden が起動します。

参考

- ピクチャ CD は、グローバルメニューのコンピューター名の下に表示されます。

デジタルカメラの画像を画像解析対象フォルダーに保存する

デジタルカメラや SD カードから読み込んだ画像の保存先フォルダーが、My Image Garden の画像解析対象フォルダーに登録されていると、以下の機能を活用できます。

➡作品作りは My Image Garden におまかせ

➡写真をかんたんに整理

My Image Garden の初期設定では、［ピクチャ］フォルダーを画像解析対象フォルダーとしているため、画像の保存先に［ピクチャ］フォルダーを指定することをお勧めします。

参考

- デジタルカメラの画像をイメージキャプチャで保存する場合を例に説明しています。
- デジタルカメラを接続したときにイメージキャプチャを起動させる方法については、「デジタルカメラ接続時に起動するアプリケーションソフトを確認／変更する」をご覧ください。

1. デジタルカメラや SD カードをご使用のパソコンに接続

イメージキャプチャが起動します。

参考

- イメージキャプチャが起動しない場合は、Finder の［移動］メニューから［アプリケーション］を選び、［イメージキャプチャ］アイコンをダブルクリックしてください。

Mac OS X v10.6 以降をご使用の場合

2. ［このカメラを接続時に開くアプリケーション］で、［イメージキャプチャ］を選択

3. ［読み込み先］で、［ピクチャ］フォルダーを指定

［ピクチャ］フォルダー以外を指定する場合は、［読み込み先］に合わせて My Image Garden の画像解析対象フォルダーを変更してください。詳しい設定方法については、以下を参照してください。

➡ ［画像解析設定］シート

参考

- 使用するデジタルカメラや SD カードごとに、手順 2 と 3 を行ってください。

4. 画像を選び［読み込む］をクリックするか、［すべてを読み込む］をクリック

指定されたフォルダーに画像が保存されます。

Mac OS X v10.5 をご使用の場合

2. ［ダウンロード先］で、［ピクチャ］フォルダーを指定

［ピクチャ］フォルダー以外を指定する場合は、［ダウンロード先］に合わせて My Image Garden の画像解析対象フォルダーを変更してください。詳しい設定方法については、以下を参照してください。

➡ ［画像解析設定］シート

3. ［一部をダウンロード...］または［すべてをダウンロード］をクリック

指定されたフォルダーに画像が保存されます。

参考

- ［一部をダウンロード...］をクリックした場合は、表示された画面で画像を選び、［ダウンロード］をクリックしてください。

使用上の注意（My Image Garden）

My Image Garden（マイ・イメージ・ガーデン）の使用に際しては、以下のような制限事項があります。あらかじめ、これらの点に注意してください。

- My Image Garden に対応している製品については、キヤノンのホームページをご覧ください。
- ご使用のスキャナーまたはプリンターによって、使用できる機能や設定できる項目は異なります。
- 本ガイドでは、おもに Mac OS X v10.7 をお使いの場合に表示される画面で説明しています。
- 本ガイドに掲載しているプレミアムコンテンツのデザインは、予告なく変更される可能性があります。

おすすめの作品機能の制限事項

- おすすめの作品機能を利用するには、Quick Menu（クイック・メニュー）のインストールが必要です。Quick Menu は、キヤノンのホームページからダウンロードすることができます。

画像表示の制限事項

- ［カレンダー］ビューや［未登録人物］／［人物］ビューに画像を表示したり、おすすめの作品機能を利用したりするには、画像が保存されているフォルダーが画像解析の対象になっている必要があります。
- 画像解析対象フォルダーは、My Image Garden の初回起動時に表示される画面、または［環境設定］ダイアログで設定することができます。初期設定ではピクチャフォルダーが選ばれています。画像解析対象フォルダーを変更したいときは、「［画像解析設定］シート」を参照してください。

印刷時の制限事項

- ディスクレーベルや A4 より大きいサイズ、名刺サイズ、シール紙への印刷は、対応機種のみ使用できます。
- My Image Garden に対応したプリンタードライバーがご使用のパソコンにインストールされていない場合、作品を印刷することはできません。

スキャン時の制限事項

- My Image Garden に対応したスキャナードライバーがご使用のパソコンにインストールされていない場合、原稿をスキャンすることはできません。
- スキャン後の画像サイズが、10208 pixels x 14032 pixels（原稿のサイズ：原稿台全面、解像度：1200 dpi 相当）よりも大きくなる原稿はスキャンできません。

ScanGear（スキャナードライバー）を使用してスキャンする場合の制限事項については、オンラインマニュアルのホームからお使いの機種の「使用上の注意（スキャナードライバー）」をご覧ください。

My Image Garden とは

My Image Garden でできること

My Image Garden（マイ・イメージ・ガーデン）は、パソコンに保存されているデジタルカメラで撮影した写真などの画像を、さまざまな用途で幅広く活用するためのアプリケーションソフトです。

こんなことができます

作品作りは My Image Garden におまかせ

My Image Garden には、以下の機能を持つ「Image Assorting Technology（イメージ・アソーティング・テクノロジー）」と呼ばれる技術が搭載されています。

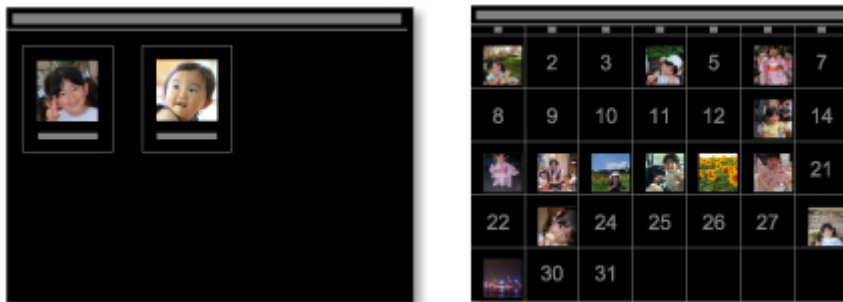
- 写真から顔の部分を検出して同一人物ごとに画像をまとめたり、画像や動画から撮影日時などを検出してカレンダーに自動で登録したりする画像解析機能
- 解析した画像を最適な状態にレイアウトした作品を、自動で提案するおすすめの作品機能

この技術を活用し、コラージュやカードなどの多彩な作品をかんたんに印刷して手にすることができます。

➡おすすめの作品機能を活用しよう

写真をかんたんに整理

My Image Garden で解析された画像は、［未登録人物］／［人物］ビューに同一人物ごとにまとめて表示されたり、撮影日時をもとに［カレンダー］ビューに表示されたりします。人物のプロフィールやイベント情報を登録しておくと、膨大な画像をかんたんに整理したり、見たい写真をすぐに探したりできます。

➡人物を登録する
➡イベントを登録する

写真や文書をかんたんに印刷

お気に入りの写真を、プレビューで確認しながらかんたんに印刷できます。

また、PDF ファイルとして保存した文書も印刷できます。

➡写真や文書を印刷しよう

オリジナルの作品を印刷

お気に入りの写真と用意されているテーマを組み合わせ､オリジナルのコラージュやカードなどの作品を作成して、印刷できます。

➡作品を作って印刷しよう

動画から静止画を切り出して印刷

動画からお気に入りのシーンを静止画に切り出して、印刷できます。

➡動画から静止画を切り出して印刷しよう

写真や文書をかんたんにスキャン

原稿の種類を自動で判別させて、写真や文書をかんたんにスキャンできます。

➡おまかせスキャンでかんたんにスキャンする

写真を補正／加工

画像の赤目を補正したり、明るさやコントラストを調整したりできます。

➡写真を補正／加工して仕上げよう

参考

- My Image Garden には、画像や PDF ファイル、動画を選ぶための、いろいろな画面があります。
  詳しくは「画像や PDF ファイル、動画の選択方法について」を参照してください。
- My Image Garden で扱えるデータのファイル形式は、機能によって異なります。
  詳しくは「ファイル形式について」を参照してください。

ファイル形式について

My Image Garden の各機能で使用または保存できるデータのファイル形式は、以下のとおりです。

➡印刷できるファイル形式
➡作品の素材として使用できるファイル形式
➡［動画切り出し］で使用できるファイル形式
➡スキャンしたときに保存できるファイル形式
➡Exif Print について

印刷できるファイル形式

- JPEG（.jpg、.jpeg）
- TIFF（.tif、.tiff）
- PNG（.png）
- PDF（.pdf）

重 要

- PDF ファイルは、My Image Garden または IJ Scan Utility（アイジェイ・スキャン・ユーティリティー）で作成したファイルにのみ対応しています。ほかのアプリケーションソフトで作成または編集された PDF ファイルには対応していません。

作品の素材として使用できるファイル形式

- JPEG（.jpg、.jpeg）
- TIFF（.tif、.tiff）
- PNG（.png）

［動画切り出し］で使用できるファイル形式

- MOV（.mov）
- MP4（.mp4）

重 要

- キヤノン製のデジタルカメラ／デジタルビデオカメラで撮影した動画ファイルのみ使用できます。また、デジタルカメラ／デジタルビデオカメラに付属の ImageBrowser（イメージブラウザー） Ver.6.5 以降／ImageBrowser EX（イメージブラウザー・イーエックス） Ver.1.0 以降がインストールされている必要があります。
- ImageBrowser をご利用の場合は、MOV 形式の動画ファイルのみ使用できます。
- ImageBrowser EX をご利用の場合は、MOV、MP4 形式の動画ファイルを使用できます。

スキャンしたときに保存できるファイル形式

- JPEG/Exif（.jpg、.jpeg）
- TIFF（.tif、.tiff）
- PNG（.png）
- PDF（.pdf）

参 考

- TIFF ファイルは、以下の形式に対応しています。
  - 非圧縮、白黒 2 値
  - 非圧縮、RGB 各 8 bit
  - 非圧縮、YCC 各 8 bit
  - 非圧縮、RGB 各 16 bit
  - 非圧縮、YCC 各 16 bit

■ 非圧縮、グレースケール

Exif Print について

My Image Garden は、「Exif Print」に対応しています。

Exif Print とは、デジタルカメラとプリンターの連携を強化した規格です。Exif Print 対応デジタルカメラと連携することで、撮影時のカメラ情報をもとに、撮影条件や撮影シーンなどに適したプリント結果を得ることができます。

画像や PDF ファイル、動画の選択方法について

My Image Garden には、画像や PDF ファイル、動画を選ぶための、いろいろな画面があります。画面に表示されたサムネイルをクリックすると、画像や PDF ファイル、動画などが選べます。選んだファイルには、白い外枠がつきます。

➡撮影日や作成日で探したい（[カレンダー］ビュー）
➡登録したイベントごとのファイルを選びたい（[イベント］ビュー）
➡登録した人物ごとのファイルを選びたい（[人物］ビュー）
➡人物が写っている写真を探したい（[未登録人物］ビュー）
➡特定のフォルダーに保存されているファイルを選びたい（フォルダービュー）

重要

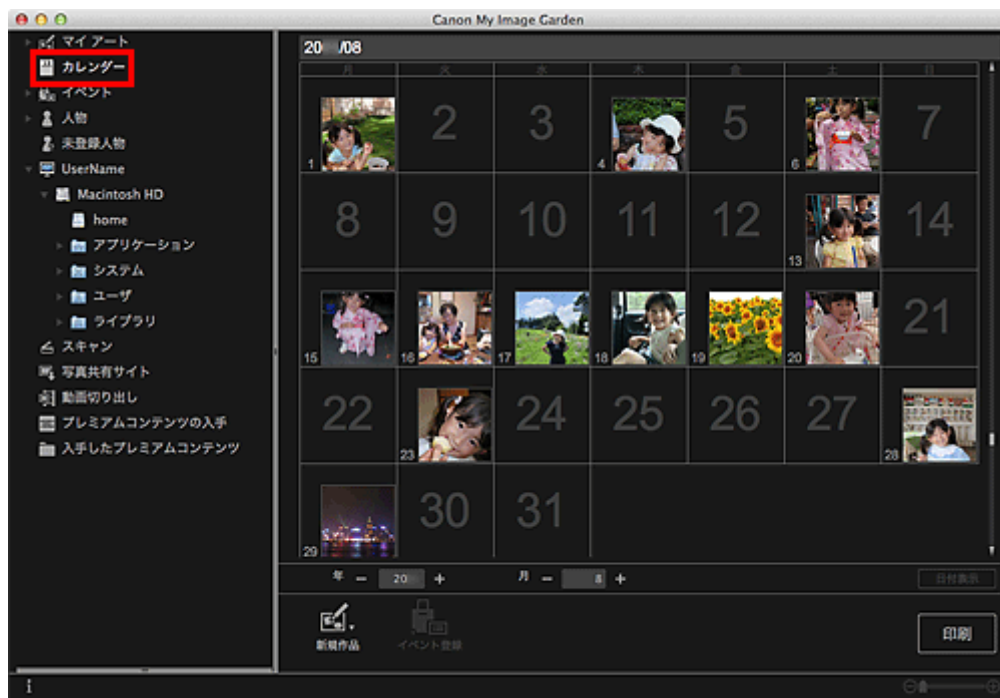
- PDF ファイルは、My Image Garden または IJ Scan Utility で作成したファイルにのみ対応しています。ほかのアプリケーションソフトで作成または編集された PDF ファイルには対応していません。
- 画像と PDF ファイルを同時に印刷することはできません。画像と PDF ファイルは別々に印刷してください。
- 同じフォルダー内の複数のファイルを同時に選びたいときは、command キーまたは shift キーを押しながら、画像や PDF ファイル、動画のサムネイルをクリックしてください。異なるフォルダーやビュー内の画像を同時に選ぶことはできません。

参考

- 動画から静止画を切り出して選ぶこともできます。
  ➡動画から静止画を切り出して印刷しよう
- インターネット上の写真共有サイトからダウンロードした画像を選ぶこともできます。
  ➡写真共有サイトから画像をダウンロードしよう
- 動画は、キヤノン製デジタルカメラ／デジタルビデオカメラで撮影された MOV、MP4 形式のみ表示されます。

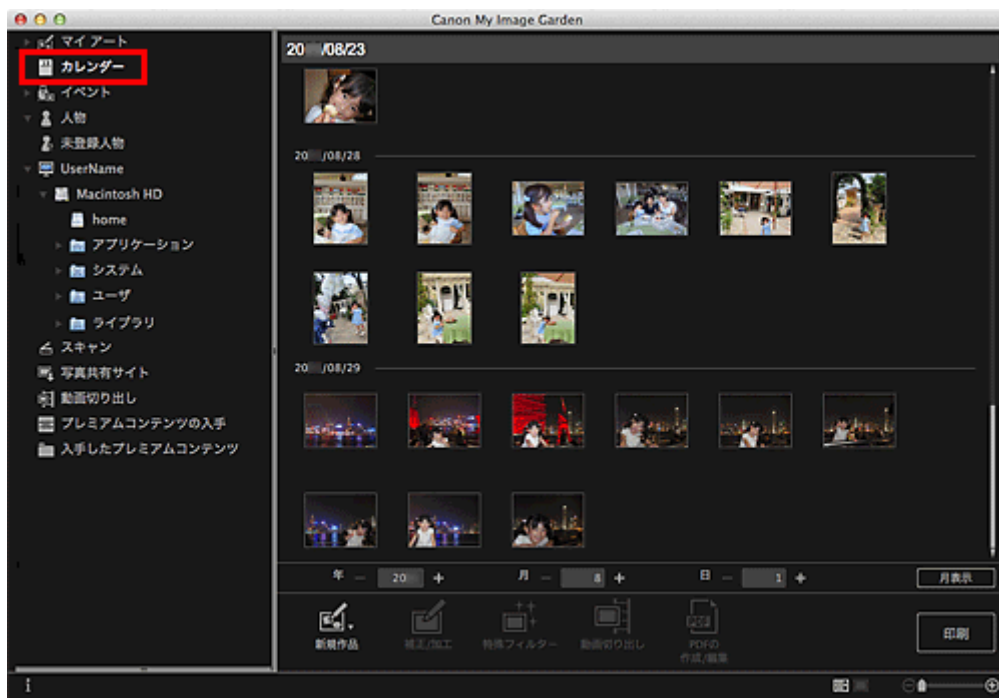
[カレンダー］ビュー（画像／PDF ファイル／動画）

[月表示］の場合

[カレンダー］をクリックすると、月表示の［カレンダー］ビューに切り替わり、日付に登録されている画像や PDF ファイルのサムネイルが 1 枚表示されます。サムネイルをクリックすると、その日付に含まれる画像や PDF ファイル、動画がすべて選ばれた状態になります。

参考

- 日付をクリックし、[編集］メニューから［すべて選択］を選ぶと、その月のすべての日付が選べます。

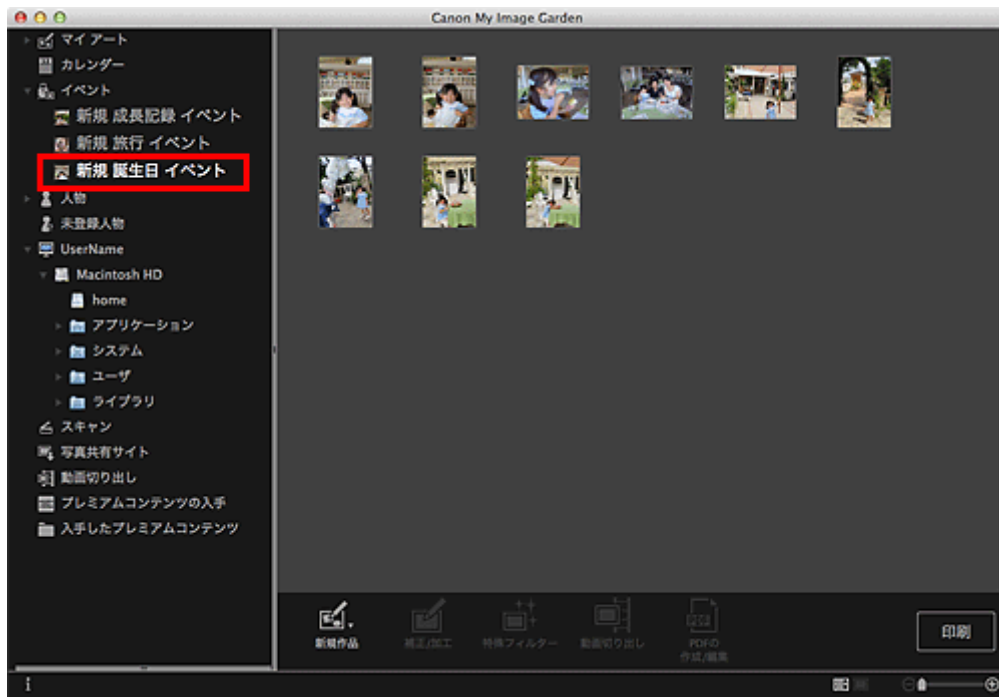
［日付表示］の場合

月表示の［カレンダー］ビューで［日付表示］をクリックすると、日付表示の［カレンダー］ビューに切り替わり、日付ごとに画像や PDF ファイル、動画がサムネイル表示されます。

参 考

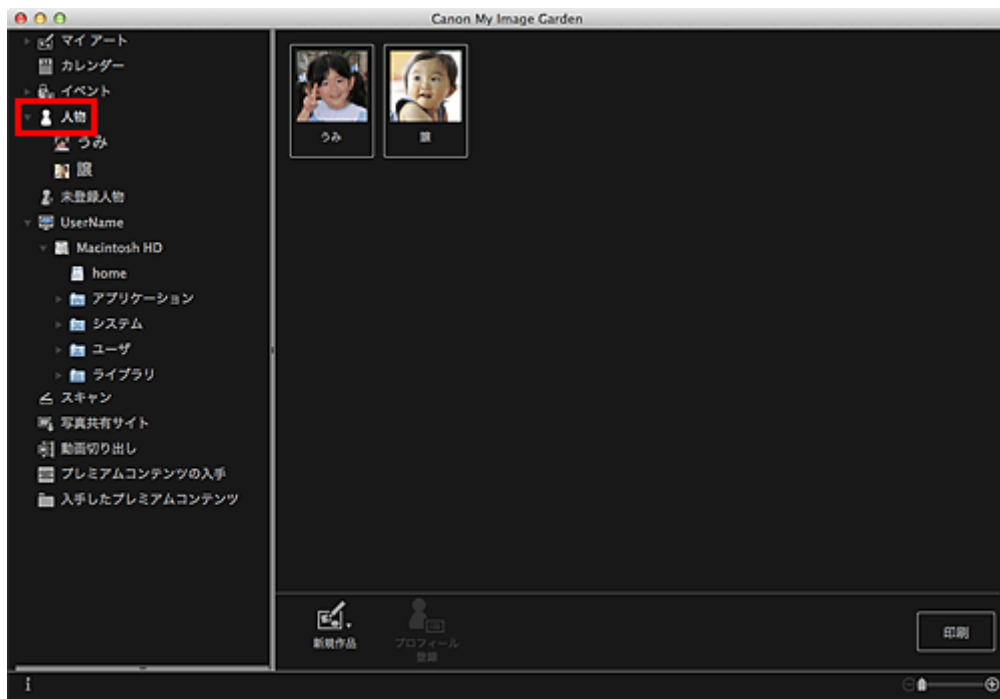
- 画像や PDF ファイルのサムネイルをクリックし、［編集］メニューから［すべて選択］を選ぶと、その日付のすべての画像や PDF ファイル、動画が選べます。

［イベント］ビュー（画像／PDF ファイル／動画）

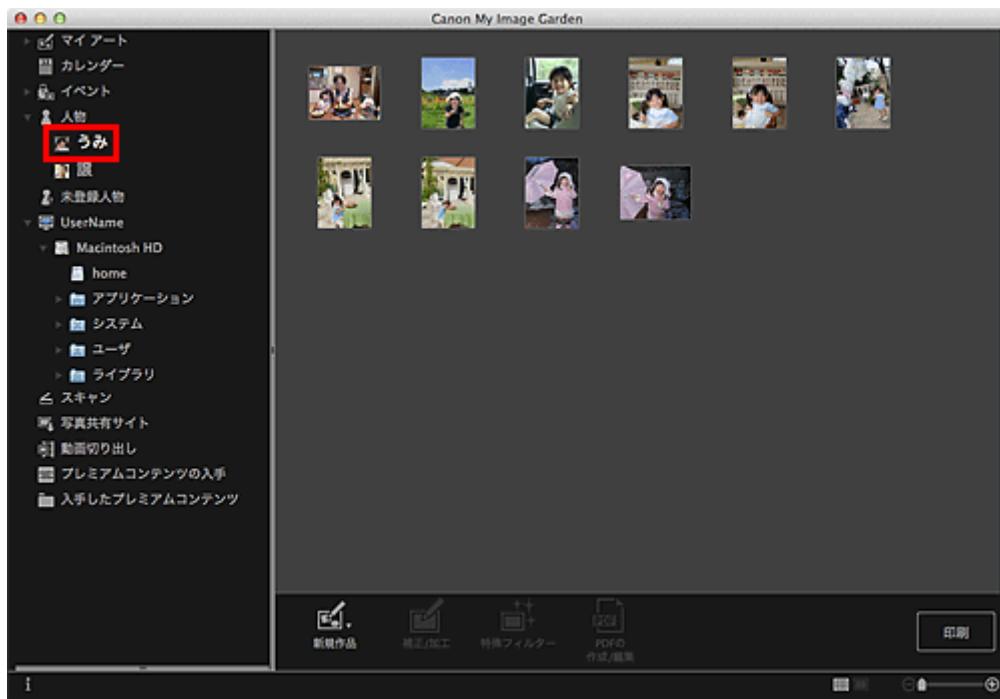
［イベント］の下に表示されるイベント名をクリックすると、イベントに含まれる画像や PDF ファイル、動画がサムネイル表示されます。

参 考

- ［編集］メニューから［すべて選択］を選ぶと、すべての画像や PDF ファイル、動画が選べます。

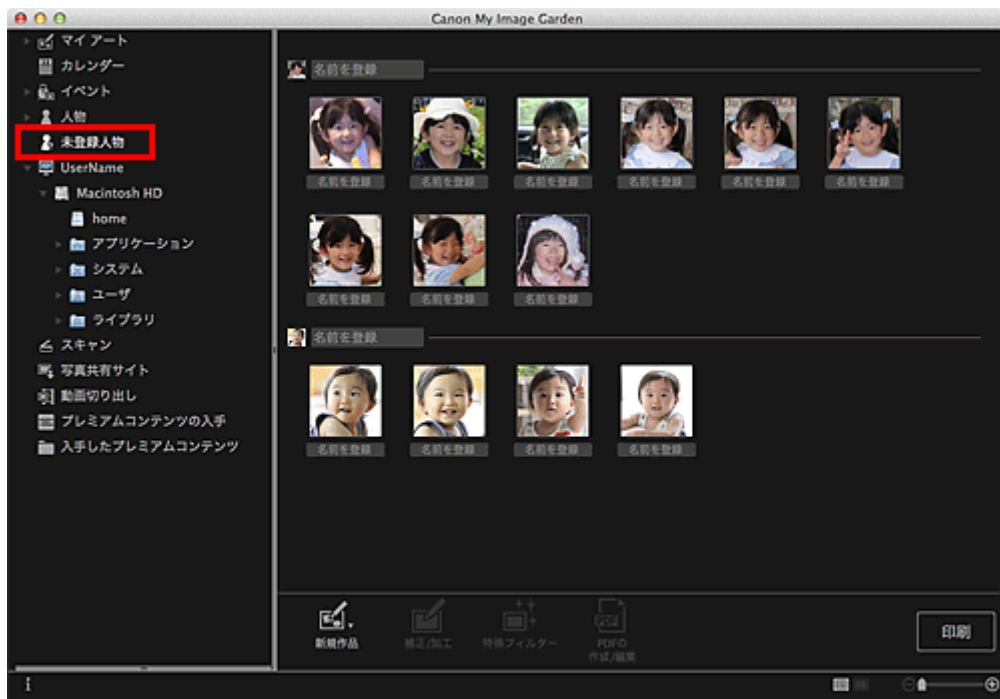
［人物］ビュー（画像）

［人物］をクリックすると［人物］ビューに切り替わり、登録されている人物の画像がサムネイル表示されます。サムネイルをクリックすると、その人物に含まれる画像がすべて選ばれた状態になります。

> **参考**
>
> - ［編集］メニューから［すべて選択］を選ぶと、すべての人物が選べます。

展開表示の場合

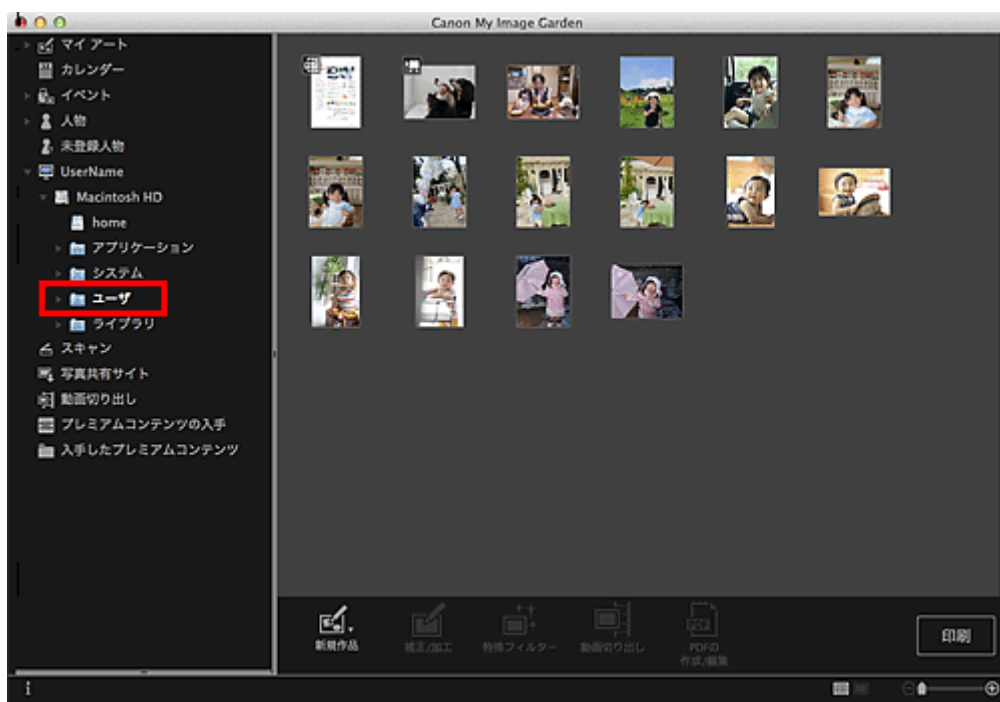
［人物］の下に表示される人物名をクリックすると、［人物］ビューの展開表示に切り替わり、その人物に登録されている画像がサムネイル表示されます。

> **参考**
>
> - ［編集］メニューから［すべて選択］を選ぶと、すべての画像が選べます。

［未登録人物］ビュー（画像）

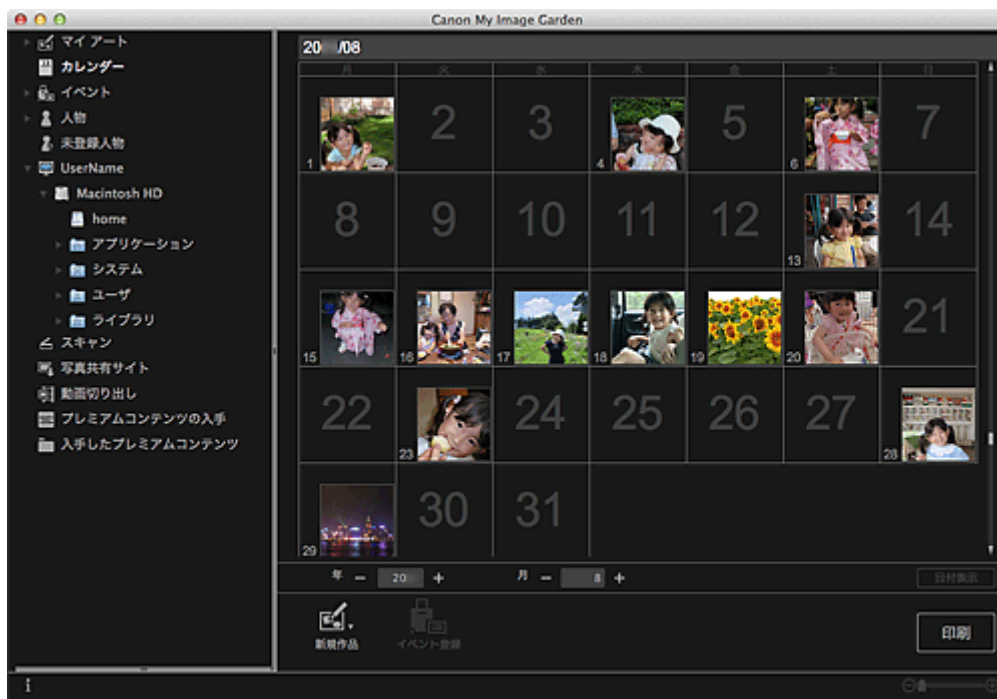
［未登録人物］をクリックすると［未登録人物］ビューに切り替わり、画像解析によって検出された画像がサムネイル表示されます。

参 考

- 小さいサムネイルをクリックすると、同一人物として自動的にまとめられたすべての画像が選べます。
- ［編集］メニューから［すべて選択］を選ぶと、同一人物として自動的にまとめられたすべての画像が選べます。
- 画像解析中は、グローバルメニューの［未登録人物］が、［人物を確認中...］と表示されます。

フォルダービュー（画像／PDF ファイル／動画）

フォルダーツリーでフォルダーを選ぶと、フォルダー内の画像や PDF ファイル、動画がサムネイル表示されます。

My Image Garden を起動しよう

My Image Garden は、下記の 2 通りの方法で起動できます。

- Finder の［移動］メニューから［アプリケーション］を選び、［Canon Utilities］フォルダー、［My Image Garden］フォルダー、［My Image Garden］アイコンの順にダブルクリック
- Quick Menu の （My Image Garden の起動）をクリック

参 考

- My Image Garden では、画像解析対象フォルダー内の画像を解析し、［カレンダー］ビュー、または［未登録人物］／［人物］ビューに表示したり、Image Display に表示されるおすすめの作品内に利用したりします。
画像解析対象フォルダーは、My Image Garden の初回起動時に表示される画面、または［環境設定］ダイアログで設定することができます。初期設定ではピクチャフォルダーが選ばれています。
- 画像解析対象フォルダーの変更方法については、「［画像解析設定］シート」をご覧ください。

おすすめの作品機能を活用しよう

My Image Garden が提案する作品を楽しもう

パソコンに保存されている写真を使ってコラージュやカレンダーなどを作成するには、大量の画像の中からお気に入りの写真を選んだりレイアウト枠に合わせて写真を拡大／縮小したりと手間がかかります。

My Image Garden のおすすめの作品機能を使うと、写真を自動で選択／配置したコラージュやカレンダーなどの作品が Quick Menu の Image Display にスライドショーで表示されるようになり、気に入った作品をクリック操作だけで作成することができます。

また、人物のプロフィールやイベント情報を登録しておくと、人物やイベントに適した作品も表示されるようになり、子どもの成長記録や家族の思い出がつまったカレンダーなどの作品を、かんたんに印刷して手にすることができます。

子どもの成長過程を記録しよう（成長記録）

子どものプロフィールに生年月日と続柄を登録しておくと・・・

1 歳の誕生日後

1 歳の誕生日までに撮影した 1 ヶ月ごとの写真が自動レイアウトされたコラージュ

- 顔部分を中心としたレイアウトになります。

3 歳の誕生日後

3 歳の誕生日までに撮影した 3 ヶ月ごとの写真が自動レイアウトされたコラージュ

- 顔部分を中心としたレイアウトになります。

成長記録のコラージュは、6 歳の誕生日までお楽しみいただけます。

子どもの成長に合わせてテーマもいろいろ

My Image Garden は、さまざまなシーンに合わせて素敵な作品を提案していきます。

誕生日をお祝いしよう

［カレンダー］ビューで誕生日イベントを登録すると・・・

誕生日当日に撮影した写真が自動レイアウトされたコラージュ／カード

晴れ姿をかたちに残そう

［カレンダー］ビューで発表会イベントを登録すると・・・

発表会当日に撮影した写真が自動レイアウトされたコラージュ／カード／カレンダー

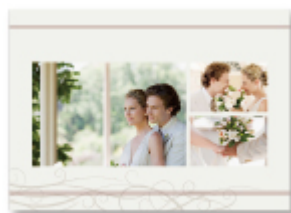
家族旅行の思い出を記録にとどめよう

［カレンダー］ビューで旅行イベントを登録すると・・・

旅行期間中に撮影した写真が自動レイアウトされたコラージュ／カード／カレンダー

- 人物写真と風景写真がバランスよくレイアウトされます。
- 行った場所がわかるように、スナップショット感覚でレイアウトされます。

人生の門出を祝福しよう

［カレンダー］ビューで結婚式イベントを登録すると・・・

結婚式当日に撮影した写真が自動レイアウトされたコラージュ／カード／カレンダー

このほかにも、以下のような数多くの作品が用意されています。楽しかった行事や式典など、さまざまなイベントを登録して、My Image Garden のおすすめの作品機能をお楽しみください。

- 1 カ月、半年、1 年に 1 度表示される季節に合った写真が配置されたカレンダー
- 趣味の写真が配置された作品
- 1 カ月、3 カ月、半年、1 年間の家族の思い出の写真が配置された作品

など

参 考

- おすすめの作品機能を活用する方法については、「写真にいろいろな情報を登録しよう」をご覧ください。
- スライドショーに表示された作品を印刷する方法については、「スライドショーに表示されたおすすめの作品や画像を印刷しよう」をご覧ください。

写真にいろいろな情報を登録しよう

My Image Garden で解析された画像は、［未登録人物］／［人物］ビューに同一人物ごとにまとめて表示されたり、撮影日時をもとに［カレンダー］ビューに表示されたりします。これだけでも、写真を自動で選択／配置したコラージュやカレンダーなどの作品が Image Display にスライドショーで表示されるようになり、いろいろな作品を楽しめますが、人物のプロフィールやイベントの情報を登録しておくと、さらにおすすめの作品機能を活用することができます。情報を登録すればするほど､人物やイベントに適した作品が表示されるようになります。

また、情報を登録することで写真を探すときに目的の写真が見つけやすくなったり、お好みの作品をかんたんに作成して印刷しやすくなったりします。

➡人物やプロフィールを登録しよう

➡イベント情報を登録しよう

➡お気に入り度を登録しよう

人物やプロフィールを登録しよう

写真を人物ごとに整理したり､閲覧したりしやすくなります。自動的に同一人物と認識された画像をまとめて登録したり、画像ごとに顔の範囲を指定したりして登録できます。

➡人物を登録する

また、［未登録人物］ビューで人物を登録したあと、人物に生年月日や続柄などのプロフィールが登録できます。

生年月日を登録しておくと、誕生日翌日から次の誕生日まで前の歳の成長記録が自動で表示されます。

また、続柄を登録しておくと、作品内にその人物が優先的に配置されます。たとえば、続柄に［娘］を設定しておくと、［娘］を中心にレイアウトされた作品が表示されます。

続柄を登録していない場合　　**続柄を登録している場合**

娘が小さく表示されたり、友人が中心のレイアウトになったりする可能性があります。

娘が中心のレイアウトとなります。

さらに、親子の続柄が登録されていると家族の思い出を彩る作品も表示されるようになります。

➡人物のプロフィールを登録する

イベント情報を登録しよう

［カレンダー］ビューに表示される写真を、イベントごとに整理したり、閲覧したりしやすくなります。カレンダー上に表示される画像を確認しながら､かんたんにイベントを登録できます。イベント情報を登録しておくと、カテゴリに応じてイベント期間中に撮影された画像を使用した多彩な作品が表示されます。

➡イベントを登録する

カテゴリごとに表示される作品

カテゴリ		表示される作品
子供	成長記録	男女共通の成長過程コラージュ、カード、カレンダーなど
	入学式、卒業式、発表会、運動会、誕生日、その他	男女共通の各イベント専用コラージュ、カード、カレンダーなど
記念日	結婚式	写真館のような結婚式のコラージュ、結婚カード、カレンダーなど
	誕生日、その他	各イベント専用コラージュ、カード、カレンダーなど
レジャー	旅行、その他	家族／祖父母／友達との思い出コラージュ、カード、カレンダーなど
趣味	-	お気に入りの作品コラージュ、カード、カレンダーなど

お気に入り度を登録しよう

作品に自動レイアウトされる画像は、以下の順で優先的に配置されます。

1. お気に入り度が設定されている画像の星の多い順
2. 印刷回数が多い順
3. 閲覧回数が多い順
4. 撮影日付が新しい順

お気に入りの写真を配置されやすくしたいときは、画像にお気に入り度を登録することをおすすめします。
お気に入り度は写真ごとに登録したり、複数の写真にまとめて登録したりできます。

➡お気に入り度を登録する

人物を登録する

画像に人物の情報を登録すると、人物ごとに画像をまとめて閲覧できます。

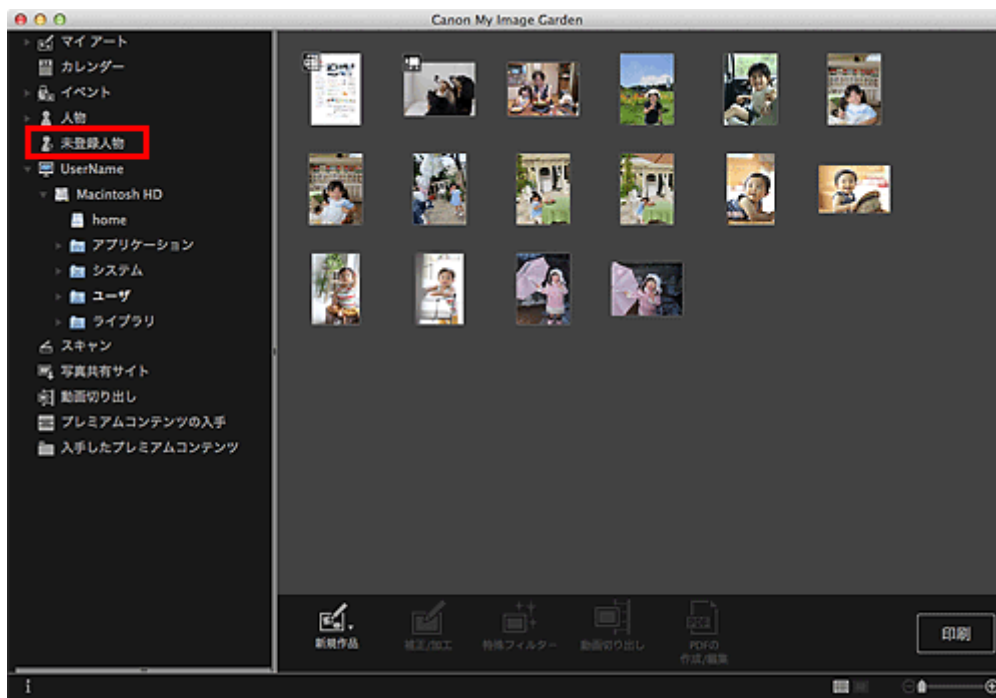
➡［未登録人物］ビューから人物を登録する
➡画像の詳細表示から人物を登録する

重 要

- 人物の情報を登録できるのは画像解析対象フォルダーに保存されている画像のみです。画像解析対象フォルダーの設定方法については、「［画像解析設定］シート」をご覧ください。

［未登録人物］ビューから人物を登録する

［未登録人物］ビューには、画像解析によって人物が含まれる写真が自動的に表示されます。同一人物と認識された画像をまとめて登録したり、画像ごとに登録したりすることができます。

1. ［未登録人物］をクリック

［未登録人物］ビューに切り替わります。

➡［未登録人物］ビュー

重 要

- ［未登録人物］ビューに表示されている画像を、削除したり非表示にしたりすることはできません。

参 考

- 画像解析中は［人物を確認中...］と表示されます。
- 人物の顔の状態（表情、メガネ、向きなど）によっては、同一人物として正しく認識されない場合があります。
- 写真内の人物以外の部分が、人物として認識される場合があります。
- 画像解析対象フォルダーに保存されている画像のみ画像解析の対象となります。画像解析の詳細については、「［画像解析設定］シート」をご覧ください。

2. ［名前を登録］をクリックし、名前を入力

同一人物と認識された画像を一括して登録する場合

小さいサムネイルの横に表示される［名前を登録］をクリックし、名前を入力します。

画像の人物を一人ずつ登録する場合

大きいサムネイルを選び、サムネイルの下に表示されている［名前を登録］をクリックし、名前を入力します。

［人物］ビューに画像が登録されます。

参考

- 登録済みの名前を入力すると、ポップアップメニューに画像と名前が表示されます。登録済みの人物と同じ人物として登録したい場合は、ポップアップメニュー内の名前を選びます。別の人物として登録したいときは、白枠の外をクリックして名前の入力を確定してください。
- 登録済みの人物の場合は、グローバルメニューの［人物］の下に表示されている人物名に、サムネイルをドラッグ&ドロップして登録することもできます。
- 同一人物が別の人物として認識されているときは、名前を個別に登録するか、グローバルメニューの［人物］の下に表示されている人物名に、サムネイルをドラッグ&ドロップして登録してください。
- 登録した人物を削除したいときは、［人物］ビューで control キーを押しながら人物をクリックして表示されるメニューから［削除］を選んでください。また、人物名が削除された画像は、未登録の人物として［未登録人物］ビューに表示されます。
- 登録した人物には、続柄や誕生日などのプロフィールを設定することもできます。
➡人物のプロフィールを登録する

画像の詳細表示から人物を登録する

画像のプレビューで顔の範囲を指定して、人物を登録できます。1 枚の写真に複数の登場人物がいる場合でも、1 人ずつ人物を登録できます。

1. **画像を詳細表示に切り替え**

   ［カレンダー］ビューの［日付表示］、［イベント］ビュー、［人物］ビューの展開表示、［未登録人物］ビュー、フォルダービューのいずれかで画像を選び、画面右下の（詳細表示）をクリックすると、詳細表示に切り替わります。

2. **［登録する人物を指定］をクリック**

画像上に、登録範囲を指定するための白枠が表示されます。

3. 登録したい人物の範囲を指定

画像上の白枠をドラッグして、登録する範囲を指定します。ここで指定した範囲が、［人物］ビューにサムネイル表示されます。

参考

- 白枠を解除したいときは、☒（閉じる）をクリックします。

4. 白枠の下にある［名前を登録］をクリックし、登録する人物の名前を入力

5. 白枠の外をクリック

［人物］ビューに画像が登録されます。

参考

- 登録済みの名前を入力すると、ポップアップメニューに画像と名前が表示されます。登録済みの人物と同じ人物として登録したい場合は、ポップアップメニュー内の名前を選びます。別の人物として登録したいときは、白枠の外をクリックして名前の入力を確定してください。
- 登録した人物を削除したいときは、［人物］ビューで control キーを押しながら人物をクリックして表示されるメニューから［削除］を選んでください。また、人物名が削除された画像は、未登録の人物として［未登録人物］ビューに表示されます。

- 登録した人物には、続柄や誕生日などのプロフィールを設定することもできます。
  ➡人物のプロフィールを登録する

重要

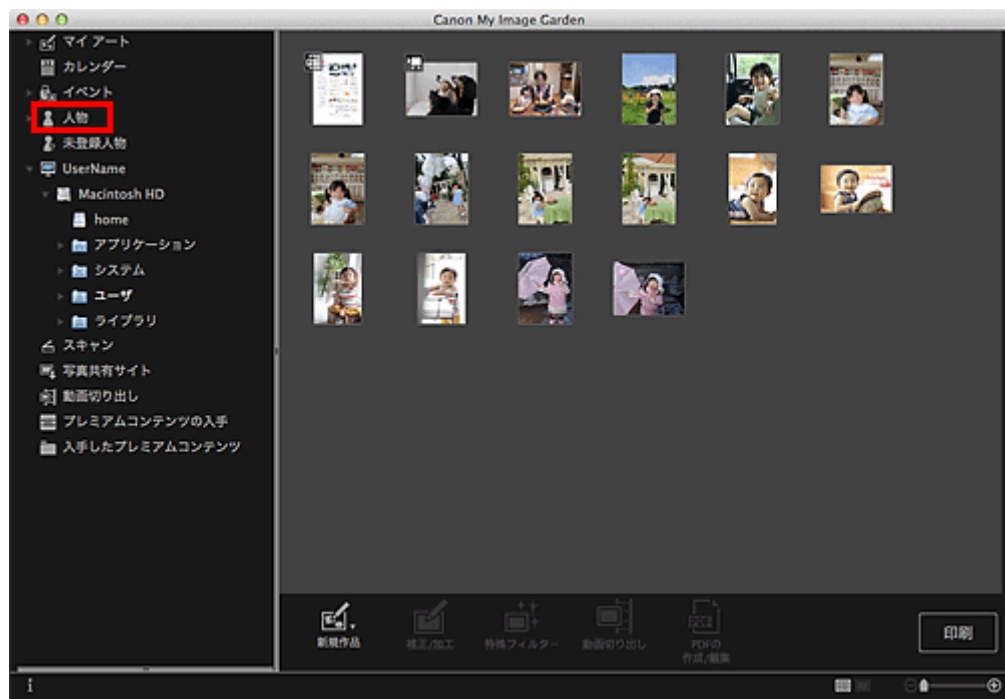
- 画像のファイル名を変更したり、画像を移動したりすると、登録した人物の情報が失われることがあります。
- 人物の情報を登録した画像を複製しても、登録した人物の情報は引き継がれません。

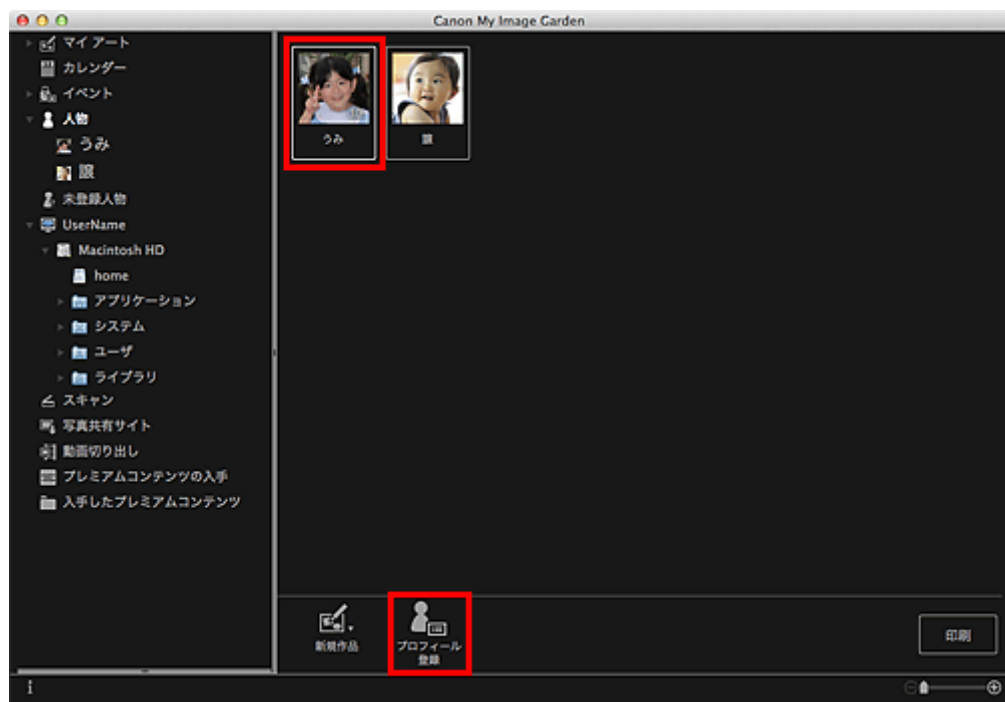
関連項目

- ［未登録人物］ビュー
- ［人物］ビュー
- ［人物］ビューの展開表示

人物のプロフィールを登録する

登録した人物に、続柄と誕生日を設定できます。また、名前を変更することもできます。

1. **［人物］をクリック**

［人物］ビューに切り替わります。

2. **プロフィールを設定したい人物を選び、［プロフィール登録］をクリック**

［プロフィール登録］ダイアログが表示されます。

➡ ［プロフィール登録］ダイアログ

3. [名前]、[続柄]、[生年月日] を設定

4. [OK] をクリック

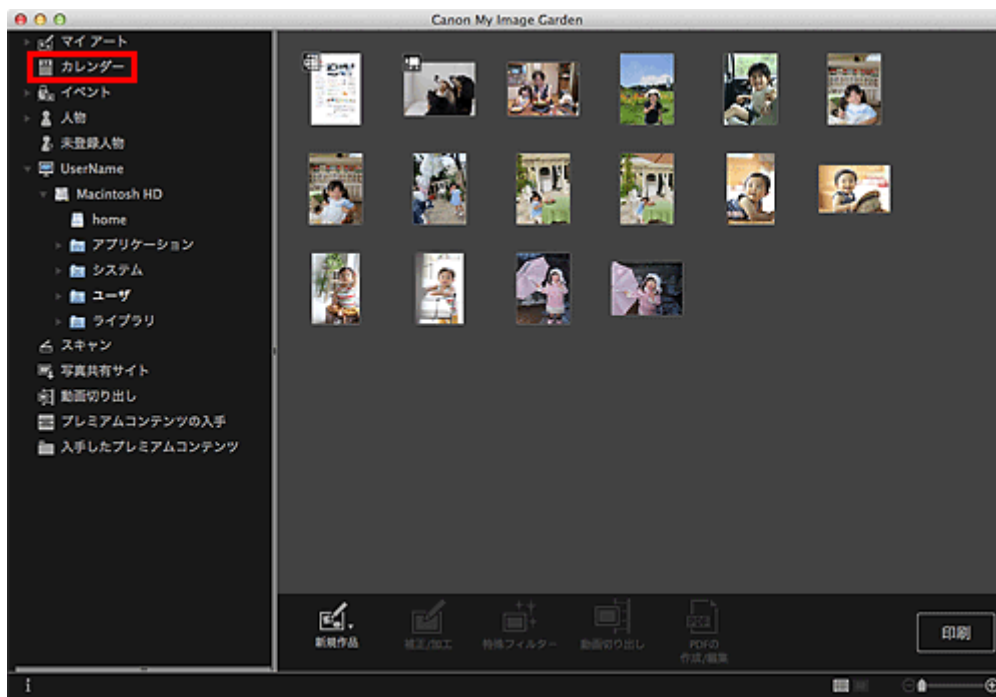
プロフィールが保存されます。

関連項目

- [人物] ビュー

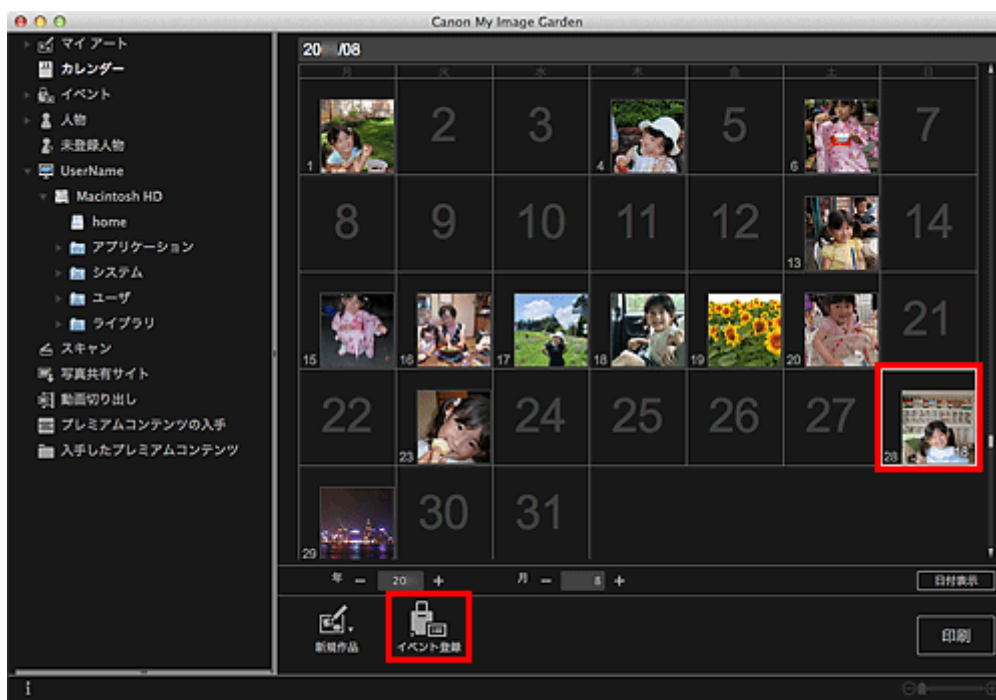
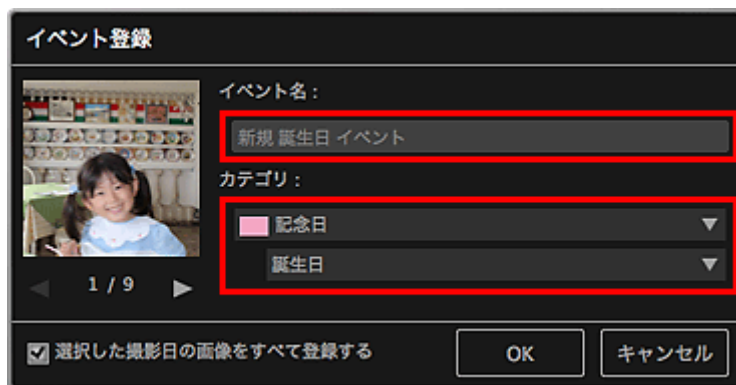
イベントを登録する

画像にイベントの情報を登録すると、イベントごとに画像をまとめて閲覧できます。

1. ［カレンダー］をクリック

［カレンダー］ビューに切り替わります。

参考

- ［カレンダー］ビューが月表示のときのみ、イベントが登録できます。日付表示になっている場合は、画面右下の［月表示］をクリックして月表示に切り替えてください。

2. イベントを登録したい日付を選び、［イベント登録］をクリック

［イベント登録］ダイアログが表示されます。

参考

■ 各日付に 4 つまでイベントを登録できます。

3. ［イベント名］、［カテゴリ］を設定

参考

■ ［イベント登録］ダイアログについては、「［イベント登録］ダイアログ」をご覧ください。

4. ［OK］をクリック

［カレンダー］ビュー上にイベント名ラベルが表示され、グローバルメニューの［イベント］の下に、登録したイベント名が表示されます。

参考

■ イベント名ラベルの端部にカーソルを合わせると、カーソルの形状が ✥（左右矢印）に変わります。この状態でラベルをドラッグして、イベントの期間を長くしたり、短くしたりすることができます。
■ 登録したイベントを削除したいときは、グローバルメニューの［イベント］の下に表示されているイベント名を control キーを押しながらクリックして表示されるメニューから［削除］を選んでください。

重要

■ 画像のファイル名を変更したり、画像を移動したりすると、登録したイベントの情報が失われることがあります。
■ イベントの情報を登録した画像を複製しても、登録したイベントの情報は引き継がれません。

参考

■ ［カレンダー］ビューの月表示でイベント名ラベルを選んで［イベント登録］をクリックすると、既存のイベントの情報を編集できます。

関連項目

- ［カレンダー］ビュー
- ［イベント］ビュー

お気に入り度を登録する

画像にお気に入り度を登録すると、お気に入り度が高いほど、おすすめの作品に自動でレイアウトされやすくなります。

重 要

- お気に入り度を登録できるのは画像解析対象フォルダーに保存されている画像のみです。画像解析対象フォルダーの設定方法については、「[画像解析設定] シート」をご覧ください。
- お気に入り度を設定しても、画像の解析結果によっては、優先して作品内に配置されない場合があります。

1. **control キーを押しながらお気に入り度を登録したい画像のサムネイルをクリックし、[お気に入り度] を選択**

参 考

- 複数の画像を選んだ状態で control キーを押しながらクリックすると、お気に入り度をまとめて指定できます。
- [人物] ビューで人物、または [カレンダー] ビューの [月表示] で日付を選んだときは、選んでいる人物や日付に登録されているすべての画像に、お気に入り度をまとめて指定できます。

2. **お気に入り度を登録**

画像のお気に入り度に合わせて、★（星）の数を指定します。

お気に入り度は 6 段階で指定できます。星の数を多くすると、お気に入り度も高くなります。

参 考

- 画像を選び、[画像] メニューから [お気に入り度] を選んでも、お気に入り度が登録できます。

重 要

- 画像のファイル名を変更したり、画像を移動したりすると、登録したお気に入り度が失われることがあります。
- お気に入り度を設定した画像を複製しても、設定したお気に入り度は引き継がれません。

印刷してみよう

写真や文書を印刷しよう

スライドショーに表示されたおすすめの作品や画像を印刷しよう

作品を作って印刷しよう

- 写真をいろいろなレイアウトで印刷する
- コラージュを印刷する
- カードを印刷する
- カレンダーを印刷する
- シールを印刷する
- ディスクレーベルを印刷する
- 動画風のレイアウトで印刷する
- クラフトを印刷する

プレミアムコンテンツをダウンロードして印刷しよう

動画から静止画を切り出して印刷しよう

- 動画からフレーム合成した画像を作成する
- 動画から切り出した静止画を補正する

写真や文書を印刷しよう

お気に入りの写真を、かんたんに印刷できます。
また、My Image Garden で作成した文書（PDF ファイル）を印刷することもできます。

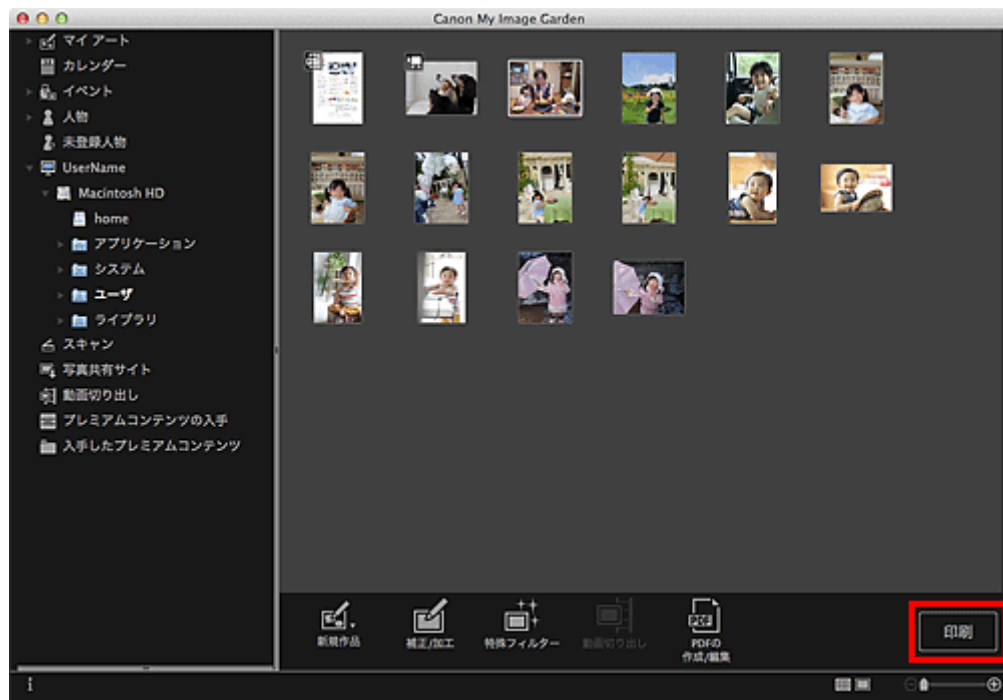
1. **ご使用のスキャナーまたはプリンターの電源が入っていることを確認**

2. **My Image Garden を起動**

   ➡My Image Garden を起動しよう

3. **印刷したい画像や PDF ファイルを選択**

   ➡画像や PDF ファイル、動画の選択方法について

4. **［印刷］をクリック**

印刷設定ダイアログが表示されます。
＊画面はフォルダービューから印刷する場合の例です。

5. **印刷部数や使用するプリンター、用紙などを設定**

参考

- 印刷設定ダイアログの詳細については、「印刷設定ダイアログ」をご覧ください。

6. **用紙をセット**

7. **［印刷］をクリック**

   メッセージが表示されます。

8. **［OK］をクリック**

   プリントダイアログが表示されます。

重要

- プリントダイアログでプリンターを変更すると、メッセージが表示され、印刷が中止されます。

9. **［プリント］をクリック**

重要

- 画素数が多い画像をまとめて大量に印刷すると、印刷が途中で終わることがあります。
- フチありのレイアウトで印刷した場合、上下や左右の余白が大きくなることがあります。

参考

- 画像を補正／加工してから印刷することもできます。
  ➡写真を補正／加工して仕上げよう
  ➡特殊なフィルターを使って写真を加工しよう

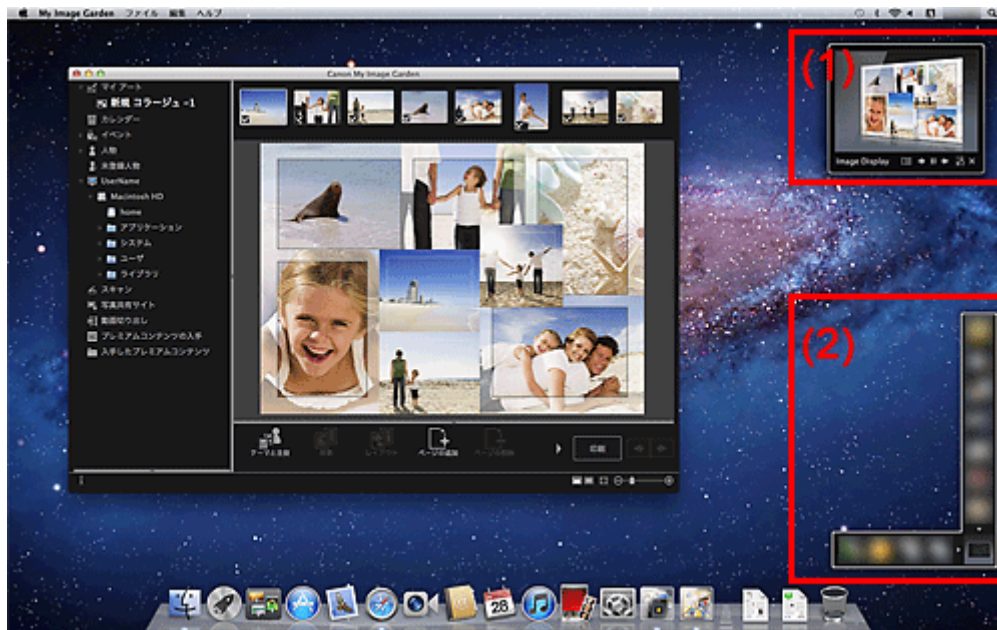
スライドショーに表示されたおすすめの作品や画像を印刷しよう

Image Display に表示されたおすすめの作品や画像を、かんたんな手順で印刷できます。

重 要

- Image Display を利用するには、Quick Menu のインストールが必要です。Quick Menu は、キヤノンのホームページからダウンロードすることができます。
  ソフトウェアをダウンロードするには、インターネットへの接続が必要です。また、インターネットへの接続料金はお客様のご負担となります。

参 考

- おすすめの作品をスライドショーに表示させる方法については、「おすすめの作品機能を活用しよう」をご覧ください。
- Quick Menu と Image Display の操作方法については、Quick Menu のヘルプをご覧ください。

(1) Image Display
(2) Quick Menu

1. **Image Display に表示されている作品または画像をクリック**

My Image Garden が起動します。作品をクリックした場合は、[マイ アート] ビューに作品が表示されます。また、画像をクリックした場合は、[カレンダー] ビューが日付表示で表示されます。

2. **[印刷] をクリック**

印刷設定ダイアログが表示されます。

3. **印刷部数や使用するプリンター、用紙などを設定**

参考

- 印刷設定ダイアログの詳細については、「印刷設定ダイアログ」をご覧ください。

4. **［印刷］をクリック**

メッセージが表示されます。

5. **［OK］をクリック**

プリントダイアログが表示されます。

重 要

- プリントダイアログでプリンターを変更すると、メッセージが表示され、印刷が中止されます。

6. ［プリント］をクリック

参 考

- 画像を補正／加工してから印刷することもできます。
  ➡写真を補正／加工して仕上げよう
  ➡特殊なフィルターを使って写真を加工しよう
- 作品内の画像は入れ替えることができます。
  ➡画像を挿入する

関連項目

- ［マイ アート］ビュー
- ［カレンダー］ビュー

作品を作って印刷しよう

お気に入りの写真を使って、オリジナルの作品をかんたんに作成し、印刷できます。

［カレンダー］ビュー、［イベント］ビュー、［人物］ビュー、［未登録人物］ビュー、フォルダービューで画像を選び、画面下側の［新規作品］をクリックして、作成したい作品を選びます。

下記のような作品を作成して印刷できます。

写真をいろいろなレイアウトで印刷する

お気に入りの写真を、日付入りの写真にしたり、いろいろなレイアウトにしたりして印刷できます。

➡写真をいろいろなレイアウトで印刷する

コラージュを印刷する

お気に入りの写真を使って、コラージュを作成して印刷できます。

➡コラージュを印刷する

カードを印刷する

お気に入りの写真を使って、記念日や年中行事のカードを作成して印刷できます。

➡カードを印刷する

カレンダーを印刷する

思い出の写真を使って、オリジナルのカレンダーを作成して印刷できます。

➡カレンダーを印刷する

シールを印刷する

お気に入りの写真をシール用紙に印刷して、オリジナルのシールを作成できます。

➡シールを印刷する

ディスクレーベルを印刷する

お気に入りの写真を使って、オリジナルのディスクレーベルを作成して印刷できます。

➡ディスクレーベルを印刷する

動画風のレイアウトで印刷する

お気に入りの写真を、フィルムや映画館をイメージしたレイアウトにして印刷できます。

➡動画風のレイアウトで印刷する

クラフトを印刷する

ダウンロードしたプレミアムコンテンツ（クラフト）を印刷し、立体的な作品を作成できます。

➡クラフトを印刷する

写真をいろいろなレイアウトで印刷する

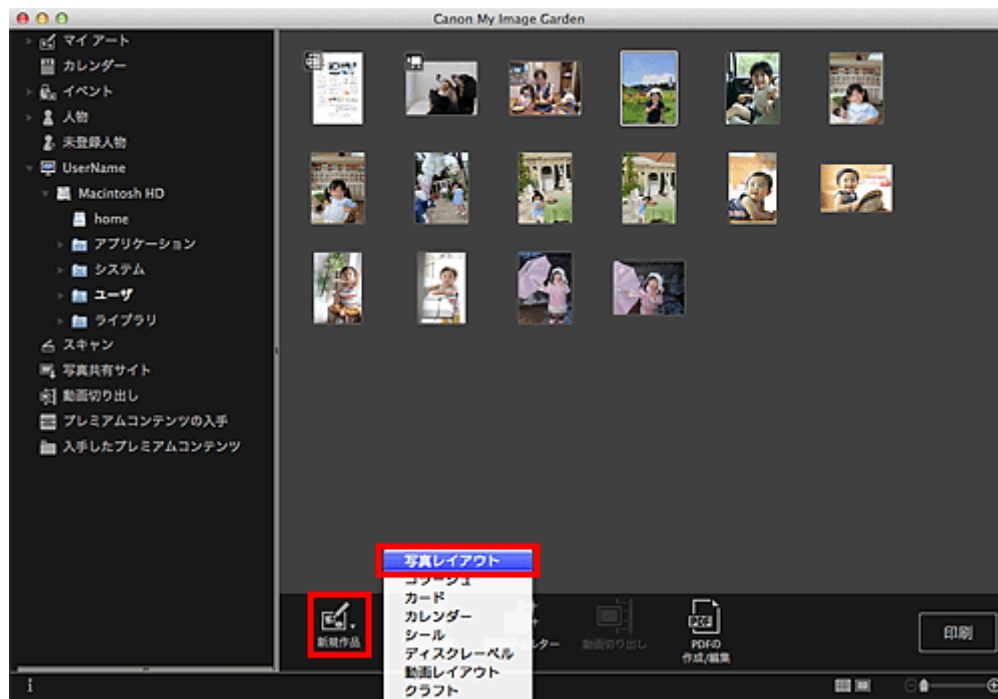
お気に入りの写真を、日付入りの写真にしたり、いろいろなレイアウトにしたりして印刷できます。

1. **My Image Garden を起動**

   ➡My Image Garden を起動しよう

2. **印刷したい画像を選択**

   ➡画像や PDF ファイル、動画の選択方法について

3. **［新規作品］から［写真レイアウト］をクリック**

   ［テーマと主役の選択］ダイアログが表示されます。

4. **テーマや［用紙サイズ］などを設定し、［OK］をクリック**

   ➡テーマや主役を設定する

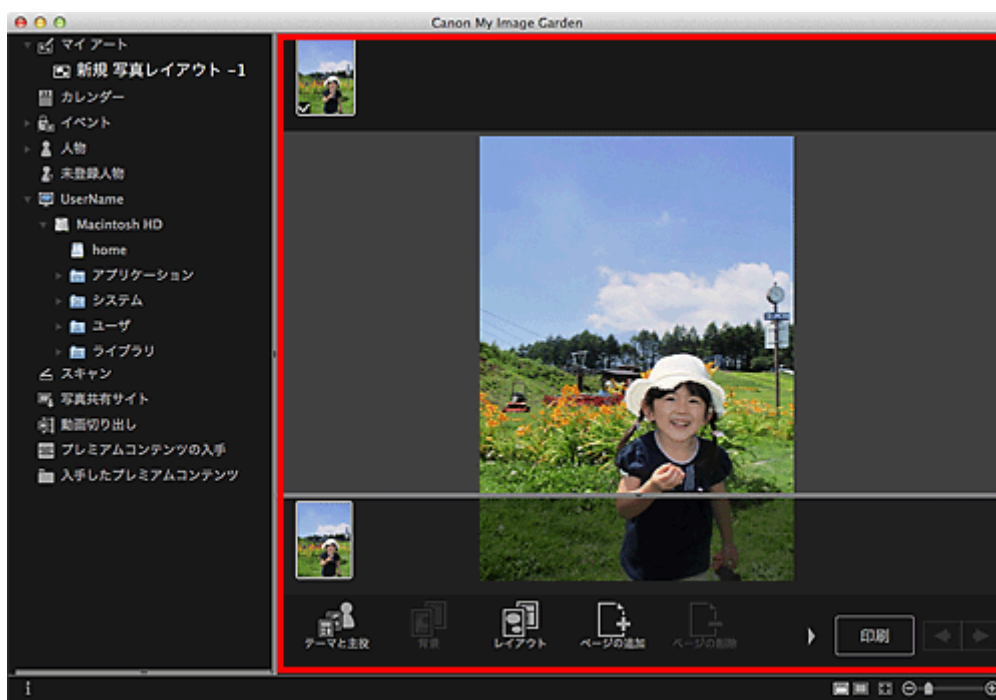
［マイ アート］ビューに、選んだテーマにあわせて画像を配置した作品が表示されます。

参考

- 選んだテーマによっては、人物の優先度を高く設定しても作品に配置されない場合があります。
- 選んだ画像の撮影情報や解析結果によっては、期待したレイアウトにならない場合があります。

5. お好みに合わせて作品を編集

➡作品を編集しよう

参考

- グローバルメニューの［未登録人物］が［人物を確認中...］と表示されているときなどは、解析が終わっていない画像が自動配置の対象外になるため、思ったような結果が得られないことがあります。
- 自動で配置された画像を入れ替えたいときは、「画像を挿入する」を参照してください。

6. お好みに合わせて日付を挿入

日付を入れたい画像を選び、画像編集ツールを表示させます。［日付を付ける］をクリックしてチェックマークを付けると、画像に日付が入ります。

参考

■ 画面下側にある［詳細設定...］をクリックして表示される［詳細設定］ダイアログで、印刷する日付の文字の詳細な設定をしたり、すべての画像に日付を入れたりすることができます。［詳細設定...］が表示されていないときは、（右スクロール）をクリックしてください。

➡［詳細設定］ダイアログ（写真レイアウト）

7. 画面右下の［印刷］をクリック

印刷設定ダイアログが表示されます。

8. 印刷部数や使用するプリンター、用紙などを設定

参考

■ 印刷設定ダイアログの詳細については、「印刷設定ダイアログ」をご覧ください。

9. ［印刷］をクリック

メッセージが表示されます。

10. ［OK］をクリック

プリントダイアログが表示されます。

重要

■ プリントダイアログでプリンターを変更すると、メッセージが表示され、印刷が中止されます。

11. ［プリント］をクリック

参考

■ 画像を補正／加工してから印刷することもできます。

➡写真を補正／加工して仕上げよう
➡特殊なフィルターを使って写真を加工しよう

■ 作品内の画像は入れ替えることができます。

➡画像を挿入する

関連項目

- ［マイ アート］ビュー

コラージュを印刷する

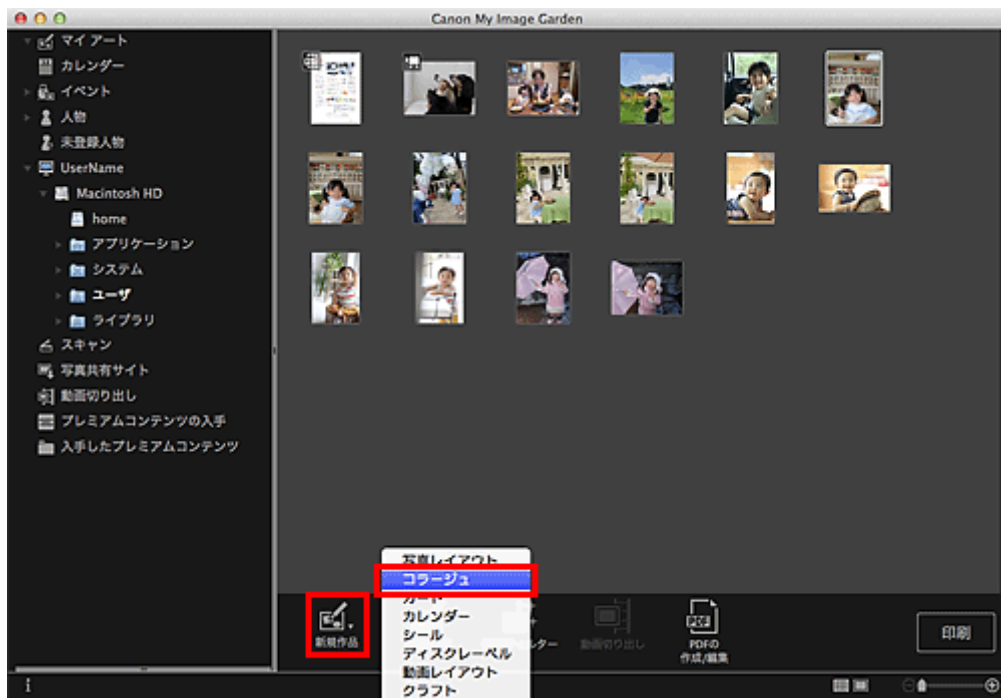
お気に入りの写真を使って、コラージュを作成して印刷できます。

1. **My Image Garden を起動**

   ➡My Image Garden を起動しよう

2. **コラージュにしたい画像を選択**

   ➡画像や PDF ファイル、動画の選択方法について

3. **［新規作品］から［コラージュ］をクリック**

   ［テーマと主役の選択］ダイアログが表示されます。

4. **テーマや［主役］にする人物の優先度、［用紙サイズ］などを設定し、［OK］をクリック**

   ➡テーマや主役を設定する

［マイ アート］ビューにコラージュが表示されます。

参 考

- 選んだテーマによっては、人物の優先度を高く設定しても作品に配置されない場合があります。
- 選んだ画像の撮影情報や解析結果によっては、期待したレイアウトにならない場合があります。

5. お好みに合わせて作品を編集

➡作品を編集しよう

参 考

- グローバルメニューの［未登録人物］が［人物を確認中...］と表示されているときなどは、解析が終わっていない画像が自動配置の対象外になるため、思ったような結果が得られないことがあります。
- 自動で配置された画像を入れ替えたいときは、「画像を挿入する」を参照してください。

6. 画面右下の［印刷］をクリック

印刷設定ダイアログが表示されます。

7. **印刷部数や使用するプリンター、用紙などを設定**

参考

- 印刷設定ダイアログの詳細については「印刷設定ダイアログ」をご覧ください。

8. **［印刷］をクリック**

メッセージが表示されます。

9. **［OK］をクリック**

プリントダイアログが表示されます。

重要

- プリントダイアログでプリンターを変更すると、メッセージが表示され、印刷が中止されます。

10. **［プリント］をクリック**

参考

- 画像を補正／加工してから印刷することもできます。
  - ➡写真を補正／加工して仕上げよう
  - ➡特殊なフィルターを使って写真を加工しよう
- 作品内の画像は入れ替えることができます。
  - ➡画像を挿入する

関連項目

- ［マイ アート］ビュー

カードを印刷する

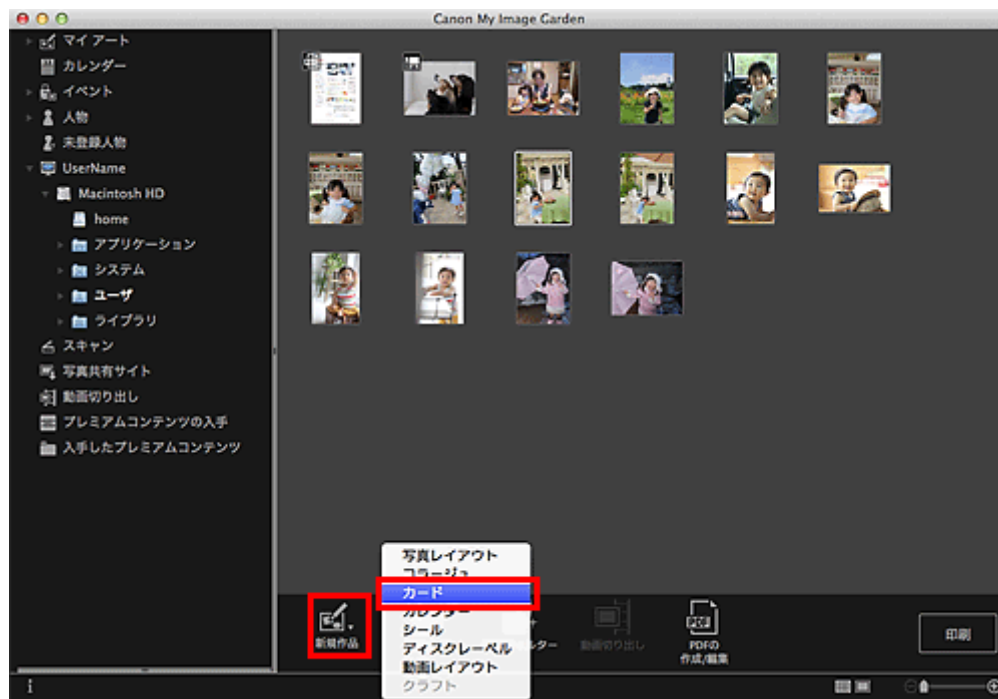
お気に入りの写真を使って、記念日や年中行事のカードを作成して印刷できます。

1. **My Image Garden を起動**

   ➡My Image Garden を起動しよう

2. **カードにしたい画像を選択**

   ➡画像や PDF ファイル、動画の選択方法について

3. **［新規作品］から［カード］をクリック**

   ［テーマと主役の選択］ダイアログが表示されます。

4. **テーマや［主役］にする人物の優先度、［用紙サイズ］などを設定し、［OK］をクリック**

   ➡テーマや主役を設定する

［マイ アート］ビューにカードが表示されます。

参 考

- 選んだテーマによっては、人物の優先度を高く設定しても作品に配置されない場合があります。
- 選んだ画像の撮影情報や解析結果によっては、期待したレイアウトにならない場合があります。

5. **お好みに合わせて作品を編集**

➡作品を編集しよう

参 考

- グローバルメニューの［未登録人物］が［人物を確認中...］と表示されているときなどは、解析が終わっていない画像が自動配置の対象外になるため、思ったような結果が得られないことがあります。
- 自動で配置された画像を入れ替えたいときは、「画像を挿入する」を参照してください。

6. **画面右下の［印刷］をクリック**

印刷設定ダイアログが表示されます。

7. **印刷部数や使用するプリンター、用紙などを設定**

参 考

- 印刷設定ダイアログの詳細については「印刷設定ダイアログ」をご覧ください。

8. **［印刷］をクリック**

メッセージが表示されます。

9. **［OK］をクリック**

プリントダイアログが表示されます。

重 要

- プリントダイアログでプリンターを変更すると、メッセージが表示され、印刷が中止されます。

10. **［プリント］をクリック**

参 考

- 画像を補正／加工してから印刷することもできます。
  - ➡写真を補正／加工して仕上げよう
  - ➡特殊なフィルターを使って写真を加工しよう
- 作品内の画像は入れ替えることができます。
  - ➡画像を挿入する

関連項目

- ［マイ アート］ビュー

カレンダーを印刷する

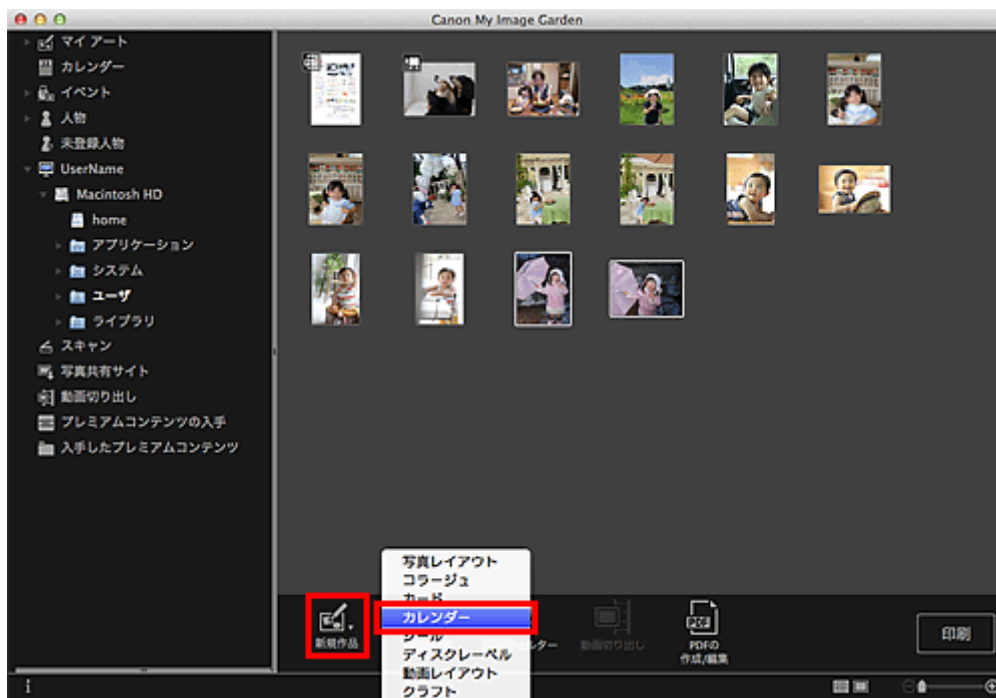
思い出の写真を使って、オリジナルのカレンダーを作成して印刷できます。

1. **My Image Garden を起動**

   ➡My Image Garden を起動しよう

2. **カレンダーに使用したい画像を選択**

   ➡画像や PDF ファイル、動画の選択方法について

3. **［新規作品］から［カレンダー］をクリック**

   ［テーマと主役の選択］ダイアログが表示されます。

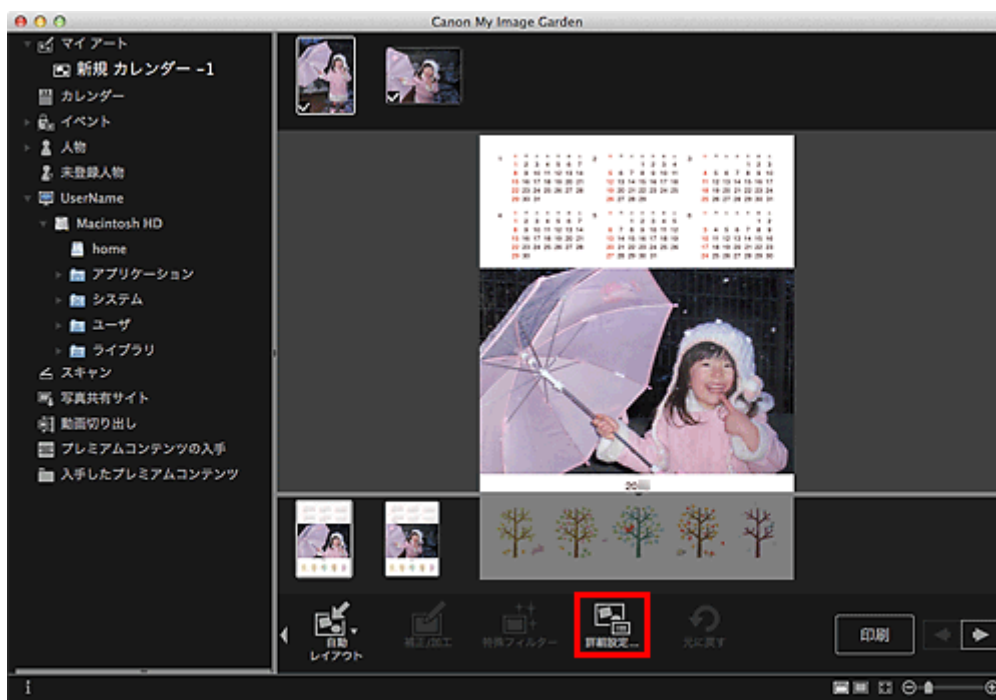
4. **テーマや［主役］にする人物の優先度、［用紙サイズ］などを設定し、［OK］をクリック**

   ➡テーマや主役を設定する

［マイ アート］ビューにカレンダーが表示されます。

参考

- 選んだテーマによっては、人物の優先度を高く設定しても作品に配置されない場合があります。
- 選んだ画像の撮影情報や解析結果によっては、期待したレイアウトにならない場合があります。

5. ［詳細設定...］をクリック

［詳細設定］ダイアログが表示されます。

参考

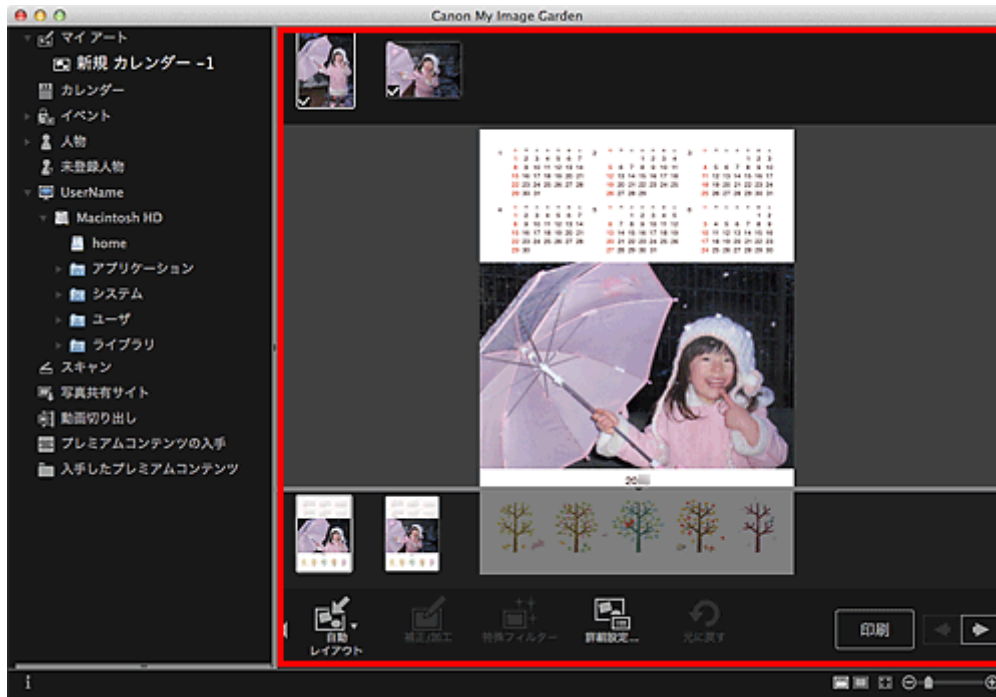
- ［詳細設定...］が表示されていないときは、▶（右スクロール）をクリックしてください。

6. カレンダーの表示形式や休日を設定し、［OK］をクリック

➡［詳細設定］ダイアログ（カレンダー）

［OK］をクリックすると、［マイ アート］ビューに戻ります。

7. お好みに合わせて作品を編集

➡作品を編集しよう

参考

- グローバルメニューの［未登録人物］が［人物を確認中...］と表示されているときなどは、解析が終わっていない画像が自動配置の対象外になるため、思ったような結果が得られないことがあります。
- 自動で配置された画像を入れ替えたいときは、「画像を挿入する」を参照してください。

8. 画面右下の［印刷］をクリック

印刷設定ダイアログが表示されます。

9. 印刷部数や使用するプリンター、用紙などを設定

参考

- 印刷設定ダイアログの詳細については「印刷設定ダイアログ」をご覧ください。

10. [印刷] をクリック

メッセージが表示されます。

11. [OK] をクリック

プリントダイアログが表示されます。

重 要

- プリントダイアログでプリンターを変更すると、メッセージが表示され、印刷が中止されます。

12. [プリント] をクリック

参 考

- 画像を補正／加工してから印刷することもできます。
  - ➡写真を補正／加工して仕上げよう
  - ➡特殊なフィルターを使って写真を加工しよう
- 作品内の画像は入れ替えることができます。
  - ➡画像を挿入する

関連項目

- [マイ アート] ビュー

シールを印刷する

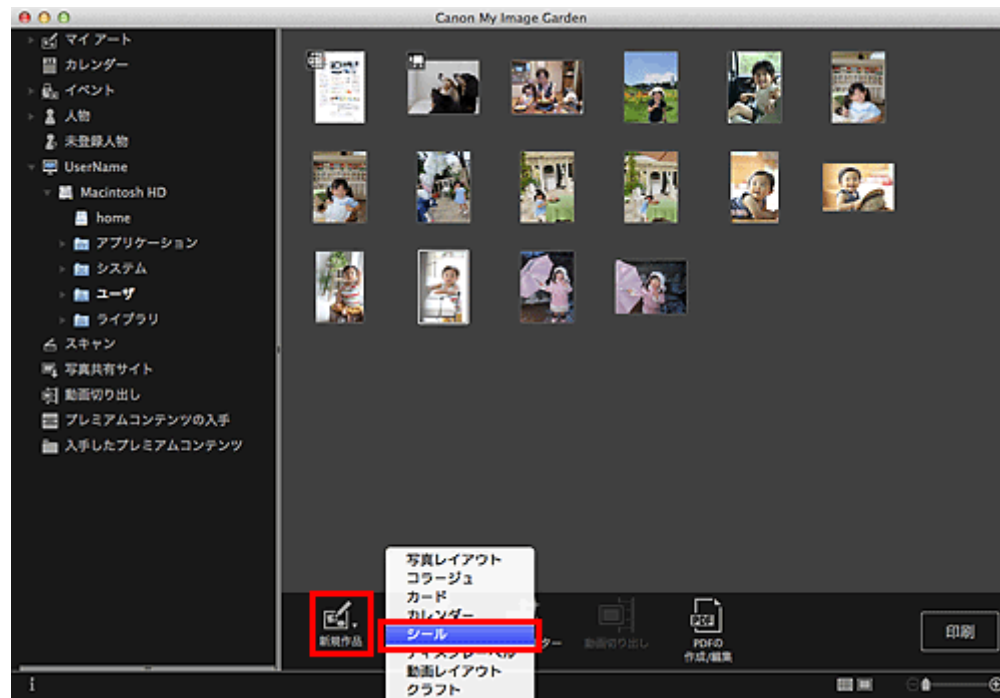
お気に入りの写真をシール用紙に印刷して、オリジナルのシールを作成できます。

1. **My Image Garden を起動**

   ➡My Image Garden を起動しよう

2. **シールにしたい画像を選択**

   ➡画像や PDF ファイル、動画の選択方法について

3. **［新規作品］から［シール］をクリック**

   ［テーマと主役の選択］ダイアログが表示されます。

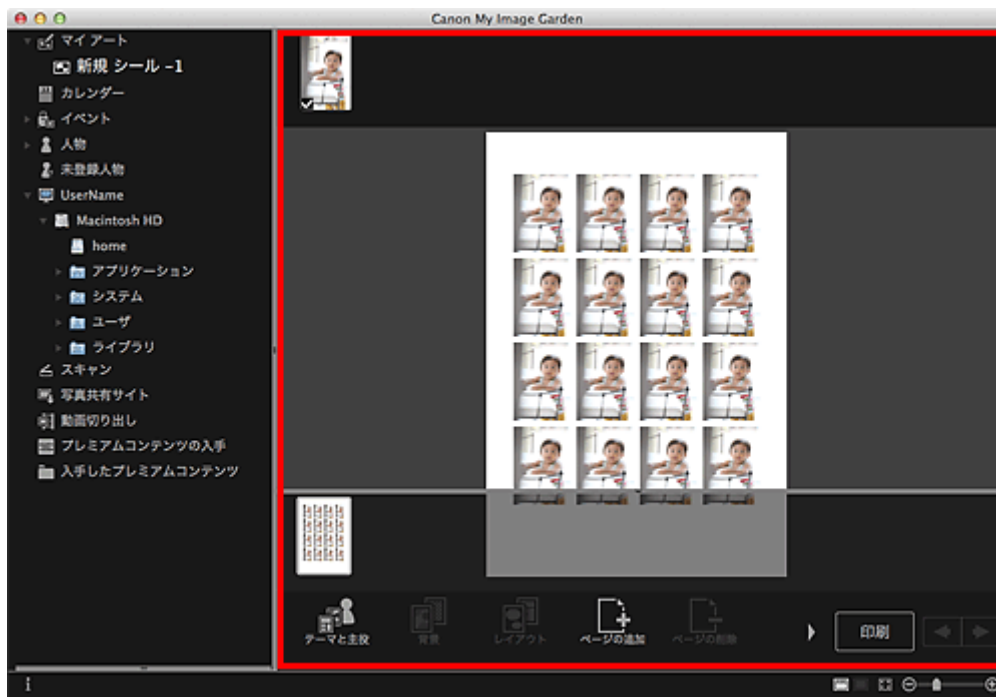
4. **テーマや［用紙サイズ］などを設定し、［OK］をクリック**

   ➡テーマや主役を設定する

［マイ アート］ビューにシールが表示されます。

5. お好みに合わせて作品を編集

➡作品を編集しよう

参 考

- 画面下側にある［詳細設定...］をクリックして表示される［詳細設定］ダイアログで、ページ内のすべての枠に同じ画像を入れることができます。［詳細設定...］が表示されていないときは、（右スクロール）をクリックしてください。
  ➡［詳細設定］ダイアログ（シール）
- グローバルメニューの［未登録人物］が［人物を確認中...］と表示されているときなどは、解析が終わっていない画像が自動配置の対象外になるため、思ったような結果が得られないことがあります。
- 自動で配置された画像を入れ替えたいときは、「画像を挿入する」を参照してください。

6. 画面右下の［印刷］をクリック

印刷設定ダイアログが表示されます。

7. 印刷部数や使用するプリンター、用紙などを設定

参考

- 印刷設定ダイアログの詳細については、「印刷設定ダイアログ」をご覧ください。

8. [印刷] をクリック

メッセージが表示されます。

9. [OK] をクリック

プリントダイアログが表示されます。

重要

- プリントダイアログでプリンターを変更すると、メッセージが表示され、印刷が中止されます。

10. [プリント] をクリック

参考

- 画像を補正／加工してから印刷することもできます。
  - ➡写真を補正／加工して仕上げよう
  - ➡特殊なフィルターを使って写真を加工しよう
- 作品内の画像は入れ替えることができます。
  - ➡画像を挿入する

関連項目

- [マイ アート] ビュー

ディスクレーベルを印刷する

お気に入りの写真を使って、オリジナルのディスクレーベルを作成して印刷できます。

重 要

- プリンタブルディスクのセットを促すメッセージが表示されるまでは、ディスクトレイはセットしないでください。動作中にプリンタブルディスクをセットするとスキャナーまたはプリンターを損傷するおそれがあります。

1. **My Image Garden を起動**

   ➡My Image Garden を起動しよう

2. **ディスクレーベルに使用したい画像を選択**

   ➡画像や PDF ファイル、動画の選択方法について

3. **［新規作品］から［ディスクレーベル］をクリック**

   ［テーマと主役の選択］ダイアログが表示されます。

4. **テーマや［用紙サイズ］などを設定し、［OK］をクリック**

   ➡テーマや主役を設定する

［マイ アート］ビューにディスクレーベルが表示されます。

参考

- 選んだテーマによっては、人物の優先度を高く設定しても作品に配置されない場合があります。
- 選んだ画像の撮影情報や解析結果によっては、期待したレイアウトにならない場合があります。

5. お好みに合わせて作品を編集

➡作品を編集しよう

参考

- 画面下側にある［詳細設定...］をクリックして表示される［詳細設定］ダイアログで、印刷範囲を設定できます。［詳細設定...］が表示されていないときは、▶（右スクロール）をクリックしてください。
➡［詳細設定］ダイアログ（ディスクレーベル）
- グローバルメニューの［未登録人物］が［人物を確認中...］と表示されているときなどは、解析が終わっていない画像が自動配置の対象外になるため、思ったような結果が得られないことがあります。
- 自動で配置された画像を入れ替えたいときは、「画像を挿入する」を参照してください。

6. **画面右下の［印刷］をクリック**

   印刷設定ダイアログが表示されます。

7. **印刷部数や使用するプリンター、用紙などを設定**

参考

■ 印刷設定ダイアログの詳細については「印刷設定ダイアログ」をご覧ください。

8. **［印刷］をクリック**

   メッセージが表示されます。

9. **［OK］をクリック**

   プリントダイアログが表示されます。

重要

■ プリントダイアログでプリンターを変更すると、メッセージが表示され、印刷が中止されます。

10. **［プリント］をクリック**

参考

■ 画像を補正／加工してから印刷することもできます。

➡写真を補正／加工して仕上げよう

➡特殊なフィルターを使って写真を加工しよう

■ 作品内の画像は入れ替えることができます。

➡画像を挿入する

関連項目

- ［マイ アート］ビュー

動画風のレイアウトで印刷する

お気に入りの写真を、フィルムや映画館をイメージしたレイアウトにして印刷できます。

1. **My Image Garden を起動**

   ➡My Image Garden を起動しよう

2. **動画風のレイアウトにしたい画像を選択**

   ➡画像や PDF ファイル、動画の選択方法について

   参考

   - 動画から切り出した静止画を、そのまま作品に使用することもできます。動画から静止画を切り出す方法については、「動画から静止画を切り出して印刷しよう」をご覧ください。

3. **［新規作品］から［動画レイアウト］をクリック**

   ［テーマと主役の選択］ダイアログが表示されます。

4. **テーマや［用紙サイズ］などを設定し、［OK］をクリック**

   ➡テーマや主役を設定する

［マイ アート］ビューに、選んだテーマにあわせて画像を配置した作品が表示されます。

参 考

- 選んだテーマによっては、人物の優先度を高く設定しても作品に配置されない場合があります。
- 選んだ画像の撮影情報や解析結果によっては、期待したレイアウトにならない場合があります。

5. お好みに合わせて作品を編集

➡作品を編集しよう

参 考

- グローバルメニューの［未登録人物］が［人物を確認中...］と表示されているときなどは、解析が終わっていない画像が自動配置の対象外になるため、思ったような結果が得られないことがあります。
- 自動で配置された画像を入れ替えたいときは、「画像を挿入する」を参照してください。

6. 画面右下の［印刷］をクリック

印刷設定ダイアログが表示されます。

7. **印刷部数や使用するプリンター、用紙などを設定**

参考

- 印刷設定ダイアログの詳細については、「印刷設定ダイアログ」をご覧ください。

8. **［印刷］をクリック**

メッセージが表示されます。

9. **［OK］をクリック**

プリントダイアログが表示されます。

重要

- プリントダイアログでプリンターを変更すると、メッセージが表示され、印刷が中止されます。

10. **［プリント］をクリック**

参考

- 画像を補正／加工してから印刷することもできます。
  - ➡写真を補正／加工して仕上げよう
  - ➡特殊なフィルターを使って写真を加工しよう
- 作品内の画像は入れ替えることができます。
  - ➡画像を挿入する

関連項目

- ［マイ アート］ビュー

クラフトを印刷する

ダウンロードしたプレミアムコンテンツ（クラフト）を印刷し、立体的な作品を作成できます。

重 要

- クラフトを印刷する場合は、以下の点にご注意ください。
  - プレミアムコンテンツをダウンロードする方法については、「プレミアムコンテンツをダウンロードする」をご覧ください。
  - ダウンロードまたは印刷したプレミアムコンテンツは、個人利用の目的でのみ利用することができます。商用目的では利用しないでください。

1. **My Image Garden を起動**

   ➡My Image Garden を起動しよう

2. **［新規作品］から［クラフト］をクリック**

   ［テーマと主役の選択］ダイアログが表示されます。

3. **テーマを選び、［OK］をクリック**

➡［テーマと主役の選択］ダイアログ

［マイ アート］ビューにクラフトが表示されます。

4. 画面右下の［印刷］をクリック

印刷設定ダイアログが表示されます。

5. 印刷部数や使用するプリンター、用紙などを設定

参考

- 印刷設定ダイアログの詳細については、「印刷設定ダイアログ」をご覧ください。

6. ［印刷］をクリック

メッセージが表示されます。

7. **[OK] をクリック**

プリントダイアログが表示されます。

重 要

- プリントダイアログでプリンターを変更したり、[PDF]（Mac OS X v10.6／Mac OS X v10.5 をご使用の場合は、[PDF] や［プレビュー]）をクリックしたりすると、メッセージが表示され、印刷が中止されます。

8. **[プリント] をクリック**

関連項目

- ［マイ アート］ビュー

プレミアムコンテンツをダウンロードして印刷しよう

［プレミアムコンテンツの入手］ビューで、著名なアーティストの作品をダウンロードできます。

ダウンロードしたプレミアムコンテンツを印刷したり､お気に入りの写真や文字を入れてオリジナルの作品を作成したりすることもできます。

➡プレミアムコンテンツをダウンロードする
➡プレミアムコンテンツを印刷する

重 要

- プレミアムコンテンツを使用する場合は、以下の点にご注意ください。
  - プレミアムコンテンツを印刷するには、対応プリンターの全色にキヤノン純正インクタンク／インクカートリッジが取り付けられている必要があります。
  - ダウンロードまたは印刷したプレミアムコンテンツは、個人利用の目的でのみ利用することができます。商用目的では利用しないでください。
- ご使用のプリンターがプレミアムコンテンツに対応していない場合、［プレミアムコンテンツの入手］をクリックするとエラーメッセージが表示されます。

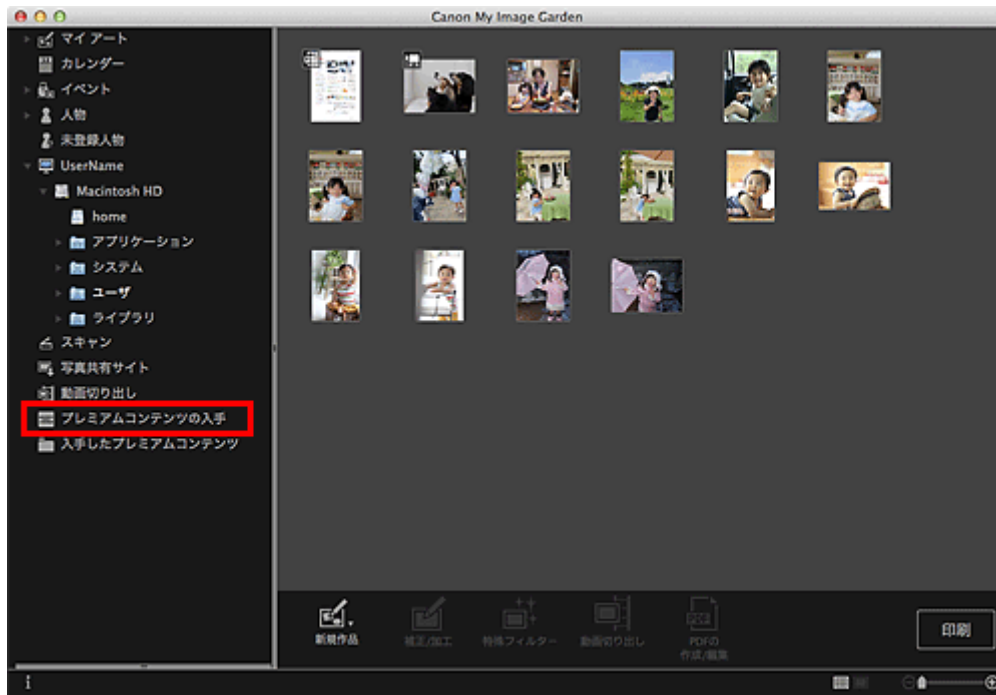
プレミアムコンテンツをダウンロードする

ダウンロードできるプレミアムコンテンツは以下のとおりです。

- カード
- カレンダー
- コラージュ
- クラフト

1. **My Image Garden を起動**

   ➡My Image Garden を起動しよう

2. **［プレミアムコンテンツの入手］をクリック**

［プレミアムコンテンツの入手］ビューに切り替わります。

重 要

- プレミアムコンテンツをダウンロードするには、Safari で、Cookie の受け入れを許可し、JavaScript を有効にしてください。
- この機能を利用するには、インターネットへの接続が必要です。また、インターネットへの接続料金はお客様のご負担となります。

参 考

- ［プレミアムコンテンツの入手］をクリックすると、メッセージ画面が表示されます。画面の説明に従って操作を進めてください。

3. **お好みのカテゴリを選択**

4. **印刷するプレミアムコンテンツを選び、ダウンロード**

プレミアムコンテンツを印刷する

ダウンロードしたプレミアムコンテンツを編集し、印刷することができます。

ダウンロード済みのプレミアムコンテンツは、以下の画面に表示されます。

- ［テーマと主役の選択］ダイアログ
- ［入手したプレミアムコンテンツ］ビュー

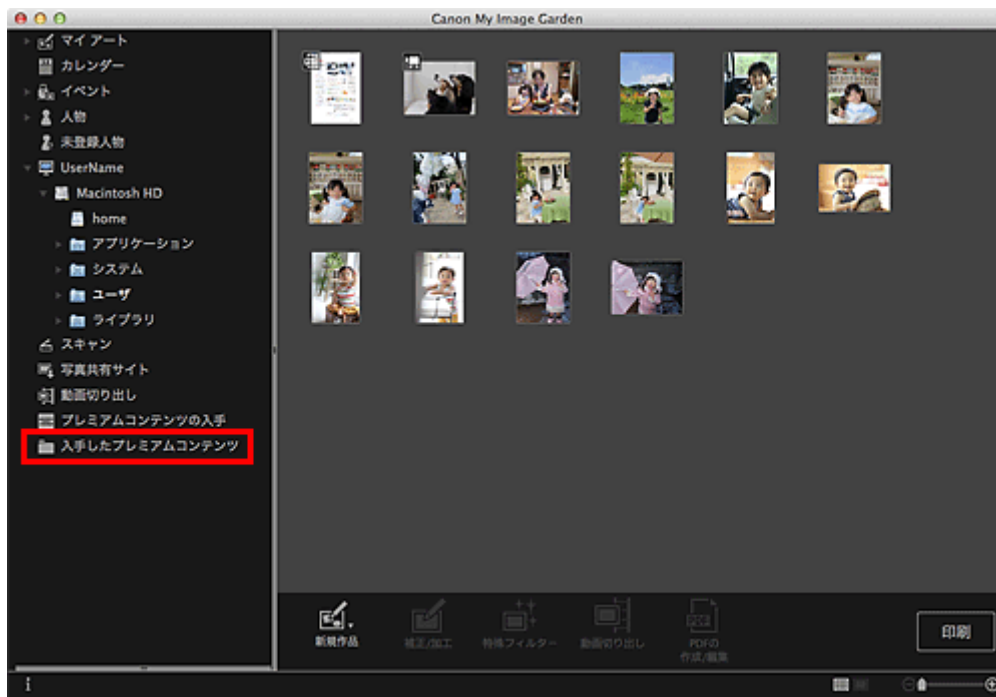
ここでは、［入手したプレミアムコンテンツ］ビューから編集／印刷する方法を説明します。

重 要

- プレミアムコンテンツには、印刷可能枚数や有効期限が設定されているものがあります。設定された枚数や期限を超えたプレミアムコンテンツは、削除されます。

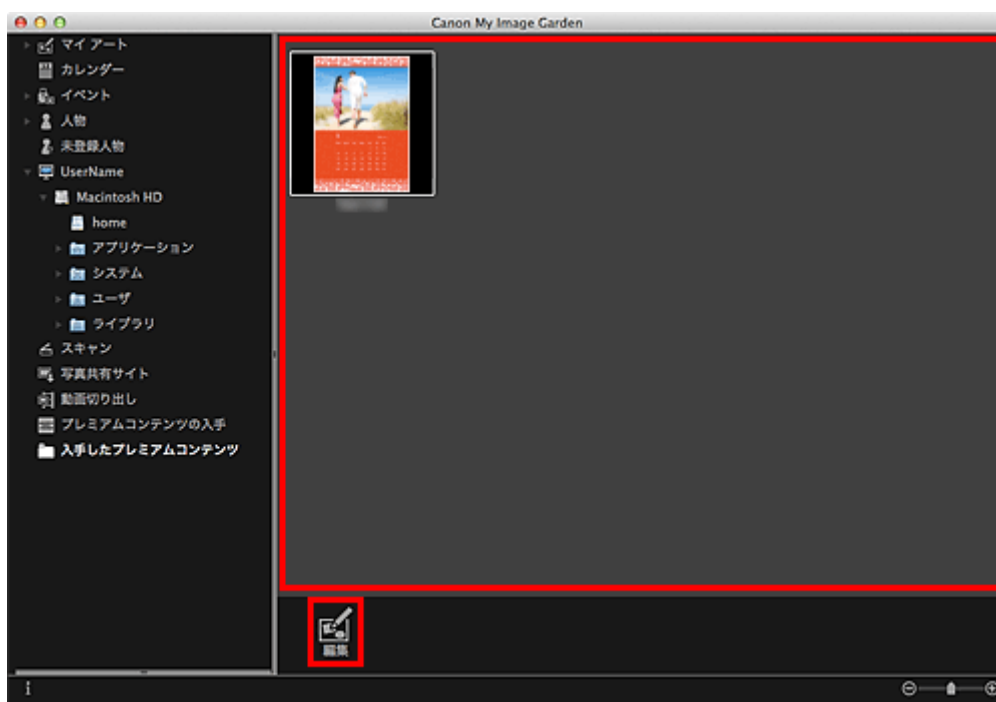
1. **My Image Garden を起動**

   ➡My Image Garden を起動しよう

2. **［入手したプレミアムコンテンツ］をクリック**

ダウンロードしてあるプレミアムコンテンツがサムネイル表示されます。

参考

■［入手したプレミアムコンテンツ］をクリックすると、メッセージ画面が表示されます。画面の説明に従って操作を進めてください。

3. 印刷したいプレミアムコンテンツを選び、［編集］をクリック

［マイ アート］ビューにプレミアムコンテンツが表示されます。

4. ［テーマと主役］をクリックし、［用紙サイズ］と［用紙の向き］を設定

［テーマと主役の選択］ダイアログで、［用紙サイズ］と［用紙の向き］を設定し、［OK］をクリックしてください。

参考

■［入手したプレミアムコンテンツ］ビューで、プレミアムコンテンツのサムネイル上にカーソルを移動すると、対応する用紙サイズなどの情報を確認することができます。

5. **お好みに合わせて作品を編集**

➡作品を編集しよう

参 考

- 編集できる内容は、プレミアムコンテンツによって異なります。

6. **画面右下の［印刷］をクリック**

印刷設定ダイアログが表示されます。

7. **印刷部数や使用するプリンター、用紙などを設定**

参 考

- 印刷設定ダイアログの詳細については、「印刷設定ダイアログ」をご覧ください。

8. **［印刷］をクリック**

メッセージが表示されます。

9. **［OK］をクリック**

プリントダイアログが表示されます。

重 要

- プリントダイアログでプリンターを変更したり、[PDF]（Mac OS X v10.6／Mac OS X v10.5 をご使用の場合は、［PDF］や［プレビュー］）をクリックしたりすると、メッセージが表示され、印刷が中止されます。

10. **［プリント］をクリック**

参 考

- プレミアムコンテンツによっては挿入された画像を補正／加工してから印刷することもできます。
  ➡写真を補正／加工して仕上げよう
  ➡特殊なフィルターを使って写真を加工しよう
- プレミアムコンテンツによっては作品内の画像を入れ替えることができます。
  ➡画像を挿入する

関連項目

- ［プレミアムコンテンツの入手］ビュー
- ［入手したプレミアムコンテンツ］ビュー
- ［マイ アート］ビュー

動画から静止画を切り出して印刷しよう

動画の一部を切り出して、静止画を作成し、印刷することができます。

重 要

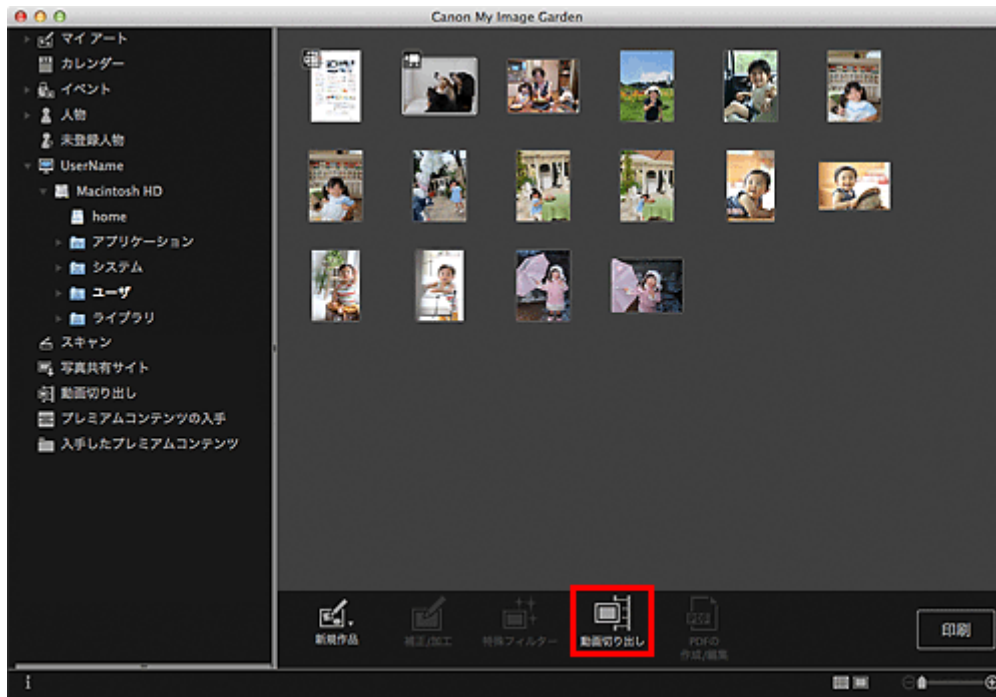
- 動画が表示されない場合は、動作環境やファイル形式を確認してください。詳しくは、「ファイル形式について」を参照してください。
- ご使用の環境によっては、動画がなめらかに再生されない場合があります。
- 切り出した静止画に、グラフィックドライバー（ビデオカード）やそれに付属するユーティリティの設定によって変更された動画の色味は反映されません。そのため、動画と切り出した静止画の色味が異なる場合があります。

1. **My Image Garden を起動**

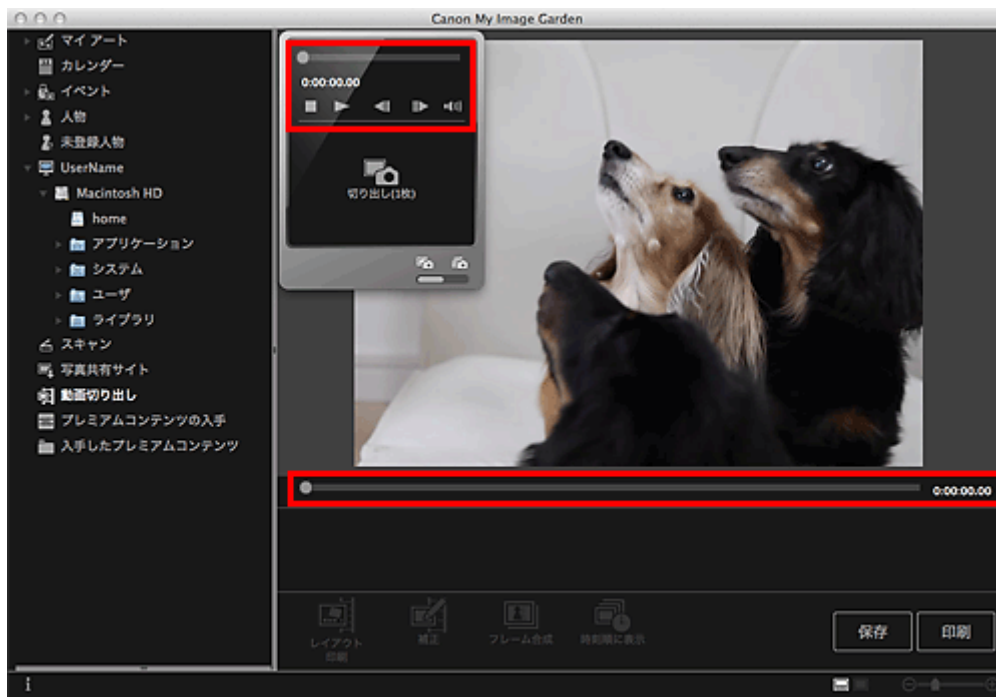
   ➡My Image Garden を起動しよう

2. **静止画を切り出したい動画を選択**

   ➡画像や PDF ファイル、動画の選択方法について

3. **［動画切り出し］をクリック**

   ［動画切り出し］ビューに切り替わり、動画と静止画切り出しリモコンが表示されます。

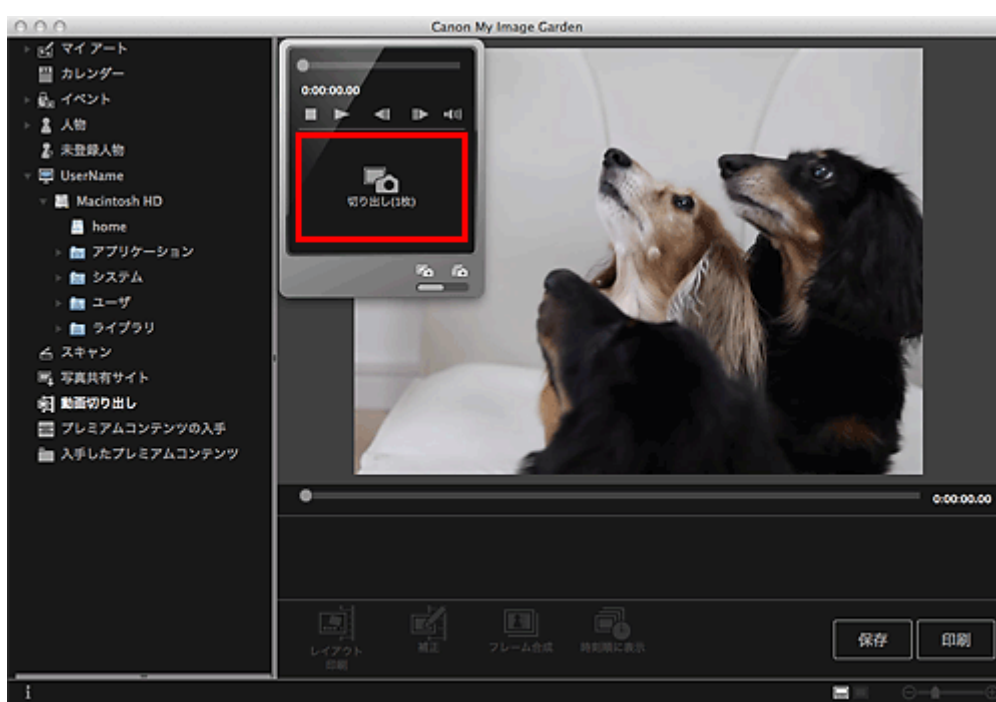
4. **静止画を切り出したいフレームを表示**

   ［動画切り出し］ビューのスライドバーをドラッグしたり、静止画切り出しリモコンを使用したりして切り出したいフレームを表示させます。

参 考

- 動画再生中／停止中によって、静止画切り出しリモコンの (一時停止) と (再生) の表示が切り替わります。
- 静止画切り出しリモコンの (一時停止) や (コマ戻し) ／ (コマ送り) を使用すると、切り出したいフレームが表示しやすくなります。

5. 静止画を切り出したいフレームが表示されたら、静止画切り出しリモコンの［切り出し(1 枚)］をクリック

参 考

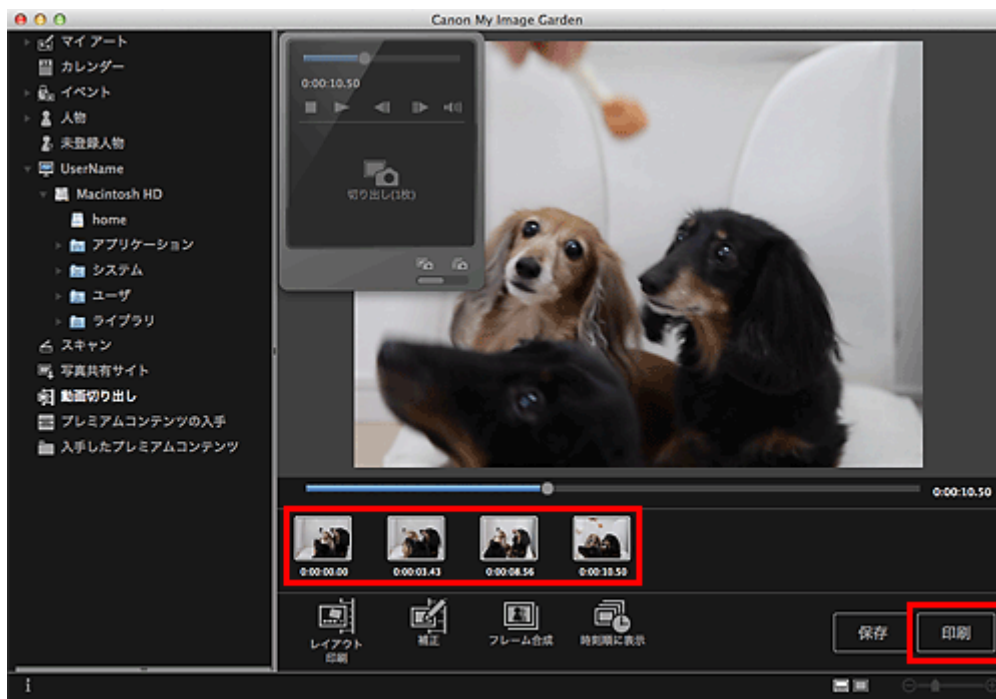
- ［切り出し(1 枚)］と［切り出し(複数枚)］の切り替え方法については、「［動画切り出し］ビュー」をご覧ください。
- ［切り出し(複数枚)］では、切り出す枚数などを指定して、動画から複数枚の静止画をまとめて切り出すことができます。
- ［ブレの小さい画像を優先する］にチェックマークを付けると、画像を切り出す際にブレの小さいフレームが自動で判定されます。ご使用の環境によっては、切り出しに時間がかかることがあります。

画像の切り出しが終わると、切り出された画像が切り出し画像表示エリアに表示されます。

重 要

- 1 つの動画から切り出せる静止画は、最大 150 枚です。

参 考

- 切り出し画像表示エリアの静止画を撮影した時刻順に並べ替えたいときは、画面下側の［時刻順に表示］をクリックしてください。

6. 印刷したい画像を選び、［印刷］をクリック

7. 印刷部数や使用するプリンター、用紙などを設定

参 考

- 印刷設定ダイアログの詳細については、「印刷設定ダイアログ」をご覧ください。

8. [印刷］をクリック

メッセージが表示されます。

9. [OK］をクリック

プリントダイアログが表示されます。

重 要

- プリントダイアログでプリンターを変更すると、メッセージが表示され、印刷が中止されます。

10. [プリント］をクリック

参 考

- 切り出し画像表示エリアで保存したい静止画を選び、［保存］をクリックすることで、動画から切り出した静止画を保存することもできます。
- 画面下側の［レイアウト印刷］をクリックすると、切り出した静止画を素材にした動画風レイアウトの作品を編集／印刷できます。
  ➡動画風のレイアウトで印刷する
- 切り出した静止画を補正したいときは、切り出し画像表示エリアで補正したい静止画を選び、画面下側の［補正］をクリックしてください。
  ➡動画から切り出した静止画を補正する
- 切り出した複数枚の静止画を、時刻順に 1 枚の画像に重ねて合成し、流れるような動きのある画像にできます。
  ➡動画からフレーム合成した画像を作成する

関連項目

- ［動画切り出し］ビュー

動画からフレーム合成した画像を作成する

動画から切り出した複数枚の静止画を、時刻順に 1 枚の画像に重ねて合成し、流れるような動きのある画像を作成することができます。

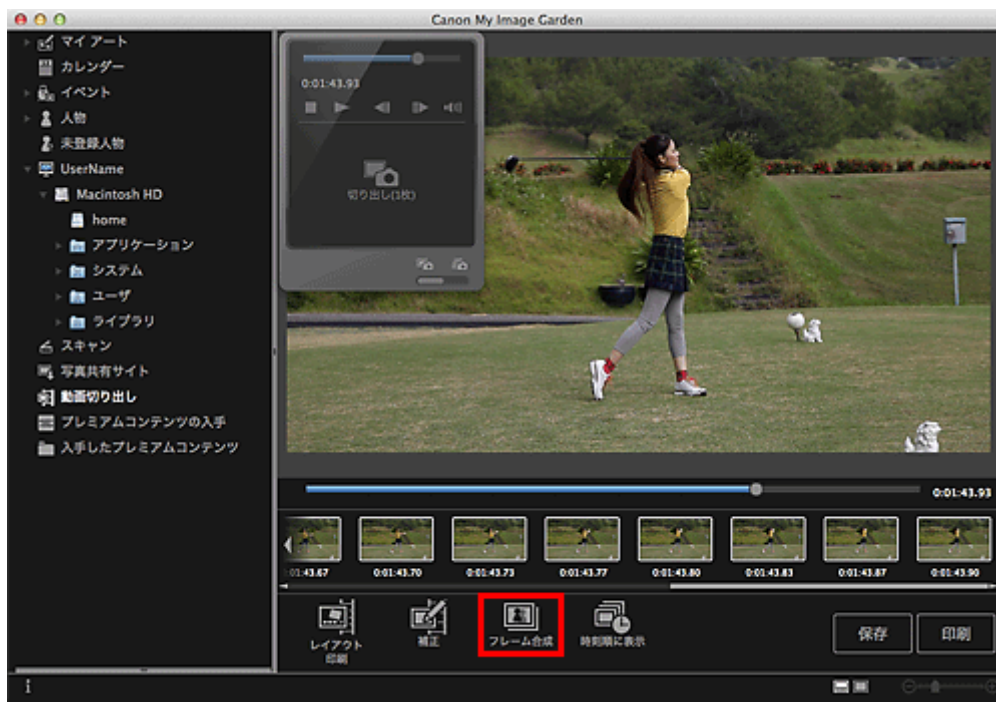
重 要

- 合成できる静止画の枚数は 5 枚から 30 枚までです。
- ［補正］ビューで補正した静止画は使用できません。補正する前の静止画が使用されます。

参 考

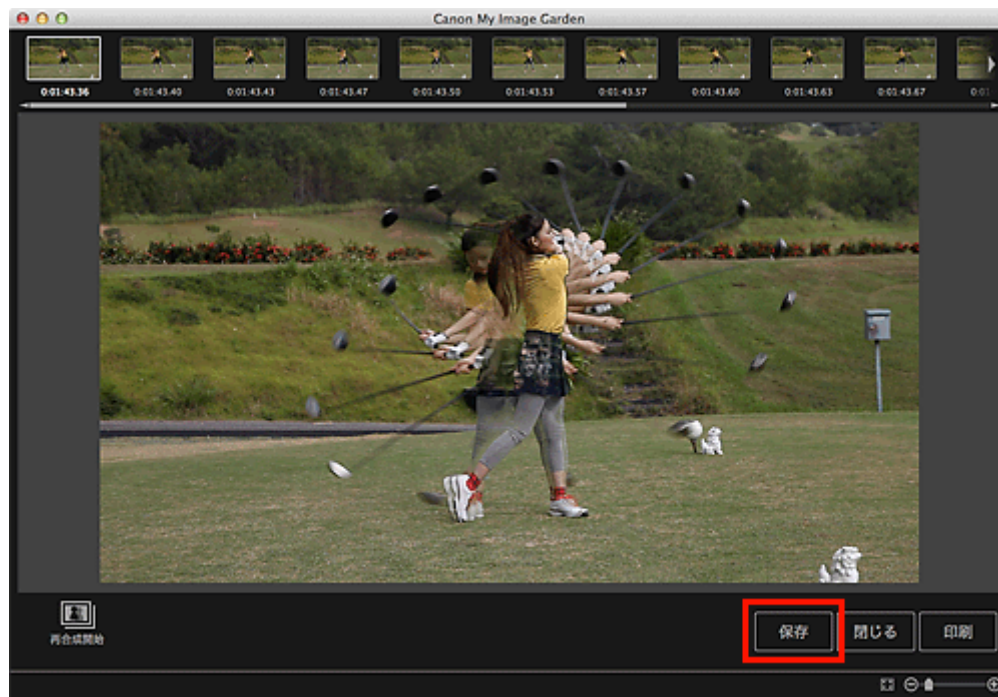
- 三脚などでカメラを固定して撮影した動画や、撮影中にズーム操作やピントの調整（フォーカス）をしていない動画から切り出した静止画を使用することをお勧めします。
- 静止画を切り出す方法については、「動画から静止画を切り出して印刷しよう」をご覧ください。

1. ［動画切り出し］ビューの切り出し画像表示エリアで、合成したい静止画を選択

2. ［フレーム合成］をクリック

［フレーム合成］ビューに切り替わり、プレビューエリアに合成した画像が表示されます。

参 考

- ［フレーム合成］をクリックすると、メッセージ画面が表示されます。画面の説明に従って操作を進めてください。
- 合成に使用する画像を変更したいときは、選択画像表示エリアから画像を選び、［再合成開始］をクリックします。

3. ［保存］をクリック

［保存］ダイアログが表示されます。

4. 保存の詳細を設定

➡ ［保存］ダイアログ（［動画切り出し］ビュー）

- 作成した画像は、JPEG/Exif 形式でのみ保存できます。

5. ［保存］をクリック

作成した画像が保存され、［フレーム合成］ビューに戻ります。

6. ［閉じる］をクリック

［動画切り出し］ビューに戻ります。

重 要

- 作成した画像を保存していない場合、合成した内容は削除されます。

関連項目

- ［フレーム合成］ビュー

動画から切り出した静止画を補正する

動画から切り出した静止画のノイズを低減したり、ギザギザ感を低減したりできます。

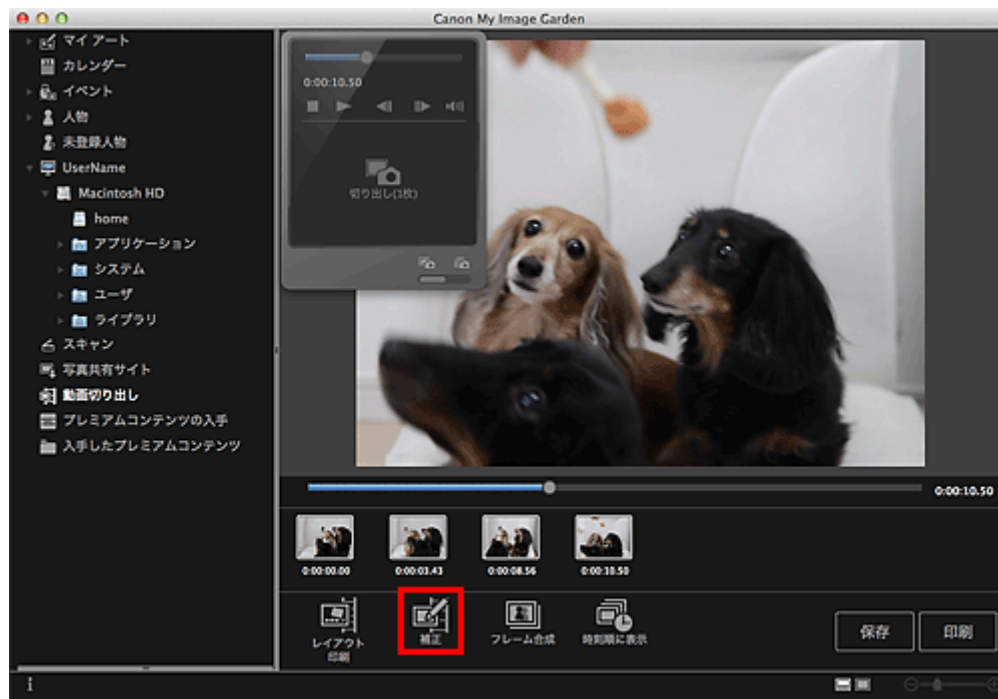
重 要

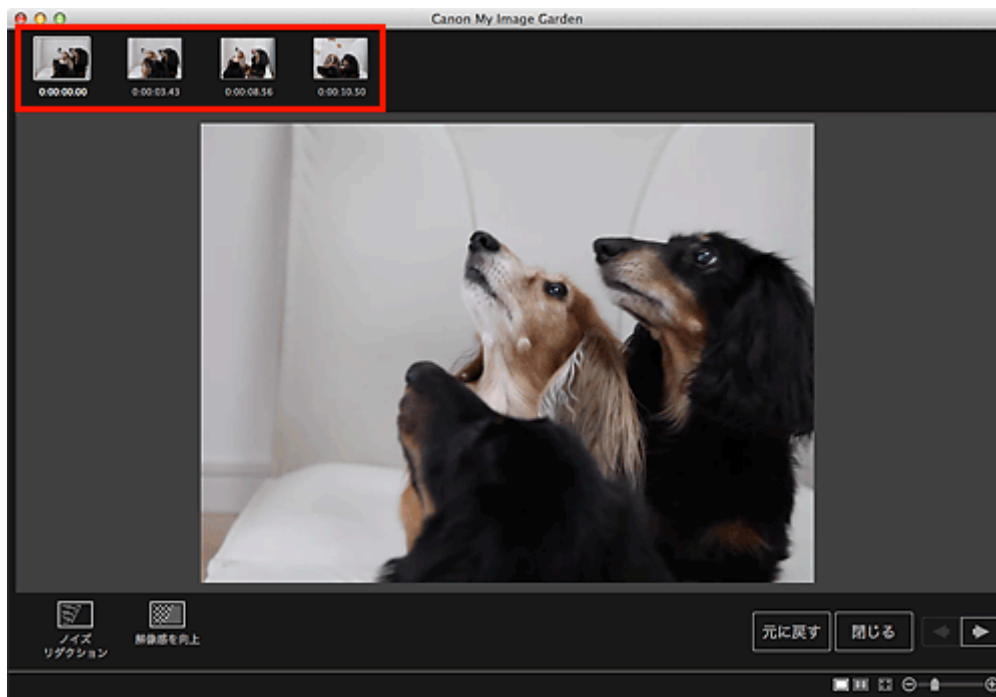
■ 被写体が大きく動いたフレームや、撮影中にカメラが大きく動いたフレームなどを切り出した場合は、静止画が正しく補正されないことがあります。

参 考

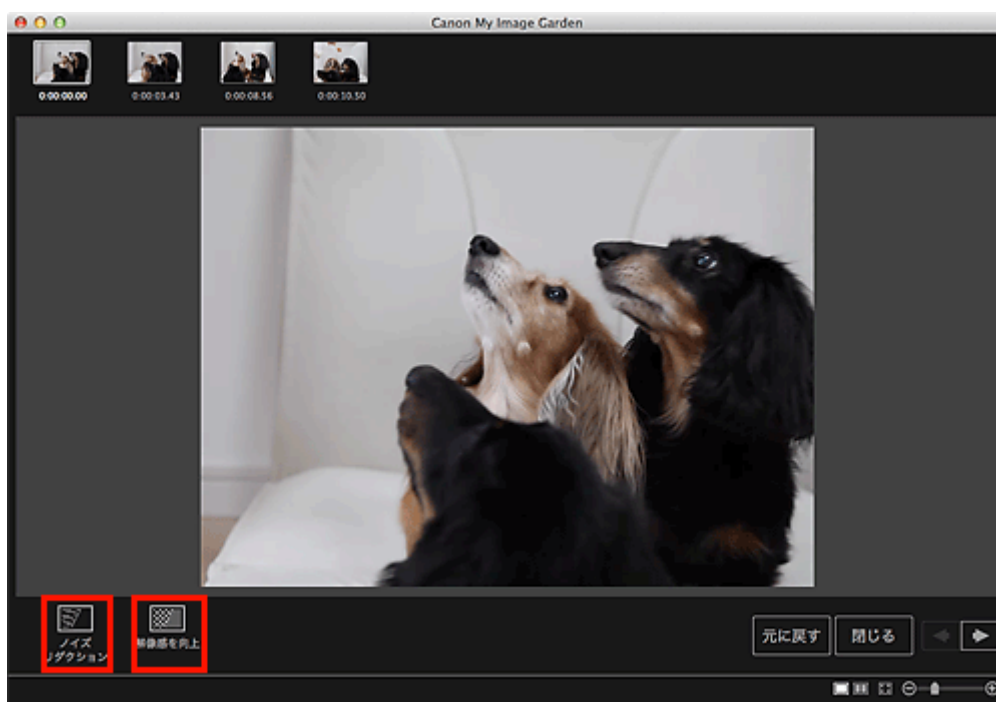
■ 静止画を切り出す方法については、「動画から静止画を切り出して印刷しよう」をご覧ください。

1. **［動画切り出し］ビューの切り出し画像表示エリアで、補正したい静止画を選択**

2. **［補正］をクリック**

［補正］ビューに切り替わり、プレビューエリアに画像が表示されます。

3. **選択画像表示エリアから、補正したい画像を選択**

参考

- 複数の画像を選んで補正することもできます。

4. 目的に応じて、[ノイズリダクション]や[解像感を向上]をクリック

画像が補正され、画像の右上に（補正）マークが表示されます。

参考

- 補正した内容を取り消したいときは、[元に戻す]をクリックします。

5. [閉じる]をクリック

[動画切り出し]ビューに戻ります。

関連項目

- ［補正］ビュー

いろいろな使い方をしてみよう

写真や文書をスキャンしよう

- おまかせスキャンでかんたんにスキャンする
- 写真をスキャンする
- 文書をスキャンする
- お気に入りの設定でスキャンする
- スキャンした画像の一部を切り出す（トリミング）

作品を編集しよう

- テーマや主役を設定する
- 背景を変更する
- レイアウトを変更する
- 自動的に写真を並べる
- ページを追加／削除／並べ替えする
- 画像を挿入する
- 画像を調整／補正／加工する
- 文字を入れる

写真を補正／加工して仕上げよう

- 自動写真補正を行う
- 赤目補正を行う
- 顔明るく補正を行う
- 顔くっきり補正を行う
- 美肌加工を行う
- ほくろ除去を行う
- 画像調整を行う

写真をトリミングしよう

特殊なフィルターを使って写真を加工しよう

- 魚眼風に加工する
- ジオラマ風に加工する
- トイカメラ風に加工する
- やわらかい雰囲気に加工する（ソフトフォーカス）
- 背景をぼかす

PDF ファイルを作成／編集しよう

画像から文字を抜きだそう（OCR 機能）

写真共有サイトから画像をダウンロードしよう

写真や文書をスキャンしよう

My Image Garden を使うと、写真や文書などを手軽にスキャンできます。

参考

- ［スキャン］ビューで、［貼り合わせ］をクリックすることで、原稿台よりも大きなサイズの原稿を左右に分けてスキャンし、画像を貼り合わせて 1 つの画像に仕上げることができます。詳しくは、オンラインマニュアルのホームからお使いの機種の「原稿台より大きな原稿をスキャンする（画像の貼り合わせ）」を参照してください。
- ［スキャン］ビューで、［ScanGear］をクリックすることで、ScanGear（スキャナードライバー）が起動し、出力サイズや画像補正などを細かく設定してスキャンすることができます。詳しくは、オンラインマニュアルのホームからお使いの機種の「ScanGear（スキャナードライバー）で細かく設定してスキャンしよう」を参照してください。

おまかせスキャンでかんたんにスキャンする

原稿の種類を自動で判別させて、かんたんにスキャンできます。

1. **ご使用のスキャナーまたはプリンターの電源が入っていることを確認**

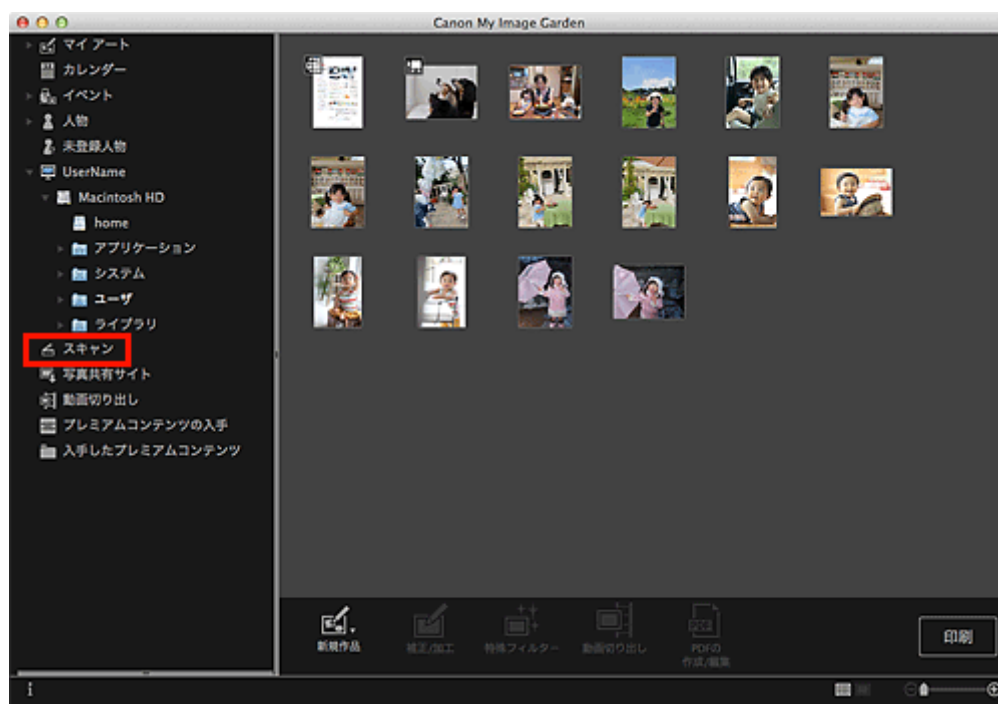
2. **ご使用のスキャナーまたはプリンターの原稿台または ADF（自動原稿給紙装置）に原稿をセット**

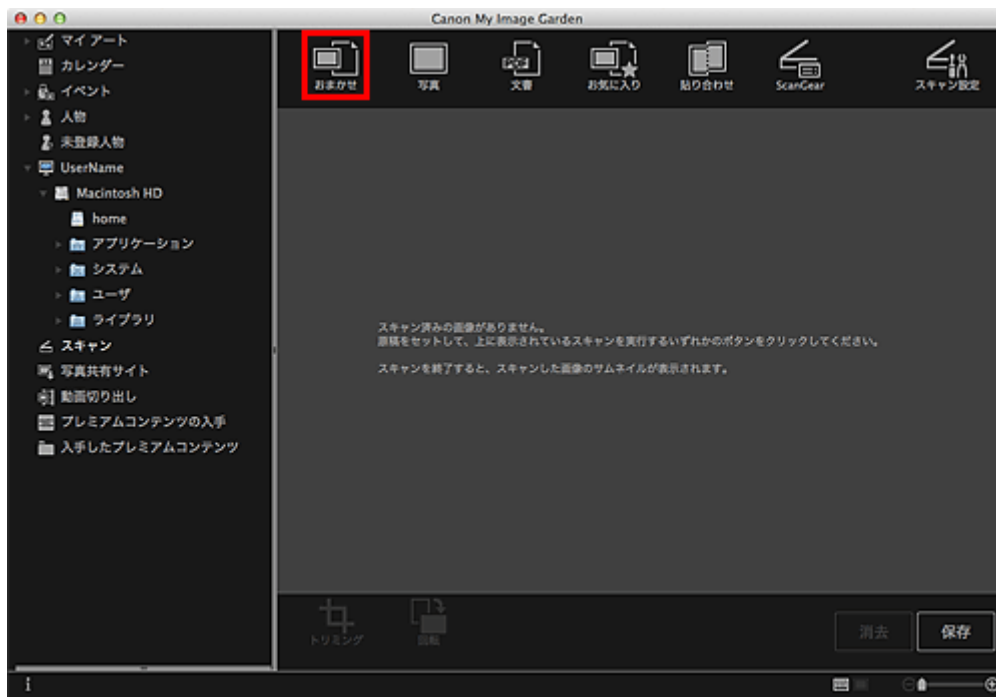
   参考

   - 原稿のセットのしかたについては、オンラインマニュアルのホームからお使いの機種の「原稿のセットのしかた（パソコンからスキャンする場合）」をご覧ください。

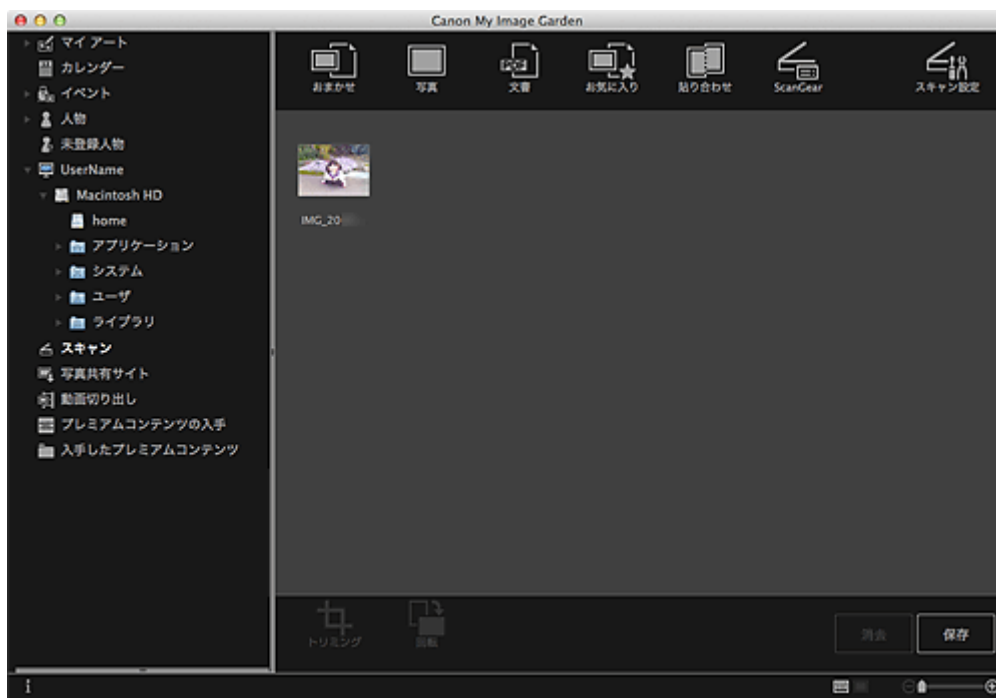
3. **My Image Garden を起動**

   ➡My Image Garden を起動しよう

4. **［スキャン］をクリック**

   ［スキャン］ビューに切り替わります。

5. **［おまかせ］をクリック**

スキャンが開始されます。

参 考

- スキャンの詳細を設定したいときは、オンラインマニュアルのホームからお使いの機種の「[スキャン設定(おまかせ)]ダイアログ」を参照してください。
- スキャンを中止したいときは、[キャンセル] をクリックします。

スキャンが完了すると画像がサムネイル表示されます。

参 考

- [回転] をクリックするたびに、選んでいる画像を右に 90 度回転できます。
- 画像の一部を切り出すこともできます。
  ➡ スキャンした画像の一部を切り出す(トリミング)
- 回転したり、トリミングしたりしたスキャン画像を保存したいときは、[保存] をクリックしてください。
  ➡ [保存] ダイアログ([スキャン] ビュー)
- スキャン画像の保存場所は、[My Image Garden] メニューから [環境設定...] を選んで表示される [環境設定] ダイアログの [詳細設定] シートで設定できます。詳しい設定方法については、「[詳細設定] シート」をご覧ください。

参考

- スキャンした画像を印刷することもできます。control キーを押しながらサムネイルをクリックして表示されるメニューから［印刷...］を選ぶと、印刷設定ダイアログが表示されます。使用するプリンターや用紙を選び、［印刷］をクリックしてください。
  ➡印刷設定ダイアログ

関連項目

- ［スキャン］ビュー

写真をスキャンする

写真原稿に適した設定でスキャンできます。

参 考

- 2 枚以上の写真（小さいサイズの原稿）を、一度にまとめてスキャンすることもできます。詳しくは、オンラインマニュアルのホームからお使いの機種の「複数の原稿を一度にスキャンする」を参照してください。

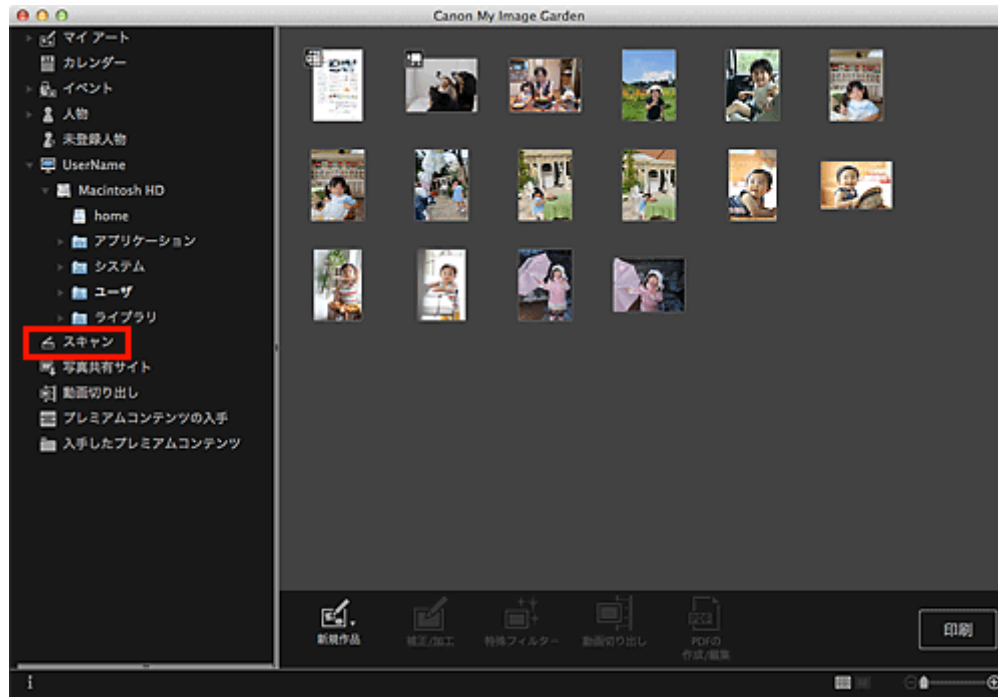
1. **原稿台に原稿をセット**

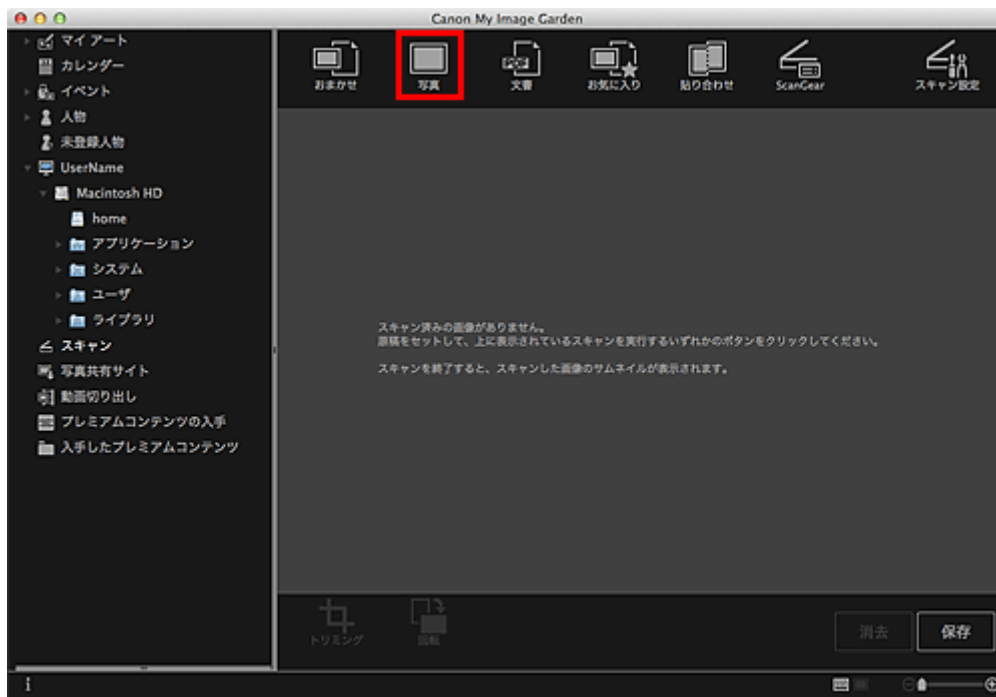
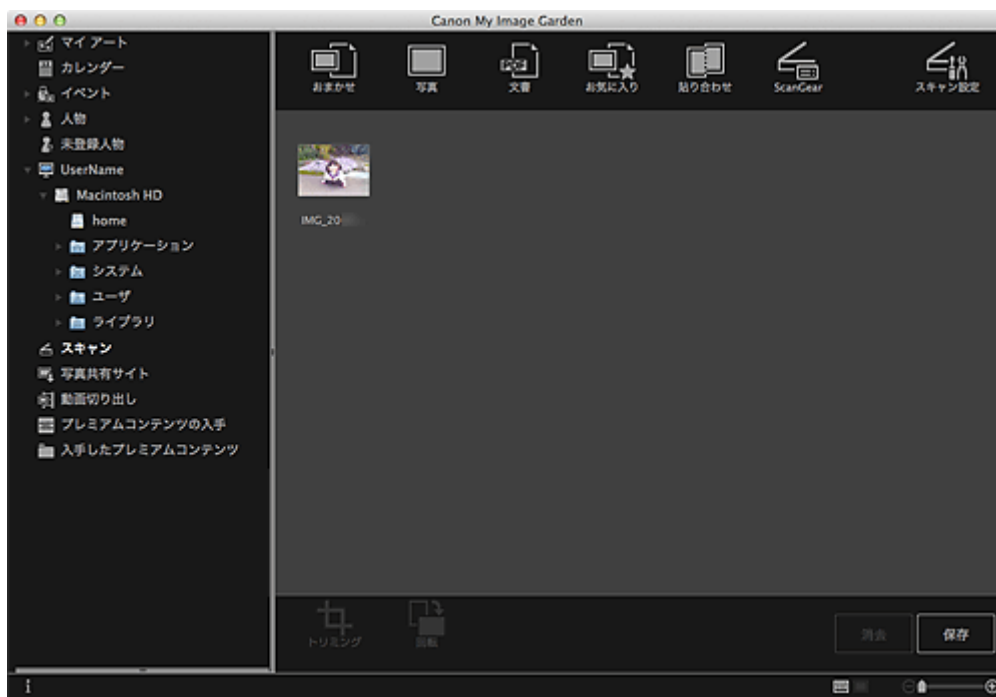
   参 考

   - 原稿のセットのしかたについては、オンラインマニュアルのホームからお使いの機種の「原稿のセットのしかた（パソコンからスキャンする場合）」をご覧ください。

2. **My Image Garden を起動**

   ➡My Image Garden を起動しよう

3. **［スキャン］をクリック**

   ［スキャン］ビューに切り替わります。

4. **［写真］をクリック**

スキャンが開始されます。

参考

- スキャンを中止したいときは、［キャンセル］をクリックします。

スキャンが完了すると画像がサムネイル表示されます。

参考

- ［回転］をクリックするたびに、選んでいる画像を右に 90 度回転できます。
- 画像の一部を切り出すこともできます。
  ➡スキャンした画像の一部を切り出す（トリミング）
- 回転したり、トリミングしたりしたスキャン画像を保存したいときは、［保存］をクリックしてください。
  ➡［保存］ダイアログ（［スキャン］ビュー）
- スキャン画像の保存場所は、［My Image Garden］メニューから［環境設定...］を選んで表示される［環境設定］ダイアログの［詳細設定］シートで設定できます。詳しい設定方法については、「［詳細設定］シート」をご覧ください。

参考

- スキャンした画像を印刷することもできます。control キーを押しながらサムネイルをクリックして表示されるメニューから［印刷...］を選ぶと、印刷設定ダイアログが表示されます。使用するプリンターや用紙を選び、［印刷］をクリックしてください。

➡印刷設定ダイアログ

関連項目

- ［スキャン］ビュー

文書をスキャンする

文書原稿に適した設定でスキャンできます。

参考

- 2 枚以上の小さいサイズの原稿を、一度にまとめてスキャンすることもできます。詳しくは、オンラインマニュアルのホームからお使いの機種の「複数の原稿を一度にスキャンする」を参照してください。

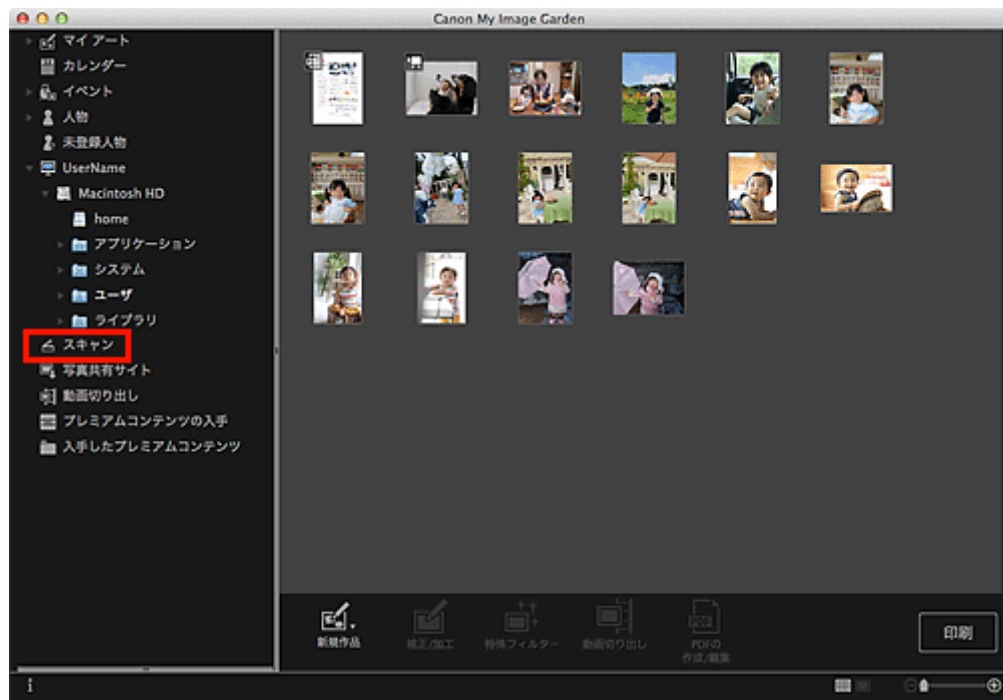
1. 原稿台または ADF（自動原稿給紙装置）に原稿をセット

参考

- 原稿のセットのしかたについては、オンラインマニュアルのホームからお使いの機種の「原稿のセットのしかた（パソコンからスキャンする場合）」をご覧ください。

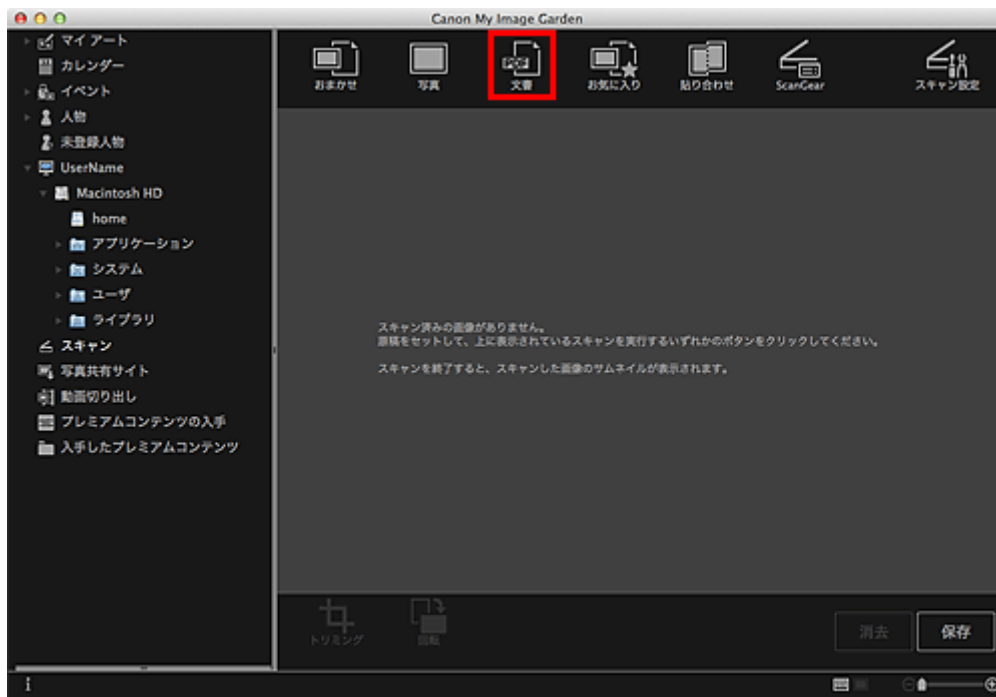
2. My Image Garden を起動

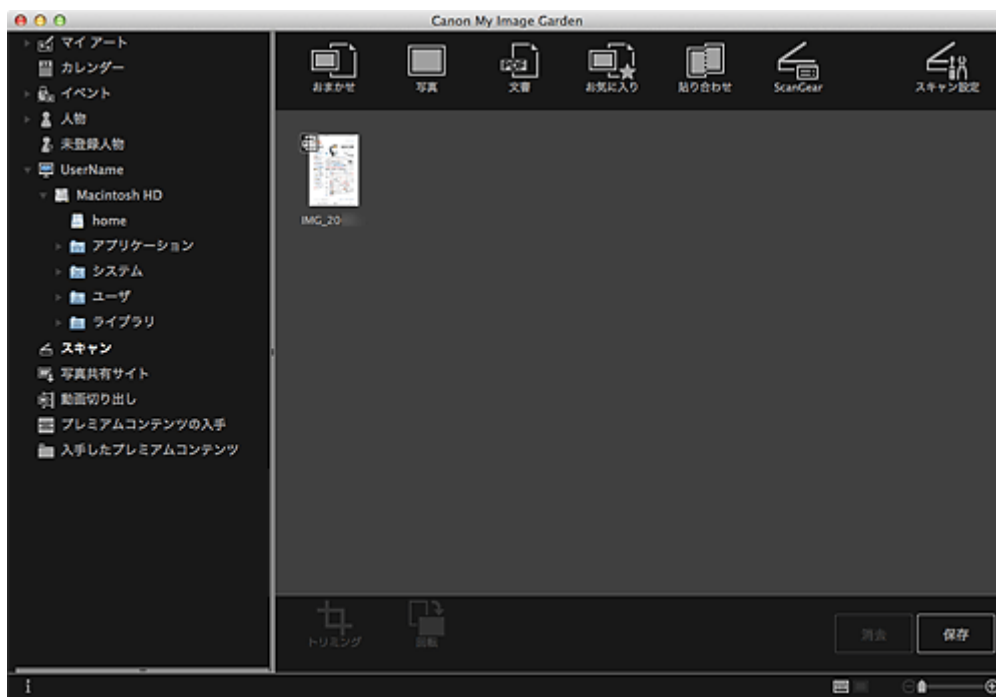
➡My Image Garden を起動しよう

3. ［スキャン］をクリック

［スキャン］ビューに切り替わります。

4. ［文書］をクリック

スキャンが開始されます。

参 考

- スキャンを中止したいときは、［キャンセル］をクリックします。

スキャンが完了すると画像がサムネイル表示されます。

参 考

- スキャンした画像を保存したいときは、［保存］をクリックしてください。
  ➡ ［保存］ダイアログ（［スキャン］ビュー）
- スキャン画像の保存場所は、［My Image Garden］メニューから［環境設定...］を選んで表示される［環境設定］ダイアログの［詳細設定］シートで設定できます。詳しい設定方法については、「［詳細設定］シート」をご覧ください。

参 考

- スキャンした画像を印刷することもできます。control キーを押しながらサムネイルをクリックして表示されるメニューから［印刷...］を選ぶと、印刷設定ダイアログが表示されます。使用するプリンターや用紙を選び、［印刷］をクリックしてください。

➡印刷設定ダイアログ

関連項目

- ［スキャン］ビュー

お気に入りの設定でスキャンする

あらかじめ登録しておいた、よく使用するお好みの設定でスキャンできます。

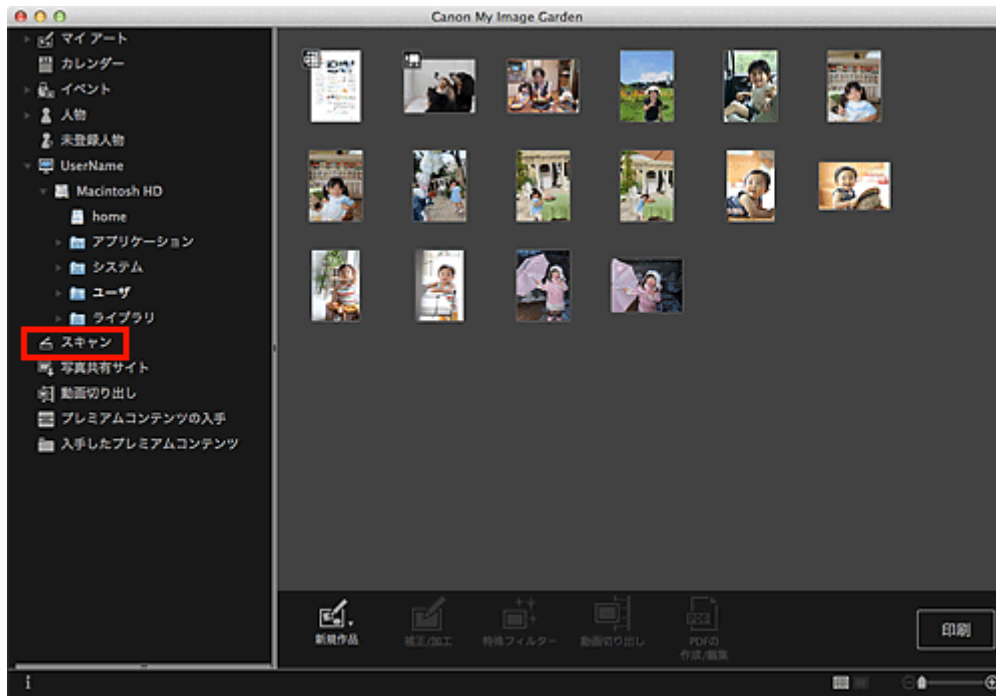
参考

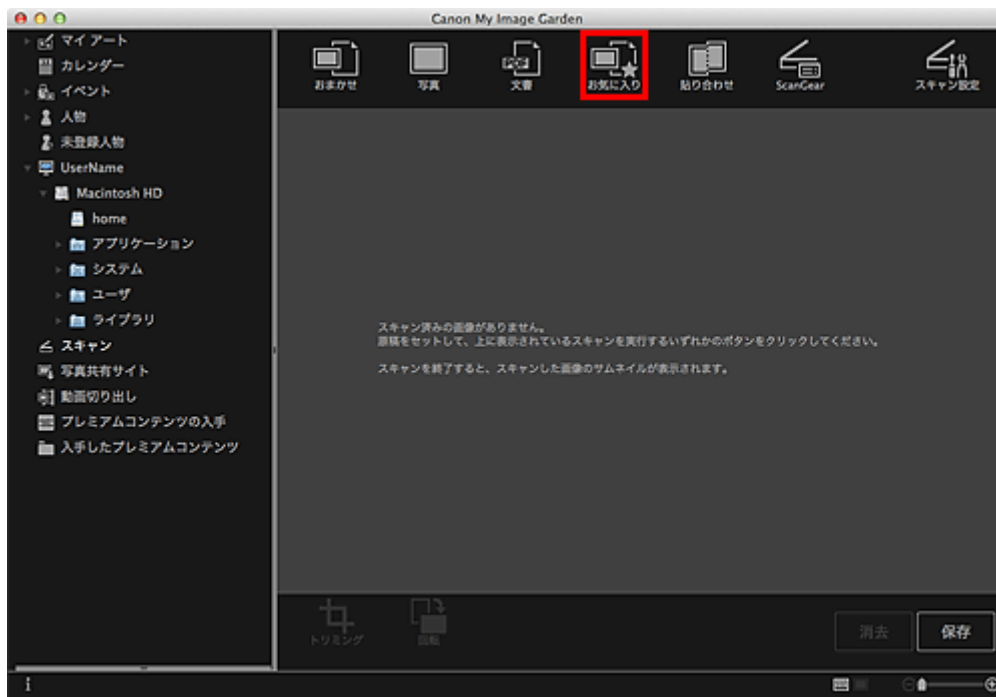
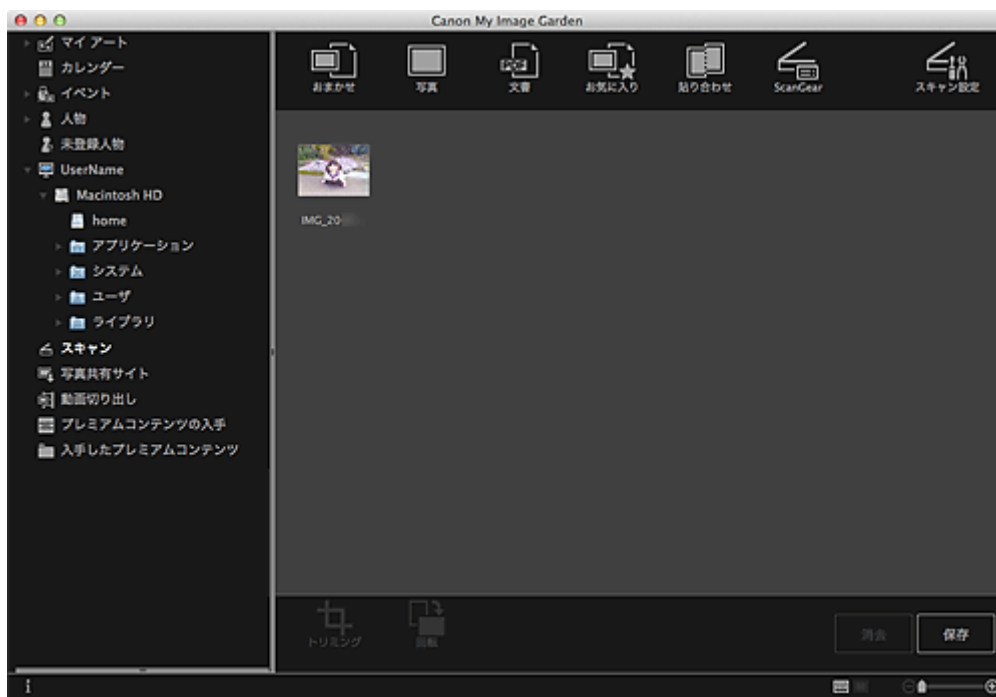
- お気に入りの設定は、［スキャン設定］をクリックして表示されるダイアログで登録しておくことができます。詳しくは、オンラインマニュアルのホームからお使いの機種の「［スキャン設定(お気に入り)］ダイアログ」を参照してください。

1. **原稿台または ADF（自動原稿給紙装置）に原稿をセット**

2. **My Image Garden を起動**

   ➡My Image Garden を起動しよう

3. **［スキャン］をクリック**

［スキャン］ビューに切り替わります。

4. **［お気に入り］をクリック**

スキャンが開始されます。

参 考

■ スキャンを中止したいときは、[キャンセル] をクリックします。

スキャンが完了すると画像がサムネイル表示されます。

参 考

■ [回転] をクリックするたびに、選んでいる画像を右に 90 度回転できます。
■ 画像の一部を切り出すこともできます。
➡ スキャンした画像の一部を切り出す（トリミング）
■ 回転したり、トリミングしたりしたスキャン画像を保存したいときは、[保存] をクリックしてください。
➡ [保存] ダイアログ（[スキャン] ビュー）
■ スキャン画像の保存場所は、[My Image Garden] メニューから [環境設定...] を選んで表示される [環境設定] ダイアログの [詳細設定] シートで設定できます。詳しい設定方法については、「[詳細設定] シート」をご覧ください。

参 考

■ スキャンした画像を印刷することもできます。control キーを押しながらサムネイルをクリックして表示されるメニューから［印刷...］を選ぶと、印刷設定ダイアログが表示されます。使用するプリンターや用紙を選び、［印刷］をクリックしてください。

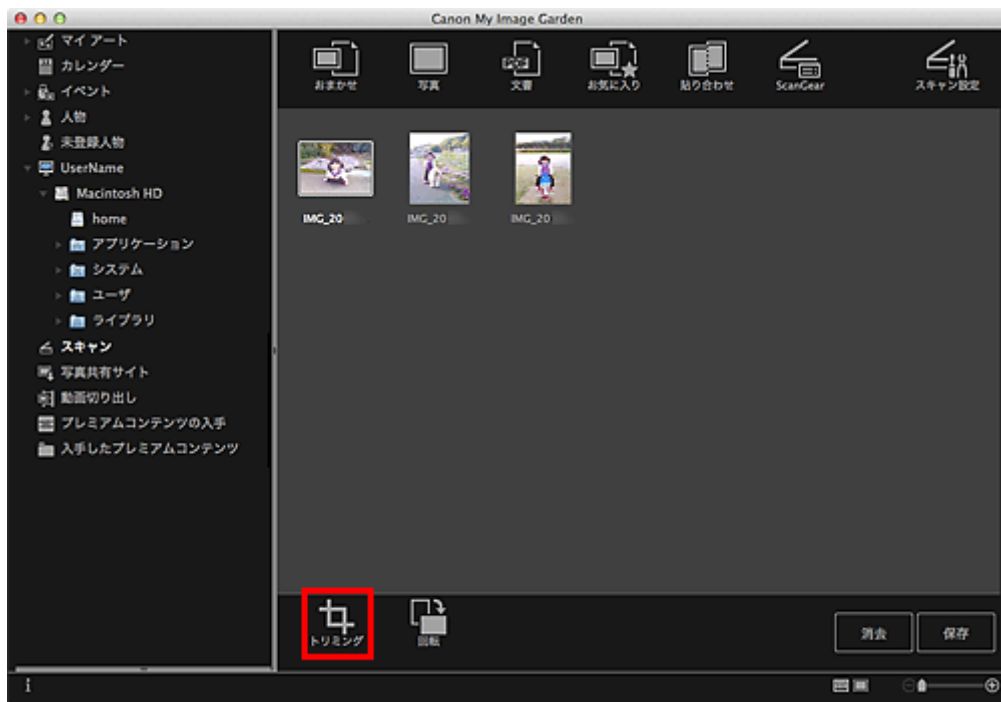
➡ 印刷設定ダイアログ

関連項目

- ［スキャン］ビュー

スキャンした画像の一部を切り出す（トリミング）

スキャンした画像をトリミングできます。「トリミング」とは、画像の必要な部分だけを選び、不要な部分を取り除くことをいいます。

1. ［スキャン］ビューで画像を選び、［トリミング］をクリック

［トリミング］ビューに切り替わり、画像のふちに白枠が表示されます。

参 考

- 画像をスキャンする手順については、「写真をスキャンする」をご覧ください。

2. 画像上の白枠をドラッグして、トリミング範囲を調整し、［適用］をクリック

参考

- 白枠の内側にカーソルを合わせてドラッグすると、トリミング範囲を移動できます。
- ［回転］をクリックするたびに、選んでいる画像を右に 90 度回転できます。

3. ［閉じる］をクリック

［スキャン］ビューに切り替わります。

➡ ［スキャン］ビュー

4. ［保存］をクリック

➡ ［保存］ダイアログ（［スキャン］ビュー）

参考

- ［保存］が表示されていないときは、（サムネイル表示）をクリックしてください。

関連項目

- ［トリミング］ビュー（［スキャン］ビュー）

作品を編集しよう

Image Display が提案した作品や My Image Garden で作成した作品を、[マイ アート] ビューでかんたんに編集できます。

- テーマや主役を設定する
- 背景を変更する
- レイアウトを変更する
- 自動的に写真を並べる
- ページを追加／削除／並べ替えする
- 画像を挿入する
- 画像を調整／補正／加工する
- 文字を入れる

テーマや主役を設定する

［マイ アート］ビューでは、作品のテーマや主役を設定できます。

参 考

- ［マイ アート］ビューに切り替える方法については、「[マイ アート］ビュー」をご覧ください。
- コラージュを編集する場合を例に説明しています。作成する作品によって、画面が異なることがあります。

1. ［マイ アート］ビューで［テーマと主役］をクリック

［テーマと主役の選択］ダイアログが表示されます。

2. お好みのテーマを選択

3. 人物の優先順位を設定

［優先度 1］、［優先度 2］を選べます。

優先度を設定しない場合には空欄のままとしてください。

4. ［用紙サイズ］、［用紙の向き］を選択

参 考

- 選べる［用紙サイズ］や［用紙の向き］は、テーマによって異なります。

5. ［おすすめの作品を表示する］にチェックマークが付いていることを確認

画像に登録されている情報をもとに、作品のレイアウト枠に画像が自動で挿入されます。

画像に情報を登録する方法については、「写真にいろいろな情報を登録しよう」をご覧ください。

参 考

- お気に入り度が高い画像やよく閲覧されている画像が、優先的に使用されます。
- 作品に挿入する画像を指定したいときは、チェックを外してください。画像の挿入方法については、「画像を挿入する」をご覧ください。
- グローバルメニューの［未登録人物］が［人物を確認中...］と表示されているときなどは、解析が終わっていない画像が自動配置の対象外になるため、思ったような結果が得られないことがあります。
- 画像の解析結果によっては、主役に設定した人物とは別の人物が配置されることがあります。

6. ［OK］をクリック

テーマと主役が設定され、作品が表示されます。

重 要

- 2 ページ以上ある作品のテーマを変更した場合、2 ページ目以降は削除されます。

関連項目

- ［テーマと主役の選択］ダイアログ

背景を変更する

［マイ アート］ビューでは、作品の背景をページごとに変更できます。

重 要

- プレミアムコンテンツを利用しているときは、この機能を使用できません。
- 作品の種類やテーマによっては、この機能を使用できない場合があります。

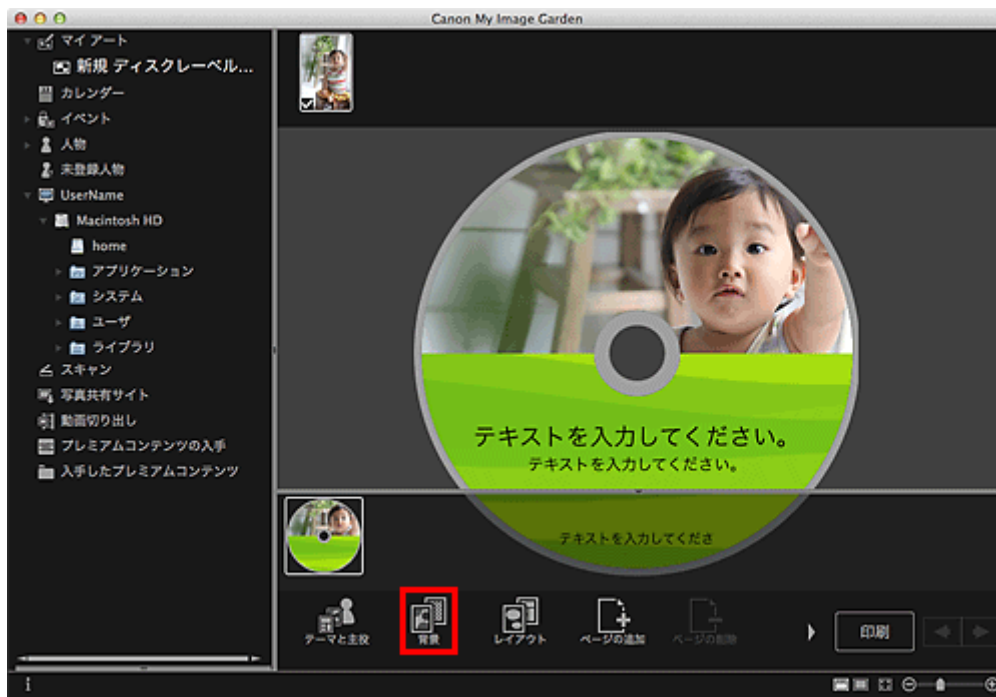
参 考

- ［マイ アート］ビューに切り替える方法については、「［マイ アート］ビュー」をご覧ください。
- ディスクレーベルを編集する場合を例に説明しています。作成する作品によって、画面が異なることがあります。

1. ページサムネイル表示エリアで背景を変更したいページを選択

参 考

- ページサムネイル表示エリアが表示されていないときは、操作ボタンの上にあるラインをクリックしてください。

2. ［背景］をクリック

［背景の選択］ダイアログが表示されます。

3. **背景を選択**

［背景の選択］ダイアログで背景の種類を選びます。

［背景なし］を選んだ場合

背景は無地（白紙）になります。

サンプル画像を選んだ場合

選んだ画像が背景に設定されます。

［単色塗りつぶし］を選んだ場合

［カラー］ダイアログが表示されます。設定したい色を選びます。

［写真］を選んだ場合

お好みの画像を背景に挿入できます。

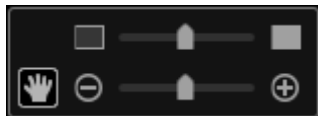
参 考

- 作品の種類や選んでいるテーマによっては、［単色塗りつぶし］や［写真］が表示されません。

4. **［OK］をクリック**

選択中のページに、選んだ背景が設定されます。

［写真］を選んだ場合は、素材置き場から画像をドラッグ&ドロップして背景に挿入できるようになります。また､写真などの原稿をスキャンして背景に挿入することもできます。編集エリアで control キーを押しながらページの背景部分をクリックし、表示されたメニューから［スキャン画像を使う］を選んでください。

背景を挿入すると、画像の右下に背景編集ツールが表示され、背景画像の位置や透明度、サイズを調整できます。

（位置調整）

カーソルを（移動）と通常のカーソルに切り替えられます。（移動）のときに画像をドラッグすると、位置が変更できます。通常のカーソルにすると画像の位置が固定されます。

（透明度調整）

スライドバーをドラッグして画像の透明度を自由に調整できます。また、（透明度 0%）、（透明度 100%）をクリックして、透明度を変更することもできます。

（縮小／拡大）

（縮小）、（拡大）をクリックすると、背景画像の表示サイズを縮小／拡大できます。また、スライドバーをドラッグして表示サイズを自由に変更することもできます。

参考

- プレビューの表示サイズによっては、背景編集ツールがページサムネイル表示エリアに隠れて操作できないことがあります。この場合は、ページサムネイル表示エリアの上部にあるバーをクリックして非表示にしてください。
- 背景にスキャンした画像を挿入する手順については、「画像を挿入する」をご覧ください。

関連項目

- ［背景の選択］ダイアログ

レイアウトを変更する

［マイ アート］ビューでは、作品のレイアウトをページごとに変更できます。

重 要

- プレミアムコンテンツを利用しているときは、この機能を使用できません。
- 作品の種類やテーマによっては、この機能を使用できない場合があります。

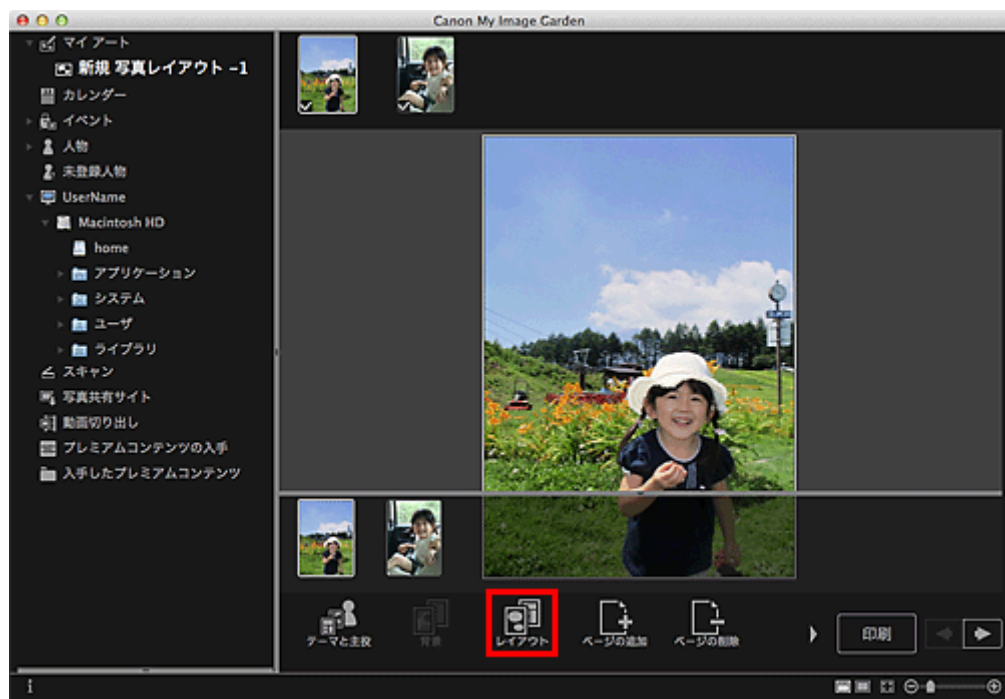
参 考

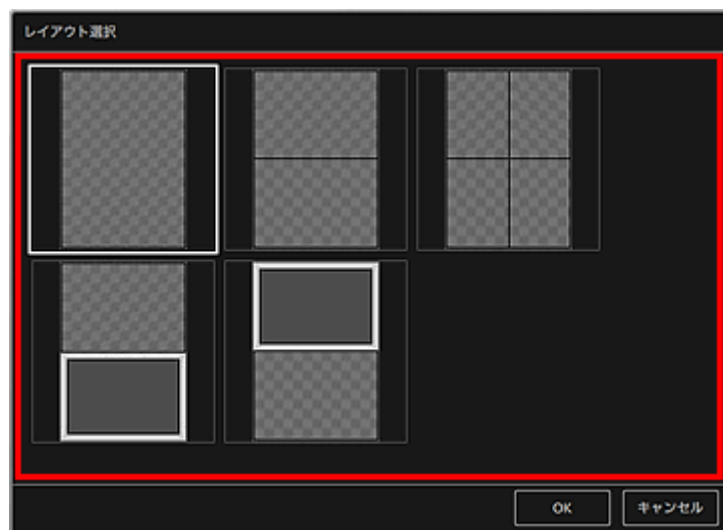
- ［マイ アート］ビューに切り替える方法については、「［マイ アート］ビュー」をご覧ください。
- 写真レイアウトを編集する場合を例に説明しています。作成する作品によって、画面が異なることがあります。

1. ページサムネイル表示エリアでページを選択

参 考

- ページサムネイル表示エリアが表示されていないときは、操作ボタンの上にあるラインをクリックしてください。

2. ［レイアウト］をクリック

［レイアウト選択］ダイアログが表示されます。

3. お好みのレイアウトを選択

4. ［OK］をクリック

選択中のページが、選んだレイアウトに変更されます。

関連項目

- ［レイアウト選択］ダイアログ

自動的に写真を並べる

［マイ アート］ビューでは、作品のレイアウト枠に画像を自動で配置できます。

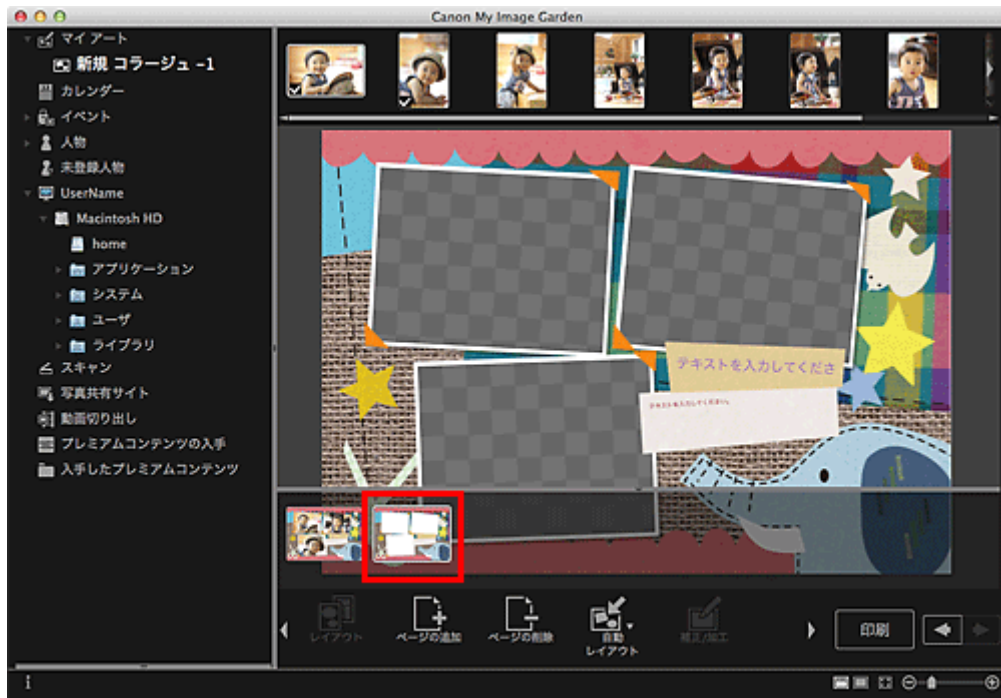
重 要

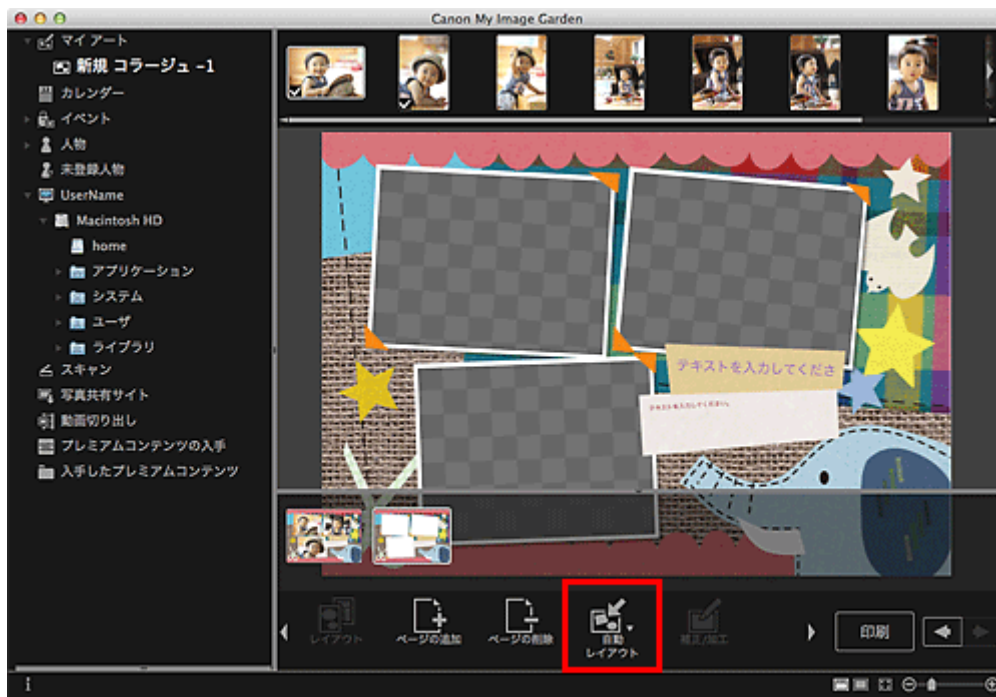
- プレミアムコンテンツを利用しているときは、この機能が使用できないことがあります。

参 考

- ［マイ アート］ビューに切り替える方法については、「［マイ アート］ビュー」をご覧ください。
- コラージュを編集する場合を例に説明しています。作成する作品によって、画面が異なることがあります。

1. ページサムネイル表示エリアで画像を配置したいページを選択

参 考

- ページサムネイル表示エリアが表示されていないときは、操作ボタンの上にあるラインをクリックしてください。

2. ［自動レイアウト］をクリック

3. 表示されたメニューからレイアウトの種類を選択

選んだレイアウトの種類に従って、素材置き場の画像が自動で配置されます。

[おすすめの作品を表示する］を選んだ場合

画像に登録されているお気に入り度や人物の情報をもとに、最適な画像が選ばれてレイアウト枠に配置されます。この項目を選ぶたびに画像の配置が切り替わり、さまざまなパターンの作品が表示されます。

重 要

- 素材置き場に画像解析が終了していない画像があると、期待したレイアウトにならない場合があります。画像解析の設定方法については、「[画像解析設定］シート」をご覧ください。

[素材の配置順］を選んだ場合

素材置き場の表示順に、画像がレイアウト枠に配置されます。

[日付順］を選んだ場合

撮影日や日付の古いものから順に、画像がレイアウト枠に配置されます。

参 考

- 編集エリアの画像をドラッグ&ドロップして、配置された画像を並べ替えることもできます。

ページを追加／削除／並べ替えする

［マイ アート］ビューでは、作品にページを追加したり、削除したりできます。また、ページの順番を並べ替えることもできます。

➡ページを追加する
➡ページを削除する
➡ページを並べ替える

重 要

- カレンダーやカードのときは、この機能が使用できません。
- プレミアムコンテンツを利用しているときは、この機能を使用できません。

参 考

- ［マイ アート］ビューに切り替える方法については、「［マイ アート］ビュー」をご覧ください。
- コラージュを編集する場合を例に説明しています。作成する作品によって、画面が異なることがあります。

ページを追加する

編集エリアに表示されているページと同じレイアウトのページを追加できます。

1. ページサムネイル表示エリアでページを選択

参 考

- ページサムネイル表示エリアが表示されていないときは、操作ボタンの上にあるラインをクリックしてください。

2. ［ページの追加］をクリック

選択中のページの後ろに、新しいページが追加されます。

ページを削除する

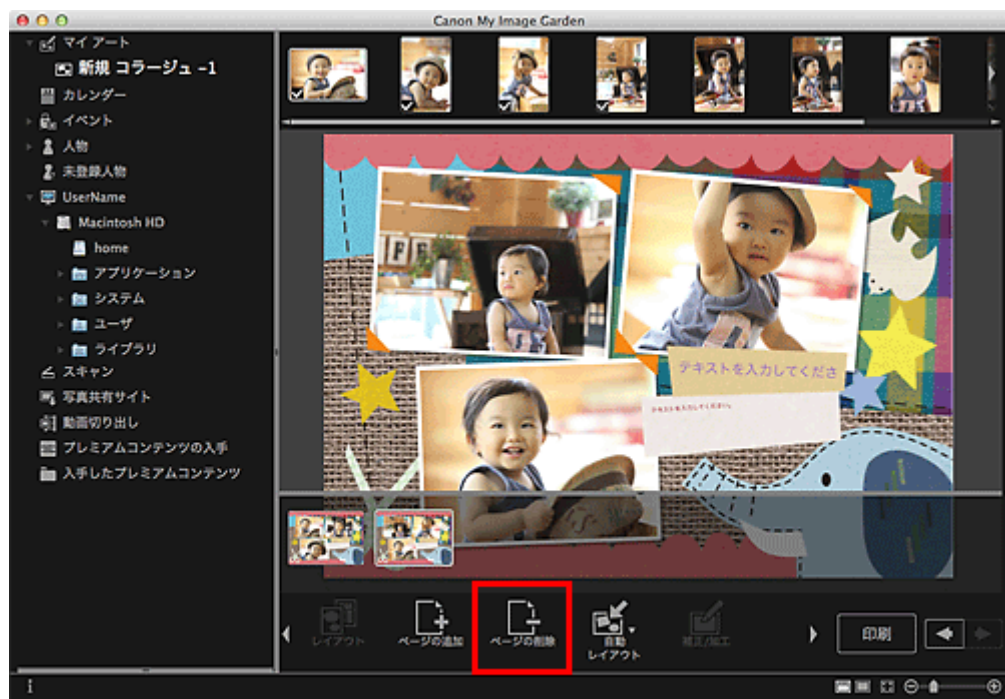
不要なページを削除できます。

- ページが複数あるときにのみ削除できます。

1. ページサムネイル表示エリアで不要なページを選択

参 考

- ページサムネイル表示エリアが表示されていないときは、操作ボタンの上にあるラインをクリックしてください。

2. ［ページの削除］をクリック

ページが削除されます。

ページを並べ替える

ページサムネイル表示エリアで、選んだページをドラッグ&ドロップすると、ページの順番を並べ替えることができます。

画像を挿入する

［マイ アート］ビューでは、素材をドラッグ&ドロップするか、写真などの原稿をスキャンして、作品に画像を挿入できます。また、画像の角度や位置、サイズを変更できます。画像を補正／加工することもできます。

➡素材置き場から画像を挿入する

➡画像をスキャンして挿入する

重要

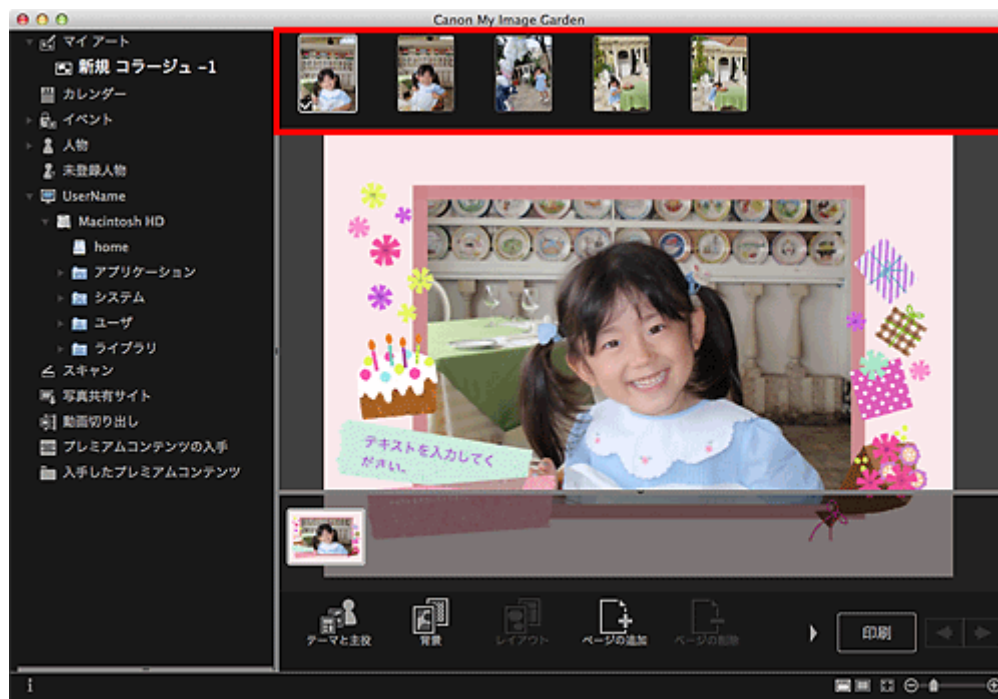
- プレミアムコンテンツを利用しているときは、この機能が使用できないことがあります。

参考

- ［マイ アート］ビューに切り替える方法については、「［マイ アート］ビュー」をご覧ください。
- コラージュを編集する場合を例に説明しています。作成する作品によって、画面が異なることがあります。

素材置き場から画像を挿入する

作品のレイアウト枠に素材置き場の画像を挿入したり、入れ替えたりできます。

1. **［マイ アート］ビューで素材置き場の画像を選択**

参考

- 素材置き場に画像を追加したいときは、各ビューでサムネイル画像を選び、グローバルメニューの作品名にドラッグ&ドロップしてください。

2. **作品のレイアウト枠にドラッグ&ドロップ**

画像をレイアウト枠に移動すると、画像上にプラスアイコンが表示されます。

画像をスキャンして挿入する

お気に入りの写真などをスキャンして作品に挿入できます。かんたんな操作でスキャンしたり、ScanGear（スキャナードライバー）を使ってスキャンしたりできます。

1. **原稿台または ADF（自動原稿給紙装置）に原稿をセット**

■ 原稿のセットのしかたについては、オンラインマニュアルのホームからお使いの機種の「原稿のセットのしかた（パソコンからスキャンする場合）」をご覧ください。

2. ［マイ アート］ビューの編集エリアで control キーを押しながら画像やレイアウト枠、背景をクリックし、表示されたメニューから［スキャン画像を使う］を選択

参考

■ 背景にスキャンした画像を挿入する場合は、［背景の選択］ダイアログで［写真］にチェックマークを付けてください。

3. ［スキャン画像を使う］メニューから［ScanGear からスキャン］または［おまかせスキャン］をクリック

［ScanGear からスキャン］を選んだ場合

ScanGear の画面が表示されます。お好みのモードでスキャンできます。

詳しくは、オンラインマニュアルのホームからお使いの機種の「ScanGear（スキャナードライバー）で細かく設定してスキャンしよう」を参照してください。

［おまかせスキャン］を選んだ場合

スキャンが開始されます。原稿が自動で判別されます。

参考

■ スキャンや保存の詳細を設定したい場合は、［スキャン画像を使う］メニューから［スキャン設定...］をクリックしてください。詳しくは、オンラインマニュアルのホームからお使いの機種の「［スキャン設定(ScanGear)］ダイアログ」または「［スキャン設定(おまかせ)］ダイアログ」を参照してください。

画像を調整／補正／加工する

［マイ アート］ビューでは、作品に挿入した画像の角度や位置、サイズを変更できます。また、画像の明るさやコントラストを調整したり、特殊なフィルターを使って画像を加工したりすることもできます。

➡画像の角度、位置、サイズを変更する

➡画像を補正／加工する

重 要

- プレミアムコンテンツを利用しているときは、この機能が使用できないことがあります。

参 考

- ［マイ アート］ビューに切り替える方法については、「［マイ アート］ビュー」をご覧ください。
- コラージュを編集する場合を例に説明しています。作成する作品によって、画面が異なることがあります。

画像の角度、位置、サイズを変更する

1. ［マイ アート］ビューの編集エリアで画像を選択

選んだ画像の下に画像編集ツールが表示されます。

2. 編集ツールを使用して角度や位置、サイズを変更

（90 度回転）

クリックするたびに、画像を右に 90 度回転できます。

（位置調整）

カーソルを（移動）と通常のカーソルに切り替えられます。（移動）のときに画像をドラッグすると、位置が変更できます。通常のカーソルにすると画像の位置が固定されます。

（縮小／拡大）

（縮小）、（拡大）をクリックすると、画像の表示サイズを縮小／拡大できます。また、スライドバーをドラッグして表示サイズを自由に変更することもできます。

参 考

■ 作品が写真レイアウトの場合は、[日付を付ける] が表示されます。クリックすると、写真に日付を挿入できます。また、画面下側にある [詳細設定...] をクリックして表示される [詳細設定] ダイアログで、すべての画像に日付を入れることもできます。[詳細設定...] が表示されていないときは、▶ (右スクロール) をクリックしてください。
➡ [詳細設定] ダイアログ (写真レイアウト)

画像を補正／加工する

1. 編集エリアで画像を選び、[補正/加工] または [特殊フィルター] をクリック

[補正/加工] をクリックした場合

[画像の補正/加工] ウィンドウが表示されます。赤目を補正したり、画像の明るさやコントラストを調整したりできます。

➡写真を補正／加工して仕上げよう

[特殊フィルター] をクリックした場合

[画像の特殊フィルター] ウィンドウが表示されます。お好みのフィルターを使って、写真を楽しく加工できます。

➡特殊なフィルターを使って写真を加工しよう

参考

■ 編集エリアで画像を control キーを押しながらクリックし、表示されたメニューから [補正/加工] または [特殊フィルター] を選んでも、画像を補正／加工できます。

文字を入れる

[マイ アート] ビューでは、カードやコラージュ、ディスクレーベルなどテキストボックスがある作品に文字を入れることができます。

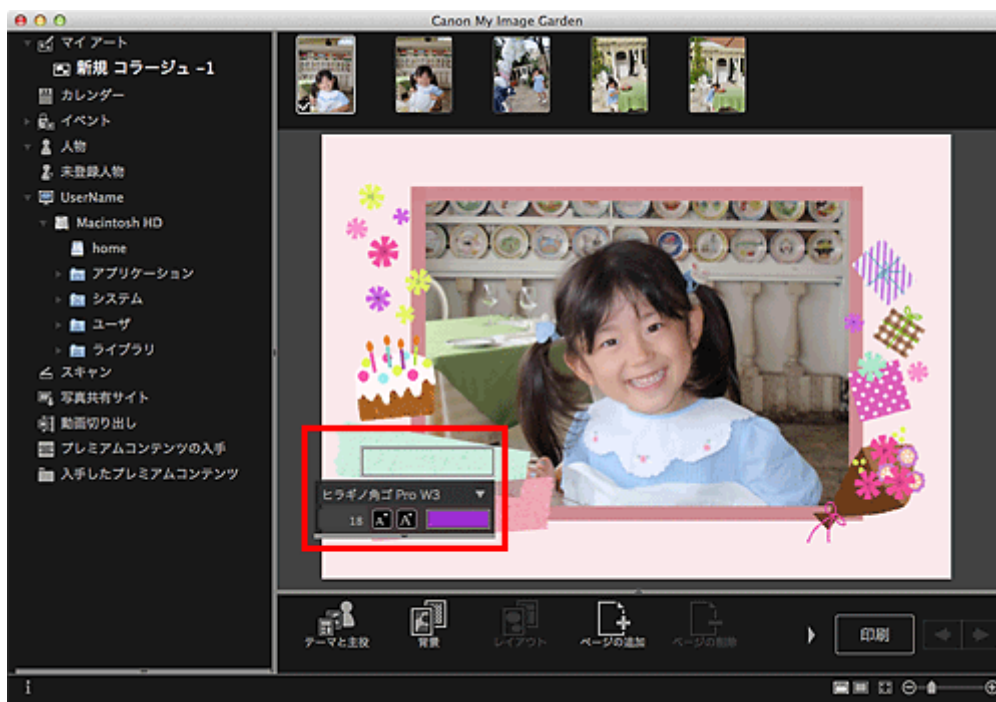
重 要

- 作品の種類やテーマによっては、この機能を使用できない場合があります。

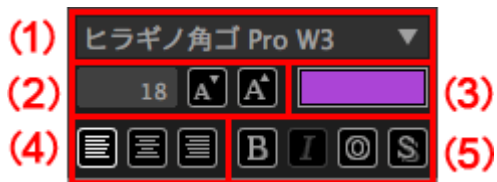
参 考

- [マイ アート] ビューに切り替える方法については、「[マイ アート] ビュー」をご覧ください。
- コラージュを編集する場合を例に説明しています。作成する作品によって、画面が異なることがあります。

1. **[マイ アート] ビューで作品のテキストボックスをクリック**

   テキストボックスの下にテキスト入力設定パレットが表示されます。

2. **テキストボックスに文字を入力**

3. **テキスト入力設定パレットで、フォントの種類やサイズ、色、テキストの位置を変更**

(1) ヒラギノ角ゴ Pro W3
(2) 18
(3)
(4)
(5)

(1) フォント

フォントの種類を選びます。

(2) サイズ

文字の大きさは、5～100 ポイントの範囲で設定できます。

(サイズ小)
クリックするたびに、文字サイズが 1 ポイント小さくなります。

(サイズ大)
クリックするたびに、文字サイズが 1 ポイント大きくなります。

（3）色

文字の色を選べます。

（色の設定）
クリックすると、［カラー］ダイアログが表示されます。設定したい色を選んでください。

（4）文字揃え

文字を揃える基準を設定できます。
文字揃えは、左揃え、中央揃え、右揃えのいずれかを選べます。

（5）文字スタイル

文字の書体を設定できます。
書体の種類は、太字、斜体、袋文字、影文字のいずれかを選べます。
複数の書体を設定することもできます。

参考

- 文字揃えや文字スタイルは、テキスト入力設定パレットの下部にあるラインをクリックすると、表示／非表示されます。
- 選んでいるフォントによって、使用できる文字スタイルが異なります。

4. テキストボックスの外をクリック

入力したテキストが、作品に反映されます。

写真を補正／加工して仕上げよう

赤目を補正したり、画像の明るさやコントラストを調整したりできます。

［マイ アート］ビューの編集エリア、［カレンダー］ビューの［日付表示］、［イベント］ビュー、［人物］ビューの展開表示、［未登録人物］ビュー、フォルダービューで画像を選び、画面下側の［補正/加工］をクリックすると、［画像の補正/加工］ウィンドウが表示されます。［画像の補正/加工］ウィンドウでは、以下のような補正／加工を行うことができます。

重 要

- PDF ファイルを選んでいる場合、この機能は使用できません。
- 選んだ画像のサイズによっては、メモリーが不足し、補正／加工できない場合があります。

自動写真補正

撮影したシーンを解析し、自動で写真に最適な補正が行えます。

➡自動写真補正を行う

赤目補正

フラッシュによって赤く写ってしまった目の色を、目立たなくすることができます。

➡赤目補正を行う

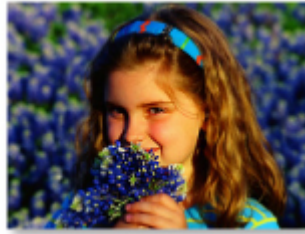
顔明るく補正

逆光で暗くなってしまった顔を、明るくすることができます。

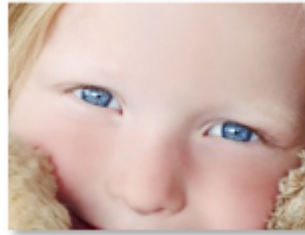
➡顔明るく補正を行う

顔くっきり補正

ぼやけた人物の顔を、くっきりさせることができます。

➡顔くっきり補正を行う

美肌加工

肌のしみやしわを目立たなくさせ、肌を美しく加工することができます。

➡美肌加工を行う

ほくろ除去

ほくろを目立たなくすることができます。

➡ほくろ除去を行う

画像調整

明るさやコントラスト、画像全体をはっきりさせるなどの調整をすることができます。
また、画像の輪郭をぼかしたり、下地の写り込みを除去したりすることもできます。

➡画像調整を行う

トリミング

画像の必要な部分だけを選び、不要な部分を取り除くことができます。

➡写真をトリミングしよう

関連項目

- ［画像の補正/加工］ウィンドウ

自動写真補正を行う

撮影したシーンを解析し、自動で写真に最適な補正を行うことができます。

重 要

- 自動写真補正して保存した画像には、自動写真補正を行うことができません。
  また、他社のアプリケーションソフトやデジタルカメラなどで編集した画像も、自動写真補正ができない場合があります。

参 考

- 印刷時に自動で写真補正を行うことができます。設定方法については、「印刷設定ダイアログ」をご覧ください。

1. **補正したい画像を選択**

   ➡画像や PDF ファイル、動画の選択方法について

2. **画面下側の［補正/加工］をクリック**

   ［画像の補正/加工］ウィンドウが表示されます。

3. **選択画像表示エリアから、補正したい画像を選択**

   選んだ画像がプレビューエリアに表示されます。

   参 考

   - 選んだ画像が 1 枚のときは、プレビューのみが表示され、選択画像表示エリアは表示されません。

4. **［自動］が選ばれていることを確認**

5. [自動写真補正] をクリックし、[実行] をクリック

写真全体が自動で補正され、画像の左上に (補正／加工) マークが表示されます。

参考

- (比較画面表示) をクリックすると、別ウィンドウに補正前と補正後の画像が並んで表示され、補正効果を確認できます。
- 補正した内容をすべて取り消したいときは、[選択画像を初期状態に戻す] をクリックします。
- 選択画像表示エリアに表示されている画像をまとめて補正したいときは、[すべての画像に適用する] にチェックマークを付けます。
- [Exif 情報を優先する] は、チェックを外しておくことをお勧めします。
  チェックマークを外すと、画像の解析結果を元に補正を行います。
  チェックマークを付けると、画像撮影時の設定を優先して補正されます。
- 画像によっては期待した補正結果が得られない場合があります。

6. [選択画像を保存] または [補正画像をすべて保存] をクリック

補正した画像が、元の画像とは別のファイルで保存されます。

参考

- 気に入った画像のみを保存したい場合は、画像を選び、[選択画像を保存] をクリックします。補正した画像をまとめて保存したいときは、[補正画像をすべて保存] をクリックします。
- 補正済みの画像は、JPEG/Exif 形式でのみ保存できます。

7. [終了] をクリック

重要

- 補正した画像を保存していない場合、補正した内容は消去されます。

関連項目

- [画像の補正/加工] ウィンドウ

赤目補正を行う

フラッシュによって赤く写ってしまった目の色を、目立たなくすることができます。
赤目補正には、自動と手動の 2 つの方法があります。

参 考

■ 印刷時に自動で赤目補正ができます。設定方法については、「印刷設定ダイアログ」をご覧ください。

1. **補正したい画像を選択**

   ➡画像や PDF ファイル、動画の選択方法について

2. **画面下側の［補正/加工］をクリック**

   ［画像の補正/加工］ウィンドウが表示されます。

3. **選択画像表示エリアから、補正したい画像を選択**

   選んだ画像がプレビューエリアに表示されます。

   参 考

   ■ 選んだ画像が 1 枚のときは、プレビューのみが表示され、選択画像表示エリアは表示されません。

自動で補正する場合

4. **［自動］が選ばれていることを確認**

5. ［赤目補正］をクリック

6. ［実行］をクリック

赤目が補正され、画像の左上に（補正／加工）マークが表示されます。

重 要

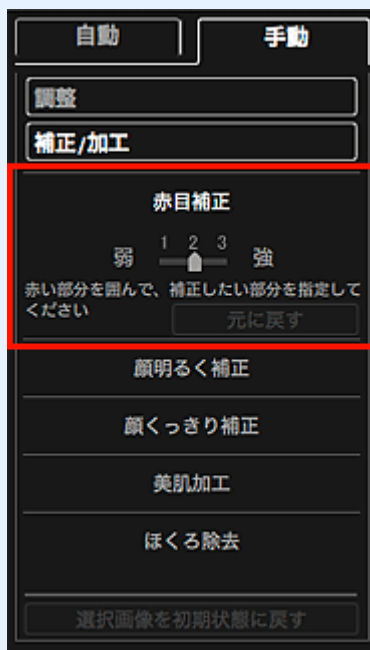
- 画像によっては、目以外の箇所が補正されることがあります。

参 考

- （比較画面表示）をクリックすると、別ウィンドウに補正前と補正後の画像が並んで表示され、補正効果を確認できます。
- 補正した内容をすべて取り消したいときは、［選択画像を初期状態に戻す］をクリックします。
- 選択画像表示エリアに表示されている画像をまとめて補正したいときは、［すべての画像に適用する］にチェックマークを付けます。

手動で補正する場合

4. ［手動］をクリックし、［補正/加工］をクリック

5. ［赤目補正］をクリック

参 考

- 補正の度合いは、［赤目補正］の下に表示されるスライドバーを動かして、変更できます。
- 画像上にカーソルを移動すると、カーソルの形状が ＋（プラス）に変わります。

6. 補正したい赤い部分をドラッグして範囲を指定し、画像内の［実行］をクリック

赤目が補正され、画像の左上に （補正／加工）マークが表示されます。

参考

- （比較画面表示）をクリックすると、別ウィンドウに補正前と補正後の画像が並んで表示され、補正効果を確認できます。
- 直前の操作を取り消したいときは、［元に戻す］をクリックします。

7. **［選択画像を保存］または［補正画像をすべて保存］をクリック**

補正した画像が、元の画像とは別のファイルで保存されます。

参考

- 気に入った画像のみを保存したい場合は、画像を選び、［選択画像を保存］をクリックします。補正した画像をまとめて保存したいときは、［補正画像をすべて保存］をクリックします。
- 補正済みの画像は、JPEG/Exif 形式でのみ保存できます。

8. **［終了］をクリック**

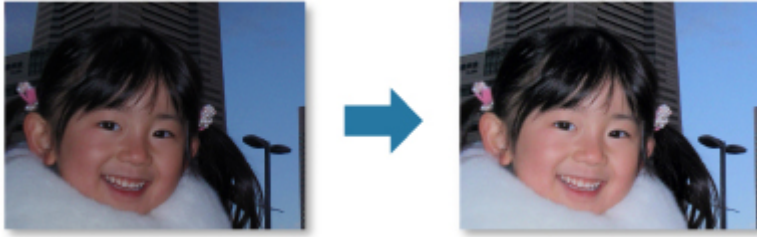
重要

- 補正した画像を保存していない場合、補正した内容は消去されます。

関連項目

- ［画像の補正/加工］ウィンドウ

顔明るく補正を行う

逆光で暗くなってしまった顔を、明るくすることができます。

参考

- 顔明るく補正は、自動写真補正で十分に補正されなかったときに行うことをお勧めします。
自動写真補正でも、逆光で暗くなってしまった写真を補正することができます。
➡自動写真補正を行う

1. **補正したい画像を選択**

   ➡画像や PDF ファイル、動画の選択方法について

2. **画面下側の［補正/加工］をクリック**

   ［画像の補正/加工］ウィンドウが表示されます。

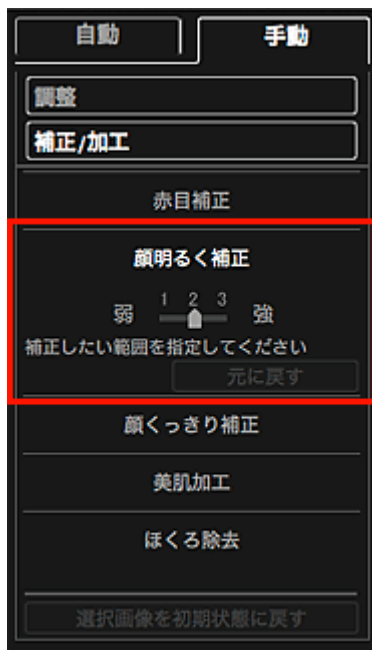
3. **選択画像表示エリアから、補正したい画像を選択**

   選んだ画像がプレビューエリアに表示されます。

   参考

   - 選んだ画像が 1 枚のときは、プレビューのみが表示され、選択画像表示エリアは表示されません。

4. **［手動］をクリックし、［補正/加工］をクリック**

5. **［顔明るく補正］をクリック**

参 考

- 補正の度合いは、［顔明るく補正］の下に表示されるスライドバーを動かして、変更できます。
- 画像上にカーソルを移動すると、カーソルの形状が ＋（プラス）に変わります。

6. **補正したい箇所をドラッグして範囲を指定し、画像内の［実行］をクリック**

指定した顔の範囲が明るくなるよう画像全体が補正され、画像の左上に （補正／加工）マークが表示されます。

参 考

- ドラッグしながら選択範囲を回転することもできます。
- （比較画面表示）をクリックすると、別ウィンドウに補正前と補正後の画像が並んで表示され、補正効果を確認できます。
- 直前の操作を取り消したいときは、［元に戻す］をクリックします。

7. **［選択画像を保存］または［補正画像をすべて保存］をクリック**

補正した画像が、元の画像とは別のファイルで保存されます。

参 考

- 気に入った画像のみを保存したい場合は、画像を選び、［選択画像を保存］をクリックします。補正した画像をまとめて保存したいときは、［補正画像をすべて保存］をクリックします。
- 補正済みの画像は、JPEG/Exif 形式でのみ保存できます。

8. **［終了］をクリック**

重 要

- 補正した画像を保存していない場合、補正した内容は消去されます。

関連項目

- ［画像の補正/加工］ウィンドウ

顔くっきり補正を行う

ぼやけた人物の顔を、くっきりと補正できます。
顔くっきり補正には、自動と手動の 2 つの方法があります。

1. **補正したい画像を選択**
   ➡画像や PDF ファイル、動画の選択方法について

2. **画面下側の［補正/加工］をクリック**
   ［画像の補正/加工］ウィンドウが表示されます。

3. **選択画像表示エリアから、補正したい画像を選択**
   選んだ画像がプレビューエリアに表示されます。

参考

- 選んだ画像が 1 枚のときは、プレビューのみが表示され、選択画像表示エリアは表示されません。

自動で補正する場合

4. **［自動］が選ばれていることを確認**

5. **［顔くっきり補正］をクリック**

参考

- 補正の度合いは、［顔くっきり補正］の下に表示されるスライドバーを動かして、変更できます。

6. **［実行］をクリック**

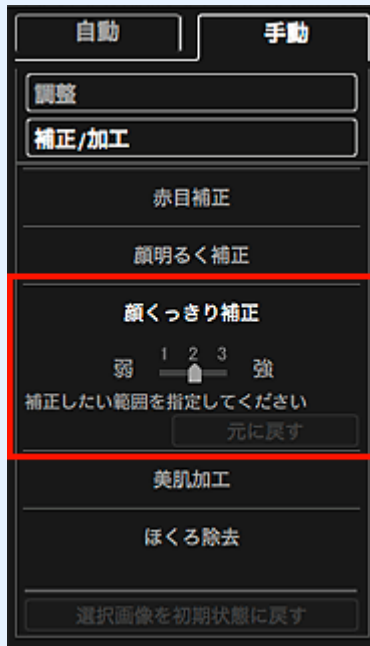
顔がくっきりと補正され、画像の左上に （補正／加工）マークが表示されます。

参考

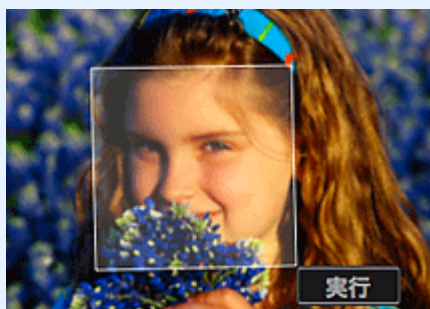
- （比較画面表示）をクリックすると、別ウィンドウに補正前と補正後の画像が並んで表示され、補正効果を確認できます。
- 補正した内容をすべて取り消したいときは、［選択画像を初期状態に戻す］をクリックします。
- 選択画像表示エリアに表示されている画像をまとめて補正したいときは、［すべての画像に適用する］にチェックマークを付けます。

手動で補正する場合

4. **［手動］をクリックし、［補正/加工］をクリック**

5. **［顔くっきり補正］をクリック**

参考

- 補正の度合いは、［顔くっきり補正］の下に表示されるスライドバーを動かして、変更できます。
- 画像上にカーソルを移動すると、カーソルの形状が ＋（プラス）に変わります。

6. **補正したい箇所をドラッグして範囲を指定し、画像内の［実行］をクリック**

指定した範囲を中心に顔がくっきりと補正され、画像の左上に （補正／加工）マークが表示されます。

参考

- ドラッグしながら指定した範囲を回転することもできます。
- （比較画面表示）をクリックすると、別ウィンドウに補正前と補正後の画像が並んで表示され、補正効果を確認できます。
- 直前の操作を取り消したいときは、[元に戻す］をクリックします。

7. [選択画像を保存］または［補正画像をすべて保存］をクリック

補正した画像が、元の画像とは別のファイルで保存されます。

参考

- 気に入った画像のみを保存したい場合は、画像を選び、[選択画像を保存］をクリックします。補正した画像をまとめて保存したいときは、[補正画像をすべて保存］をクリックします。
- 補正済みの画像は、JPEG/Exif 形式でのみ保存できます。

8. [終了］をクリック

重要

- 補正した画像を保存していない場合、補正した内容は消去されます。

関連項目

- [画像の補正/加工］ウィンドウ

美肌加工を行う

肌のしみやしわを目立たなくさせ、肌を美しく加工することができます。
美肌加工には、自動と手動の 2 つの方法があります。

1. **加工したい画像を選択**
   ➡画像や PDF ファイル、動画の選択方法について

2. **画面下側の［補正/加工］をクリック**
   ［画像の補正/加工］ウィンドウが表示されます。

3. **選択画像表示エリアから、加工したい画像を選択**
   選んだ画像がプレビューエリアに表示されます。

- 選んだ画像が 1 枚のときは、プレビューのみが表示され、選択画像表示エリアは表示されません。

自動で加工する場合

4. **［自動］が選ばれていることを確認**

5. **［美肌加工］をクリック**

参考

- 加工の度合いは、[美肌加工] の下に表示されるスライドバーを動かして、変更できます。

6. **[実行] をクリック**

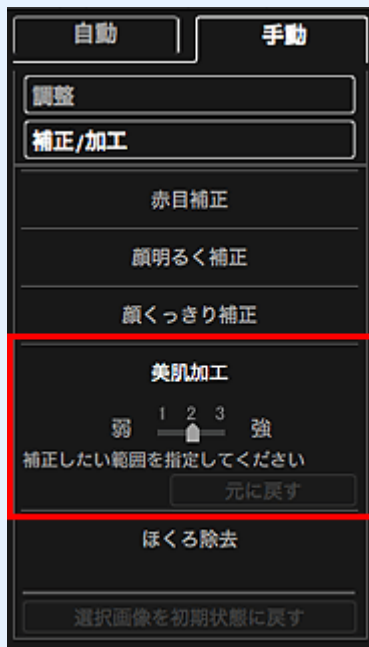
肌が美しく加工され、画像の左上に (補正／加工) マークが表示されます。

参考

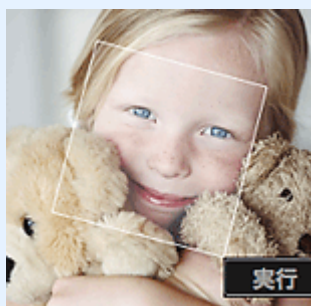
- (比較画面表示) をクリックすると、別ウィンドウに加工前と加工後の画像が並んで表示され、美肌効果を確認できます。
- 加工した内容をすべて取り消したいときは、[選択画像を初期状態に戻す] をクリックします。
- 選んだ画像をまとめて加工したいときは、[すべての画像に適用する] にチェックマークを付けます。

手動で加工する場合

4. **[手動] をクリックし、[補正/加工] をクリック**

5. **[美肌加工] をクリック**

参考

- 加工の度合いは、[美肌加工] の下に表示されるスライドバーを動かして、変更できます。
- 画像上にカーソルを移動すると、カーソルの形状が ＋ (プラス) に変わります。

6. **補正したい箇所をドラッグして範囲を指定し、画像内の [実行] をクリック**

指定した範囲を中心に肌が美しく加工され、画像の左上に (補正／加工) マークが表示されます。

参考

- ドラッグしながら選択範囲を回転することもできます。
- （比較画面表示）をクリックすると、別ウィンドウに加工前と加工後の画像が並んで表示され、美肌効果を確認できます。
- 直前の操作を取り消したいときは、［元に戻す］をクリックします。

7. **［選択画像を保存］または［補正画像をすべて保存］をクリック**

   加工した画像が、元の画像とは別のファイルで保存されます。

   参考

   - 気に入った画像のみを保存したい場合は、画像を選び、［選択画像を保存］をクリックします。加工した画像をまとめて保存したいときは、［補正画像をすべて保存］をクリックします。
   - 加工済みの画像は、JPEG/Exif 形式でのみ保存できます。

8. **［終了］をクリック**

   重要

   - 加工した画像を保存していない場合、加工した内容は消去されます。

関連項目

- ［画像の補正/加工］ウィンドウ

ほくろ除去を行う

ほくろを目立たなくすることができます。

1. **加工したい画像を選択**

   ➡画像や PDF ファイル、動画の選択方法について

2. **画面下側の［補正/加工］をクリック**

   ［画像の補正/加工］ウィンドウが表示されます。

3. **選択画像表示エリアから、加工したい画像を選択**

   選んだ画像がプレビューエリアに表示されます。

   参考

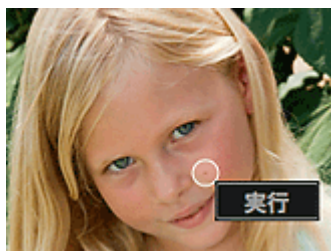
   - 選んだ画像が 1 枚のときは、プレビューのみが表示され、選択画像表示エリアは表示されません。

4. **［手動］をクリックし、［補正/加工］をクリック**

5. **［ほくろ除去］をクリック**

参考

- 画像上にカーソルを移動すると、カーソルの形状が ＋（プラス）に変わります。

6. 加工したい箇所をドラッグして範囲を指定し、画像内の［実行］をクリック

指定した範囲を中心にほくろが目立たなくなり、画像の左上に （補正／加工）マークが表示されます。

参考

- （比較画面表示）をクリックすると、別ウィンドウに加工前と加工後の画像が並んで表示され、効果を確認できます。
- 直前の操作を取り消したいときは、［元に戻す］をクリックします。

7. ［選択画像を保存］または［補正画像をすべて保存］をクリック

加工した画像が、元の画像とは別のファイルで保存されます。

参考

- 気に入った画像のみを保存したい場合は、画像を選び、［選択画像を保存］をクリックします。加工した画像をまとめて保存したいときは、［補正画像をすべて保存］をクリックします。
- 加工済みの画像は、JPEG/Exif 形式でのみ保存できます。

8. ［終了］をクリック

重要

- 加工した画像を保存していない場合、加工した内容は消去されます。

関連項目

- ［画像の補正/加工］ウィンドウ

画像調整を行う

画像全体の明るさや明暗差（コントラスト）の調整など、詳細な設定ができます。

1. **調整したい画像を選択**

   ➡画像や PDF ファイル、動画の選択方法について

2. **画面下側の［補正/加工］をクリック**

   ［画像の補正/加工］ウィンドウが表示されます。

3. **選択画像表示エリアから、調整したい画像を選択**

   選んだ画像がプレビューエリアに表示されます。

   参考

   - 選んだ画像が 1 枚のときは、プレビューのみが表示され、選択画像表示エリアは表示されません。

4. **［手動］をクリックし、［調整］をクリック**

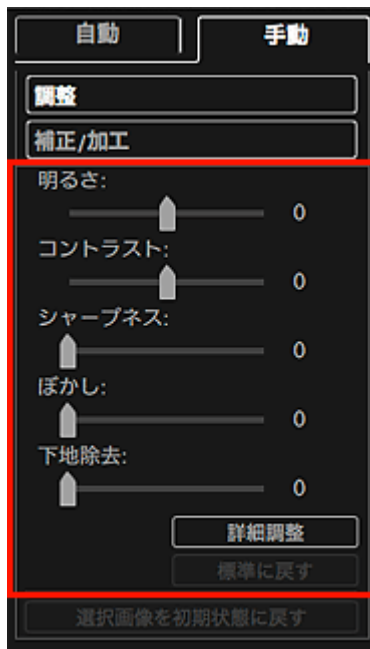
5. **各項目のスライドバーを動かして度合いを調整**

   以下の調整を行うことができます。

   ［明るさ］

   ［コントラスト］

   ［シャープネス］

［ぼかし］
［下地除去］

画像が調整され、画像の左上に （補正／加工）マークが表示されます。

参 考

- （比較画面表示）をクリックすると、別ウィンドウに調整前と調整後の画像が並んで表示され、調整の効果を確認できます。
- ［詳細調整］をクリックすると、画像の明るさや色あいを細かく調整することができます。詳細については、「［画像の補正/加工］ウィンドウ」の［詳細調整］をご覧ください。
- 調整した内容をすべて取り消したいときは、［標準に戻す］をクリックします。

6. ［選択画像を保存］または［補正画像をすべて保存］をクリック

調整した画像が、元の画像とは別のファイルで保存されます。

参 考

- 気に入った画像のみを保存したい場合は、画像を選び、［選択画像を保存］をクリックします。調整した画像をまとめて保存したいときは、［補正画像をすべて保存］をクリックします。
- 調整済みの画像は、JPEG/Exif 形式でのみ保存できます。

7. ［終了］をクリック

重 要

- 調整した画像を保存していない場合、調整した内容は消去されます。

関連項目

- ［画像の補正/加工］ウィンドウ

写真をトリミングしよう

画像の必要な部分だけを選び、不要な部分を取り除くことをトリミングといいます。

重 要

- プレミアムコンテンツを利用しているときは、この機能が使用できないことがあります。
- 作品の編集中は、画像をトリミングできません。

1. **トリミングしたい画像を選択**

   ➡画像や PDF ファイル、動画の選択方法について

2. **画面下側の［補正/加工］をクリック**

   ［画像の補正/加工］ウィンドウが表示されます。

3. **（トリミング）をクリック**

   ［トリミング］ウィンドウが表示されます。

4. **画像上の白い四角をドラッグして、トリミングする範囲を指定し、［実行］をクリックします。**

参考

- 加工した内容をすべて取り消したいときは、［画像の補正/加工］ウィンドウで［選択画像を初期状態に戻す］をクリックします。

関連項目

- ［トリミング］ウィンドウ

特殊なフィルターを使って写真を加工しよう

特殊なフィルターを使って、ひとあじ違った魅力のある画像に加工することができます。

［マイ アート］ビューの編集エリア、［カレンダー］ビューの［日付表示］、［イベント］ビュー、［人物］ビューの展開表示、［未登録人物］ビュー、フォルダービューで画像を選び、画面下側にある［特殊フィルター］をクリックすると、［画像の特殊フィルター］ウィンドウが表示されます。［画像の特殊フィルター］ウィンドウでは、以下のような補正／加工を行うことができます。

重 要

- PDF ファイルを選んでいる場合、この機能は使用できません。
- 選んだ画像のサイズによっては、メモリーが不足し、補正／加工できない場合があります。

魚眼風

魚眼レンズで撮影した写真のように加工できます。

➡魚眼風に加工する

ジオラマ風

風景などの写真を、ジオラマ模型を撮影したような写真に加工できます。

➡ジオラマ風に加工する

トイカメラ風

トイカメラで撮影した写真のような、レトロな雰囲気に加工ができます。

➡トイカメラ風に加工する

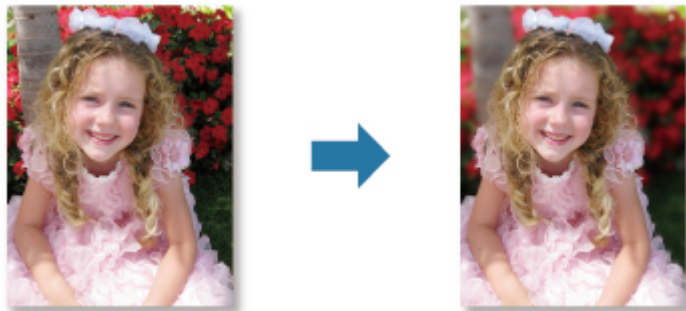
ソフトフォーカス

ソフトフォーカスレンズで撮影した写真のような、やわらかい雰囲気に加工ができます。

➡やわらかい雰囲気に加工する（ソフトフォーカス）

背景ぼかし

背景をぼかして、人物など注目させたい部分を強調できます。

➡背景をぼかす

関連項目

- ［画像の特殊フィルター］ウィンドウ

魚眼風に加工する

魚眼レンズで撮影した写真のように加工できます。

1. **加工したい画像を選択**

   ➡画像や PDF ファイル、動画の選択方法について

2. **画面下側の［特殊フィルター］をクリック**

   ［画像の特殊フィルター］ウィンドウが表示されます。

3. **選択画像表示エリアから、加工したい画像を選択**

   選んだ画像がプレビューエリアに表示されます。

   参考

   - 選んだ画像が 1 枚のときは、プレビューのみが表示され、選択画像表示エリアは表示されません。

4. **［魚眼風］をクリック**

プレビューエリアに中心位置を決める （中心）マークが表示されます。

参考

- （中心）マークが表示されないときは、プレビューエリアにカーソルを移動してください。
- 効果の度合いは、［魚眼風］の下に表示されるスライドバーを動かして、変更できます。

5. （中心）マークをドラッグして中心位置を指定し、［実行］をクリック

指定した範囲を中心に画像の端がゆがみ、画像の左上に （加工）マークが表示されます。

参考

- （比較画面表示）をクリックすると、別ウィンドウに加工前と加工後の画像が並んで表示され、効果を確認できます。
- 加工した内容を取り消したいときは、［元に戻す］をクリックします。ほかの機能で加工した内容は保持されます。

6. ［選択画像を保存］または［処理画像をすべて保存］をクリック

加工した画像が、元の画像とは別のファイルで保存されます。

参考

- 気に入った画像のみを保存したい場合は、画像を選び、［選択画像を保存］をクリックします。加工した画像をまとめて保存したいときは、［処理画像をすべて保存］をクリックします。
- 加工済みの画像は、JPEG/Exif 形式でのみ保存できます。

7. ［終了］をクリック

重要

- 加工した画像を保存していない場合、加工した内容は消去されます。

関連項目

- ［画像の特殊フィルター］ウィンドウ

ジオラマ風に加工する

風景などの写真を、ジオラマ模型を撮影したような写真に加工できます。

参考

- 少し高い位置から見下ろすように撮影した写真が適しています。

1. **加工したい画像を選択**

   ➡画像や PDF ファイル、動画の選択方法について

2. **画面下側の［特殊フィルター］をクリック**

   ［画像の特殊フィルター］ウィンドウが表示されます。

3. **選択画像表示エリアから、加工したい画像を選択**

   選んだ画像がプレビューエリアに表示されます。

   参考

   - 選んだ画像が 1 枚のときは、プレビューのみが表示され、選択画像表示エリアは表示されません。

4. **［ジオラマ風］をクリック**

プレビューエリアに白い枠（ぼかさない領域）が表示されます。

参 考

- 白い枠が表示されないときは、プレビューエリアにカーソルを移動してください。
- 枠の大きさは、［ジオラマ風］の下に表示されるスライドバーを動かして、変更できます。

5. 枠を上下にドラッグしてピントを合わせる位置を指定し、［実行］をクリック

白い枠の外側がぼかされ、画像の左上に （加工）マークが表示されます。

参 考

- （比較画面表示）をクリックすると、別ウィンドウに加工前と加工後の画像が並んで表示され、効果を確認できます。
- 加工した内容を取り消したいときは、［元に戻す］をクリックします。ほかの機能で加工した内容は保持されます。

6. ［選択画像を保存］または［処理画像をすべて保存］をクリック

加工した画像が、元の画像とは別のファイルで保存されます。

参 考

- 気に入った画像のみを保存したい場合は、画像を選び、［選択画像を保存］をクリックします。加工した画像をまとめて保存したいときは、［処理画像をすべて保存］をクリックします。
- 加工済みの画像は、JPEG/Exif 形式でのみ保存できます。

7. ［終了］をクリック

重 要

- 加工した画像を保存していない場合、加工した内容は消去されます。

関連項目

- ［画像の特殊フィルター］ウィンドウ

トイカメラ風に加工する

トイカメラで撮影した写真のように、レトロな雰囲気に加工できます。

1. **加工したい画像を選択**

   ➡画像や PDF ファイル、動画の選択方法について

2. **画面下側の［特殊フィルター］をクリック**

   ［画像の特殊フィルター］ウィンドウが表示されます。

3. **選択画像表示エリアから、加工したい画像を選択**

   選んだ画像がプレビューエリアに表示されます。

   参考

   - 選んだ画像が 1 枚のときは、プレビューのみが表示され、選択画像表示エリアは表示されません。

4. **［トイカメラ風］をクリック**

5. **スライドバーを動かして強度を指定**

   トイカメラで撮影した写真のように画像全体が加工され、画像の左上に （加工）マークが表示されます。

   参考

   - （比較画面表示）をクリックすると、別ウィンドウに加工前と加工後の画像が並んで表示され、効果を確認できます。

6. **［選択画像を保存］または［処理画像をすべて保存］をクリック**

   加工した画像が、元の画像とは別のファイルで保存されます。

   参考

   - 気に入った画像のみを保存したい場合は、画像を選び、［選択画像を保存］をクリックします。加工した画像をまとめて保存したいときは、［処理画像をすべて保存］をクリックします。
   - 加工済みの画像は、JPEG/Exif 形式でのみ保存できます。

7. **［終了］をクリック**

   重要

   - 加工した画像を保存していない場合、加工した内容は消去されます。

参考

- トイカメラ風に加工した画像をフチなしで印刷する場合、印刷する用紙サイズとフチなし印刷時のはみ出し量の設定によっては、暗く加工された四隅の部分が印刷されないことがあります。

関連項目

- ［画像の特殊フィルター］ウィンドウ

やわらかい雰囲気に加工する（ソフトフォーカス）

ソフトフォーカスレンズで撮影した写真のように、やわらかい雰囲気に加工できます。

1. **加工したい画像を選択**

   ➡画像や PDF ファイル、動画の選択方法について

2. **画面下側の［特殊フィルター］をクリック**

   ［画像の特殊フィルター］ウィンドウが表示されます。

3. **選択画像表示エリアから、加工したい画像を選択**

   選んだ画像がプレビューエリアに表示されます。

参 考

- 選んだ画像が 1 枚のときは、プレビューのみが表示され、選択画像表示エリアは表示されません。

4. **［ソフトフォーカス］をクリック**

5. **スライドバーを動かして強度を指定**

ソフトフォーカスレンズで撮影した写真のように画像全体が加工され、画像の左上に（加工）マークが表示されます。

参 考

- （比較画面表示）をクリックすると、別ウィンドウに加工前と加工後の画像が並んで表示され、効果を確認できます。

6. **［選択画像を保存］または［処理画像をすべて保存］をクリック**

加工した画像が、元の画像とは別のファイルで保存されます。

参 考

- 気に入った画像のみを保存したい場合は、画像を選び、［選択画像を保存］をクリックします。加工した画像をまとめて保存したいときは、［処理画像をすべて保存］をクリックします。
- 加工済みの画像は、JPEG/Exif 形式でのみ保存できます。

7. **［終了］をクリック**

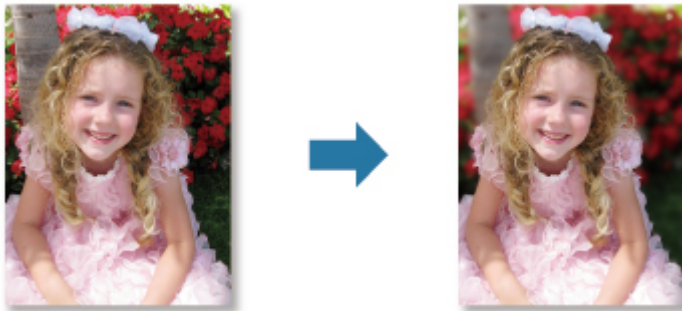
重 要

- 加工した画像を保存していない場合、加工した内容は消去されます。

関連項目

- ［画像の特殊フィルター］ウィンドウ

背景をぼかす

背景をぼかして、人物など注目させたい部分を強調できます。

参考

- 領域の囲みかたによっては、意図した領域を指定できないときがあります。
- 被写体と背景の区別がはっきりしている写真が適しています。

1. **加工したい画像を選択**

   ➡画像や PDF ファイル、動画の選択方法について

2. **画像を選び、画面下側の［特殊フィルター］をクリック**

   ［画像の特殊フィルター］ウィンドウが表示されます。

3. **選択画像表示エリアから、加工したい画像を選択**

   選んだ画像がプレビューエリアに表示されます。

   参考

   - 選んだ画像が 1 枚のときは、プレビューのみが表示され、選択画像表示エリアは表示されません。

4. **［背景ぼかし］をクリック**

参考

- 効果の度合いは、［背景ぼかし］の下に表示されるスライドバーを動かして、変更できます。
- プレビューエリア上にカーソルを移動すると、カーソルの形状が（ペン）に変わります。

5. ピントを合わせたい領域（ぼかさない領域）の輪郭上をクリックしながら線で指定

参考

- ツールバーにある（輪郭を認識して領域を選択）をクリックして、輪郭を認識させるかどうかを選択できます。
  輪郭を認識して領域を選択するモードを選択すると、カーソルの近くの輪郭が自動的に認識されて、輪郭に沿った範囲を指定できます。
  shift キーを押しながら範囲を指定すると、一時的に輪郭を認識して領域を選択するモードが解除されます。
- 輪郭を認識して領域を選択するモードを解除すると、クリックした点から次の点までが直線になります。
- 設定した点を取り消したいときは、delete キーを押してください。

6. 領域を囲み終えたら、最初の点をクリック

最初の点にカーソルを合わせると（領域の始点）に変わります。クリックすると、最初の点と最後の点がつながり、ピントを合わせる領域が指定されます。

重要

- 指定できる領域の数は 30 個までです。

参考

- 最後の点をダブルクリックすると、最初の点と最後の点が自動でつながります。
- （選択された領域を削除）をクリックすると、指定した領域を削除できます。
- 指定した領域を修正するときは、次の操作を行ってください。
  点の移動：点を移動したい位置までドラッグ
  点の追加：指定範囲の線上にカーソルを合わせると（点の追加）に変わるので、点を追加したい位置までドラッグ
  点の削除：削除したい点をカーソルが（点の削除）に変わる隣の点までドラッグ
- 作成した領域内に別の領域を作成すると、内側の領域内もぼかされます。

7. **［実行］をクリック**

   設定した領域以外の背景がぼかされ、画像の左上に（加工）マークが表示されます。

   参考

   - （比較画面表示）をクリックすると、別ウィンドウに加工前と加工後の画像が並んで表示され、効果を確認できます。
   - 加工した内容を取り消したいときは、［元に戻す］をクリックします。ほかの機能で加工した内容は保持されます。

8. **［選択画像を保存］または［処理画像をすべて保存］をクリック**

   加工した画像が、元の画像とは別のファイルで保存されます。

   参考

   - 気に入った画像のみを保存したい場合は、画像を選び、［選択画像を保存］をクリックします。加工した画像をまとめて保存したいときは、［処理画像をすべて保存］をクリックします。
   - 加工済みの画像は、JPEG/Exif 形式でのみ保存できます。

9. **［終了］をクリック**

   重要

   - 加工した画像を保存していない場合、加工した内容は消去されます。

関連項目

- ［画像の特殊フィルター］ウィンドウ

PDF ファイルを作成／編集しよう

パソコンに保存されている画像から PDF ファイルを作成できます。作成した PDF ファイルのページの追加や削除、ページの並べ替えなどもできます。

重 要

- 一度に 99 枚まで PDF ファイルの作成や編集ができます。
- PDF ファイルは、My Image Garden または IJ Scan Utility で作成したファイルにのみ対応しています。ほかのアプリケーションソフトで作成または編集された PDF ファイルには対応していません。

参 考

- 選択できるファイル形式は、PDF、JPEG、TIFF、PNG です。

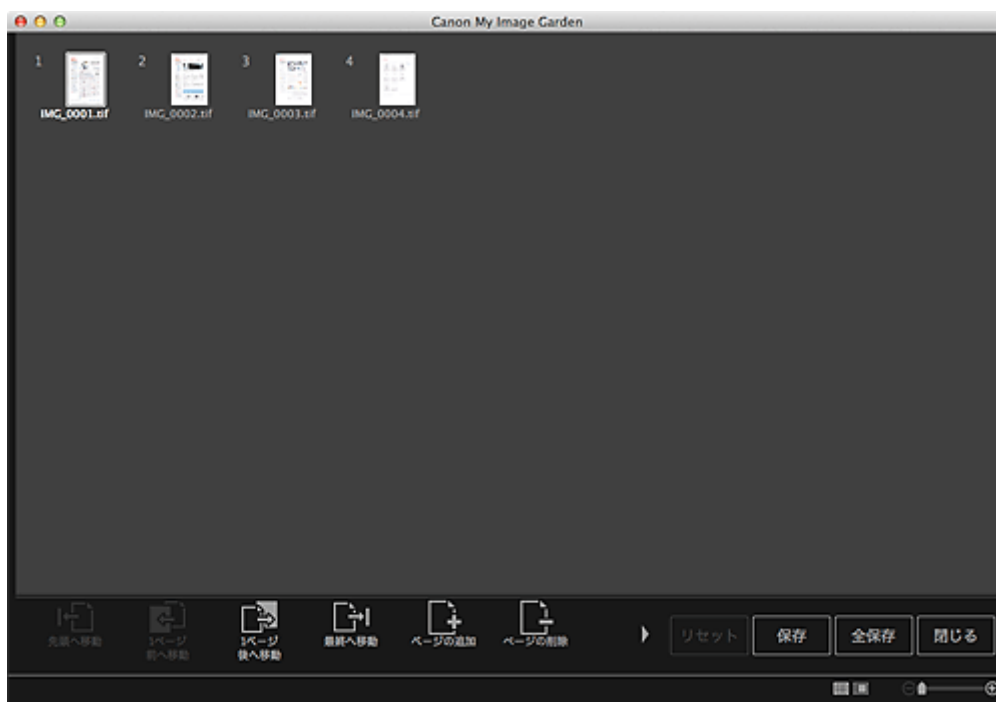
1. **PDF ファイルにしたい画像や編集したい PDF ファイルを選択**

   ➡画像や PDF ファイル、動画の選択方法について

   重 要

   - 縦方向または横方向のピクセル数が 10501 pixels 以上の画像は、使用できません。

2. **画面下側の［PDF の作成/編集］をクリック**

   ［PDF の作成/編集］ビューに切り替わります。

3. **必要に応じて、ページを追加または削除**

   既存の画像や PDF ファイルを追加したい場合

   画面下側の［ページの追加］をクリックします。［開く］ダイアログが表示されるので、追加したい画像や PDF ファイルを選び、［開く］をクリックします。

   ページを削除したい場合

   画像を選び、画面下側の［ページの削除］をクリックします。

4. **必要に応じて、ページ順を変更**

   ページをクリックし、画面左下の［先頭へ移動］や［1 ページ前へ移動］、［1 ページ後へ移動］、［最終へ移動］を使用してページ順を変更できます。

   また、ページを移動したい場所にドラッグ&ドロップして、ページ順を変更することもできます。

5. **［保存］または［全保存］をクリック**

   選んでいるページのみを保存したい場合

   ［保存］をクリックすると、［保存］ダイアログが表示されます。

   すべてのページを保存したい場合

   ［全保存］をクリックすると、［保存］ダイアログが表示されます。

6. **保存の詳細を設定**

   ➡［保存］ダイアログ（［PDF の作成/編集］ビュー）

7. **［保存］をクリック**

   PDF ファイルが保存され、［PDF の作成/編集］ビューに切り替わります。

8. **［閉じる］をクリック**

   ［PDF の作成/編集］ビューが閉じます。

   保存された PDF ファイルのサムネイルの左上に［PDF］アイコンが表示されます。

関連項目

- ［PDF の作成/編集］ビュー

画像から文字を抜きだそう（OCR 機能）

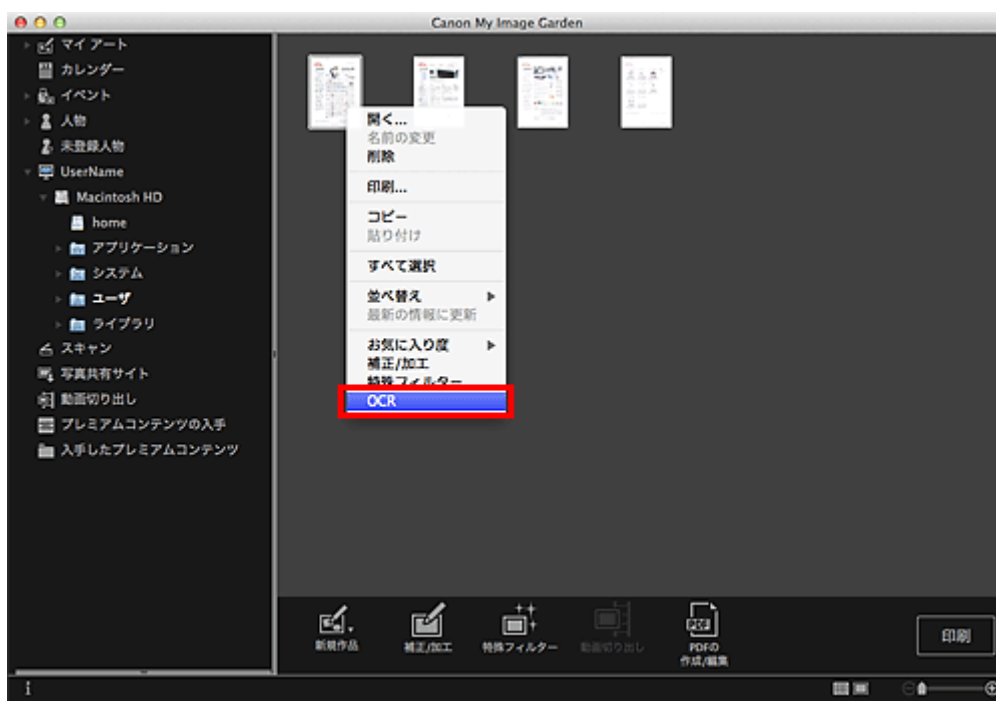
画像に含まれる文字列を、ワープロソフトなどで編集可能なテキスト（文字）データに変換できます。
スキャンした文書原稿の活字を利用するときなどに便利です。

重 要

- PDF ファイルをテキストに変換することはできません。
- 選んだ画像のサイズによっては、テキストに変換できない場合があります。

1. **テキストに変換したい画像を表示**

   ➡画像や PDF ファイル、動画の選択方法について

2. **control キーを押しながらテキストに変換したい画像をクリックして表示されるメニューから［OCR］をクリック**

Mac OS に付属のテキストエディットが起動し、編集可能なテキストデータが表示されます。

参 考

- Mac OS に付属のテキストエディットに抜き出される文字列は、［環境設定］ダイアログの［詳細設定］シートで選べる言語のみです。［詳細設定］シートで［設定...］をクリックし、スキャンする原稿の言語に合わせて言語を指定してください。
  また、スキャンする原稿が複数枚ある場合は、抜き出した文字列を 1 つのファイルにまとめることもできます。
  ➡［詳細設定］シート
- Mac OS に付属のテキストエディットに表示される文字列は簡易的なものであり、次のような原稿は、画像内の文字列を正しく認識できない場合があります。
  - 文字サイズが 8 ポイント～40 ポイント（300 dpi 時）の範囲外の文字を含む原稿
  - 傾いた原稿
  - 上下が逆になっている原稿や文字が横になっているなど、文字の方向が正しくない原稿
  - 特殊なフォント、飾り文字、斜体（イタリック）、手書きの文字を含む原稿
  - 文字の行間が狭い原稿
  - 文字の背景に色がついた原稿
  - 複数の言語を含む原稿

写真共有サイトから画像をダウンロードしよう

インターネット上の写真共有サイトで画像を検索し、印刷したい画像をダウンロードできます。

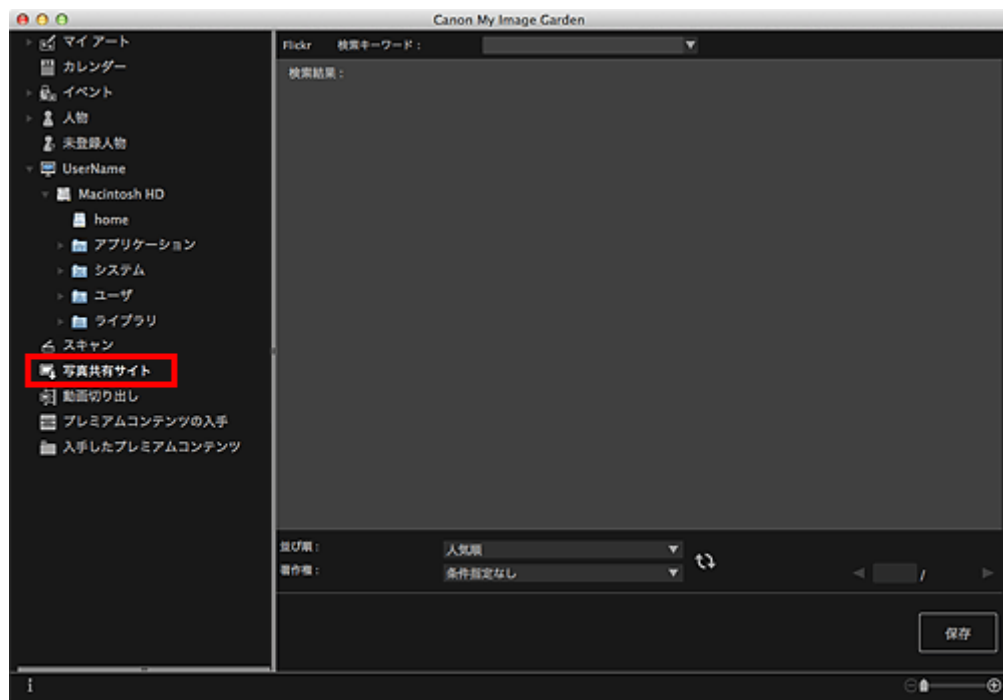
重 要

- この機能を利用するには、インターネットへの接続が必要です。また、インターネットへの接続料金はお客様のご負担となります。
- ご使用の地域によっては、この機能が利用できない場合があります。
- 他人の著作物を権利者に無断で複製・編集などすることは、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲においての使用を目的とする場合をのぞき、違法となります。
  また、人物の写真などを複製・編集などする場合には肖像権が問題になることがあります。
- 他人の著作物を個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲以外で利用する際は、著作者から利用形態に関する同意を得る必要がある場合がありますので、写真共有サイトの作品掲載ページの記載内容を十分にご確認ください。
  他人の著作物を利用する前に、該当写真共有サイトの利用規約もご確認ください。
  キヤノンはお客様が本機能を利用することで生じるいかなる著作権上の問題にも責任を負いません。
- このアプリケーションソフトは Flickr API を利用していますが、Flickr によって推奨または認定されているわけではありません。

1. **My Image Garden を起動**

   ➡My Image Garden を起動しよう

2. **[写真共有サイト］をクリック**

   ［写真共有サイト］ビューに切り替わります。

3. **[検索キーワード］に検索したいキーワードを入力し、return キーを押す**

   画像の検索が開始され、検索キーワードに該当する画像が検索画像表示エリアに表示されます。

   重 要

   - JPEG 以外のデータ形式の画像など、一部の画像は表示されません。

   参 考

   - 検索する言語によっては、検索キーワードに該当する画像が少ない場合があります。このようなときは、検索キーワードを英語で入力すると、検索結果が増えることがあります。

4. **必要に応じて、画面下側の［並び順］や［著作権］を選び、 （更新）をクリック**

検索画像表示エリアの表示が更新されます。

参考

- （前のページ）をクリックすると前のページ、 （次のページ）をクリックすると次のページが表示されます。
また、ページ番号入力ボックスに任意のページ番号を入力し、return キーを押すことで、指定したページを表示することもできます。

5. **ダウンロードしたい画像を選択**

重要

- 一度に選べる画像は 30 枚までです。

6. **画面右下の［保存］をクリック**

［保存］ダイアログが表示されます。

7. **保存の詳細を設定**

➡［保存］ダイアログ（［写真共有サイト］ビュー）

8. **［保存］をクリック**

選んだ画像がパソコンに保存され、［写真共有サイト］ビューに戻ります。

参考

- ダウンロードした画像は、JPEG 形式でのみ保存できます。

参考

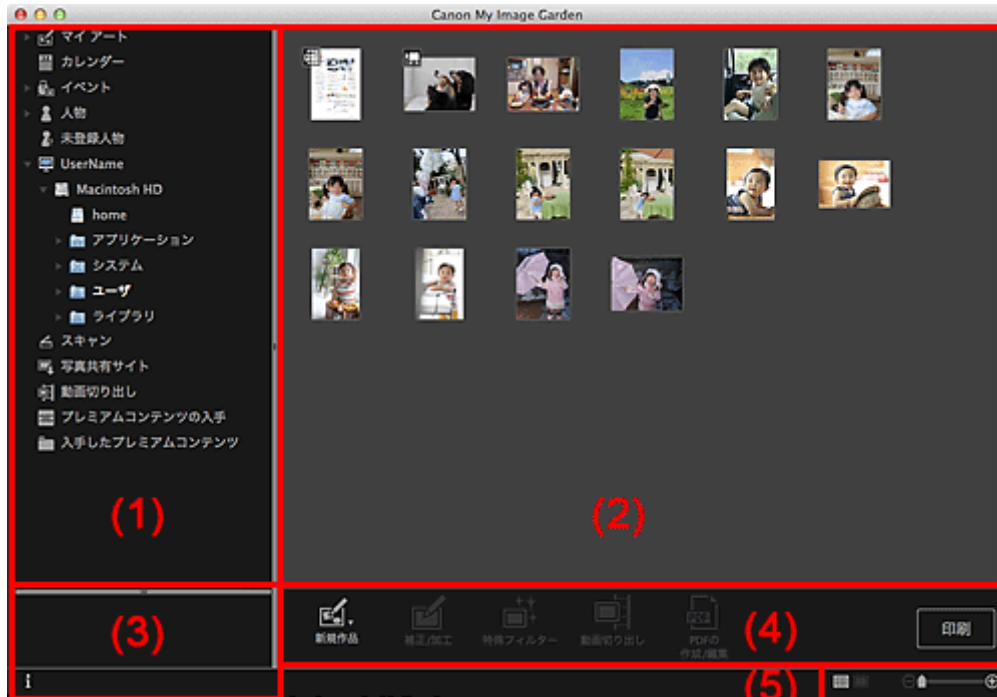
- ダウンロードした画像を印刷したり、カレンダーやコラージュを作成して印刷したりすることもできます。詳細については、「作品を作って印刷しよう」をご覧ください。

関連項目

- ［写真共有サイト］ビュー

My Image Garden の画面説明

メイン画面

My Image Garden のいろいろな機能を取り扱う画面です。各エリアを操作して、画像や作品の整理や編集、印刷、原稿や写真のスキャンなどができます。

（1）グローバルメニュー
（2）表示／操作エリア
（3）インフォメーションエリア
（4）操作ボタン
（5）表示サイズ設定バー

（1）グローバルメニュー

My Image Garden で使用できる機能やパソコン内のフォルダーなどが一覧で表示されます。

［マイ アート］

■（右向き矢印）をクリックすると、作成したコラージュやカードなどの作品名が表示されます。
作品名をクリックすると［マイ アート］ビューに切り替わり、作品を編集したり印刷したりできます。

➡［マイ アート］ビュー

［カレンダー］

［カレンダー］ビューに切り替わり、パソコンに保存されている画像や文書、動画などをカレンダー上で日付ごとに閲覧できます。また、イベントを登録することもできます。

➡［カレンダー］ビュー

［イベント］

■（右向き矢印）をクリックすると、登録されているイベントが表示されます。
イベント名をクリックすると［イベント］ビューに切り替わり、そのイベントに登録されている画像を閲覧できます。

➡［イベント］ビュー

［人物］

［人物］ビューに切り替わり、登録されている人物がサムネイル表示されます。

➡［人物］ビュー

■（右向き矢印）をクリックすると、登録されている人物が表示されます。
人物名をクリックすると［人物］ビューの展開表示に切り替わり、その人物に登録されている画像を閲覧できます。

➡［人物］ビューの展開表示

[未登録人物]

[未登録人物] ビューに切り替わり、自動的に顔の部分が検出された画像が表示されます。一度にたくさんの人物を登録できます。

➡ [未登録人物] ビュー

参考

- 新しい画像がパソコンに保存された場合など、画像解析中は [未登録人物] ではなく、[人物を確認中...] と表示されます。

コンピューター名

■（右向き矢印）をクリックすると、パソコン内のフォルダーが表示されます。
フォルダーをクリックするとフォルダービューに切り替わり、フォルダーに入っている画像や文書を閲覧できます。

➡フォルダービュー

[スキャン]

[スキャン] ビューに切り替わり、写真や文書を簡単にスキャンできます。

➡ [スキャン] ビュー

[写真共有サイト]

[写真共有サイト] ビューに切り替わり、インターネット上の写真共有サイトから画像をダウンロードできます。

➡ [写真共有サイト] ビュー

[動画切り出し]

動画から静止画を切り出し中のときに、[動画切り出し] ビューに切り替えることができます。

➡ [動画切り出し] ビュー

[プレミアムコンテンツの入手]

[プレミアムコンテンツの入手] ビューに切り替わり、プレミアムコンテンツをダウンロードできます。

➡ [プレミアムコンテンツの入手] ビュー

重 要

- プレミアムコンテンツをダウンロードするには、インターネットへの接続が必要です。また、インターネットへの接続料金はお客様のご負担となります。

[入手したプレミアムコンテンツ]

[入手したプレミアムコンテンツ] ビューに切り替わり、ダウンロードしたプレミアムコンテンツを編集したり印刷したりできます。

➡ [入手したプレミアムコンテンツ] ビュー

重 要

- ダウンロードまたは印刷したプレミアムコンテンツは、個人利用の目的でのみ利用することができます。商用目的では利用しないでください。

(2) 表示／操作エリア

グローバルメニューでクリックした機能やフォルダーに保存されている画像や文書、作品などが表示されます。

画像や文書、作品などを操作ボタンや control キーを押しながらクリックして表示されるメニューから編集したり、ドラッグ&ドロップで編集したりできます。

(3) インフォメーションエリア

画像や文書、作品のファイル名や保存日時などの詳細情報が表示されます。

(インフォメーション)

インフォメーションエリアの表示／非表示を切り替えることができます。

(4) 操作ボタン

画像や文書、作品を編集したり印刷したりするときに使用するボタンが表示されます。グローバルメニューでクリックした機能によって、表示されるボタンは異なります。

（5）表示サイズ設定バー

プレビューエリアに表示されている画像や文書、作品などの表示方法を切り替えたり、表示サイズを変更したりするときに使用するボタンが表示されます。

参考

- 表示方法には、サムネイル表示（縮小表示）と詳細表示（プレビュー表示）があります。
- 表示方法は、プレビューエリアに表示されるサムネイルやプレビューをダブルクリックして切り替えることもできます。

［マイ アート］ビュー

コラージュやカードなどの作品を、編集したり印刷したりできます。

重 要

- 作品の種類やテーマによっては、［背景］をクリックできない場合があります。

以下のいずれかの操作で、［マイ アート］ビューに切り替わります。

- グローバルメニューの［マイ アート］の下に表示されている作品名をクリック
- 各ビューの画面左下の［新規作品］をクリックして表示される［テーマと主役の選択］ダイアログで、［OK］をクリック
- ［入手したプレミアムコンテンツ］ビューでプレミアムコンテンツを選び、［編集］をクリック
- Quick Menu の Image Display に表示されている作品をクリック

（1）素材置き場
（2）編集エリア
（3）ページサムネイル表示エリア
（4）操作ボタン
（5）表示サイズ設定バー

（1）素材置き場

作品に使用できる画像がサムネイル表示されます。使用中の画像にはチェックマークが付きます。

参 考

- 編集エリアのレイアウト枠に画像をドラッグ&ドロップして、置き換えることができます。
- グローバルメニューの作品名に画像をドラッグ&ドロップして、使用できる画像を追加することもできます。
- control キーを押しながらサムネイルをクリックして表示されるメニューから［削除］を選ぶと、素材置き場に表示されなくなります。

（2）編集エリア

作品のプレビューが表示され、文字を入力したり画像の向きや位置、サイズを変更したりできます。また、control キーを押しながら画像やレイアウト枠をクリックして表示されるメニューで、画像を補正／加工したり、画像をスキャンして挿入したりすることもできます。

(3) ページサムネイル表示エリア

作品内のページがサムネイル表示されます。サムネイルをクリックすると、ページのプレビューが編集エリアに表示されます。ページサムネイル表示エリアの上部にあるラインをクリックすると、エリアの表示／非表示が切り替わります。

(4) 操作ボタン

参考

- 表示されるボタンは、編集している作品によって異なります。
- [背景] は、編集エリアでページを選んでいるときにのみクリックできます。
- [ページの削除] は、ページが複数あるときにのみクリックできます。
- [補正/加工]、[特殊フィルター] は、画像を選んでいるときにのみクリックできます。複数の画像を選んでいる場合は、最後に選んだ画像のみ補正／加工、調整できます。
- (左スクロール) ／ (右スクロール) をクリックすると、隠れているボタンが表示されます。

[テーマと主役]

[テーマと主役の選択] ダイアログが表示され、作品のテーマや主役、用紙サイズや用紙の向きを設定できます。

➡ [テーマと主役の選択] ダイアログ

[背景]

[背景の選択] ダイアログが表示され、編集中のページの背景を変更できます。

➡ [背景の選択] ダイアログ

[レイアウト]

[レイアウト選択] ダイアログが表示され、編集中のページのレイアウトを変更できます。

➡ [レイアウト選択] ダイアログ

[ページの追加]

編集エリアに表示されているページの後ろに、新しいページを追加できます。

[ページの削除]

編集エリアに表示されているページを削除できます。

[自動レイアウト]

レイアウトパターンを選ぶと、編集エリアに表示されているページのレイアウト枠に画像が自動で配置されます。

レイアウトパターンは、下記の 3 種類から選べます。

- おすすめの作品を表示する
- 素材の配置順
- 日付順

参考

- [おすすめの作品を表示する] を選ぶと、作品のレイアウト枠ごとに最適な画像が選ばれて配置されます。

[補正/加工]

[画像の補正/加工] ウィンドウが表示され、画像を補正／加工できます。

➡ [画像の補正/加工] ウィンドウ

[特殊フィルター]

［画像の特殊フィルター］ウィンドウが表示され、特殊なフィルターで画像を加工できます。

➡［画像の特殊フィルター］ウィンドウ

 [詳細設定...]

［詳細設定］ダイアログが表示され、シールや写真レイアウト、カレンダー、ディスクレーベルの詳細を設定できます。

写真レイアウトの場合

すべての画像に日付を入れるかどうかを設定したり、日付の位置や文字の大きさ、色などを指定したりできます。

➡［詳細設定］ダイアログ（写真レイアウト）

カレンダーの場合

カレンダーの休日や表示形式を設定できます。

➡［詳細設定］ダイアログ（カレンダー）

シールの場合

ページ内のすべてのレイアウト枠に、同じ画像を入れるかどうかを設定できます。

➡［詳細設定］ダイアログ（シール）

ディスクレーベルの場合

印刷する範囲を設定できます。

➡［詳細設定］ダイアログ（ディスクレーベル）

 [元に戻す]

直前の操作を取り消せます。
クリックするたびに、ひとつ前の状態に戻ります。

[印刷]

印刷設定ダイアログが表示され、作品を印刷できます。

➡印刷設定ダイアログ

 （前のファイル／次のファイル）

ページや画像が複数あるときに、表示する画像を切り替えられます。

（5）表示サイズ設定バー

（サムネイル表示）

サムネイル表示に切り替わり、作品を編集できます。

（詳細表示）

画像がプレビュー表示に切り替わります。

（全体表示）

プレビューがエリアサイズに合わせた表示になります。

（縮小／拡大）

（縮小）、（拡大）をクリックすると、表示サイズを縮小／拡大できます。また、スライドバーをドラッグして表示サイズを自由に変更することもできます。

参考

- 作品の編集方法については、「作品を編集しよう」をご覧ください。
- 作品を削除したいときは、control キーを押しながらグローバルメニューの［マイ アート］の下の作品名をクリックして表示されるメニューから、［削除］を選ぶと削除することができます。

関連項目

- 作品を作って印刷しよう

［テーマと主役の選択］ダイアログ

作品のテーマや主役、用紙サイズなどを設定できます。
以下のいずれかの操作で、［テーマと主役の選択］ダイアログが表示されます。

- 画像を選び、画面下側の［新規作品］から作成したい項目をクリック
- ［マイ アート］ビューの画面下側にある［テーマと主役］をクリック

(1) テーマ設定エリア
(2) 主役設定エリア
(3) 用紙設定エリア
(4) ［おすすめの作品を表示する］

(1) テーマ設定エリア

［テーマ一覧］

テーマが一覧で表示されます。お好みのテーマを選べます。

参 考

- 表示されるテーマは、作品によって異なります。

(2) 主役設定エリア

［主役］

画像解析された人物の画像を選んだときに、検出された顔の部分がサムネイル表示されます。
サムネイルの下にある ▼（下向き矢印）をクリックして［優先度 1］または［優先度 2］を選ぶと、写真の優先度が設定できます。優先度を設定しない場合には空欄のままとしてください。
優先度が高い写真を中心に配置した作品が、自動的に作成されます。

(3) 用紙設定エリア

［用紙サイズ］

用紙サイズが選べます。

［用紙の向き］

用紙の向きが選べます。

（4）［おすすめの作品を表示する］

チェックマークを付けると、作品用に選んだ画像が、作品のレイアウト枠に最適な状態で配置されます。

作品が写真レイアウトやシールの場合、作品用に選んだ画像や素材置き場に表示されている画像が 1 ページ内のレイアウト枠よりも多いときは、自動でページが追加されます。

参考

- グローバルメニューの［未登録人物］が［人物を確認中...］と表示されているときなどは、解析が終わっていない画像が自動配置の対象外になるため、思ったような結果が得られないことがあります。
- 新規作品を作成する方法については、「作品を作って印刷しよう」をご覧ください。

関連項目

- テーマや主役を設定する

[背景の選択] ダイアログ

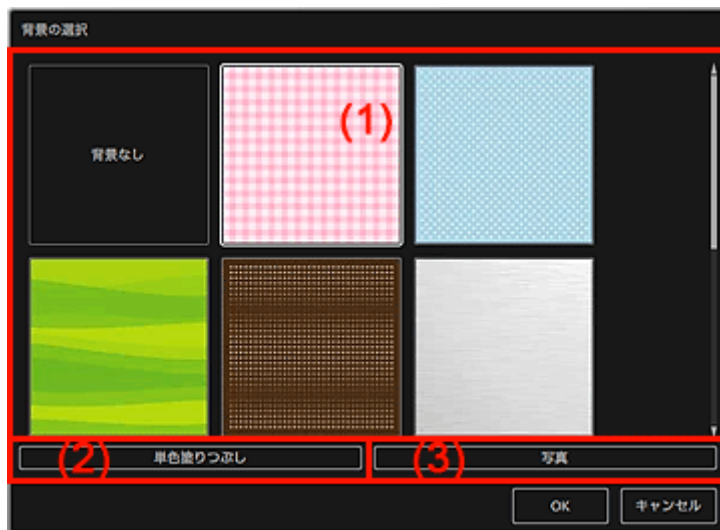
作品の背景を変更できます。

[マイ アート] ビューで、画面下側の [背景] をクリックすると、[背景の選択] ダイアログが表示されます。

重 要

- 作品の種類やテーマによっては、[背景] をクリックできない場合があります。

参 考

- 作品の種類や選んでいるテーマによっては、[単色塗りつぶし] や [写真] が表示されません。

(1) 背景パターン選択エリア
(2) [単色塗りつぶし]
(3) [写真]

(1) 背景パターン選択エリア

背景にしたい画像を選べます。

[背景なし] を選ぶと、背景は設定されません。

(2) [単色塗りつぶし]

[カラー] ダイアログが表示されます。背景にしたい色を選んでください。

(3) [写真]

チェックマークを付けると、画像を背景に使用できます。

[マイ アート] ビューの編集エリアで、背景にしたい画像を素材置き場からドラッグ&ドロップで挿入したり、写真などの原稿をスキャンして挿入したりできます。

［レイアウト選択］ダイアログ

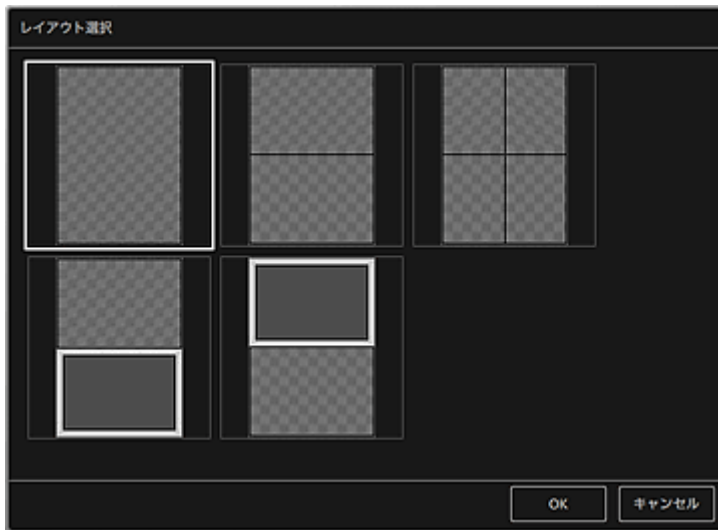
作品のレイアウトを変更できます。

［マイ アート］ビューのページサムネイル表示エリアから変更したいページを選び、画面下側の［レイアウト］をクリックすると、［レイアウト選択］ダイアログが表示されます。

重 要

- 作品の種類やテーマによっては、［レイアウト］をクリックできない場合があります。

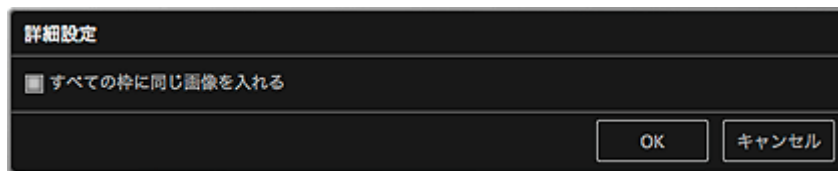
参 考

- 表示されるレイアウトの数や種類は、作品や選んでいるテーマによって異なります。

関連項目

- レイアウトを変更する

［詳細設定］ダイアログ（シール）

シールのすべての枠に同じ画像を入れることができます。

［マイ アート］ビューで、シールを表示し、画面下側の［詳細設定...］をクリックすると、［詳細設定］ダイアログが表示されます。

［すべての枠に同じ画像を入れる］

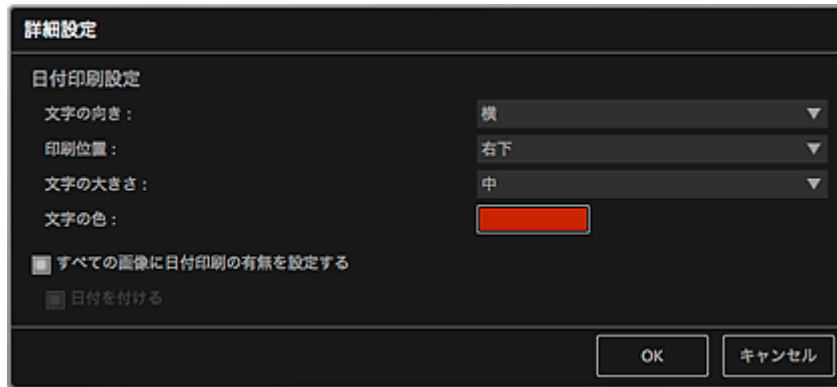
チェックマークを付けると、ページ内のすべての枠に同じ画像が入れられます。

関連項目

シールを印刷する

[詳細設定] ダイアログ（写真レイアウト）

レイアウト印刷する画像に日付を入れて印刷したい場合に、日付の位置や文字の大きさ、色などを設定したりできます。

[マイ アート] ビューで写真レイアウトを表示し、画面下側の [詳細設定...] をクリックすると、[詳細設定] ダイアログが表示されます。

[日付印刷設定]

日付の印刷方法が設定できます。

[文字の向き]

日付の向きを選べます。

[印刷位置]

日付を印刷する位置を選べます。
画像を回転しても日付の印刷位置は変わりません。

[文字の大きさ]

日付の文字の大きさを選べます。

[文字の色]

日付の文字の色を設定できます。

 （色の設定）

[カラー] ダイアログが表示されます。設定したい色を選んでください。

[すべての画像に日付印刷の有無を設定する]

[日付を付ける]

チェックマークを付けると、レイアウト枠に配置されているすべての画像に日付を入れられます。

参考

- 日付は、Exif データとして記録されている画像の撮影日です。Exif データがない場合は、画像の更新日が印刷されます。

関連項目

● 写真をいろいろなレイアウトで印刷する

[詳細設定] ダイアログ（カレンダー）

カレンダーの基本的な設定やフォント、文字の色、表示形式などが設定できます。
[マイ アート] ビューでカレンダーを表示し、画面下側の [詳細設定...] をクリックすると、[詳細設定] ダイアログが表示されます。

(1) [基本スタイル]
(2) [年のスタイル]
(3) [月のスタイル]
(4) [日付のスタイル]

(1) [基本スタイル]

カレンダーの作成年月や週の表示形式、休日などを設定できます。

[作成する年月/期間]

[作成年月]

カレンダーの開始年月を選べます。

[作成期間]

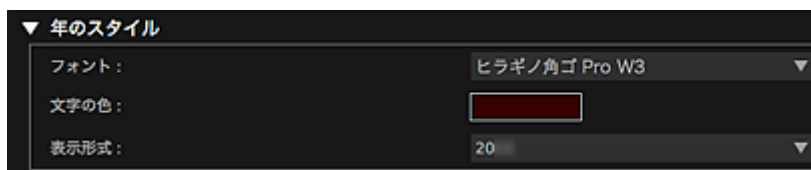
カレンダーの月数を選べます。

[表示スタイル]

[週の始まり]

週の開始曜日を設定できます。[日曜日] または [月曜日] のどちらかを選べます。

[表示形式]

年月の表示形式を選べます。

[休日設定]

[設定...] をクリックすると [詳細設定] ダイアログ（カレンダーの休日設定）が表示され、カレンダーの休日を設定できます。

➡ ［詳細設定］ダイアログ（カレンダーの休日設定）

（2）［年のスタイル］

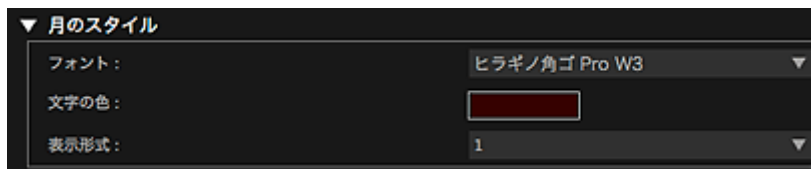
年号に適用するフォントや文字の色、表示形式が設定できます。

［フォント］

年号に適用するフォントの種類を選べます。

［文字の色］

年号の文字の色を選べます。

 （色の設定）

［カラー］ダイアログが表示されます。設定したい色を選んでください。

［表示形式］

年号の表示形式を選べます。

（3）［月のスタイル］

月表記に適用するフォントや文字の色、表示形式が設定できます。

月のスタイル
フォント：
ヒラギノ角ゴ Pro W3
文字の色：
表示形式：
1

［フォント］

月表記に適用するフォントの種類を選べます。

［文字の色］

月表記の文字の色を選べます。

 （色の設定）

［カラー］ダイアログが表示されます。設定したい色を選んでください。

［表示形式］

月の表示形式を選べます。

（4）［日付のスタイル］

曜日や日付で使用するフォントや、文字の色が設定できます。

［曜日のフォント］／［日付のフォント］

曜日や日付で使用するフォントを選べます。

［平日の文字色］／［土曜日の文字色］／［日曜日の文字色］／［休日の文字色］

曜日や日付の文字の色を選べます。

 （色の設定）

［カラー］ダイアログが表示されます。設定したい色を選んでください。

関連項目

- カレンダーを印刷する

［詳細設定］ダイアログ（カレンダーの休日設定）

カレンダーの休日を設定できます。
［マイ アート］ビューでカレンダーの［詳細設定］ダイアログを表示し、［基本スタイル］の［設定...］をクリックすると、休日設定画面が表示されます。

［指定する年/月］

カレンダーの作成期間が表示されます。休日を追加／修正する年月を選べます。

［休日指定］

休日として追加／修正する日を指定できます。

［日付で指定］

追加／修正する休日を日付で指定できます。
選んだ月によって、リストに表示される日付は異なります。

［曜日で指定］

追加／修正する休日を、「第○週」の「ｘ曜日」で指定できます。

［休日名］

休日の名称を入力できます。
登録済みの休日を修正する場合は、休日に登録されている名称が表示されます。

［日付］

休日として登録されている日付が一覧で表示されます。

［休日名］

登録されている休日の名称が表示されます。

［追加］

設定した内容で新たに休日が追加されます。

［削除］

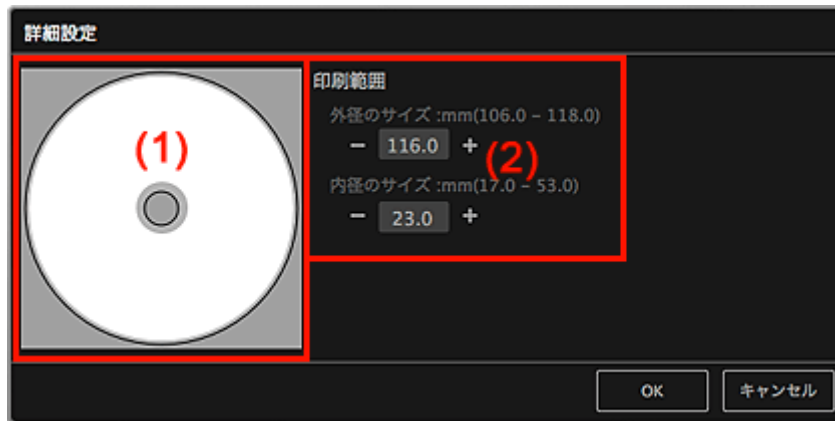
左側のリストで選んだ休日が削除されます。

関連項目

- カレンダーを印刷する
- ［詳細設定］ダイアログ（カレンダー）

［詳細設定］ダイアログ（ディスクレーベル）

ディスクレーベルの印刷範囲を設定できます。

［マイ アート］ビューで、ディスクレーベルを表示し、画面下側の［詳細設定...］をクリックすると、［詳細設定］ダイアログが表示されます。

（1）プレビュー
（2）印刷範囲設定エリア

（1）プレビュー

設定した印刷範囲の結果を確認できます。

白い部分が印刷範囲です。

（2）印刷範囲設定エリア

［外径のサイズ］

印刷する外径のサイズを 0.1 mm（0.01 inch）単位で設定できます。

［内径のサイズ］

印刷する内径のサイズを 0.1 mm（0.01 inch）単位で設定できます。

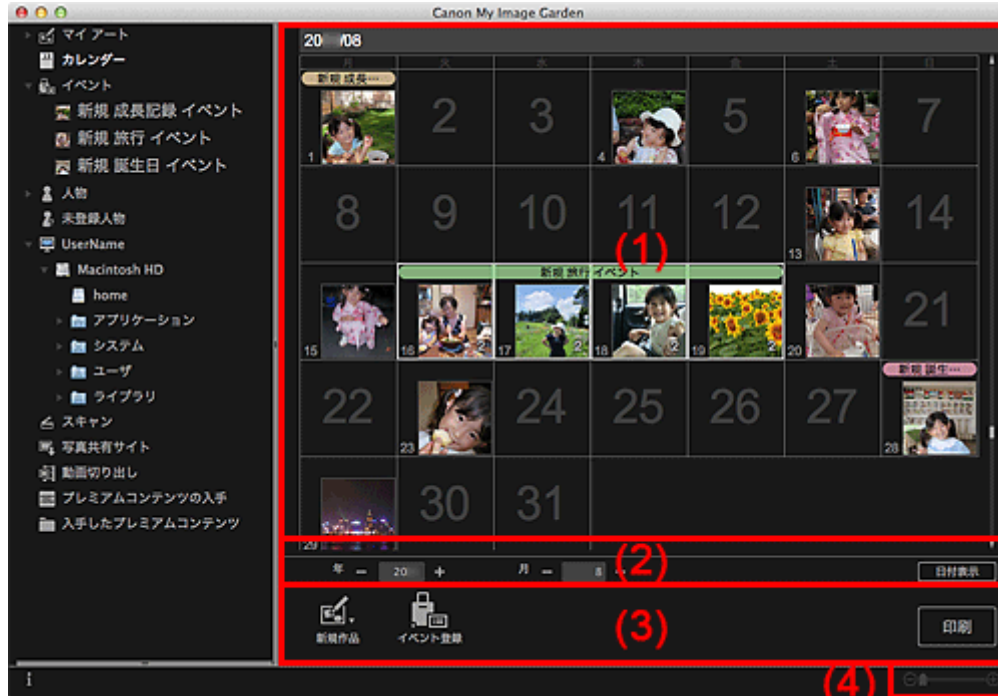
（減らす）／（増やす）

サイズを調整できます。クリックするたびに、0.1 mm（0.01 inch）単位でサイズが増減されます。
数値を直接入力することもできます。

関連項目

- ディスクレーベルを印刷する

[カレンダー] ビュー

撮影日や作成日別に画像や PDF ファイル、動画を閲覧したり、管理したりすることができます。
グローバルメニューの［カレンダー］をクリックすると、[カレンダー］ビューに切り替わります。

(1) カレンダー表示エリア
(2) カレンダー表示切り替えエリア
(3) 操作ボタン
(4) 表示サイズ設定バー

(1) カレンダー表示エリア

月表示または日付表示のカレンダーが表示されます。カレンダー表示切り替えエリアにあるボタンで､月表示と日付表示を切り替えられます。

[月表示] の場合

カレンダーの日付には、その日付に撮影／作成された画像や PDF ファイル、動画のサムネイルが 1 枚表示されます。
日付にカーソルを合わせると、サムネイルの右下にその日付に含まれる画像や PDF ファイル、動画の合計ファイル数が表示されます。日付をダブルクリックすると、それらのファイルのサムネイル表示に切り替わります。
また、イベントを登録すると、カレンダー上にイベント名が表示されます。

参 考

- 同じ日付に撮影／作成した画像や PDF ファイル、動画が複数ある場合は、作成日時の一番古いファイルがサムネイル表示されます。

[日付表示] の場合

カレンダーの日付ごとに、その日付に撮影／作成された画像や PDF ファイル、動画のサムネイルが表示されます。

(2) カレンダー表示切り替えエリア

(減らす) ／ (増やす)

年月日の数字を増減できます。クリックするたびに、カレンダー表示が指定の年月日に切り替わります。

参 考

■ 年月日は直接入力することもできます。

[日付表示]

日付表示のカレンダーに切り替わります。

参考

■ 月表示のカレンダーで日付を選んでいるときにのみクリックできます。

[月表示]

月表示のカレンダーに切り替わります。

(3) 操作ボタン

表示されるボタンは、月表示と日付表示で異なります。

[月表示] の場合

[新規作品]

日付に含まれる画像を使用してコラージュやカードなどの作品が作成できます。
作成する作品を選ぶと、[テーマと主役の選択] ダイアログが表示され、作成する作品のテーマや主役が設定できます。

➡ [テーマと主役の選択] ダイアログ

テーマや主役の選択が終わると、[マイ アート] ビューに切り替わります。

➡ [マイ アート] ビュー

[イベント登録]

[イベント登録] ダイアログが表示され、選んだ日付にイベント情報を登録できます。

➡ [イベント登録] ダイアログ

参考

■ 複数の日付を選んで登録することもできます。
■ イベント名ラベルを選んで [イベント登録] をクリックすると、登録済みイベントの情報を編集できます。

[日付表示] の場合

参考

■ [新規作品] は、サムネイル表示のときにのみ表示されます。
■ [登録する人物を指定]、 (前のファイル／次のファイル) は、詳細表示のときにのみ表示されます。
■ [補正/加工]、[特殊フィルター] は、画像を選んでいるときにのみクリックできます。
■ [PDF の作成/編集] は、画像または PDF ファイルを選んでいるときにのみクリックできます。
■ [動画切り出し] は、動画を選んでいるときにのみクリックできます。

[新規作品]

画像を使用してコラージュやカードなどの作品が作成できます。
作成する作品を選ぶと、[テーマと主役の選択] ダイアログが表示され、作成する作品のテーマや主役が設定できます。

➡ [テーマと主役の選択] ダイアログ

テーマや主役の選択が終わると、[マイ アート] ビューに切り替わります。

➡ [マイ アート] ビュー

[補正/加工]

[画像の補正/加工] ウィンドウが表示され、画像を補正／加工できます。

➡ [画像の補正/加工] ウィンドウ

[特殊フィルター]

［画像の特殊フィルター］ウィンドウが表示され、特殊なフィルターで画像を加工できます。

➡［画像の特殊フィルター］ウィンドウ

 ［動画切り出し］

［動画切り出し］ビューに切り替わり、動画から静止画を切り出せます。

➡［動画切り出し］ビュー

［PDF の作成/編集］

［PDF の作成/編集］ビューが表示され、PDF ファイルを作成したり、編集したりできます。

➡［PDF の作成/編集］ビュー

重 要

- PDF ファイルは、My Image Garden または IJ Scan Utility で作成したファイルにのみ対応しています。ほかのアプリケーションソフトで作成または編集された PDF ファイルには対応していません。

 ［登録する人物を指定］

プレビュー上に白枠が表示され、人物の顔の範囲を指定し、名前を登録できます。

［印刷］

印刷設定ダイアログが表示され、画像や PDF ファイルを印刷できます。

➡印刷設定ダイアログ

 （前のファイル／次のファイル）

画像や PDF ファイル、動画が複数あるときに、表示する画像を切り替えられます。

（4）表示サイズ設定バー

（サムネイル表示）

日付表示のときに、画像や PDF ファイル、動画がサムネイル表示に切り替わります。

（詳細表示）

日付表示のときに、画像や PDF ファイル、動画がプレビュー表示に切り替わります。

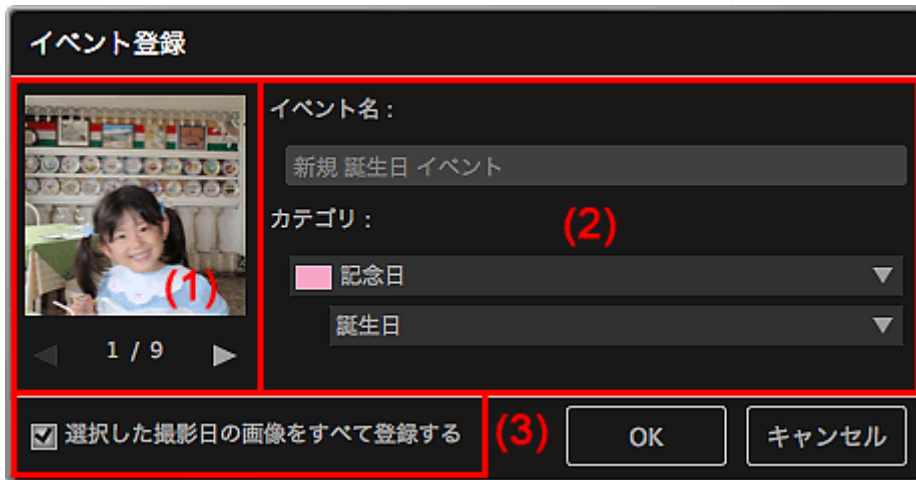
（全体表示）

日付表示で詳細表示にしているときに、プレビューがエリアサイズに合わせた表示になります。

（縮小／拡大）

（縮小）、（拡大）をクリックすると、表示サイズを縮小／拡大できます。また、スライドバーをドラッグして表示サイズを自由に変更することもできます。

参 考

- イベントの登録方法については、「イベントを登録する」をご覧ください。
- 詳細表示のプレビューから人物を登録する方法については、「画像の詳細表示から人物を登録する」をご覧ください。
- PDF ファイルの詳細表示については、「［PDF の作成/編集］ビュー」をご覧ください。
- 動画を詳細表示すると、動画再生リモコンが表示され、（停止）、（再生）／（一時停止）、（コマ戻し）、（コマ送り）、（ミュート）／（ミュート解除）の操作ができます。

関連項目

- イベントを登録する
- ［イベント］ビュー

[イベント登録] ダイアログ

画像にイベントの情報を登録できます。

[カレンダー] ビューで登録したい日付または登録済みのイベント名ラベルを選び、画面下側の [イベント登録] をクリックすると、[イベント登録] ダイアログが表示されます。

参考

- [カレンダー] ビューが月表示のときのみ、イベントが登録できます。日付表示になっている場合は、月表示に切り替えてください。

(1) プレビューエリア
(2) イベント設定エリア
(3) [選択した撮影日の画像をすべて登録する]

(1) プレビューエリア

選んだ日付に撮影／作成された画像が表示されます。

(前の画像) ／ (次の画像)

画像が複数あるときに、画像を切り替えられます。

(2) イベント設定エリア

[イベント名]

イベントの名称を入力できます。

[カテゴリ]

カテゴリを設定できます。以下の中から選べます。
[子供]：[成長記録]、[入学式]、[卒業式]、[発表会]、[運動会]、[誕生日]、[その他]
[記念日]：[結婚式]、[誕生日]、[その他]
[レジャー]：[旅行]、[その他]
[趣味]
[その他]

(3) [選択した撮影日の画像をすべて登録する]

チェックマークを付けると、選んだ日付に含まれる画像をすべて同じイベントとして登録できます。また、選んだ日付に含まれる画像を確認するためのプレビューが表示されます。

参考

- チェックマークを外すと、画像を登録せずにイベントが設定されます。
- 登録済みイベントの情報を編集しているときは、この項目は表示されません。

関連項目

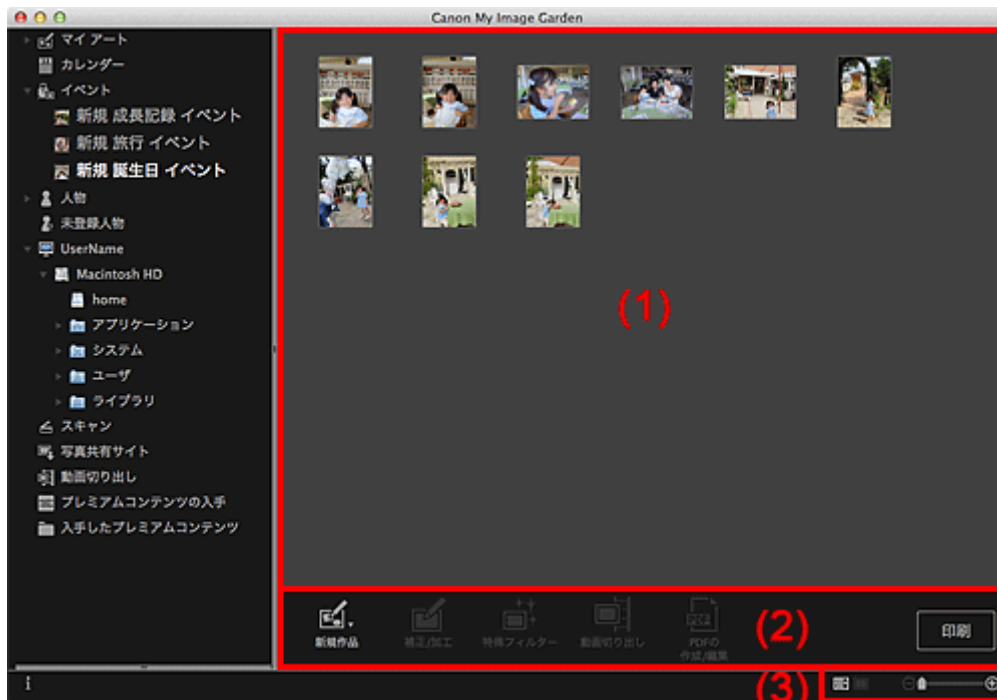
- イベントを登録する
- ［カレンダー］ビュー

［イベント］ビュー

［カレンダー］ビューで設定したイベントに登録されている画像や PDF ファイル、動画を、イベントごとに閲覧できます。

グローバルメニューの［イベント］の下に表示されているイベント名をクリックすると、［イベント］ビューに切り替わります。

参考

- ［イベント］ビューは、［カレンダー］ビューでイベントを登録したときのみ表示できます。

(1) サムネイル表示エリア
(2) 操作ボタン
(3) 表示サイズ設定バー

(1) サムネイル表示エリア

イベントに登録されている画像や PDF ファイル、動画がサムネイル表示されます。

参考

- control キーを押しながらサムネイルをクリックして表示されるメニューから［削除］を選ぶと、サムネイル表示エリアに表示されなくなります。

(2) 操作ボタン

参考

- ［新規作品］は、サムネイル表示のときにのみ表示されます。
- ［登録する人物を指定］、（前のファイル／次のファイル）は、詳細表示のときにのみ表示されます。
- ［補正/加工］、［特殊フィルター］は、画像を選んでいるときにのみクリックできます。
- ［PDF の作成/編集］は、画像または PDF ファイルを選んでいるときにのみクリックできます。
- ［動画切り出し］は、動画を選んでいるときにのみクリックできます。

［新規作品］

画像を使用してコラージュやカードなどの作品が作成できます。
作成する作品を選ぶと、［テーマと主役の選択］ダイアログが表示され、作成する作品のテーマや主役が設定できます。

➡［テーマと主役の選択］ダイアログ

テーマや主役の選択が終わると、［マイ アート］ビューに切り替わります。

➡［マイ アート］ビュー

［補正/加工］

［画像の補正/加工］ウィンドウが表示され、画像を補正／加工できます。

➡［画像の補正/加工］ウィンドウ

［特殊フィルター］

［画像の特殊フィルター］ウィンドウが表示され、特殊なフィルターで画像を加工できます。

➡［画像の特殊フィルター］ウィンドウ

［動画切り出し］

［動画切り出し］ビューに切り替わり、動画から静止画を切り出せます。

➡［動画切り出し］ビュー

［PDF の作成/編集］

［PDF の作成/編集］ビューが表示され、PDF ファイルを作成したり、編集したりできます。

➡［PDF の作成/編集］ビュー

重 要

- PDF ファイルは、My Image Garden または IJ Scan Utility で作成したファイルにのみ対応しています。ほかのアプリケーションソフトで作成または編集された PDF ファイルには対応していません。

［登録する人物を指定］

プレビュー上に白枠が表示され、人物の顔の範囲を指定し、名前を登録できます。

［印刷］

印刷設定ダイアログが表示され、画像や PDF ファイルを印刷できます。

➡印刷設定ダイアログ

（前のファイル／次のファイル）

画像や PDF ファイル、動画が複数あるときに、表示する画像を切り替えられます。

（3）表示サイズ設定バー

（サムネイル表示）

画像や PDF ファイル、動画がサムネイル表示に切り替わります。

（詳細表示）

画像や PDF ファイル、動画がプレビュー表示に切り替わります。

（全体表示）

詳細表示のときに、プレビューがエリアサイズに合わせた表示になります。

（縮小／拡大）

（縮小）、（拡大）をクリックすると、表示サイズを縮小／拡大できます。また、スライドバーをドラッグして表示サイズを自由に変更することもできます。

参 考

- 詳細表示のプレビューから人物を登録する方法については、「画像の詳細表示から人物を登録する」をご覧ください。
- PDF ファイルの詳細表示については、「［PDF の作成/編集］ビュー」をご覧ください。

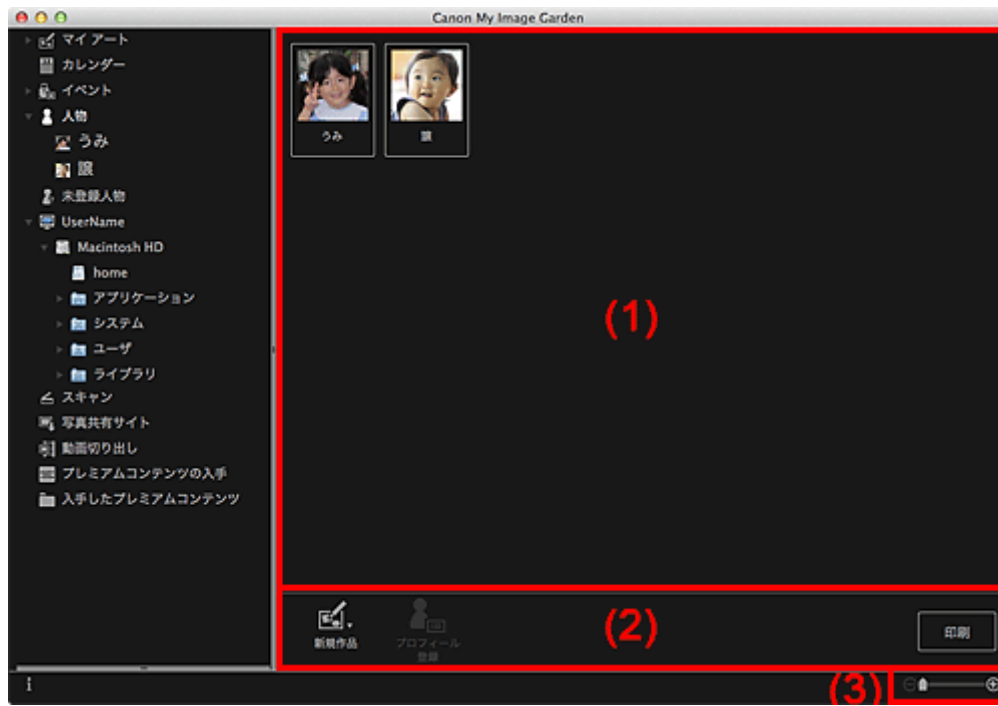
■ 動画を詳細表示すると、動画再生リモコンが表示され、（停止）、（再生）／（一時停止）、（コマ戻し）、（コマ送り）、（ミュート）／（ミュート解除）の操作ができます。

関連項目

- イベントを登録する
- ［カレンダー］ビュー

［人物］ビュー

画像が人物ごとにまとめて表示されます。また、登録済みの人物のプロフィールを設定することができます。

グローバルメニューの［人物］をクリックすると、［人物］ビューに切り替わります。

（1）登録済み人物表示エリア
（2）操作ボタン
（3）表示サイズ設定バー

（1）登録済み人物表示エリア

［未登録人物］ビューや画像の詳細表示で登録した人物がサムネイル表示されます。

人物にカーソルを合わせると、サムネイルの右下にその人物が含まれる画像の合計枚数が表示されます。

人物をダブルクリックすると、その人物が含まれる画像のサムネイル表示に切り替わります。

➡ ［人物］ビューの展開表示

参考

- control キーを押しながら人物をクリックして表示されるメニューから［削除］を選ぶと、削除を確認する画面が表示されます。［はい］をクリックすると、［人物］ビューから人物名が削除されます。また、人物名が削除された画像は、未登録の人物として［未登録人物］ビューに表示されます。

（2）操作ボタン

参考

- ［プロフィール登録］は、人物を選んでいるときにのみクリックできます。

［新規作品］

人物に登録されている画像を使用してコラージュやカードなどの作品が作成できます。
作成する作品を選ぶと、［テーマと主役の選択］ダイアログが表示され、作成する作品のテーマや主役が設定できます。
➡ ［テーマと主役の選択］ダイアログ
テーマや主役の選択が終わると、［マイ アート］ビューに切り替わります。

➡［マイ アート］ビュー

 [プロフィール登録]

［プロフィール登録］ダイアログが表示され、登録済みの人物にプロフィールを設定できます。

➡［プロフィール登録］ダイアログ

[印刷]

印刷設定ダイアログが表示され、人物に含まれる画像を印刷できます。

➡印刷設定ダイアログ

（3）表示サイズ設定バー

 （縮小／拡大）

（縮小）、（拡大）をクリックすると、表示サイズを縮小／拡大できます。また、スライドバーをドラッグして表示サイズを自由に変更することもできます。

参 考

- プロフィールの設定方法については、「人物のプロフィールを登録する」をご覧ください。

［プロフィール登録］ダイアログ

登録した人物のプロフィールを登録できます。

［人物］ビューで登録したい人物を選び、画面下側の［プロフィール登録］をクリックすると、［プロフィール登録］ダイアログが表示されます。

参考

- ［人物］ビューのときのみ、プロフィールが登録できます。展開表示になっている場合は、［人物］ビューに切り替えてください。

(1) プレビュー
(2) プロフィール登録エリア

(1) プレビュー

人物に登録されている画像がサムネイル表示されます。

（前の画像）／（次の画像）

画像が複数あるときに、画像を切り替えられます。

(2) プロフィール登録エリア

［名前］

人物の名前を入力できます。

［続柄］

続柄を設定できます。以下の中から選べます。
［自分］、［息子］、［娘］、［孫息子］、［孫娘］、［夫］、［妻］、［父］、［母］、［兄弟/姉妹］、［祖父］、［祖母］、［親戚］、［友人］、［子供の友人］、［その他］

［生年月日］

カレンダーから生年月日を登録できます。

（カレンダー）をクリックすると、カレンダーが表示されます。登録したい日付を選んでください。

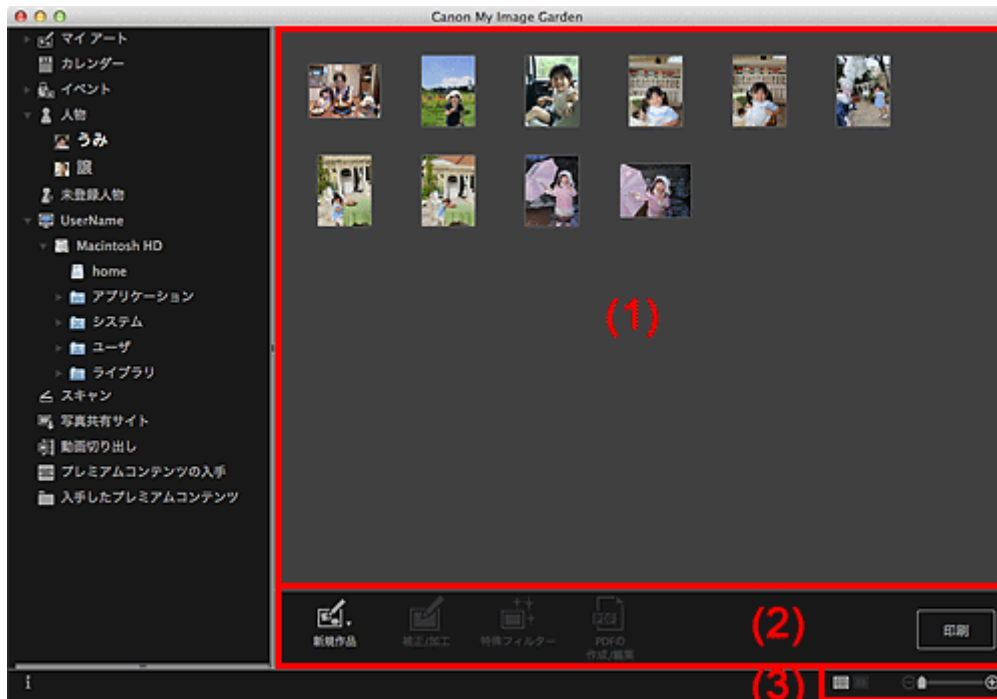
関連項目

- 人物のプロフィールを登録する

［人物］ビューの展開表示

登録した人物に含まれるすべての画像が、サムネイル表示されます。画像を閲覧したり、編集したりすることができます。

以下のいずれかの操作で、［人物］ビューが展開表示に切り替わります。

- ［人物］ビューで人物をダブルクリック
- グローバルメニューの［人物］の下に表示されている人物名をクリック

（1）サムネイル表示エリア
（2）操作ボタン
（3）表示サイズ設定バー

（1）サムネイル表示エリア

登録した人物の画像が表示されます。

サムネイル表示の場合

人物に登録されている画像がサムネイル表示されます。

参 考

- ［表示］メニューから［人物］→［顔周辺のみを表示］または［写真全体を表示］を選ぶと、サムネイルの表示方法を切り替えることができます。

詳細表示の場合

画像全体がプレビュー表示されます。

参 考

- control キーを押しながら画像をクリックして表示されるメニューから［削除］を選ぶと、サムネイル表示エリアに表示されなくなります。

（2）操作ボタン

参 考

- ［新規作品］、［PDF の作成/編集］は、サムネイル表示のときにのみ表示されます。

- [登録する人物を指定]、（前のファイル／次のファイル）は、詳細表示のときにのみ表示されます。
- [補正/加工]、[特殊フィルター]、[PDF の作成/編集］は、画像を選んでいるときにのみクリックできます。

[新規作品]

画像を使用してコラージュやカードなどの作品が作成できます。
作成する作品を選ぶと、[テーマと主役の選択］ダイアログが表示され、作成する作品のテーマや主役が設定できます。

➡ [テーマと主役の選択］ダイアログ

テーマや主役の選択が終わると、[マイ アート］ビューに切り替わります。

➡ [マイ アート］ビュー

[補正/加工]

[画像の補正/加工］ウィンドウが表示され、画像を補正／加工できます。

➡ [画像の補正/加工］ウィンドウ

[特殊フィルター]

[画像の特殊フィルター］ウィンドウが表示され、特殊なフィルターで画像を加工できます。

➡ [画像の特殊フィルター］ウィンドウ

[PDF の作成/編集]

[PDF の作成/編集］ビューが表示され、PDF ファイルを作成できます。

➡ [PDF の作成/編集］ビュー

[登録する人物を指定]

プレビュー上に白枠が表示され、人物の顔の範囲を指定し、名前を登録できます。

[印刷]

印刷設定ダイアログが表示され、画像を印刷できます。

➡印刷設定ダイアログ

（前のファイル／次のファイル）

画像が複数あるときに、表示する画像を切り替えられます。

（3）表示サイズ設定バー

（サムネイル表示）

画像がサムネイル表示に切り替わります。

（詳細表示）

画像がプレビュー表示に切り替わります。

（全体表示）

詳細表示のときに、プレビューがエリアサイズに合わせた表示になります。

（縮小／拡大）

（縮小）、（拡大）をクリックすると、表示サイズを縮小／拡大できます。また、スライドバーをドラッグして表示サイズを自由に変更することもできます。

関連項目

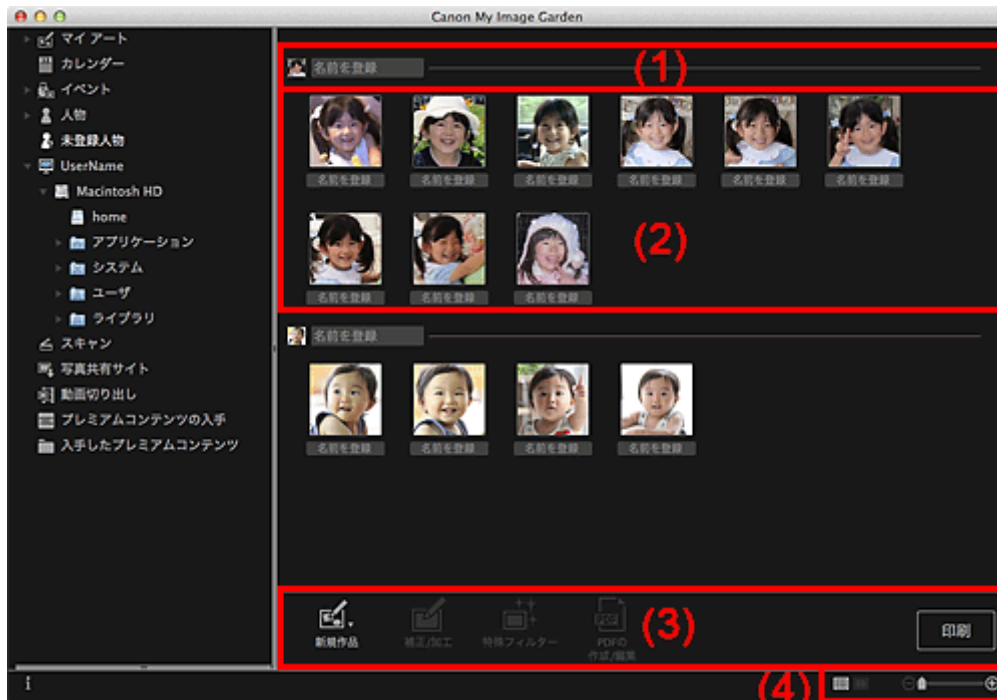
- 画像の詳細表示から人物を登録する

［未登録人物］ビュー

自動的に顔の部分が検出された画像に、その人物の名前を登録できます。

グローバルメニューの［未登録人物］をクリックすると、［未登録人物］ビューに切り替わります。

参考

- 画像解析中は［未登録人物］ではなく、［人物を確認中...］と表示されます。
- 画像解析の対象となるのは画像解析対象フォルダーとして設定されたフォルダー以下に保存されている、JPEG、TIFF、PNG の画像ファイルのみとなります。画像解析対象フォルダーの設定方法については、「［画像解析設定］シート」をご覧ください。

（1）代表サムネイル表示エリア
（2）サムネイル表示エリア
（3）操作ボタン
（4）表示サイズ設定バー

（1）代表サムネイル表示エリア

同一人物として認識された画像のなかで、最初に認識された画像の顔部分がサムネイルで表示されます。

［名前を登録］をクリックして名前を入力すると、同一人物として認識されているサムネイル表示エリア内の画像に、一括で名前が登録できます。

（2）サムネイル表示エリア

同一人物として認識された画像の顔部分が、サムネイルでグループ表示されます。

［名前を登録］をクリックして名前を入力すると、画像ごとに人物の名前が登録できます。

（3）操作ボタン

参考

- ［新規作品］、［PDF の作成/編集］は、サムネイル表示のときにのみ表示されます。
- ［登録する人物を指定］、（前のファイル／次のファイル）は、詳細表示のときにのみ表示されます。
- ［補正/加工］、［特殊フィルター］、［PDF の作成/編集］は、画像を選んでいるときにのみクリックできます。

[新規作品]

画像を使用してコラージュやカードなどの作品が作成できます。
作成する作品を選ぶと、[テーマと主役の選択］ダイアログが表示され、作成する作品のテーマや主役が設定できます。

➡［テーマと主役の選択］ダイアログ

テーマや主役の選択が終わると、[マイ アート］ビューに切り替わります。

➡［マイ アート］ビュー

 [補正/加工]

[画像の補正/加工］ウィンドウが表示され、画像を補正／加工できます。

➡［画像の補正/加工］ウィンドウ

 [特殊フィルター]

[画像の特殊フィルター］ウィンドウが表示され、特殊なフィルターで画像を加工できます。

➡［画像の特殊フィルター］ウィンドウ

 [PDF の作成/編集]

[PDF の作成/編集］ビューが表示され、PDF ファイルを作成できます。

➡［PDF の作成/編集］ビュー

 [登録する人物を指定]

プレビュー上に白枠が表示され、人物の顔の範囲を指定し、名前を登録できます。

[印刷]

印刷設定ダイアログが表示され、画像を印刷できます。

➡印刷設定ダイアログ

 （前のファイル／次のファイル）

複数の画像が検出されているときに、表示する画像を切り替えられます。

（4）表示サイズ設定バー

（サムネイル表示）

画像がサムネイル表示に切り替わります。

（詳細表示）

画像がプレビュー表示に切り替わります。

（全体表示）

詳細表示のときに、プレビューがエリアサイズに合わせた表示になります。

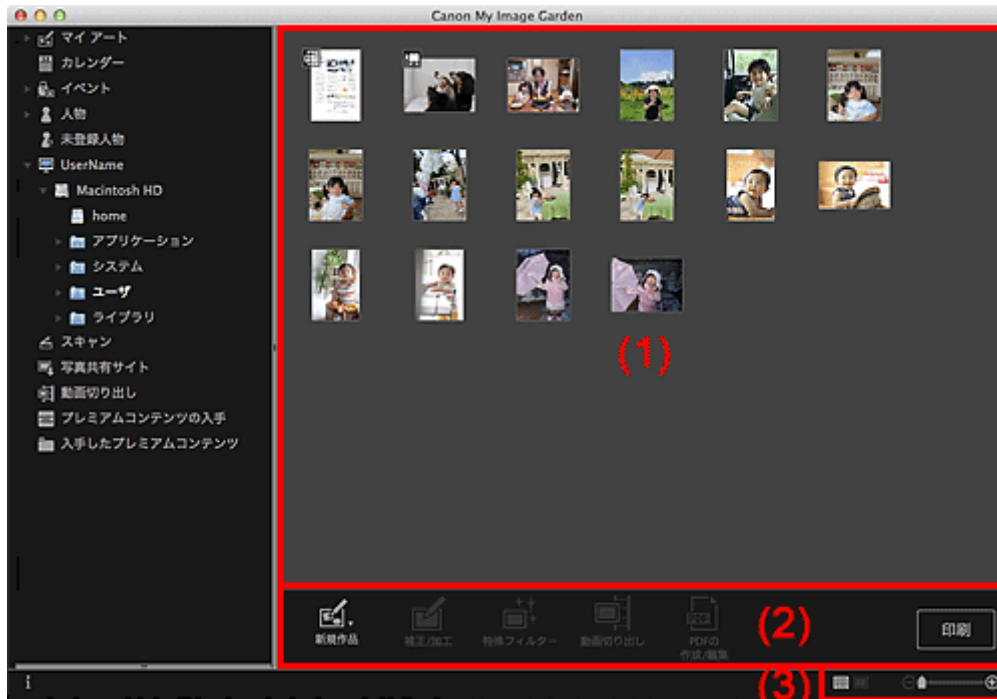
（縮小／拡大）

（縮小）、（拡大）をクリックすると、表示サイズを縮小／拡大できます。また、スライドバーをドラッグして表示サイズを自由に変更することもできます。

関連項目

人物を登録する

フォルダービュー

指定したフォルダー内にある画像や PDF ファイル、動画が、サムネイル表示されます。
グローバルメニューのフォルダーツリーでフォルダーを選ぶと、フォルダービューに切り替わります。

(1) サムネイル表示エリア
(2) 操作ボタン
(3) 表示サイズ設定バー

(1) サムネイル表示エリア

選んだフォルダー内にある画像や PDF ファイル、動画がサムネイル表示されます。

参 考

- 動画の場合は、サムネイルの左上に （動画） マークが表示されます。
- PDF ファイルの場合は、サムネイルの左上に （PDF） マークが表示されます。

(2) 操作ボタン

参 考

- ［新規作品］は、サムネイル表示のときにのみ表示されます。
- ［登録する人物を指定］、 （前のファイル／次のファイル）は、詳細表示のときにのみ表示されます。
- ［補正/加工］、［特殊フィルター］は、画像を選んでいるときにのみクリックできます。
- ［PDF の作成/編集］は、画像または PDF ファイルを選んでいるときにのみクリックできます。
- ［動画切り出し］は、動画を選んでいるときにのみクリックできます。

［新規作品］

画像を使用してコラージュやカードなどの作品が作成できます。
作成する作品を選ぶと、［テーマと主役の選択］ダイアログが表示され、作成する作品のテーマや主役が設定できます。

➡ ［テーマと主役の選択］ダイアログ

テーマや主役の選択が終わると、［マイ アート］ビューに切り替わります。

➡ ［マイ アート］ビュー

[補正/加工]

［画像の補正/加工］ウィンドウが表示され、画像を補正／加工できます。

➡ ［画像の補正/加工］ウィンドウ

[特殊フィルター]

［画像の特殊フィルター］ウィンドウが表示され、特殊なフィルターで画像を加工できます。

➡ ［画像の特殊フィルター］ウィンドウ

[動画切り出し]

［動画切り出し］ビューに切り替わり、動画から静止画を切り出せます。

➡ ［動画切り出し］ビュー

[PDF の作成/編集]

［PDF の作成/編集］ビューが表示され、PDF ファイルを作成したり、編集したりできます。

➡ ［PDF の作成/編集］ビュー

重 要

- PDF ファイルは、My Image Garden または IJ Scan Utility で作成したファイルにのみ対応しています。ほかのアプリケーションソフトで作成または編集された PDF ファイルには対応していません。

[登録する人物を指定]

プレビュー上に白枠が表示され、人物の顔の範囲を指定し、名前を登録できます。

[印刷]

印刷設定ダイアログが表示され、画像や PDF ファイルを印刷できます。

➡印刷設定ダイアログ

（前のファイル／次のファイル）

画像や PDF ファイル、動画が複数あるときに、表示する画像を切り替えられます。

（3）表示サイズ設定バー

（サムネイル表示）

画像や PDF ファイル、動画がサムネイル表示に切り替わります。

（詳細表示）

画像や PDF ファイル、動画がプレビュー表示に切り替わります。

（全体表示）

詳細表示のときに、プレビューがエリアサイズに合わせた表示になります。

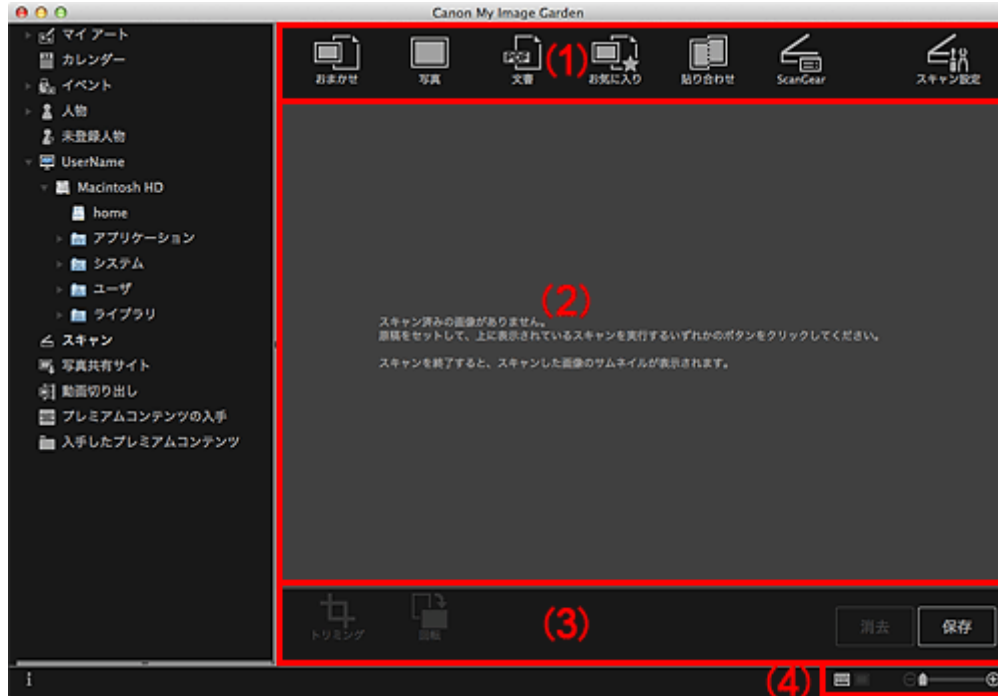
（縮小／拡大）

（縮小）、（拡大）をクリックすると、表示サイズを縮小／拡大できます。また、スライドバーをドラッグして表示サイズを自由に変更することもできます。

参 考

- 詳細表示のプレビューから人物を登録する方法については、「画像の詳細表示から人物を登録する」をご覧ください。
- PDF ファイルの詳細表示については、「［PDF の作成/編集］ビュー」をご覧ください。
- 動画を詳細表示すると、動画再生リモコンが表示され、（停止）、（再生）／（一時停止）、（コマ戻し）、（コマ送り）、（ミュート）／（ミュート解除）の操作ができます。

［スキャン］ビュー

原稿や用途に合わせて、さまざまなスキャンができます。
グローバルメニューの［スキャン］をクリックすると、［スキャン］ビューに切り替わります。

(1) スキャンボタンエリア
(2) スキャン画像サムネイル表示エリア
(3) 操作ボタン
(4) 表示サイズ設定バー

(1) スキャンボタンエリア

［おまかせ］

セットした原稿の種類を自動判別させてかんたんにスキャンできます。

［写真］

セットした原稿を写真としてスキャンできます。

［文書］

セットした原稿を文書としてスキャンできます。

［お気に入り］

お気に入りに指定した設定でスキャンできます。

［貼り合わせ］

スキャンした画像を貼り合わせて、1 枚の画像にできます。
クリックすると、IJ Scan Utility が起動します。

詳しくは、オンラインマニュアルのホームからお使いの機種の「原稿台より大きな原稿をスキャンする（画像の貼り合わせ）」を参照してください。

[ScanGear]

ScanGear（スキャナードライバー）を開き、詳細な設定で写真や文書をスキャンできます。
クリックすると、ScanGear が起動します。
詳しくは、オンラインマニュアルのホームからお使いの機種の「ScanGear（スキャナードライバー）で細かく設定してスキャンしよう」を参照してください。

[スキャン設定]

スキャンの詳細な設定ができます。
クリックすると、IJ Scan Utility が起動します。
詳しくは、オンラインマニュアルのホームからお使いの機種の「スキャン設定ダイアログ」を参照してください。

（2）スキャン画像サムネイル表示エリア

スキャンした画像のサムネイルとファイル名が表示されます。

（3）操作ボタン

- （前のファイル／次のファイル）は、詳細表示のときにのみ表示されます。
- ［消去］、［保存］は、サムネイル表示のときにのみ表示されます。

[トリミング]

［トリミング］ビューに切り替わり、スキャンした画像の一部を切り出せます。
➡ ［トリミング］ビュー（［スキャン］ビュー）

[回転]

クリックするたびに、スキャンした画像を右に 90 度回転できます。

[消去]

スキャンした画像を削除できます。

[保存]

［保存］ダイアログが表示され、スキャンした画像を保存できます。
➡ ［保存］ダイアログ（［スキャン］ビュー）

（前のファイル／次のファイル）

スキャンした画像が複数あるときに、表示する画像を切り替えられます。

（4）表示サイズ設定バー

（サムネイル表示）

画像がサムネイル表示に切り替わります。

（詳細表示）

画像がプレビュー表示に切り替わります。

（全体表示）

詳細表示のときに、プレビューがエリアサイズに合わせた表示になります。

（縮小／拡大）

（縮小）、（拡大）をクリックすると、表示サイズを縮小／拡大できます。また、スライドバーをドラッグして表示サイズを自由に変更することもできます。

関連項目

- 写真や文書をスキャンしよう

［トリミング］ビュー（［スキャン］ビュー）

スキャンした画像の一部を切り出すことができます。
［スキャン］ビューで［トリミング］をクリックすると、［トリミング］ビューに切り替わります。

（1）プレビューエリア
（2）操作ボタン
（3）表示サイズ設定バー

（1）プレビューエリア

トリミングする画像がプレビュー表示されます。
また、トリミングの対象となる範囲が白枠で表示されます。

（2）操作ボタン

［トリミング］

［スキャン］ビューに戻ります。

［回転］

クリックするたびに、プレビューエリアに表示された画像を右に 90 度回転できます。

［キャンセル］

白枠が初期状態に戻ります。

［適用］

トリミングが実行されます。

［閉じる］

トリミングが実行されずに、［スキャン］ビューに戻ります。

（前の画像／次の画像）

スキャンした画像が複数あるときに、表示する画像を切り替えられます。

（3）表示サイズ設定バー

（サムネイル表示）

［スキャン］ビューに切り替わります。

（全体表示）

プレビューがエリアサイズに合わせた表示になります。

（縮小／拡大）

（縮小）、（拡大）をクリックすると、表示サイズを縮小／拡大できます。また、スライドバーをドラッグして表示サイズを自由に変更することもできます。

関連項目

- スキャンした画像の一部を切り出す（トリミング）

［保存］ダイアログ（［スキャン］ビュー）

スキャンした画像をパソコンに保存するときの詳細な設定ができます。
［スキャン］ビューの画面右下にある［保存］をクリックすると、［保存］ダイアログが表示されます。

［保存する場所］

スキャンした画像の保存先フォルダーを表示します。変更したい場合は、［参照...］をクリックし、保存先フォルダーを指定してください。
初期設定では、［ピクチャ］フォルダーに保存されます。

［ファイル名］

保存する画像のファイル名を入力できます。複数のファイルを同時に保存する場合は、ファイル名を入力することができません。スキャン後に自動で付くファイル名で保存されます。

［データ形式］

スキャンした画像を保存するときのデータ形式を指定できます。
［JPEG］、［TIFF］、［PNG］、［PDF］、［PDF (ページ追加)］、［PDF (複数ページ)］、［元のデータ形式で保存］のいずれかを選べます。
［PDF (ページ追加)］を選んだ場合は、表示されるメッセージの［追加先の選択...］をクリックし、挿入先の PDF ファイルを指定してください。

参 考

- ［PDF (複数ページ)］は、［スキャン］ビューのスキャン画像サムネイル表示エリアで複数の画像を選んだときにのみ表示されます。
- ［元のデータ形式で保存］は、［スキャン］ビューのスキャン画像サムネイル表示エリアで複数のデータ形式を選んだときにのみ表示されます。

［設定...］

［データ形式］で［JPEG］、［PDF］、［PDF (ページ追加)］、［PDF (複数ページ)］のいずれかを選んだときに、さらに詳細な保存方法を設定することができます。

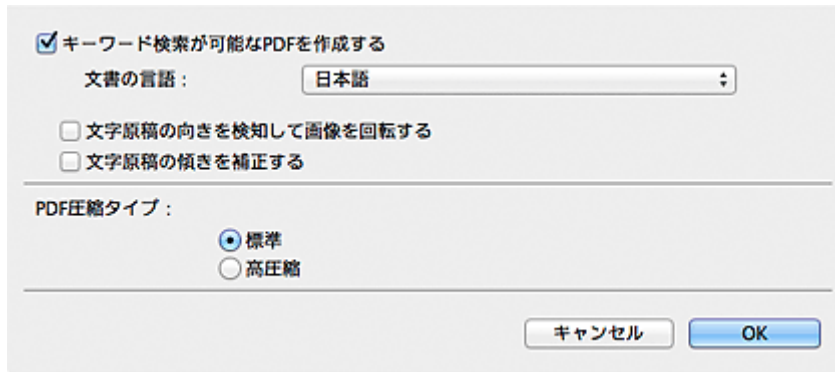
［JPEG］を選んだ場合

［ファイル設定］ダイアログが表示され、JPEG ファイルの画質（圧縮タイプ）を指定できます。
［高画質(低圧縮)］、［標準画質］、［低画質(高圧縮)］のいずれかを選べます。

［PDF］、［PDF (ページ追加)］、［PDF (複数ページ)］を選んだ場合

［PDF 設定］ダイアログが表示され、PDF ファイルを作成するときの詳細な設定ができます。
➡ ［PDF 設定］ダイアログ

［今日の日付のフォルダーに保存する］

チェックマークを付けると、［保存する場所］で設定したフォルダー内に今日の日付フォルダーが作成され、その中にスキャンしたデータを保存できます。フォルダーは、「20XX_01_01」のように「西暦_月_日」という名前で作成されます。
チェックマークを外した場合は、［保存する場所］で設定したフォルダーの中に、直接データが保存されます。

関連項目

- ［スキャン］ビュー

[PDF 設定] ダイアログ

PDF 圧縮タイプなど保存する PDF ファイルの詳細な設定ができます。

[スキャン] ビューの [保存] ダイアログで、[データ形式] に PDF を選んで [設定...] をクリックすると、[PDF 設定] ダイアログが表示されます。

[キーワード検索が可能な PDF を作成する]

チェックマークを付けると、画像内の文字列がテキストデータに変換され、キーワード検索ができる PDF ファイルを作成できます。

[文書の言語]

画像内の文字列を認識させるための言語を選べます。

[文字原稿の向きを検知して画像を回転する]

チェックマークを付けると、画像内の文字列からページの向きを検知し、正しい向きに自動で回転された PDF ファイルを作成できます。

重 要

- [文書の言語] で選べる言語の画像 (文字原稿) のみ、この機能を利用できます。画像内の言語によっては使用できません。
- 次のような画像は文字が正しく認識できないため、ページの向きが検知されない場合があります。
  - 文字数が少ない画像
  - 文字サイズが 8 ポイント〜48 ポイントの範囲外の文字を含む画像
  - 特殊なフォント、飾り文字、斜体 (イタリック)、手書きの文字を含む画像
  - 下地に模様 (地紋) がある画像

[文字原稿の傾きを補正する]

チェックマークを付けると、画像内の文字列から原稿の傾きを検知し、±0.1 度〜10 度の範囲で傾きが補正された PDF ファイルを作成できます。

重 要

- 次のような画像は文字が正しく認識できないため、正しく補正されない場合があります。
  - テキストの行が 10 度以上傾いている、もしくは傾きの角度が行によって異なる画像
  - 縦書きと横書きのテキストが混在する画像
  - 文字サイズが極端に大きいまたは小さい画像
  - 文字数が少ない画像
  - 図形や画像の含まれる画像
  - 手書きの画像

[PDF 圧縮タイプ]

保存するときの圧縮タイプを選べます。

[標準]

通常は、この設定をお勧めします。

[高圧縮]

ファイルのデータ容量を圧縮して保存されます。ネットワークやサーバーへの負担を軽減できます。

重 要

- PDF ファイルを高圧縮でくり返し保存すると、画像が劣化することがあります。

[写真共有サイト] ビュー

インターネット上の写真共有サイトで画像を検索し、印刷したい画像をダウンロードできます。
グローバルメニューの［写真共有サイト］をクリックすると、[写真共有サイト] ビューに切り替わります。

重 要

- この機能を利用するには、インターネットへの接続が必要です。また、インターネットへの接続料金はお客様のご負担となります。
- このアプリケーションソフトは Flickr API を利用していますが、Flickr によって推奨または認定されているわけではありません。

(1) 検索キーワード入力エリア
(2) 検索画像表示エリア
(3) 検索条件／ページ指定エリア
(4) 操作ボタン
(5) 表示サイズ設定バー

(1) 検索キーワード入力エリア

[検索キーワード]

検索したいキーワードを入力して return キーを押すと、検索画像表示エリアに検索結果が表示されます。

参 考

- （下矢印）をクリックすると、検索履歴が 20 件まで表示され、その中からキーワードを選ぶこともできます。
- 複数のキーワードを入力したい場合は、キーワードとキーワードの間にスペースを入力してください。
- 検索履歴がある場合、リストメニューの一番下に表示される［履歴の削除］を選ぶと、過去の検索キーワードを削除できます。

(2) 検索画像表示エリア

検索結果がサムネイル表示されます。サムネイルの下部には、作品名が表示されます。

重 要

- 写真共有サイトの制限によって、検索結果が 4000 枚を超えた場合、4001 枚目以降は同じ画像が表示されます。

参考

- 画像にカーソルを合わせると、作品名や著作権の種類などの情報が表示されます。

(3) 検索条件／ページ指定エリア

[並び順]

サムネイルウィンドウに表示される検索結果の並び順を、[人気順] または [日付順] から選びます。

検索後に設定を変更した場合は、 (更新) をクリックして再検索してください。

[著作権]

検索する画像の著作権の条件を選びます。
[条件指定なし]、[CC ライセンス(商用利用不可)]、[CC ライセンス(その他)] から選べます。
著作権の種類に関わらず、すべての画像を表示する場合は [条件指定なし] を選んでください。
CC ライセンス付きの画像のうち、営利目的以外で使用できる画像のみを表示する場合は [CC ライセンス(商用利用不可)] を選び、そのほかの画像を表示する場合は [CC ライセンス(その他)] を選んでください。

検索後に設定を変更した場合は、 (更新) をクリックして再検索してください。

参考

- 著作権の種類は、画像によって異なります。画像にカーソルを合わせて表示されるツールチップで、著作権の種類を確認してください。

[著作権]	著作権の種類	使用上の注意 (My Image Garden) ／条件 (CC ライセンス付きの画像を、個人、家庭内以外で使用するときは、以下の条件に従ってください。)
[条件指定なし]	All Rights Reserved	■ 著作者に無断で複製などをすることは、個人、家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用する場合を除き違法となります。また、人物の写真を複製などする場合には肖像権が問題となることがありますのでご注意ください。
	表示・非営利 (CC ライセンス)	■ 作品名と著作者名を制作物に表示しなければならない ■ 営利目的で使用してはならない
	表示・非営利・改変禁止 (CC ライセンス)	■ 作品名と著作者名を制作物に表示しなければならない ■ 営利目的で使用してはならない ■ 作品を改変してはならない
	表示・非営利・継承 (CC ライセンス)	■ 作品名と著作者名を制作物に表示しなければならない ■ 営利目的で使用してはならない ■ 他人の著作物を使用して作成した制作物であっても、原作品の著作者が設定した条件に従わなければならない
	表示 (CC ライセンス)	■ 作品名と著作者名を制作物に表示しなければならない
	表示・改変禁止 (CC ライセンス)	■ 作品名と著作者名を制作物に表示しなければならない ■ 作品を改変してはならない
	表示・継承 (CC ライセンス)	■ 作品名と著作者名を制作物に表示しなければならない ■ 他人の著作物を使用して作成した制作物であっても、原作品の著作者が設定した条件に従わなければならない
[CC ライセンス(商用利用不可)]	表示・非営利 (CC ライセンス)	■ 作品名と著作者名を制作物に表示しなければならない

		■ 営利目的で使用してはならない
	表示・非営利・改変禁止（CC ライセンス）	■ 作品名と著作者名を制作物に表示しなければならない ■ 営利目的で使用してはならない ■ 作品を改変してはならない
	表示・非営利・継承（CC ライセンス）	■ 作品名と著作者名を制作物に表示しなければならない ■ 営利目的で使用してはならない ■ 他人の著作物を使用して作成した制作物であっても、原作品の著作者が設定した条件に従わなければならない
[CC ライセンス(その他)]	表示（CC ライセンス）	■ 作品名と著作者名を制作物に表示しなければならない
	表示・改変禁止（CC ライセンス）	■ 作品名と著作者名を制作物に表示しなければならない ■ 作品を改変してはならない
	表示・継承（CC ライセンス）	■ 作品名と著作者名を制作物に表示しなければならない ■ 他人の著作物を使用して作成した制作物であっても、原作品の著作者が設定した条件に従わなければならない

（更新）

再検索を行い、検索画像表示エリアの表示を更新できます。

（前のページ）／（次のページ）

検索画像表示エリアのページを切り替えることができます。

（ページ数／総ページ数）

任意のページ番号を入力して return キーを押すと、指定した検索画像表示エリアのページが表示できます。

（4）操作ボタン

[保存]

[保存]ダイアログが表示され、検索画像表示エリアで選んでいる画像を保存できます。

➡ [保存]ダイアログ（[写真共有サイト]ビュー）

（5）表示サイズ設定バー

（縮小／拡大）

（縮小）、（拡大）をクリックすると、表示サイズを縮小／拡大できます。また、スライドバーをドラッグして表示サイズを自由に変更することもできます。

参考

- 写真共有サイトからの画像のダウンロード方法については、「写真共有サイトから画像をダウンロードしよう」をご覧ください。

［保存］ダイアログ（［写真共有サイト］ビュー）

［写真共有サイト］ビューでダウンロードした画像をパソコンに保存するときの詳細な設定ができます。
［写真共有サイト］ビューで［保存］をクリックすると、［保存］ダイアログが表示されます。

保存
保存する場所：
/Users/UserName/Pictures
参照...
ファイル名：
データ形式：
JPEG
キャンセル
保存

［保存する場所］

静止画の保存先フォルダーを設定できます。変更したい場合は、［参照...］をクリックし、保存先フォルダーを指定してください。
初期設定では、［ピクチャ］フォルダーに保存されます。

［ファイル名］

保存する画像のファイル名を入力できます。複数のファイルを同時に保存する場合は、ファイル名を入力することができません。

［データ形式］

［JPEG］で保存されます。

関連項目

- ［写真共有サイト］ビュー

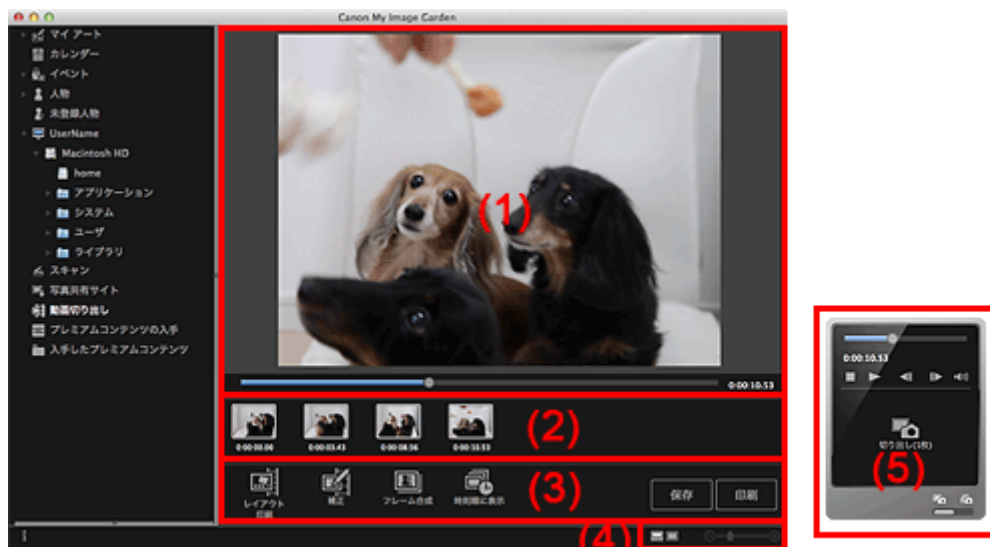
［動画切り出し］ビュー

動画の一部を切り出して、静止画を作成することができます。また、切り出した静止画を印刷することもできます。

以下のいずれかの操作で、［動画切り出し］ビューに切り替わります。

- ［カレンダー］ビューの［日付表示］、［イベント］ビュー、フォルダービューで動画を選び、画面下側の［動画切り出し］をクリック
- 切り出し中の動画があるときに、グローバルメニューの［動画切り出し］をクリック

重 要

- 動画が表示されない場合は、動作環境やファイル形式を確認してください。詳しくは、「ファイル形式について」を参照してください。
- 切り出した静止画に、グラフィックドライバー（ビデオカード）やそれに付属するユーティリティの設定によって変更された動画の色味は反映されません。そのため、動画と切り出した静止画の色味が異なる場合があります。

（1）プレビューエリア
（2）切り出し画像表示エリア
（3）操作ボタン
（4）表示サイズ設定バー
（5）静止画切り出しリモコン

（1）プレビューエリア

動画がプレビュー表示されます。

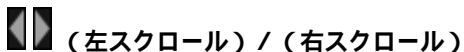
（再生スライドバー）

再生中の動画の進行状況が表示されます。スライドバーの右側には、現在の再生時間が表示されます。ドラッグして、動画を進めたり戻したりすることができます。

静止画切り出しリモコンを［切り出し(複数枚)］リモコンに切り替えると、スライドバー下の （切り出し範囲の開始時刻）、 （切り出し範囲の終了時刻）マークが表示されます。このマークを動かして、複数の画像を自動で切り出すときの開始／終了位置が設定できます。マークにカーソルを合わせると、時刻が表示されます。

（2）切り出し画像表示エリア

動画から切り出した静止画がサムネイル表示されます。補正した静止画のサムネイルには （補正）マークが表示されます。

（左スクロール）／（右スクロール）

切り出し画像表示エリアを左右にスクロールして、隠れているサムネイルを表示できます。

（3）操作ボタン

［レイアウト印刷］

複数の静止画をフィルムや映画館をイメージしたレイアウトに配置して印刷できます。
画像を選びクリックすると［テーマと主役の選択］ダイアログが表示され、動画レイアウトのテーマが設定できます。

➡［テーマと主役の選択］ダイアログ

テーマの選択が終わると、［マイ アート］ビューに切り替わります。

➡［マイ アート］ビュー

［補正］

［補正］ビューが表示され、静止画を補正できます。

➡［補正］ビュー

［フレーム合成］

［フレーム合成］ビューが表示され、複数の静止画を合成して 1 枚の画像にできます。

➡［フレーム合成］ビュー

［時刻順に表示］

切り出した静止画を、時刻順に並べ替えられます。

［保存］

［保存］ダイアログが表示され、切り出した静止画を保存できます。

➡［保存］ダイアログ（［動画切り出し］ビュー）

［印刷］

印刷設定ダイアログが表示され、切り出した静止画を印刷できます。

➡印刷設定ダイアログ

（4）表示サイズ設定バー

（切り出し画像表示）

画像がサムネイル表示に切り替わります。

（詳細表示）

画像がプレビュー表示に切り替わります。

（全体表示）

詳細表示のときに、プレビューがウィンドウサイズに合わせた表示になります。

（縮小／拡大）

（縮小）、（拡大）をクリックすると、表示サイズを縮小／拡大できます。また、スライドバーをドラッグして表示サイズを自由に変更することもできます。

（5）静止画切り出しリモコン

［切り出し(1 枚)］リモコン　　［切り出し(複数枚)］リモコン

（再生スライドバー）

再生中の動画の進行状況が表示されます。スライドバーの下には、現在の再生時間が表示されます。ドラッグして、動画を進めたり戻したりすることができます。

（切り出し範囲の開始時刻）／（切り出し範囲の終了時刻）

複数の画像を自動で切り出す範囲を指定できます。
開始／終了時刻に設定したい再生位置でクリックすると、再生スライドバーの下にあるボタンと同じマークがクリックした位置に移動します。このマークを動かして、開始／終了時刻を指定することもできます。
マークにカーソルを合わせると、開始／終了時刻が表示されます。

（コマ戻し）／（コマ送り）

クリックするたびに、動画を 1 コマ戻し／送りできます。
動画再生中にクリックしたときは、動画が一時停止します。
長押しすると、連続してコマ戻し／送りができます。

（再生）／（一時停止）

動画を再生／一時停止できます。
動画再生中／一時停止中によって、（一時停止）と（再生）が切り替わります。

（停止）

動画を停止できます。

（ミュート）／（ミュート解除）

音声の OFF／ON を切り替えられます。

（切り出し設定）

切り出す静止画の枚数を設定できます。
［すべてのフレーム］、［枚(総数)］、［秒単位］、［フレーム単位］のいずれかを選べます。［枚(総数)］、［秒単位］、［フレーム単位］を選んだときは、枚数、秒数、フレーム数も入力できます。
［ブレの小さい画像を優先する］にチェックマークを付けると、よりブレの小さい画像が自動で切り出されます。

［切り出し(1 枚)］

プレビューに表示されているフレームを静止画で切り出せます。切り出された静止画は、切り出し画像表示エリアに表示されます。
再生中の動画から切り出すこともできます。

［切り出し(複数枚)］

切り出す範囲に指定した開始／終了時刻の中から、切り出し条件に従って複数の静止画を切り出せます。切り出された静止画は、切り出し画像表示エリアに表示されます。
再生中の動画から切り出すこともできます。

（切り出し枚数切り替え）

［切り出し(1 枚)］リモコンと［切り出し(複数枚)］リモコンの表示を切り替えられます。

参考

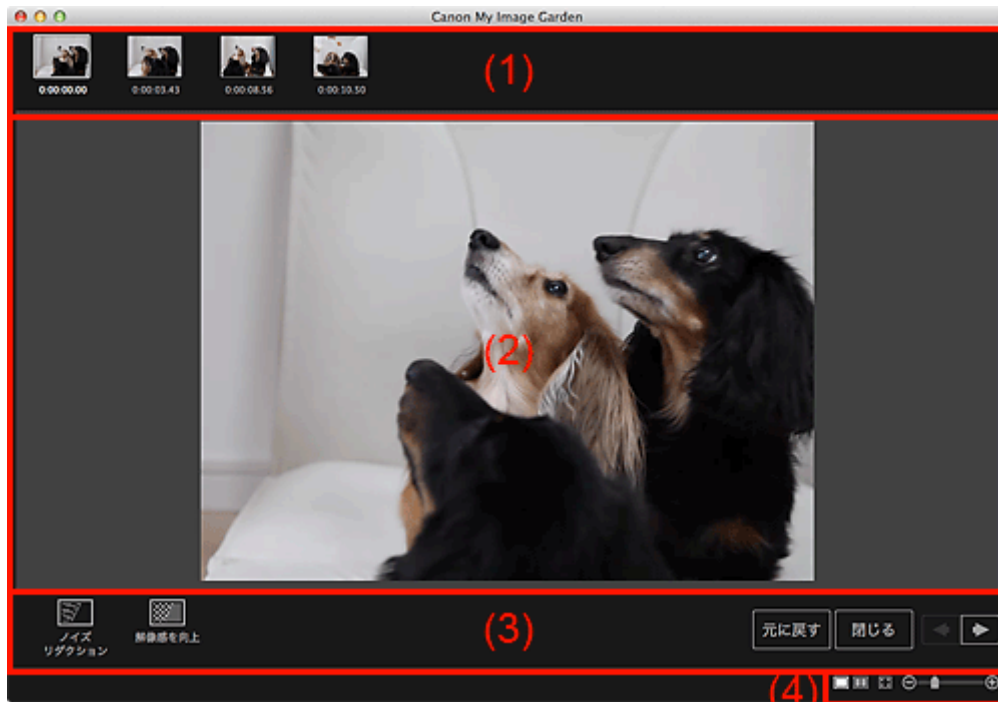
- 動画から静止画を切り出す方法については、「動画から静止画を切り出して印刷しよう」をご覧ください。

[補正] ビュー

動画から切り出した静止画を補正できます。

[動画切り出し] ビューの切り出し画像表示エリアで補正したい静止画を選び、画面下側の [補正] をクリックすると、[補正] ビューに切り替わります。

参考

- 被写体が大きく動いたフレームや、撮影中にカメラが大きく動いたフレームなどを切り出した場合は、静止画が正しく補正されないことがあります。

(1) 選択画像表示エリア
(2) プレビューエリア
(3) 操作ボタン
(4) 表示サイズ設定バー

(1) 選択画像表示エリア

[動画切り出し] ビューで選んだ静止画がサムネイル表示されます。

補正した静止画のサムネイルには (補正) マークが表示されます。

(左スクロール) / (右スクロール)

選択画像表示エリアを左右にスクロールして、隠れているサムネイルを表示できます。

(2) プレビューエリア

選択画像表示エリアで選んでいる静止画がプレビュー表示されます。

(3) 操作ボタン

[ノイズリダクション]

ノイズ (デジタルカメラで夜景など暗い場所を撮影した際に発生することがある画像のムラ) を低減できます。

[解像感を向上]

ジャギー（画像のギザギザ感）を低減できます。

[元に戻す]

補正前の状態に戻せます。

[閉じる]

[動画切り出し］ビューに切り替わります。

 （前の画像／次の画像）

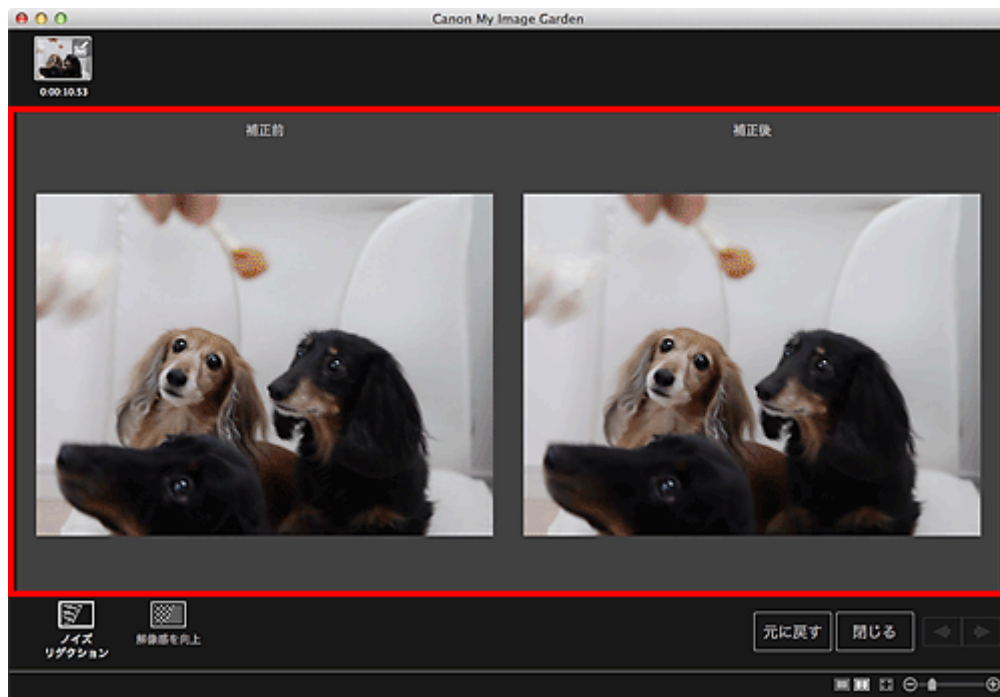
選択画像表示エリアの画像が複数あるときに、プレビュー表示を切り替えられます。

（4）表示サイズ設定バー

（補正画面表示）

プレビュー（補正画面）に切り替わります。

（比較画面表示）

プレビューに補正前後の画像が並んで表示され、比較できます。

[補正前]

補正する前の画像が表示されます。

[補正後]

補正した後の画像が表示されます。

（全体表示）

プレビューがエリアサイズに合わせた表示になります。

（縮小／拡大）

（縮小）、（拡大）をクリックすると、表示サイズを縮小／拡大できます。また、スライドバーをドラッグして表示サイズを自由に変更することもできます。

参考

- 動画から切り出した静止画を補正する方法については、「動画から切り出した静止画を補正する」をご覧ください。

[フレーム合成] ビュー

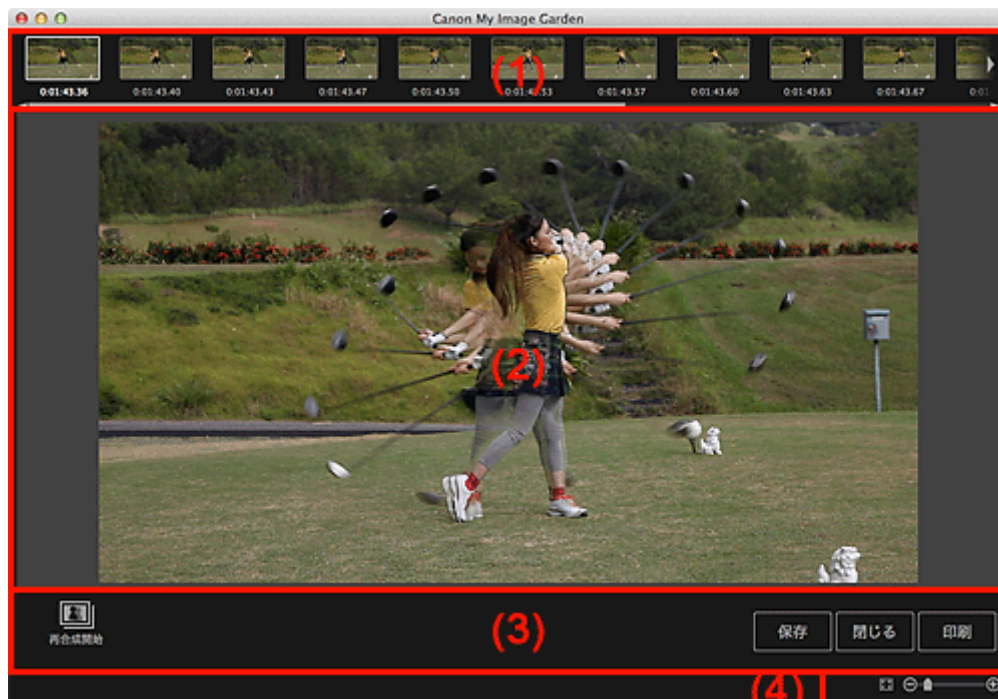
動画から切り出した静止画を時刻順に合成し、流れるような動きを表現した 1 枚の画像を作成できます。

[動画切り出し] ビューで合成したい画像を選び [フレーム合成] をクリックすると、[フレーム合成] ビューに切り替わります。

重 要

- 合成できる静止画の枚数は 5 枚から 30 枚までです。
- [補正] ビューで補正した静止画は使用できません。補正する前の静止画が使用されます。

参 考

- 三脚などでカメラを固定して撮影した動画や、撮影中にズーム操作やピントの調整（フォーカス）をしていない動画から切り出した静止画を使用することをお勧めします。
- 動いている被写体が重なるようなフレームを選んだ場合、被写体の一部が透けることがあります。
- 以下のような場合、フレーム合成がきれいにできないことがあります。
    - 背景が動いている場所で撮影した動画を使用している場合
    - 動いている被写体や影が重なるようなフレームを選んでいる場合
    - 動いている被写体と背景の色や形が似たような場所で、撮影した動画を使用している場合
    - 撮影中に明るさや光の当たりかたが変わった動画を使用している場合
    - ジオラマ風動画など、特殊な機能を使用して撮影した動画を使用している場合

（1）選択画像表示エリア
（2）プレビューエリア
（3）操作ボタン
（4）表示サイズ設定バー

（1）選択画像表示エリア

[動画切り出し] ビューで選んだ静止画がサムネイル表示されます。

（左スクロール）／（右スクロール）

選択画像表示エリアを左右にスクロールして、隠れているサムネイルを表示できます。

（2）プレビューエリア

合成された画像がプレビュー表示されます。

（3）操作ボタン

[再合成開始]

選択画像表示エリアで選び直した画像を使用して再合成できます。

[保存]

［保存］ダイアログが表示され、作成したフレーム合成画像を保存できます。

➡［保存］ダイアログ（［動画切り出し］ビュー）

[閉じる]

［動画切り出し］ビューに切り替わります。

[印刷]

印刷設定ダイアログが表示され、作成したフレーム合成画像を印刷できます。

➡印刷設定ダイアログ

（4）表示サイズ設定バー

（全体表示）

プレビューがエリアサイズに合わせた表示になります。

（縮小／拡大）

（縮小）、（拡大）をクリックすると、表示サイズを縮小／拡大できます。また、スライドバーをドラッグして表示サイズを自由に変更することもできます。

参 考

- 静止画の合成方法については、「動画からフレーム合成した画像を作成する」をご覧ください。

[保存] ダイアログ（[動画切り出し] ビュー）

動画から切り出した静止画や、フレーム合成した画像をパソコンに保存するときの詳細な設定ができます。

以下のいずれかの操作で、[保存] ダイアログが表示されます。

- [動画切り出し] ビューで保存したい静止画を選び [保存] をクリック
- [フレーム合成] ビューで [保存] をクリック

[保存する場所]

画像の保存先フォルダーを設定できます。変更したい場合は、[参照...] をクリックし、保存先フォルダーを指定してください。

初期設定では、静止画を切り出した動画が保存されているフォルダーに保存されます。

[ファイル名]

保存する画像のファイル名を入力できます。複数のファイルを同時に保存する場合は、ファイル名の後ろに 4 桁の数字が自動で付きます。

[ファイル名に切り出し時刻を付ける]

チェックマークを付けると、保存するファイル名の後ろに、切り出し時刻が 8 桁の数字で付きます。

参 考

- [ファイル名に切り出し時刻を付ける] は、[動画切り出し] ビューで切り出した静止画を保存するときにのみ表示されます。

[データ形式]

[JPEG/Exif] で保存されます。

[動画ファイル名のフォルダーを作成する]

チェックマークを付けると、[保存する場所] で設定したフォルダーの中に動画ファイル名のフォルダーが作成され、その中に静止画を保存できます。

チェックマークを外した場合は、[保存する場所] で設定したフォルダーの中に直接画像が保存されます。

関連項目

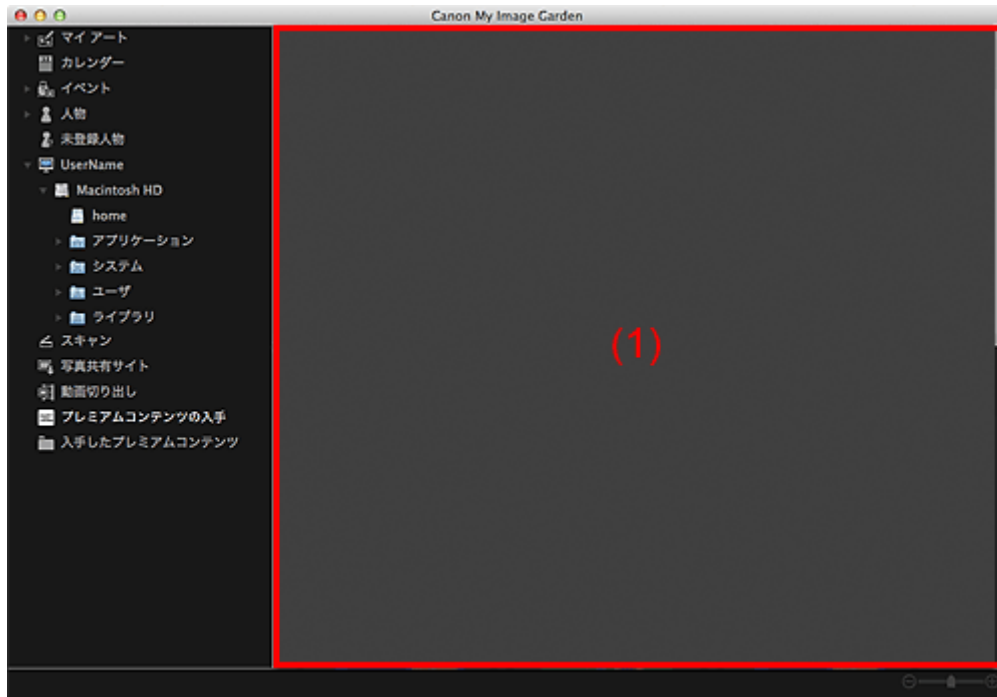
- [動画切り出し] ビュー

[プレミアムコンテンツの入手] ビュー

プレミアムコンテンツをダウンロードできます。

グローバルメニューの [プレミアムコンテンツの入手] をクリックすると、[プレミアムコンテンツの入手] ビューに切り替わります。

重 要

- プレミアムコンテンツをダウンロードするには、Safari で、Cookie の受け入れを許可し、JavaScript を有効にしてください。
- ダウンロードまたは印刷したプレミアムコンテンツは、個人利用の目的でのみ利用することができます。
  商用目的では利用しないでください。

(1) コンテンツ表示エリア

(1) コンテンツ表示エリア

クリエイティブパーク プレミアムのコンテンツが表示されます。

関連項目

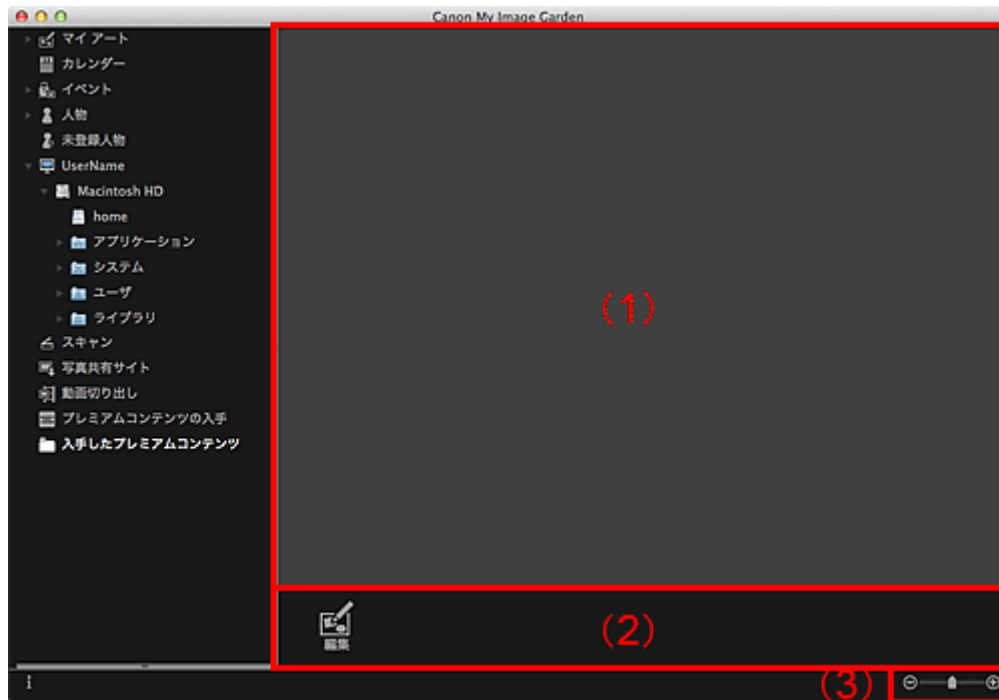
- プレミアムコンテンツをダウンロードする

[入手したプレミアムコンテンツ] ビュー

ダウンロードしたプレミアムコンテンツ（印刷用の素材）を、編集したり印刷したりできます。

グローバルメニューの［入手したプレミアムコンテンツ］をクリックすると、［入手したプレミアムコンテンツ］ビューに切り替わります。

重 要

- ダウンロードまたは印刷したプレミアムコンテンツは、個人利用の目的でのみ利用することができます。商用目的では利用しないでください。

(1) ダウンロード済み素材表示エリア
(2) 操作ボタン
(3) 表示サイズ設定バー

(1) ダウンロード済み素材表示エリア

ダウンロードしたプレミアムコンテンツがサムネイルで表示されます。

参 考

- 画像にカーソルを合わせると、下記のような作品情報が表示されます。
  - 素材名
  - アーティスト＆ブランド
  - 著作権
  - 印刷可能部数
  - 使用期限
  - 用紙サイズ
  - 推奨用紙

(2) 操作ボタン

[編集]

［マイ アート］ビューに切り替わります。

➡ ［マイ アート］ビュー

参 考

- 選んでいるプレミアムコンテンツによって、編集できる内容が異なります。
- 複数のプレミアムコンテンツを、同時に編集することはできません。

(3) 表示サイズ設定バー

(縮小／拡大)

(縮小)、(拡大)をクリックすると、表示サイズを縮小／拡大できます。また、スライドバーをドラッグして表示サイズを自由に変更することもできます。

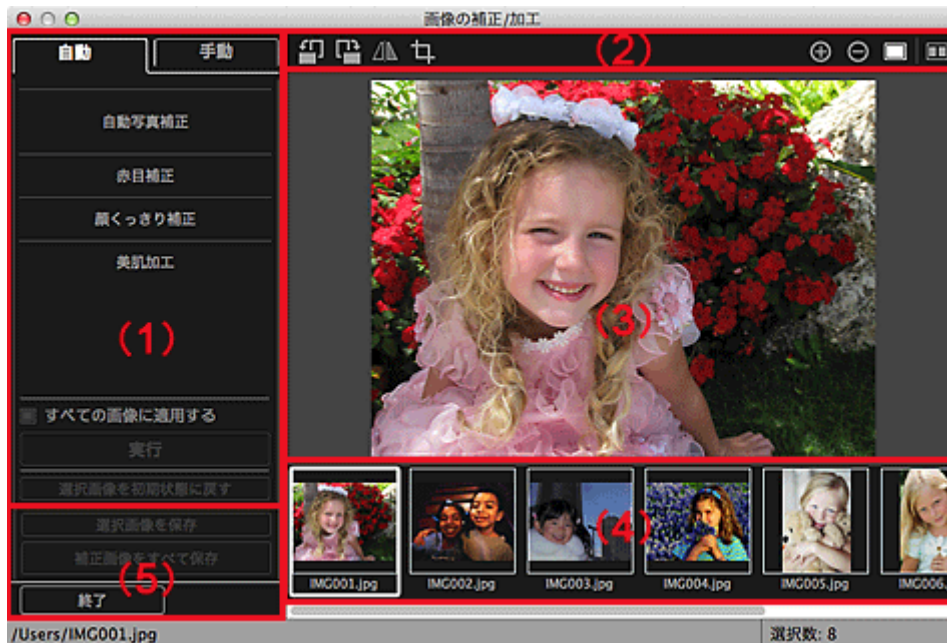
参考

- ダウンロードしたプレミアムコンテンツを使用して印刷する方法については、「プレミアムコンテンツをダウンロードして印刷しよう」をご覧ください。

［画像の補正/加工］ウィンドウ

画像の補正や加工ができます。

以下のいずれかの操作で、［画像の補正/加工］ウィンドウが表示されます。

- ［マイ アート］ビューの編集エリアで使用中の画像を選び、画面下側の［補正/加工］をクリック
- ［カレンダー］ビューの［日付表示］、［イベント］ビュー、［人物］ビューの展開表示、［未登録人物］ビュー、フォルダービューで画像を選び、画面下側の［補正/加工］をクリック

（1）画像調整／補正／加工エリア
（2）プレビュー操作ボタン
（3）プレビューエリア
（4）選択画像表示エリア
（5）操作ボタン

（1）画像調整／補正／加工エリア

［自動］シート、［手動］シートでは、それぞれ設定できる項目や設定方法が異なります。

シートは［自動］タブ、［手動］タブをクリックすると切り替わります。

［自動］シート

［自動］シートでは、画像全体を補正／加工できます。

[自動写真補正]

自動で写真に最適な補正ができます。

参 考

- 印刷時に自動で写真補正を行うことができます。設定方法については、「印刷設定ダイアログ」をご覧ください。

[Exif 情報を優先する]

チェックマークを付けると、画像撮影時の設定を優先して補正されます。
チェックマークを外すと、画像の解析結果を元に補正を行います。通常はこの設定をお勧めします。

参 考

- Exif とは、デジタルカメラの画像（JPEG）にいろいろな撮影データを添付するための規格です。
- 印刷時に自動で Exif 情報を利用した最適な補正を行うことができます。設定方法については、「印刷設定ダイアログ」をご覧ください。

[赤目補正]

赤目を補正できます。

参 考

- 印刷時に自動で赤目補正を行うことができます。設定方法については、「印刷設定ダイアログ」をご覧ください。

[顔くっきり補正]

ぼやけてしまった顔をくっきりと補正できます。
表示されるスライドバーで、補正の強弱を調整できます。

[美肌加工]

しみやしわを目立たなくして、肌が美しく見えるように加工できます。
表示されるスライドバーで、加工の強弱を調整できます。

[すべての画像に適用する]

チェックマークを付けると、選択画像表示エリア上にあるすべての画像が、自動で補正／加工されます。

[実行]

画像に対し、設定した補正／加工内容が実行されます。

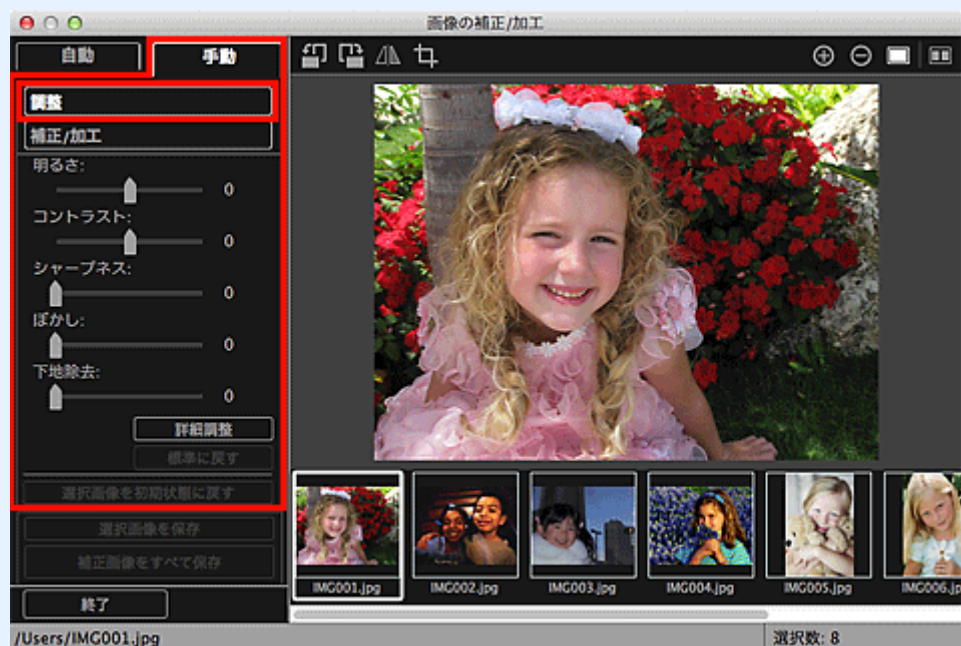
[選択画像を初期状態に戻す]

補正／加工、調整済みの画像を、補正／加工、調整する前の状態に戻せます。

[手動] シート

[手動] シートには、[調整] と [補正/加工] の 2 種類があります。

［調整］では、明るさやコントラスト、画像全体をはっきりさせるなどの調整ができます。
［補正/加工］では、指定した範囲に対して補正／加工できます。

[調整]

[明るさ]

画像全体の明るさを調整できます。
スライドバーを左に動かすと暗くなり、右に動かすと明るくなります。

[コントラスト]

画像の明暗度（コントラスト）を調整できます。画像の明暗差が少なくフラットなときに調整します。
スライドバーを左に動かすと明暗差が弱まり、右に動かすと強まります。

[シャープネス]

画像の輪郭を強調し、シャープな印象の画像に調整できます。全体がぼやけている写真や、文字がぼけているときに調整します。
スライドバーを右に動かすと、画像がよりくっきりします。

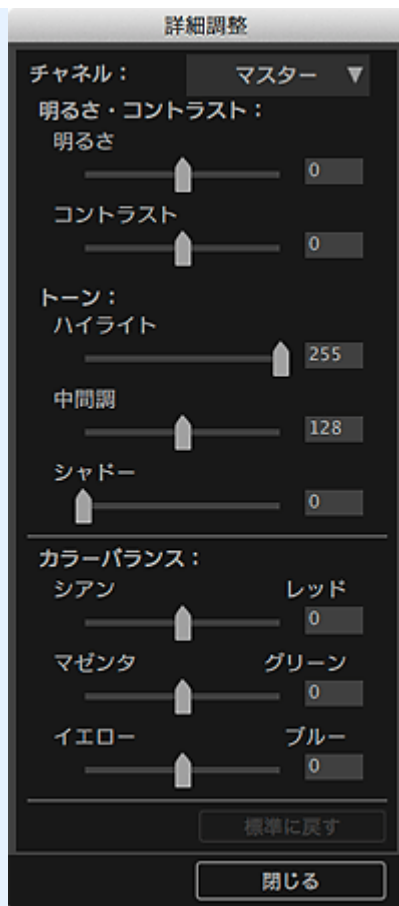
[ぼかし]

画像の輪郭をぼかし、やわらかい印象の画像に調整できます。
スライドバーを右に動かすと、画像の輪郭をぼかします。

[下地除去]

両面原稿の裏の文字や、下地の色の写り込みを除去できます。原稿の紙が薄く、裏に印刷してある文字が写ってしまう場合や、原稿の色の写り込みを少なくしたい場合などに調整します。
スライドバーを右に動かすと、裏写りしている文字や、写り込みした下地の色が薄くなります。

[詳細調整]

［詳細調整］ダイアログが表示され、画像の明るさや色あいを細かく調整できます。
［明るさ・コントラスト］または［トーン］を調整するときは、［チャネル］で、［レッド］、［グリーン］、［ブルー］のいずれかの色の要素だけを選び個別に調整するか、［マスター］を選び 3 つの色の要素をまとめて調整することができます。

[明るさ・コントラスト]

画像の明るさや明暗度（コントラスト）を調整できます。
［明るさ］のスライドバーを左に動かすと暗くなり、右に動かすと明るくなります。
［コントラスト］のスライドバーを左に動かすと明暗差が弱まり、右に動かすと強まります。

[トーン]

画像の中のもっとも明るいレベル（[ハイライト]）、もっとも暗いレベル（[シャドー]）、[ハイライト］と［シャドー］の中間の色（[中間調]）を指定し、明暗のバランスを調節できます。
［ハイライト］のスライドバーを左に動かすと、画像が明るくなります。
［中間調］のスライドバーを左に動かすと画像が明るくなり、右に動かすと暗くなります。
［シャドー］のスライドバーを右に動かすと、画像が暗くなります。

[カラーバランス]

画像の鮮やかさや、色あいを調整できます。
［カラーバランス］のスライドバーを左右に動かして、それぞれの色あいを強くすることができます。

[標準に戻す]

変更した各設定を初期状態に戻せます。

[閉じる]

［詳細調整］ダイアログが閉じます。

参 考

- ［詳細調整］ダイアログで明るさや色あいを調整しても、［調整］で設定した［明るさ］や［コントラスト］は変更されません。

[標準に戻す]

明るさ、コントラスト、シャープネス、ぼかし、下地除去の各設定を初期状態に戻せます。

[選択画像を初期状態に戻す]

補正／加工、調整済みの画像を、補正／加工、調整する前の状態に戻せます。

[補正/加工]

[赤目補正]

選んだ範囲の赤目を補正できます。
表示されるスライドバーで、補正の強弱を調整できます。

[顔明るく補正]

選んだ範囲を中心に顔が明るくなるように、画像全体を補正できます。
表示されるスライドバーで、補正の強弱を調整できます。

[顔くっきり補正]

選んだ範囲を中心に顔がくっきりとなるように、画像全体を補正できます。
表示されるスライドバーで、補正の強弱を調整できます。

[美肌加工]

選んだ範囲のしみやしわを目立たなくして、肌が美しく見えるように加工できます。
表示されるスライドバーで、加工の強弱を調整できます。

[ほくろ除去]

選んだ範囲のほくろを目立たなくできます。

[実行]

指定した範囲に対し、設定した補正／加工内容が実行されます。

[元に戻す]

直前に実行した補正／加工を取り消せます。

[選択画像を初期状態に戻す]

補正／加工、調整済みの画像を、補正／加工、調整する前の状態に戻せます。

（2）プレビュー操作ボタン

参 考

- [マイ アート] ビューから [画像の補正/加工] ウィンドウを表示した場合、（右に 90 度回転）、（トリミング）は表示されません。

Note: printed order is (左に 90 度回転), (右に 90 度回転), (左右反転), (トリミング) with icons.

（左に 90 度回転）／（右に 90 度回転）

クリックするたびに、画像を左／右に 90 度回転できます。

（左右反転）

画像の左右を反転できます。

（トリミング）

［トリミング］ウィンドウが表示され、画像の一部を切り出せます。

➡［トリミング］ウィンドウ

（拡大）／（縮小）

クリックするたびに、プレビューを拡大または縮小できます。

（全体表示）

プレビューがエリアサイズに合わせた表示になります。

（比較画面表示）

［画像の比較］ウィンドウが表示され、補正／加工、調整前後の画像を比較できます。

［補正前］

補正／加工、調整する前の画像が表示されます。

［補正後］

補正／加工、調整した後の画像が表示されます。

［戻る］／［次へ］

1 つ前／次の画像に切り替わります。
選んでいる画像が 1 つのときは使用できません。

［閉じる］

［画像の比較］ウィンドウが閉じます。

（3）プレビューエリア

補正／加工中の画像がプレビュー表示されます。

補正／加工した画像には （補正／加工）マークが表示されます。

（4）選択画像表示エリア

画像を複数選んで［画像の補正/加工］ウィンドウを表示すると、画像のサムネイルが表示されます。

画像を 1 枚選んで［画像の補正/加工］ウィンドウを表示したとき、このエリアは表示されません。

補正／加工した画像には （補正／加工）マークが表示されます。

参 考

- ［マイ アート］ビューで複数の画像を選び［画像の補正/加工］ウィンドウを表示した場合、このエリアは表示されず、最後に選んだ画像のみプレビュー表示されます。

（5）操作ボタン

［選択画像を保存］

［保存］ダイアログが表示され、プレビューエリアに表示されている補正／加工、調整済みの画像を保存できます。

➡［保存］ダイアログ（［画像の補正/加工］／［画像の特殊フィルター］ウィンドウ）

［補正画像をすべて保存］

［保存］ダイアログが表示され、選択画像表示エリア上にあるすべての補正／加工、調整済みの画像を保存できます。

➡［保存］ダイアログ（［画像の補正/加工］／［画像の特殊フィルター］ウィンドウ）

［終了］

［画像の補正/加工］ウィンドウを閉じます。

関連項目

写真を補正／加工して仕上げよう

［トリミング］ウィンドウ

画像の一部を切り出すことができます。

［画像の補正/加工］ウィンドウで （トリミング）をクリックすると、［トリミング］ウィンドウが表示されます。

参考

- ［マイ アート］ビューから［画像の補正/加工］ウィンドウを開いた場合、 （トリミング）は表示されません。

（1）プレビュー操作ボタン
（2）プレビューエリア

（1）プレビュー操作ボタン

（拡大）／（縮小）

クリックするたびに、プレビューを拡大または縮小できます。

（全体表示）

プレビューがエリアサイズに合わせた表示になります。

（2）プレビューエリア

トリミングする画像がプレビュー表示されます。

また、トリミングの対象となる範囲が白枠で表示されます。

関連項目

- 写真をトリミングしよう
- ［画像の補正/加工］ウィンドウ

[保存] ダイアログ（[画像の補正/加工] ／ [画像の特殊フィルター] ウィンドウ）

補正／加工、調整した画像をパソコンに保存するときの詳細な設定ができます。

以下のいずれかの操作で、[保存] ダイアログが表示されます。

- [画像の補正/加工] ウィンドウで [選択画像を保存] または [補正画像をすべて保存] をクリック
- [画像の特殊フィルター] ウィンドウで [選択画像を保存] または [処理画像をすべて保存] をクリック

保存
保存する場所:
/Users/UserName
参照...
ファイル名:
IMG001_NEW
ファイルの種類:
JPEG/Exif
今日の日付のフォルダーに保存する
キャンセル
保存

[保存する場所]

画像の保存先フォルダーを設定できます。変更したい場合は、[参照...] をクリックし、保存先フォルダーを指定してください。

参 考

- [元のフォルダーに保存する] にチェックを付けたときは無効になります。

[ファイル名]

保存する画像のファイル名を入力できます。複数のファイルを同時に保存する場合は、ファイル名を入力することができません。元のファイル名の後ろに「_NEW」が自動で付きます。

[ファイルの種類]

補正／加工、調整した画像を保存するときのファイルの種類が表示されます。[JPEG/Exif] でのみ保存できます。

[今日の日付のフォルダーに保存する]

チェックマークを付けると、[保存する場所] で設定したフォルダー内に今日の日付フォルダーが作成され、その中に補正／加工、調整したデータを保存できます。今日の日付フォルダーは、「20XX_01_01」のように「西暦_月_日」という名前で作成されます。

[元のフォルダーに保存する]

チェックマークを付けると、補正／加工、調整前の画像が保存されているフォルダーに、補正／加工、調整後の画像が保存されます。

参 考

- [元のフォルダーに保存する] は、[補正画像をすべて保存] または [処理画像をすべて保存] をクリックしたときにのみ表示されます。

関連項目

- [画像の特殊フィルター] ウィンドウ

[画像の特殊フィルター］ウィンドウ

特殊なフィルターを使って画像を加工できます。
以下のいずれかの操作で、[画像の特殊フィルター］ウィンドウを表示できます。

- ［マイ アート］ビューの編集エリアで使用中の画像を選び、画面下側の［特殊フィルター］をクリック
- ［カレンダー］ビューの［日付表示］、[イベント］ビュー、［人物］ビューの展開表示、[未登録人物］ビュー、フォルダービューで画像を選び、画面下側の［特殊フィルター］をクリック

(1）画像エフェクトエリア
(2）プレビュー操作ボタン
(3）プレビューエリア
(4）選択画像表示エリア
(5）操作ボタン

(1）画像エフェクトエリア

参 考

- ［実行］と［元に戻す］は、[魚眼風］や［ジオラマ風]、[背景ぼかし］を選んでいる場合のみ表示されます。

[魚眼風]

設定した点を中心に魚眼レンズ風に加工できます。
表示されるスライドバーで、加工の強弱を調整できます。

[ジオラマ風]

ジオラマ模型を撮影したような写真に加工できます。
表示されるスライドバーで、白枠（ぼかさない領域）の大小を調整できます。

[トイカメラ風]

トイカメラで撮影した写真のように、レトロな雰囲気に加工できます。
表示されるスライドバーを動かして強弱を調整すると、加工が実行されます。

[ソフトフォーカス]

画像全体をソフトフォーカス風に加工できます。
表示されるスライドバーを動かして強弱を調整すると、加工が実行されます。

[背景ぼかし]

選んだ範囲外をぼかせます。
表示されるスライドバーで、加工の強弱を調整できます。

[実行]

選んでいる画像に対し、設定した加工内容が実行されます。

[元に戻す]

直前に実行した加工を取り消せます。

[選択画像を初期状態に戻す]

加工済みの画像を、加工する前の状態に戻せます。

(2) プレビュー操作ボタン

参考

- （輪郭を認識して領域を選択）と （選択された領域を削除）は、[背景ぼかし] を選んでいるときのみ表示されます。

（輪郭を認識して領域を選択）

ぼかさない部分の領域を指定できます。輪郭が自動で認識されます。

 （選択された領域を削除）

選んでいる領域が削除されます。

 （ヘルプ）

本ガイドが表示されます。

（拡大）／（縮小）

クリックするたびに、プレビューを拡大または縮小できます。

（全体表示）

プレビューがエリアサイズに合わせた表示になります。

（比較画面表示）

[画像の比較] ウィンドウが表示され、加工前後の画像を比較できます。

[フィルター処理前]

加工する前の画像が表示されます。

[フィルター処理後]

加工した後の画像が表示されます。

[戻る] ／ [次へ]

1 つ前／次の画像に切り替わります。
選んでいる画像が 1 つのときは使用できません。

[閉じる]

[画像の比較] ウィンドウが閉じます。

（3）プレビューエリア

加工中の画像がプレビュー表示されます。

加工した画像には （加工）マークが表示されます。

（4）選択画像表示エリア

画像を複数選んで［画像の特殊フィルター］ウィンドウを表示すると、画像のサムネイルが表示されます。

画像を 1 枚選んで［画像の特殊フィルター］ウィンドウを表示したとき、このエリアは表示されません。

加工した画像には （加工）マークが表示されます。

参 考

- ［マイ アート］ビューで複数の画像を選び［画像の特殊フィルター］ウィンドウを表示した場合、このエリアは表示されず、最後に選んだ画像のみプレビュー表示されます。

（5）操作ボタン

［選択画像を保存］

［保存］ダイアログが表示され、プレビューエリアに表示されている加工済みの画像を保存できます。

➡ ［保存］ダイアログ（［画像の補正/加工］／［画像の特殊フィルター］ウィンドウ）

［処理画像をすべて保存］

［保存］ダイアログが表示され、選択画像表示エリア上にあるすべての加工済みの画像を保存できます。

➡ ［保存］ダイアログ（［画像の補正/加工］／［画像の特殊フィルター］ウィンドウ）

［終了］

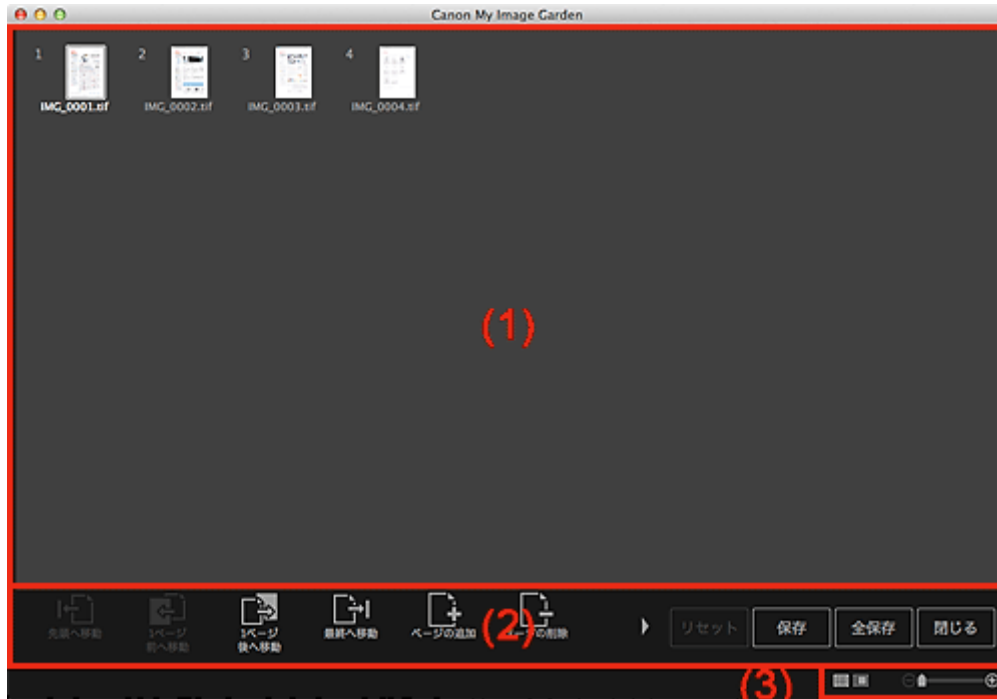
［画像の特殊フィルター］ウィンドウを閉じます。

関連項目

- 特殊なフィルターを使って写真を加工しよう

［PDF の作成/編集］ビュー

パソコンに保存されている画像から PDF ファイルを作成できます。作成した PDF ファイルへのページの追加や削除、ページの並べ替えなどもできます。

［カレンダー］ビューの［日付表示］、［イベント］ビュー、フォルダービューで画像や PDF ファイルを選び、画面下側の［PDF の作成/編集］をクリックすると、［PDF の作成/編集］ビューに切り替わります。

（1）サムネイル表示エリア
（2）操作ボタン
（3）表示サイズ設定バー

（1）サムネイル表示エリア

画像が PDF ファイルを構成するページとしてサムネイル表示されます。

ドラッグ&ドロップでページの順番を変更できます。

ページをダブルクリックすると、画像のプレビュー表示に切り替わります。

（a）ページ表示エリア

画像が PDF ファイルを構成するページとしてサムネイル表示されます。

ドラッグ&ドロップでページの順番を変更できます。
（上スクロール）／（下スクロール）
ページ表示エリアを上下にスクロールできます。

(b) プレビューエリア

画像がプレビュー表示されます。

(c) ページ操作ツールバー

（前のページ）／（次のページ）
表示するページを切り替えられます。
（先頭のページ）／（最終のページ）
先頭ページまたは最終ページを表示できます。

（2）操作ボタン

 [先頭へ移動]

選んだページを先頭に移動できます。

 [1 ページ前へ移動]

選んだページを 1 ページ前に移動できます。

 [1 ページ後へ移動]

選んだページを 1 ページ後に移動できます。

 [最終へ移動]

選んだページを末尾に移動できます。

 [ページの追加]

［開く］ダイアログが表示され、追加したい画像や PDF ファイルを選び、［開く］をクリックすると、末尾にページを追加できます。

 [ページの削除]

選んだページを削除できます。

 [回転]

クリックするたびに、画像を 90 度回転できます。

 [元に戻す]

直前の操作を取り消せます。
クリックするたびに、ひとつ前の状態に戻ります。

[リセット]

［PDF の作成/編集］ビューで行ったすべての操作を取り消せます。
クリックすると、最初の状態に戻ります。

[保存]

［保存］ダイアログが表示され、サムネイル表示エリアで選択中のページを PDF ファイルとして保存できます。

➡ ［保存］ダイアログ（［PDF の作成/編集］ビュー）

[全保存]

［保存］ダイアログが表示され、サムネイル表示エリアに表示されているすべてのページを PDF ファイルとして保存できます。

➡ ［保存］ダイアログ（［PDF の作成/編集］ビュー）

［閉じる］

［PDF の作成/編集］ビューを表示させる前のビューに切り替わります。

（3）表示サイズ設定バー

参 考

- （全体表示）はプレビュー表示のときにのみ表示されます。

（サムネイル表示）

ページがサムネイル表示に切り替わります。

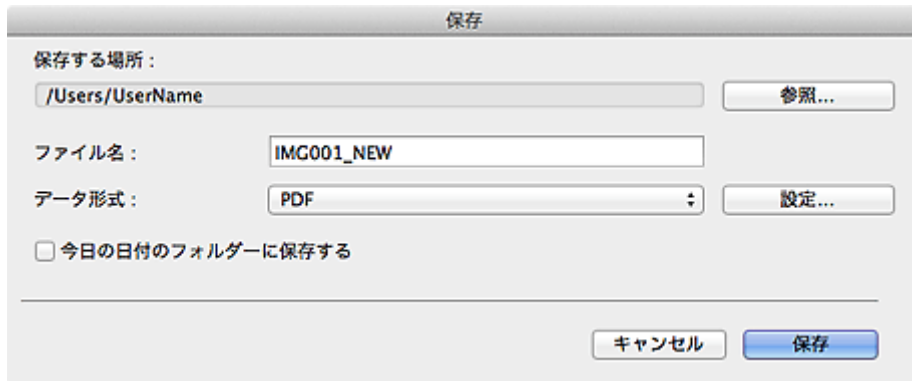
（プレビュー表示）

ページがプレビュー表示に切り替わります。

（全体表示）

プレビュー表示のときに、プレビューがエリアサイズに合わせた表示になります。

（縮小／拡大）

（縮小）、（拡大）をクリックすると、表示サイズを縮小／拡大できます。また、スライドバーをドラッグして表示サイズを自由に変更することもできます。

関連項目

- PDF ファイルを作成／編集しよう

[保存] ダイアログ（[PDF の作成/編集] ビュー）

作成／編集した PDF ファイルをパソコンに保存するときの詳細な設定ができます。

[PDF の作成/編集] ビューの右下にある [保存] または [全保存] をクリックすると、[保存] ダイアログが表示されます。

[保存する場所]

PDF ファイルの保存先フォルダーを設定できます。変更したい場合は、[参照...] をクリックし、保存先フォルダーを指定してください。

[ファイル名]

保存する画像のファイル名を入力できます。複数のファイルを画像ごとに保存する場合、2 番目以降のファイル名の後ろに連番の数字が付きます。

[データ形式]

PDF ファイルを保存するときのデータ形式を選べます。

[PDF]

ページごとに 1 つの PDF ファイルとして保存できます。
複数のページを選んでいる場合や [全保存] をクリックした場合も、ページごとの PDF ファイルが作成されます。

[PDF (複数ページ)]

複数のページを 1 つの PDF ファイルにまとめて保存できます。

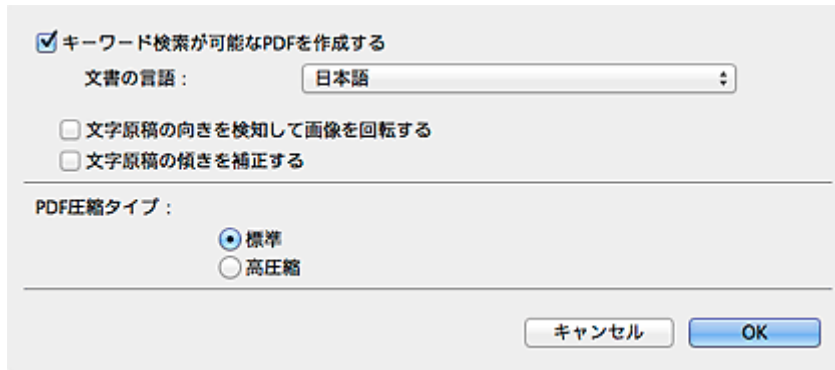
参 考

- [PDF (複数ページ)] は、複数の画像を選んでいるときに表示されます。

[設定...]

[ファイル設定] ダイアログが表示され、PDF ファイルを作成するときの詳細な設定ができます。
設定方法については、「[ファイル設定] ダイアログ」をご覧ください。

[今日の日付のフォルダーに保存する]

チェックマークを付けると、[保存する場所] で設定したフォルダー内に今日の日付フォルダーが作成され、その中にスキャンしたデータを保存できます。フォルダーは、「20XX_01_01」のように「西暦_月_日」という名前で作成されます。
チェックマークを外した場合は、[保存する場所] で設定したフォルダーの中に、直接データが保存されます。

関連項目

- [PDF の作成/編集] ビュー

[ファイル設定] ダイアログ

PDF 圧縮タイプなど保存する PDF ファイルの詳細な設定ができます。

[PDF の作成/編集] ビューの [保存] ダイアログで [設定...] をクリックすると、[ファイル設定] ダイアログが表示されます。

重 要

- 解像度が 75 dpi～600 dpi の範囲内の画像のみ、このダイアログの設定をすることができます。

[キーワード検索が可能な PDF を作成する]

チェックマークを付けると、画像内の文字列がテキストデータに変換され、キーワード検索ができる PDF ファイルを作成できます。

[文書の言語]

画像内の文字列を認識させるための言語を選べます。

[文字原稿の向きを検知して画像を回転する]

チェックマークを付けると、画像内の文字列からページの向きを検知し、正しい向きに自動で回転された PDF ファイルを作成できます。

重 要

- [文書の言語] で選べる言語の画像（文字原稿）のみ、この機能を利用できます。画像内の言語によっては使用できません。
- 次のような画像は文字が正しく認識できないため、ページの向きが検知されない場合があります。
  - 文字数が少ない画像
  - 文字サイズが 8 ポイント～48 ポイントの範囲外の文字を含む画像
  - 特殊なフォント、飾り文字、斜体（イタリック）、手書きの文字を含む画像
  - 下地に模様（地紋）がある画像

[文字原稿の傾きを補正する]

チェックマークを付けると、画像内の文字列から原稿の傾きを検知し、±0.1 度～10 度の範囲で傾きが補正された PDF ファイルを作成できます。

重 要

- 次のような画像は文字が正しく認識できないため、正しく補正されない場合があります。
  - テキストの行が 10 度以上傾いている、もしくは傾きの角度が行によって異なる画像
  - 縦書きと横書きのテキストが混在する画像
  - 文字サイズが極端に大きいまたは小さい画像
  - 文字数が少ない画像
  - 図形や画像の含まれる画像
  - 手書きの画像

[PDF 圧縮タイプ]

保存するときの圧縮タイプを選べます。

[標準]

通常は、この設定をお勧めします。

[高圧縮]

ファイルのデータ容量を圧縮して保存されます。ネットワークやサーバーへの負担を軽減できます。

重 要

- PDF ファイルを高圧縮でくり返し保存すると、画像が劣化することがあります。

関連項目

- ［保存］ダイアログ（［PDF の作成/編集］ビュー）

印刷設定ダイアログ

印刷の詳細を設定し、印刷を開始できます。
各ビュー右下の［印刷］をクリックすると、印刷設定ウィンドウが表示されます。

参 考

- 表示される項目は、印刷するデータによって異なります。

（1）印刷プレビューエリア
（2）印刷詳細設定エリア

（1）印刷プレビューエリア

印刷プレビューを確認したり、印刷部数を設定したりできます。

 ［フチなし］

フチなしの写真を印刷できます。

参 考

- はみ出し量は、印刷詳細設定エリアの［フチなし印刷設定］で指定できます。

 ［フチあり］

フチありの写真を印刷できます。

［写真ごとに部数を指定する］

複数の画像を同時に印刷する場合にチェックマークを付けると、画像ごとに印刷部数を設定できます。

（先頭ページ）／（最終ページ）

印刷プレビューの先頭ページまたは最終ページを表示できます。

（前のページ）／（次のページ）

印刷プレビューのページを切り替えられます。

━✚（1 枚減らす）／（1 枚増やす）

印刷部数を設定できます。設定できる部数は 1～99 部です。

（2）印刷詳細設定エリア

印刷に使用するプリンターや、印刷方法などを設定できます。各項目の ▶（右向き矢印）をクリックすると、詳細設定項目が表示されます。

参考

- 表示される項目は、印刷するデータや作品によって異なります。

［プリンターの設定］

［プリンター］

印刷に使用するプリンターを選べます。

参考

- キヤノン製のプリンターのみ表示されます。

［用紙のサイズ］

使用する用紙のサイズを選べます。

参考

- ［マイ アート］ビューからの印刷の場合は、作品に適した用紙サイズが自動で表示されます。サイズの変更はできません。
- 用紙のサイズについては「用紙サイズ一覧」をご覧ください。

［用紙の種類］

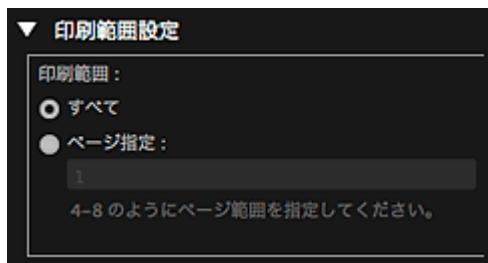
使用する用紙の種類を選べます。

［給紙方法］

給紙の方法を選べます。

参考

- 選べる用紙のサイズ、用紙の種類、給紙方法は、使用するプリンターによって異なります。

［印刷範囲設定］

[印刷範囲]

印刷するページ範囲を指定できます。

[すべて]

すべてのページを印刷できます。

[ページ指定]

印刷したいページ番号を入力すると、指定したページのみ印刷できます。複数のページを指定したい場合は、ページ番号のあいだにハイフン（-）を入力すると、指定した範囲のページが印刷されます。

参 考

- ［印刷範囲設定］は、［マイ アート］の作品や PDF ファイルを印刷するときにのみ表示されます。

[モノクロ写真設定]

[モノクロ写真で印刷する]

チェックマークを付けると、画像をモノクロで印刷できます。

[モノクロ色調]

色調を調節したいときはスライドバーで調節できます。スライドバーを右に動かすと暖色系の色あい（温黒）に、左に動かすと寒色系の色あい（冷黒）になります。

重 要

- 選んだ［用紙の種類］によっては、［冷黒］［温黒］を設定できない場合があります。

参 考

- ［プリンターの設定］で、モノクロ印刷対応のプリンターを選んだときにのみ表示されます。

[日付印刷設定]

[日付を印刷する]

チェックマークを付けると、画像に日付を入れて印刷できます。

[文字の向き]

日付の向きを選べます。

[印刷位置]

日付を印刷する位置を選べます。

画像を回転しても日付の印刷位置は変わりません。

[文字の大きさ]

日付の文字の大きさを選べます。

[文字の色]

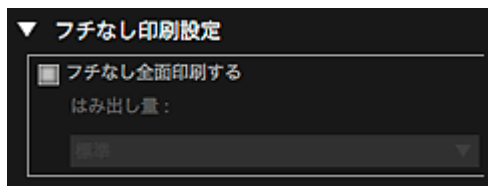
日付の文字の色を設定できます。

 （色の設定）

［カラー］ダイアログが表示されます。設定したい色を選んでください。

参考

- 日付は、Exif データとして記録されている画像の撮影日です。Exif データがない場合には画像ファイルの更新日時が印刷されます。

[フチなし印刷設定]

[フチなし全面印刷する]

チェックマークを付けると、画像を用紙全体にフチなしで印刷できます。

参考

- 印刷プレビューエリアの［フチなし］で設定することもできます。

[はみ出し量]

はみ出し量を［なし］、［小］、［中］、［大］、［標準］の中から選べます。

［大］のとき

［中］のとき

［小］のとき

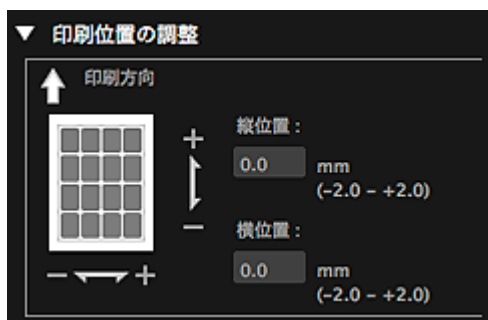
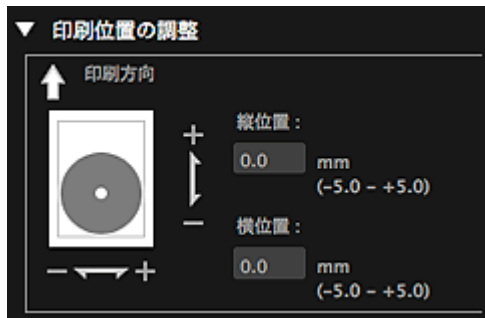
実線は用紙サイズを、透過部分ははみ出し量を表しています。

重要

- ［はみ出し量］を［大］に設定した場合は、用紙の裏面が汚れることがあります。
- ［はみ出し量］を［小］や［なし］に設定した場合は、用紙のサイズによっては余白ができることがあります。

[印刷位置の調整]

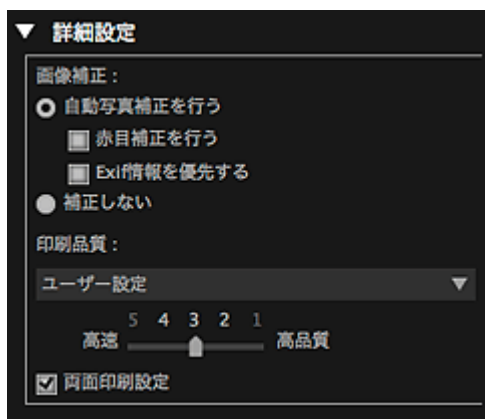
シールやディスクレーベルを印刷する場合に画像がずれて印刷されるときは、印刷位置を調整できます。印刷位置は、以下の範囲内で 0.1 mm／0.01 inch 刻みで調整できます。

［シール］の場合：-2.0 mm（-0.08 inch）から+2.0 mm（+0.08 inch）

［ディスクレーベル］の場合：-5.0 mm（-0.2 inch）から+5.0 mm（+0.2 inch）

[縦位置]

縦方向の印刷位置を調整できます。
プラスの値にすると上側へ、マイナスの値にすると下側へずらせます。

[横位置]

横方向の印刷位置を調整できます。
プラスの値にすると左側へ、マイナスの値にすると右側へずらせます。

[詳細設定]

[画像補正]

自動で写真を補正したいときは［自動写真補正を行う］を選び、補正したくないときは［補正しない］を選んでください。［自動写真補正を行う］を選んだときは、以下の項目を設定できます。

[赤目補正を行う]

チェックマークを付けると、フラッシュによって赤く写ってしまった目が補正されます。

[Exif 情報を優先する]

チェックマークを付けると、画像撮影時の設定を優先して補正されます。

重 要

- ［自動写真補正を行う］を選んで文書画像を印刷した場合、色味が変わってしまうことがあります。そのときは、［補正しない］を選んでください。

[印刷品質]

印刷するデータに適した印刷品質を選べます。
［きれい］、［標準］、［速い］、［ユーザー設定］のいずれかを選べます。［ユーザー設定］を選ぶとスライドバーが表示され、5 段階で印刷品質が設定できます。スライドバーを右に動かすほど高品質で、左に動かすほど高速で印刷されます。

[両面印刷設定]

両面印刷対応のプリンターおよび両面印刷対応の用紙を選ぶと表示されます。チェックマークを付けると、両面印刷ができます。

[印刷]

設定した内容で印刷が開始されます。

関連項目

- 写真や文書を印刷しよう
- スライドショーに表示されたおすすめの作品や画像を印刷しよう
- 作品を作って印刷しよう

- プレミアムコンテンツをダウンロードして印刷しよう
- 動画から静止画を切り出して印刷しよう

用紙サイズ一覧

My Image Garden で印刷できる用紙サイズは以下のとおりです。印刷する前に、ご使用の用紙を確認してください。

参考

- 選択できる用紙サイズは、ご使用のプリンターや OS、または国／地域の設定によって異なります。
- PDF ファイルの場合は、ご使用のプリンターで印刷できる用紙サイズがすべて選べます。

用紙サイズ	サイズ
A4	21.0 x 29.7 cm（8.27 x 11.69 inches）
レター	21.59 x 27.94 cm（8.50 x 11.00 inches）
はがき	10.0 x 14.8 cm（3.94 x 5.83 inches）
L 判	8.9 x 12.7 cm（3.50 x 5.00 inches）
2L 判	12.7 x 17.8 cm（5.00 x 7.01 inches）
KG	10.16 x 15.24 cm（4.00 x 6.00 inches）
名刺	5.5 x 9.1 cm（2.17 x 3.58 inches）
US 5x7	12.7 x 17.78 cm（5.00 x 7.00 inches）
カード	5.4 x 8.6 cm（2.13 x 3.39 inches）
六切	20.32 x 25.4 cm（8.00 x 10.00 inches）
四切	25.4 x 30.48 cm（10.00 x 12.00 inches）
半切	35.56 x 43.18 cm（14.00 x 17.00 inches）
A3	29.7 x 42.0 cm（11.69 x 16.54 inches）
A3 ノビ	32.9 x 48.3 cm（12.95 x 19.02 inches）
11x17	27.94 x 43.18 cm（11.00 x 17.00 inches）
フォトシールセット	10.0 x 14.8 cm（3.94 x 5.83 inches）
プチシール	10.0 x 14.8 cm（3.94 x 5.83 inches）
プチシール・フリーカット	10.0 x 14.8 cm（3.94 x 5.83 inches）
12cm ディスク	12.0 x 12.0 cm（4.72 x 4.72 inches）
12cm ディスク(内径小)	12.0 x 12.0 cm（4.72 x 4.72 inches）
CD-R トレイ	13.58 x 25.57 cm（5.34 x 10.07 inches）
CD-R トレイ A	14.3 x 26.27 cm（5.63 x 10.34 inches）
CD-R トレイ B	13.1 x 23.88 cm（5.16 x 9.40 inches）
CD-R トレイ C	13.1 x 23.88 cm（5.16 x 9.40 inches）
CD-R トレイ D	13.1 x 23.88 cm（5.16 x 9.40 inches）
CD-R トレイ E	17.2 x 27.5 cm（6.77 x 10.83 inches）
CD-R トレイ F	13.1 x 24.26 cm（5.16 x 9.55 inches）
CD-R トレイ G	13.1 x 25.43 cm（5.16 x 10.01 inches）
ディスクトレイ G	13.1 x 25.43 cm（5.16 x 10.01 inches）
ディスクトレイ H	15.12 x 37.9 cm（5.95 x 14.92 inches）
ディスクトレイ J	13.0 x 22.48 cm（5.12 x 8.85 inches）

ディスクトレイ K	15.12 x 32.0 cm（5.95 x 12.60 inches）
アート A4 (余白 35mm)	21.0 x 29.7 cm（8.27 x 11.69 inches）
アート レター (余白 35mm)	21.59 x 27.94 cm（8.50 x 11.00 inches）
アート A3 (余白 35mm)	29.7 x 42.0 cm（11.69 x 16.54 inches）
アート A3 ノビ (余白 35mm)	32.9 x 48.3 cm（12.95 x 19.02 inches）
ファインアート A4	21.0 x 29.7 cm（8.27 x 11.69 inches）
ファインアート レター	21.59 x 27.94 cm（8.50 x 11.00 inches）
ファインアート A3	29.7 x 42.0 cm（11.69 x 16.54 inches）
ファインアート A3 ノビ	32.9 x 48.3 cm（12.95 x 19.02 inches）
A4 (アート紙 余白 35mm)	21.0 x 29.7 cm（8.27 x 11.69 inches）
レター (アート紙 余白 35mm)	21.59 x 27.94 cm（8.50 x 11.00 inches）
A3 (アート紙 余白 35mm)	29.7 x 42.0 cm（11.69 x 16.54 inches）
A3 ノビ (アート紙 余白 35mm)	32.9 x 48.3 cm（12.95 x 19.02 inches）
A4 (アート紙 余白 30mm)	21.0 x 29.7 cm（8.27 x 11.69 inches）
レター (アート紙 余白 30mm)	21.59 x 27.94 cm（8.50 x 11.00 inches）
A3 (アート紙 余白 30mm)	29.7 x 42.0 cm（11.69 x 16.54 inches）
A3 ノビ (アート紙 余白 30mm)	32.9 x 48.3 cm（12.95 x 19.02 inches）

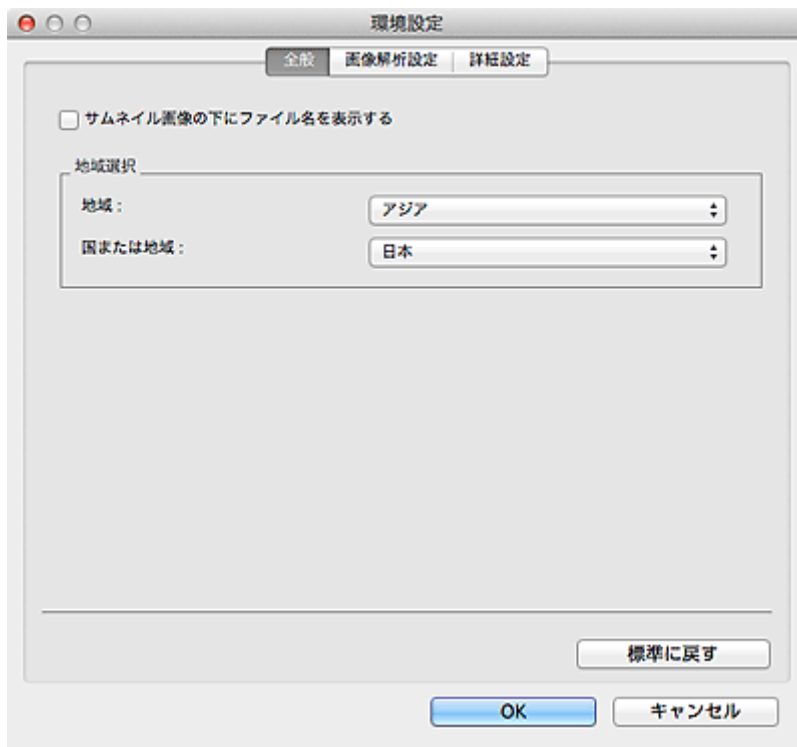
[環境設定] ダイアログ

My Image Garden の使用環境と画像解析機能の詳細、ファイルの保存先や使用するアプリケーションなどを設定できます。

My Image Garden の［My Image Garden］メニューで［環境設定...］を選ぶと、［環境設定］ダイアログが表示されます。

➡ ［全般］シート
➡ ［画像解析設定］シート
➡ ［詳細設定］シート

[全般] シート

表示や地域に関する設定ができます。

[サムネイル画像の下にファイル名を表示する]

チェックマークを付けると、［カレンダー］ビューの［日付表示］や、［イベント］ビュー、フォルダービューのサムネイル表示のとき、サムネイルの下にファイル名が表示されます。

[地域選択]

[地域]

お住まいの地域を選べます。

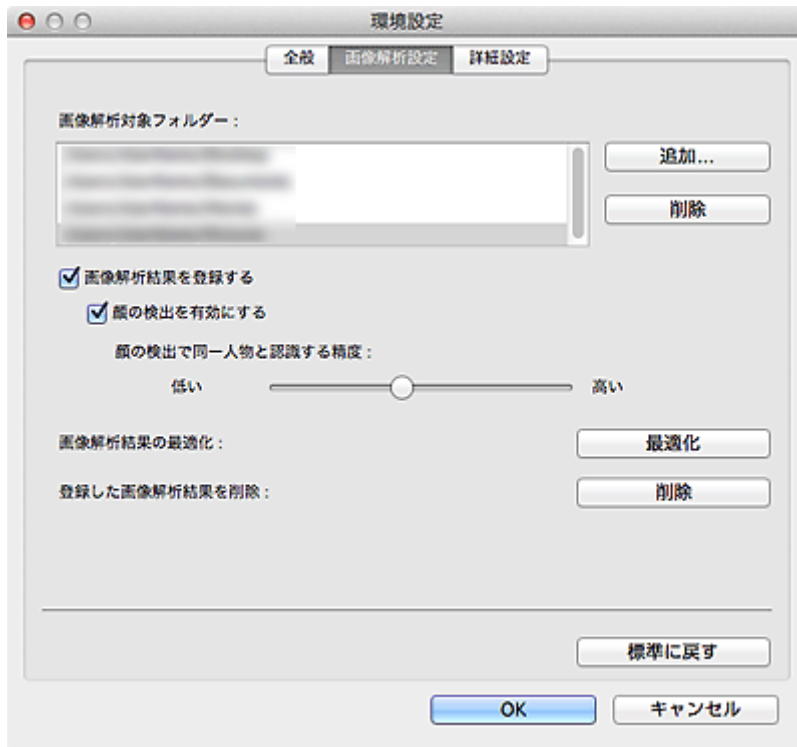
[国または地域]

お住まいの国また地域を選べます。選べる項目は、［地域］の設定によって異なります。

[標準に戻す]

［サムネイル画像の下にファイル名を表示する］が初期設定に戻ります。

[画像解析設定] シート

画像解析対象のフォルダーや画像解析時の顔の検出精度などを設定できます。

[画像解析対象フォルダー]

画像解析の対象になっているフォルダーが表示されます。ここに登録されているフォルダー内の画像のみ、[カレンダー] ビューまたは [未登録人物] ／ [人物] ビューに表示されたり、Image Display に表示されるおすすめの作品内に利用されたりします。
画像解析対象にフォルダーを追加したいときは [追加...] をクリックし、フォルダーを指定してください。フォルダーを画像解析対象から外したい場合は、フォルダーを選んで [削除] をクリックしてください。

重 要

- フォルダーを画像解析対象から外すと、そのフォルダーに保存されている画像に設定したお気に入り度や、登録した人物やイベントの情報が失われることがあります。

参 考

- [画像解析結果を登録する]、[顔の検出を有効にする] にチェックマークを付けていて、[画像解析対象フォルダー] に人物の情報が未登録の画像がある場合に My Image Garden を起動すると、画像解析が行われます。
- 画像解析が終了した画像は、作品内の最適な位置に自動で配置させることができます。詳しい設定方法については、「自動的に写真を並べる」をご覧ください。

[画像解析結果を登録する]

チェックマークを付けると、画像解析の結果が保存されます。

[顔の検出を有効にする]

チェックマークを付けると、画像から顔の部分が検出されます。[顔の検出で同一人物と認識する精度] の設定に従い、同一人物と認識された画像が、[未登録人物] ビューでグループ化されます。

[顔の検出で同一人物と認識する精度]

スライドバーを動かして同一人物と認識する精度を設定できます。
スライドバーを左に動かすと、同じ人物と認識される画像の範囲が広くなる分、精度が低くなります。スライドバーを右に動かすと、同じ人物と認識される画像の範囲が狭くなる分、精度が高くなります。

[画像解析結果の最適化]

[最適化] をクリックすると、保存されている画像解析結果が更新されます。

[登録した画像解析結果を削除]

[削除] をクリックすると、画像解析結果が削除されます。
画像解析結果を削除すると、次に画像解析が行われるまで、[未登録人物] ビューに画像が表示されなくなります。

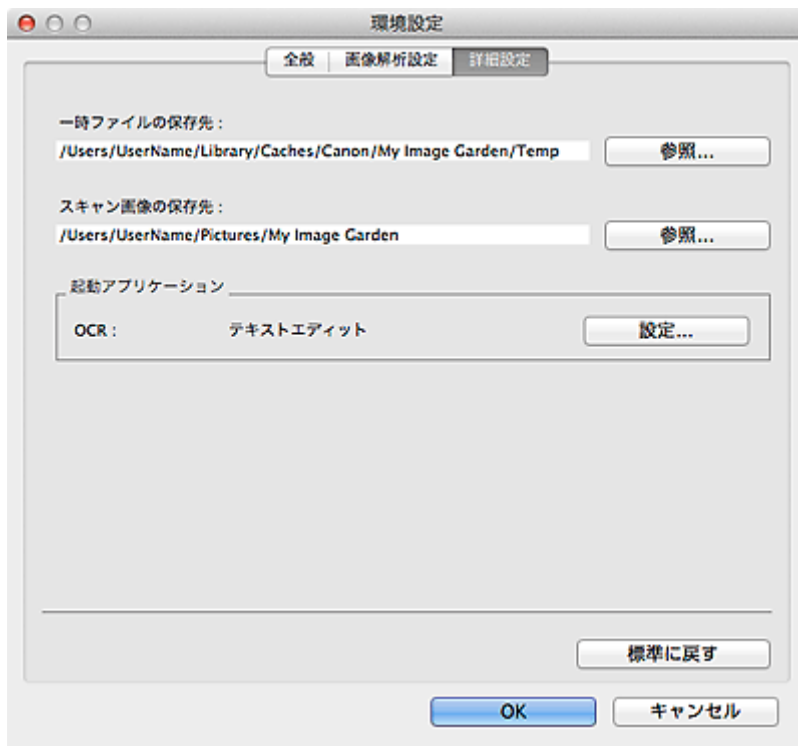
重 要

- 画像解析結果を削除すると、[人物] ビューに登録した人物の情報もすべて削除されます。

[標準に戻す]

すべての項目を初期設定に戻せます。

[詳細設定] シート

ファイルの保存先と画像から文字列を抜き出すときの詳細を設定できます。

[一時ファイルの保存先]

My Image Garden が起動中に作成される一時ファイルの保存先フォルダーを設定できます。変更したい場合は、[参照...] をクリックし、保存先フォルダーを指定してください。

[スキャン画像の保存先]

スキャンした画像の保存先フォルダーを設定できます。変更したい場合は、[参照...] をクリックし、保存先フォルダーを指定してください。
初期設定では、[ピクチャ] フォルダーの中の [My Image Garden] フォルダーに保存されます。

[起動アプリケーション]

[OCR]

Mac OS に付属のテキストエディットが表示されます。
[設定...] をクリックすると、[テキスト変更設定] ダイアログが表示され、画像から文字列を抜き出すときの詳細を設定できます。

テキスト変更設定

文書の言語：　日本語

複数のテキスト変更結果を一つにまとめる

OK　キャンセル

[文書の言語]

画像内の文字列を認識させるための言語を選べます。

[複数のテキスト変更結果を一つにまとめる]

チェックマークを付けると、複数の画像から文字列を抜き出すときに、抜き出した結果を 1 つのファイルにまとめて保存できます。

重 要

- 11 枚以上の画像からまとめて文字列を抜き出すときは、必ずチェックマークを付けてください。

[標準に戻す]

すべての項目を初期設定に戻せます。

参考

- 画像から文字列を抜き出す方法については、「画像から文字を抜きだそう（OCR 機能）」をご覧ください。

困ったときには

My Image Garden の設定を変更したい

My Image Garden の設定は、［環境設定］ダイアログで変更できます。

➡ ［環境設定］ダイアログ

画像が表示されない

インストール直後は画像解析が実施されます。そのため、画像解析が終わるまで［カレンダー］ビューや［未登録人物］ビューに画像が表示されないことがあります。

参考

- 画像解析中は、グローバルメニューの［未登録人物］が、［人物を確認中...］と表示されます。

［カレンダー］ビューや［未登録人物］／［人物］ビューに画像を表示したり、おすすめの作品機能を利用したりするには、画像が保存されているフォルダーが画像解析の対象になっている必要があります。画像が保存されているフォルダーが画像解析の対象になっていることを、［環境設定］ダイアログの［画像解析設定］シートで確認してください。

➡ ［画像解析設定］シート

画像解析（顔認識）が上手くいかない

［環境設定］ダイアログの［画像解析設定］シートで、顔の検出精度などを調整してください。

➡ ［画像解析設定］シート

スキャンがうまくできない

詳しくは、オンラインマニュアルのホームからお使いの機種の「スキャンに関するトラブル」を参照してください。

プレミアムコンテンツが利用できない

詳しくは、「プレミアムコンテンツが利用できない」を参照してください。

プレミアムコンテンツが利用できない

クリエイティブパーク プレミアムのプレミアムコンテンツが印刷できない

チェック 1 My Image Garden はインストールされていますか

My Image Garden がインストールされていないと、プレミアムコンテンツを印刷することはできません。My Image Garden をインストールしてから、プレミアムコンテンツを印刷してください。

チェック 2 プレミアムコンテンツをダウンロードしましたか

プレミアムコンテンツをダウンロードしてから、再度印刷を行ってください。プレミアムコンテンツの使用期限が過ぎている場合は、プレミアムコンテンツは表示されません。

ダウンロードしたプレミアムコンテンツの使用期限については、「[入手したプレミアムコンテンツ］ビュー」をご覧ください。

チェック 3 ご使用のプリンターでは印刷できない用紙サイズのプレミアムコンテンツを印刷しようとしていませんか

ご使用のプリンターで印刷できない用紙サイズのプレミアムコンテンツを印刷しようとすると、パソコンの画面にエラーメッセージが表示されます。エラーメッセージの内容に従い、プレミアムコンテンツの用紙サイズを確認してください。

チェック 4 インクタンク／インクカートリッジは正しく取り付けられていますか

対応プリンターの全色にキヤノン純正インクタンク／インクカートリッジが正しく取り付けられていないと、パソコンの画面にエラーメッセージが表示されます。エラーメッセージの内容に従い、キヤノン純正インクタンク／インクカートリッジの全色が正しく取り付けられていることを確認して、再度プレミアムコンテンツを印刷してください。

チェック 5 ご使用のプリンターが処理中ではありませんか

ご使用のプリンターが処理中だと、パソコンの画面にエラーメッセージが表示されます。エラーメッセージの内容に従い、処理が終了するまでお待ちください。処理が終了したら、再度プレミアムコンテンツを印刷してください。

チェック 6 ご使用のプリンターのプリンタードライバーがインストールされていますか

ご使用のプリンターのプリンタードライバーがインストールされていないと、プレミアムコンテンツを印刷することはできません。ご使用のプリンターのプリンタードライバーをインストールしてから、プレミアムコンテンツを印刷してください。

チェック 7 ご使用のプリンターが Quick Menu で選ばれていますか

Quick Menu からプレミアムコンテンツを表示する場合、ご使用のプリンターが Quick Menu で選ばれていないと、Quick Menu にクリエイティブパーク プレミアムのメニューが表示されません。Quick Menu の （環境設定）をクリックし、環境設定画面の［機種の設定］でご使用のプリンターを選んでから、プレミアムコンテンツを印刷してください。

チェック 8 パソコンとご使用のプリンターが Bluetooth で接続されていませんか

パソコンとご使用のプリンターを Bluetooth で接続している場合、パソコンの画面にエラーメッセージが表示されます。USB 接続またはネットワーク接続に変更して、再度プレミアムコンテンツを印刷してください。

チェック 9 ご使用のプリンターを AirMac と USB 接続して共有プリンターとして使用していませんか

ご使用のプリンターを AirMac と USB 接続して、共有プリンターとして使用している場合、パソコンの画面にエラーメッセージが表示されます。USB 接続またはネットワーク接続に変更して、再度プレミアムコンテンツを印刷してください。

バージョンの確認方法 - My Image Garden -

My Image Garden（マイ・イメージ・ガーデン）のバージョンは、以下の手順で確認できます。

1. **My Image Garden を起動**

2. **［My Image Garden］メニューから［My Image Garden について］を選択**

バージョン情報が表示されます。